

平成30年度  
公共施設の未来を考えよう！  
公共施設に関するアンケート

【調査結果報告書】



湯沢市



---

## 目次

---

### 【1】調査について……………1

1-1 調査目的

1-2 調査表の内容 回答者の属性、質問事項

1-3 調査概要 調査、調査結果

### 【2】集計について

2-1 集計結果 共通項目 問4、6、7、9、12、13、14、15 …… 2～9

2-2 集計結果 湯沢地域 問1～15 …………… 10～37

2-3 集計結果 稲川地域 問1～15 …………… 38～63

2-4 集計結果 雄勝地域 問1～15 …………… 64～89

2-5 集計結果 皆瀬地域 問1～15 …………… 90～115

## 1-1 調査目的

湯沢市では、人口減少や少子高齢化に伴い市民ニーズが変化する中で、過去に整備してきた公共施設等の老朽化が進み、今後どのようにしていくかが大きな課題となっています。

平成29年2月には公共施設等の総合的な管理を推進するため「湯沢市公共施設等総合管理計画」を策定し、現在は、平成31年度末を目途に個々の施設の方向性について具体的に示す「公共施設再編計画」の策定を進めています。

再編計画策定に向けた検討に当たっては、様々な立場や世代、地域の方々からご意見を伺うことが重要と考え、より広く市民の皆様からご意見を伺うために地域別(旧市町村別)にアンケート調査を実施することとしました。

## 1-2 調査表の内容

### 1 回答者の属性

性別／年代／住所

### 2 質問事項

公共施設について

## 1-3 調査概要

### 1 調査

調査方法	郵送による調査依頼及び返信用封筒による調査票回収
調査対象者	平成30年6月1日在住の15歳以上の湯沢市民
調査対象者数	3,200人 湯沢地域 825人 稲川地域 817人 雄勝地域 808人 皆瀬地域 750人
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出し、「湯沢市若者や女性が輝くまちづくり推進条例」により若者の抽出者数を補正
アンケート期間	平成30年8月7日～29日
調査票	A4版 8ページ 設問15問(皆瀬地域のみ14問)

### 2 回答率等

調査回答者数	980人
有効回答者数	977人
無効回答者数	3人 ※全無回答のため
回答率	30.5%

#### 地域別回答人数及び回答率

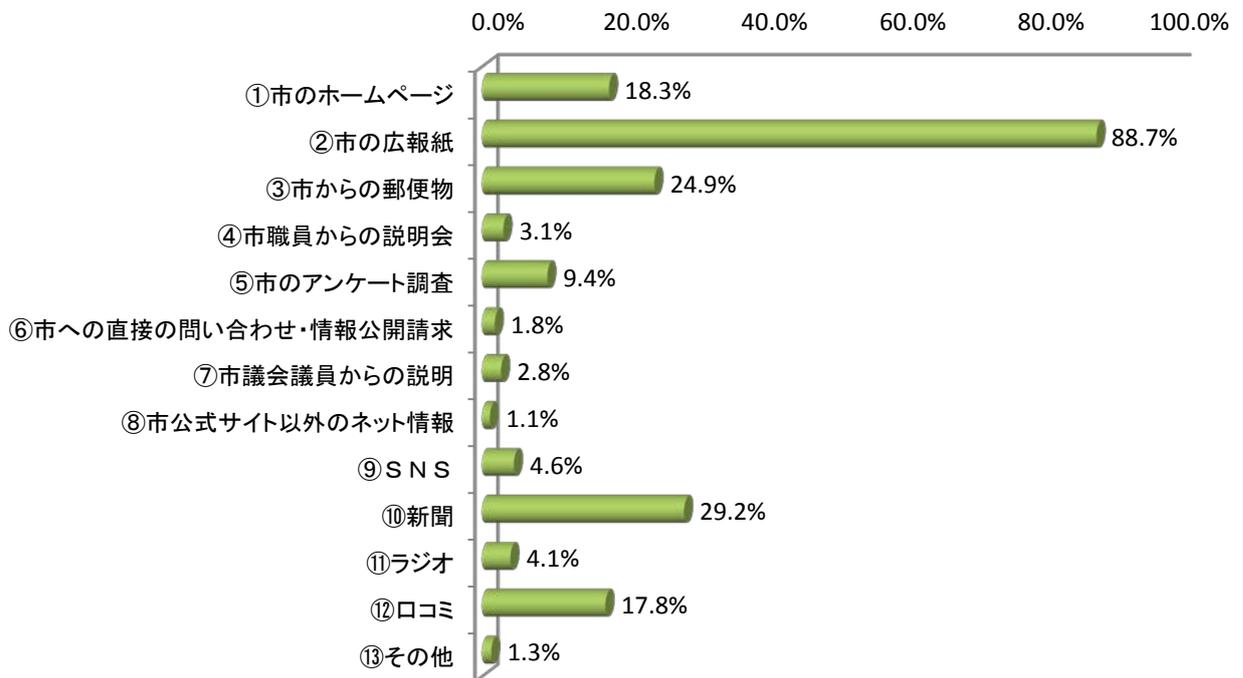
湯沢地域	254人	30.8%	稲川地域	261人	31.9%
雄勝地域	238人	29.5%	皆瀬地域	224人	29.9%

### 3 集計方法

- ・回答比率は、端数処理により、個別に積み上げたパーセントの合計が100%にならない場合や、内訳の合計が表示されている値と一致しない場合があります。
- ・回答比率の分母となる回答者数は「n」として掲載しています。
- ・複数回答の場合は、回答総数を「MA」として掲載しています。

## 2-1 集計結果 共通項目 湯沢市全体(湯沢・稲川・雄勝・皆瀬)

《問4》公共施設の再編を含めて、市政に関する情報を得る方法は、どれが多いですか。  
(3つまで)※皆瀬地域は問3



共通項目

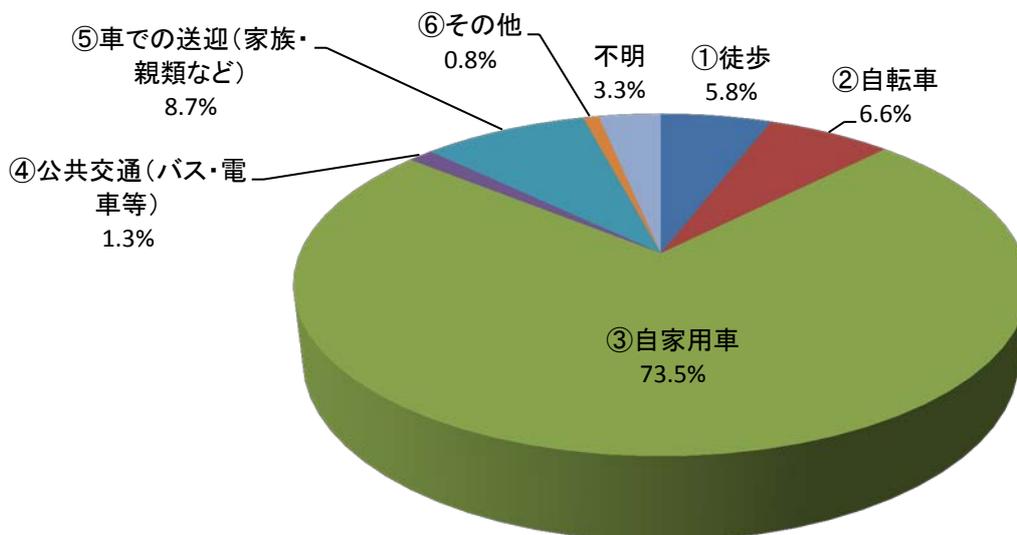
	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
全体	977	2024	179 18.3%	867 88.7%	243 24.9%	30 3.1%	92 9.4%	18 1.8%	27 2.8%	11 1.1%	45 4.6%	285 29.2%	40 4.1%	174 17.8%	13 1.3%
性別															
男性	452	976	23.2%	85.4%	28.5%	5.1%	10.8%	1.8%	4.2%	1.8%	5.1%	29.2%	2.9%	16.6%	1.3%
女性	519	1038	14.3%	91.9%	22.0%	1.3%	8.3%	1.7%	1.3%	0.6%	4.2%	29.3%	5.2%	19.1%	1.3%
性別不明	6	10	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
年代															
15～19歳	41	85	26.8%	63.4%	9.8%	2.4%	7.3%	0.0%	2.4%	2.4%	26.8%	41.5%	7.3%	17.1%	0.0%
20～29歳	94	200	26.6%	81.9%	24.5%	2.1%	5.3%	0.0%	0.0%	3.2%	16.0%	31.9%	2.1%	16.0%	3.2%
30～39歳	140	288	24.3%	85.0%	20.7%	2.9%	6.4%	0.0%	2.1%	0.7%	7.1%	30.7%	7.1%	17.9%	0.7%
40～49歳	144	293	29.2%	90.3%	21.5%	3.5%	7.6%	0.7%	0.0%	0.0%	4.2%	25.0%	4.2%	16.7%	0.7%
50～59歳	183	379	18.6%	91.8%	25.1%	2.2%	9.3%	1.1%	5.5%	1.1%	1.1%	27.3%	6.0%	15.8%	2.2%
60～69歳	215	449	9.8%	92.6%	31.2%	4.2%	11.2%	3.7%	3.7%	1.9%	0.5%	27.0%	2.3%	20.0%	0.9%
70歳以上	152	325	7.9%	94.7%	28.3%	3.3%	15.1%	4.6%	3.3%	0.0%	0.0%	32.9%	2.0%	20.4%	1.3%
不明	8	5	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
地域															
湯沢地域	254	529	21.3%	90.2%	23.2%	3.9%	9.4%	2.0%	1.6%	1.2%	3.9%	28.0%	5.5%	16.9%	1.2%
稲川地域	261	511	18.0%	90.0%	27.6%	1.9%	7.7%	1.1%	3.8%	0.0%	3.8%	24.9%	3.1%	12.6%	1.1%
雄勝地域	238	497	16.8%	87.0%	27.3%	1.7%	10.1%	1.7%	0.4%	1.7%	5.5%	29.8%	4.6%	21.0%	1.3%
皆瀬地域	224	487	17.0%	87.5%	21.0%	4.9%	10.7%	2.7%	5.4%	1.8%	5.4%	34.8%	3.1%	21.4%	1.8%

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

## POINT

②の「市の広報紙」が88.7%と最も高く、次いで⑩の「新聞」29.2%、③の「市からの郵便物」が24.9%と高い。湯沢市関連の知らせからの取得が多い。

《問6》よく利用する公共施設への主な交通手段は何ですか。※皆瀬地域は問5



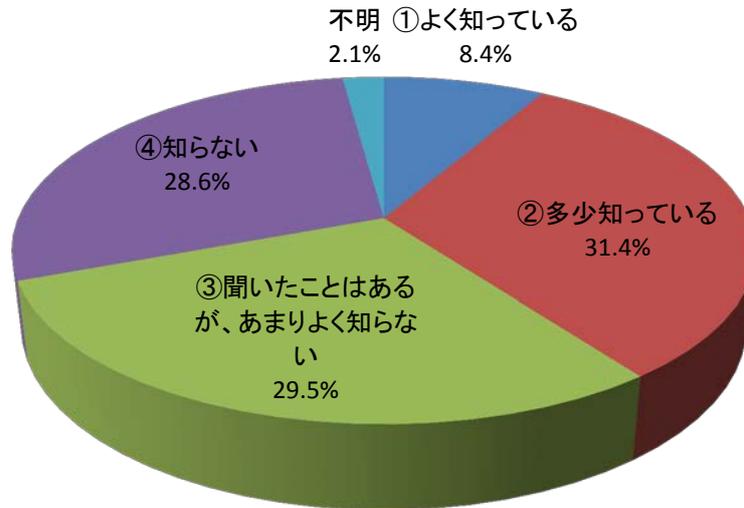
		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		977	5.8%	6.6%	73.5%	1.3%	8.7%	0.8%	3.3%
性別	男性	452	5.8%	6.2%	78.5%	1.3%	5.1%	0.7%	2.4%
	女性	519	5.8%	6.9%	69.2%	1.2%	11.9%	1.0%	4.0%
	性別不明	6	16.7%	0.0%	66.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	41	12.2%	31.7%	19.5%	4.9%	31.7%	0.0%	0.0%
	20～29歳	94	9.6%	4.3%	66.0%	1.1%	17.0%	0.0%	2.1%
	30～39歳	140	3.6%	2.1%	87.9%	0.0%	3.6%	2.1%	0.7%
	40～49歳	144	5.6%	3.5%	87.5%	0.0%	1.4%	0.0%	2.1%
	50～59歳	183	2.2%	2.7%	90.2%	1.1%	2.2%	0.0%	1.6%
	60～69歳	215	6.5%	7.0%	70.7%	1.4%	7.4%	0.9%	6.0%
	70歳以上	152	7.2%	12.5%	53.3%	2.6%	17.1%	2.0%	5.3%
	不明	8	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	37.5%	0.0%	25.0%
地域	湯沢地域	254	6.3%	12.2%	70.5%	0.8%	7.5%	0.8%	2.0%
	稲川地域	261	7.7%	4.2%	73.9%	1.1%	7.3%	0.4%	5.4%
	雄勝地域	238	7.1%	7.1%	69.3%	0.8%	10.5%	1.7%	3.4%
	皆瀬地域	224	2.7%	2.2%	81.3%	2.7%	9.8%	0.4%	0.9%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

③の「自家用車」が73.5%と圧倒的に高い。どの年代でも高い割合となっているが、15～19歳が19.5%と最も低い。

《問7》市が公共施設の再編に取り組んでいることをあなたはご存知ですか。  
※皆瀬地域は問6



共通項目

		n	①	②	③	④	不明
全体		977	8.4%	31.4%	29.5%	28.6%	2.1%
性別	男性	452	11.5%	29.9%	26.1%	31.2%	1.3%
	女性	519	5.8%	32.4%	32.8%	26.2%	2.9%
	性別不明	6	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%
年代	15～19歳	41	4.9%	19.5%	43.9%	31.7%	0.0%
	20～29歳	94	5.3%	11.7%	29.8%	52.1%	1.1%
	30～39歳	140	8.6%	27.1%	28.6%	35.7%	0.0%
	40～49歳	144	6.9%	32.6%	23.6%	34.0%	2.8%
	50～59歳	183	8.2%	33.3%	30.1%	27.3%	1.1%
	60～69歳	215	7.9%	37.2%	34.4%	18.1%	2.3%
	70歳以上	152	13.8%	39.5%	25.0%	17.1%	4.6%
	年齢不明	8	0.0%	25.0%	12.5%	37.5%	25.0%
地域	湯沢地域	254	8.3%	28.3%	32.7%	29.1%	1.6%
	稲川地域	261	8.4%	27.2%	27.6%	32.6%	4.2%
	雄勝地域	238	9.2%	32.8%	26.5%	30.3%	1.3%
	皆瀬地域	224	6.3%	17.0%	26.8%	48.7%	1.3%

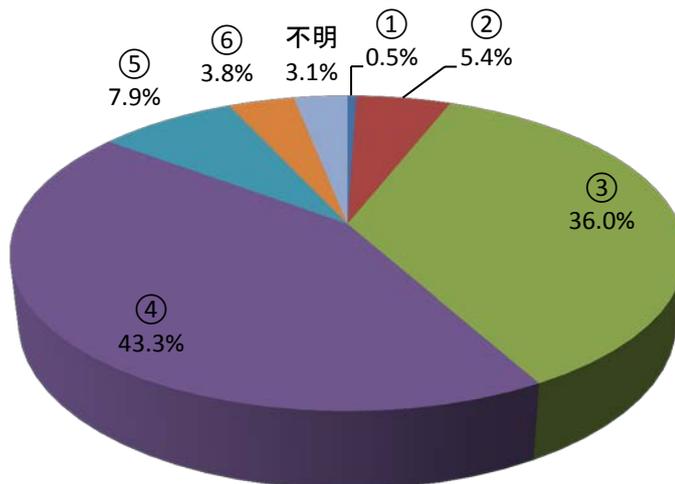
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合には参考値

## POINT

②の「多少知っている」が31.4%と最も高い。次いで③の「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が29.5%、④の「知らない」が28.6%と続く。①と②の知っているは、約4割となっている。

《問9》今後、少子高齢化が進展し、人口と税収の減少が見込まれる中、すべての公共施設をこれまで同様に維持していくことは、非常に厳しい状況です。主な公共施設の管理運営費等を見たうえで、今後どのようにしていくことが望ましいと考えますか。※皆瀬地域は問8

- ① 公共施設の量はまだ不足しているため、借金をしてでも施設を増やすべき
- ② 今ある公共施設はすべて必要なので、他の行政サービスを廃止・縮小してでも、現状の施設を維持すべき
- ③ 公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき
- ④ 必要性の低い公共施設については、積極的に複合化(異なる機能をもつ施設を一つの建物にまとめること)や集約化(同じ機能をもつ施設を一つに統合すること)などを進めるべき
- ⑤ 近隣市町村や国・県、民間企業と連携を進めながら、公共施設の量を減らしていくべき
- ⑥ その他



		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		977	5 0.5%	53 5.4%	352 36.0%	423 43.3%	77 7.9%	37 3.8%	30 3.1%
性別	男性	452	0.7%	5.8%	32.3%	45.4%	9.3%	4.0%	2.7%
	女性	519	0.4%	5.0%	39.3%	41.6%	6.6%	3.3%	3.9%
	性別不明	6	0.0%	16.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	16.7%
年代	15～19歳	41	0.0%	9.8%	34.1%	51.2%	0.0%	4.9%	0.0%
	20～29歳	94	1.1%	6.4%	37.2%	41.5%	6.4%	3.2%	4.3%
	30～39歳	140	0.7%	4.3%	42.9%	41.4%	5.0%	5.0%	0.7%
	40～49歳	144	0.0%	3.5%	27.8%	53.5%	6.3%	4.2%	4.9%
	50～59歳	183	0.5%	4.9%	37.2%	43.2%	9.3%	3.3%	1.6%
	60～69歳	215	0.0%	4.2%	37.7%	40.9%	11.6%	3.3%	2.3%
	70歳以上	152	1.3%	8.6%	33.6%	40.1%	7.2%	3.9%	5.3%
	年齢不明	8	0.0%	12.5%	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	37.5%
地域	湯沢地域	254	0.4%	6.3%	30.7%	47.2%	10.2%	3.1%	2.0%
	稲川地域	261	0.8%	1.9%	40.2%	42.9%	7.7%	3.1%	3.4%
	雄勝地域	238	0.0%	5.5%	39.9%	42.4%	6.7%	2.9%	2.5%
	皆瀬地域	224	0.9%	8.5%	33.0%	40.2%	6.7%	6.3%	4.5%

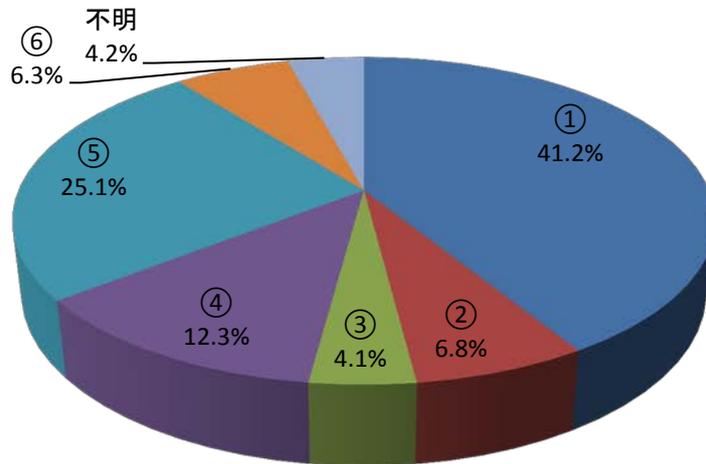
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

- ④の「必要性の低い公共施設については、積極的に複合化や集約化などを進めるべき」が43.3%と最も高い。次いで③の「公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき」が36.0%と続く。
- ③の見直しや④の複合化・集約化の意見が全体の約8割を占める。

《問12》公共施設が減ることになった場合、どのようなことに不安を感じますか。  
※皆瀬地域は問11

- ① 距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保  
② 混雑による利用したい時間帯の利用の制限  
③ 駐車場の十分な確保  
④ 複合化など様々な機能が入ることにより使いにくくなる(分かりにくい)  
⑤ 不安はない  
⑥ その他



		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		977	403 41.2%	66 6.8%	40 4.1%	120 12.3%	245 25.1%	62 6.3%	41 4.2%
性別	男性	452	38.3%	6.9%	3.3%	10.4%	29.9%	7.1%	4.2%
	女性	519	43.5%	6.6%	4.8%	13.9%	21.2%	5.8%	4.2%
	性別不明	6	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	41	51.2%	9.8%	0.0%	9.8%	26.8%	0.0%	2.4%
	20～29歳	94	46.8%	7.4%	7.4%	12.8%	18.1%	6.4%	1.1%
	30～39歳	140	40.0%	7.9%	5.7%	10.7%	26.4%	7.9%	1.4%
	40～49歳	144	29.2%	6.3%	3.5%	13.9%	32.6%	11.1%	3.5%
	50～59歳	183	41.5%	6.6%	3.8%	12.0%	25.7%	7.1%	3.3%
	60～69歳	215	41.4%	5.6%	4.7%	13.0%	26.0%	4.7%	4.7%
	70歳以上	152	46.7%	6.6%	2.0%	11.8%	19.7%	3.9%	9.2%
	年齢不明	8	50.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%
地域	湯沢地域	254	32.3%	7.5%	6.3%	15.0%	29.1%	3.1%	6.7%
	稲川地域	261	38.7%	7.3%	4.6%	11.1%	31.0%	5.0%	2.3%
	雄勝地域	238	45.4%	5.9%	2.9%	10.9%	24.4%	8.0%	2.5%
	皆瀬地域	224	50.0%	6.3%	2.2%	12.1%	14.3%	9.8%	5.4%

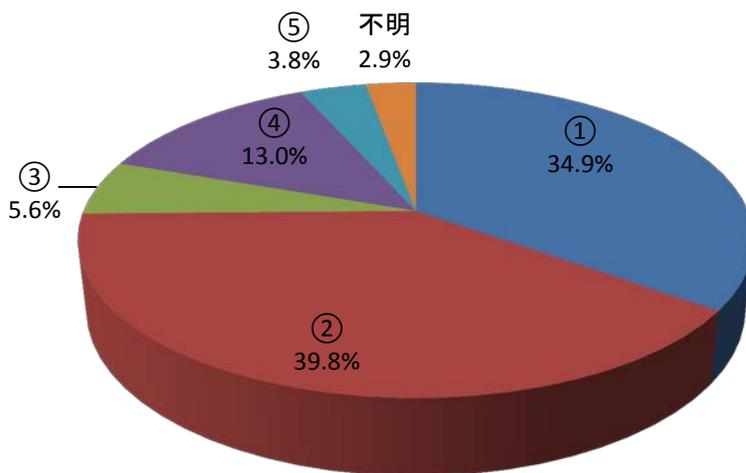
※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

## POINT

①の「距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保」が41.2%と最も高い。一方、⑤の「不安はない」が25.1%と4人に1人が不安を感じていない。

《問13》施設にかかる維持費用を削減する方法として「複合化」がありますが、今後、このような方法をうまく活用して施設の量を減らしていくという考え方についてどう考えますか。※皆瀬地域は問12

- ① 利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである
- ② 経費削減のためにはやむを得ない
- ③ 各地域に身近な施設を配置する必要があるので複合化は避けるべきだ
- ④ わからない
- ⑤ その他



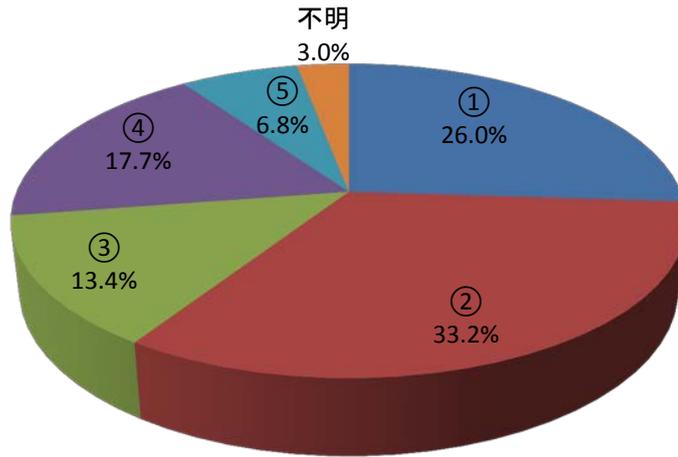
		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		977	34.9%	39.8%	5.6%	13.0%	3.8%	2.9%
性別	男性	452	37.2%	37.6%	5.3%	12.6%	5.1%	2.2%
	女性	519	33.1%	42.0%	5.8%	12.9%	2.7%	3.5%
	性別不明	6	16.7%	16.7%	16.7%	33.3%	0.0%	16.7%
年代	15～19歳	41	43.9%	31.7%	7.3%	14.6%	0.0%	2.4%
	20～29歳	94	39.4%	41.5%	2.1%	12.8%	4.3%	0.0%
	30～39歳	140	34.3%	40.0%	6.4%	12.9%	5.7%	0.7%
	40～49歳	144	33.3%	36.8%	3.5%	18.1%	6.3%	2.1%
	50～59歳	183	31.1%	43.7%	4.9%	11.5%	5.5%	3.3%
	60～69歳	215	37.2%	39.1%	7.0%	12.1%	1.4%	3.3%
	70歳以上	152	29.6%	36.2%	9.2%	16.4%	2.6%	5.9%
	年齢不明	8	12.5%	37.5%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%
地域	湯沢地域	254	42.1%	38.2%	2.4%	11.4%	3.1%	2.8%
	稲川地域	261	39.1%	39.1%	3.8%	14.6%	1.1%	2.3%
	雄勝地域	238	29.0%	42.0%	6.7%	14.3%	5.9%	2.1%
	皆瀬地域	224	28.1%	40.2%	10.3%	11.6%	5.4%	4.5%

POINT

②の「経費削減のためにはやむを得ない」が39.8%と最も高い。次いで①の「利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである」が34.9%と続く。  
どの年代でも①、②の意見が多い。

《問14》施設の管理運営には、市の直営管理や指定管理者制度（公の施設の管理を市が指定する団体に管理してもらう制度）、民営化など様々な形態がありますが、地域の身近な施設を、地域住民（自治組織など）が自ら管理運営することについてどう考えますか。※皆瀬地域は問13

- ① 地域の実情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである
- ② 経費削減につながるとすればやむを得ない
- ③ 市が直営で管理することが望ましいので避けるべきだ
- ④ わからない
- ⑤ その他



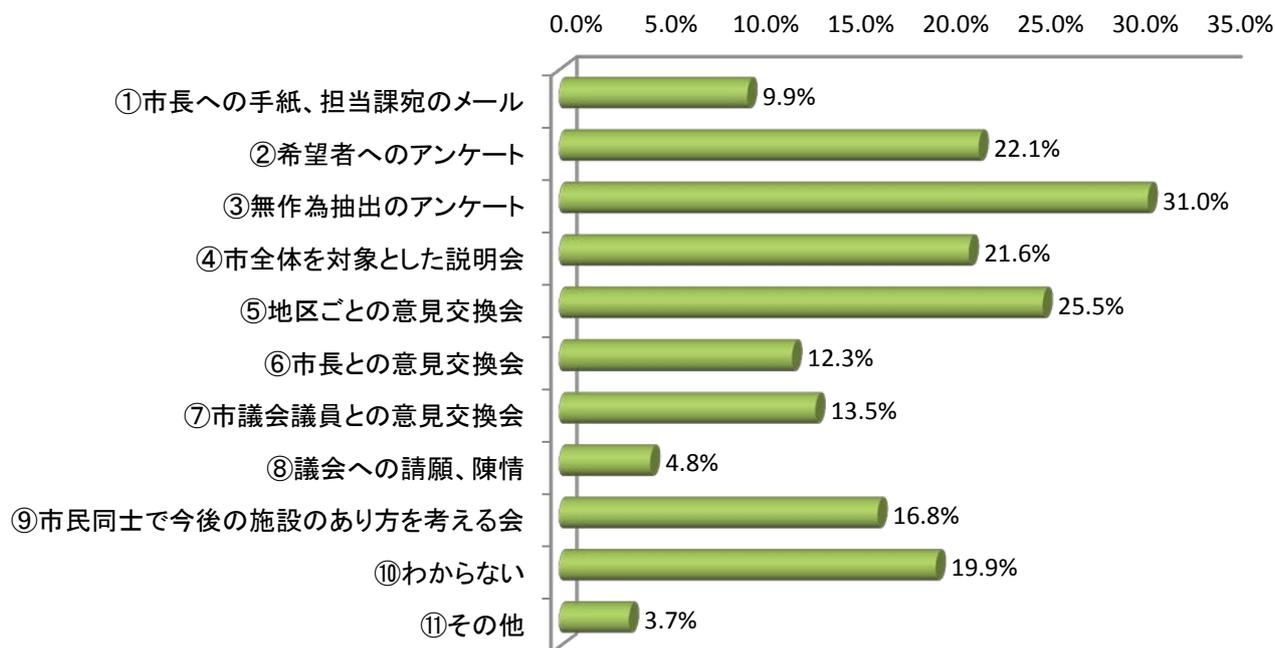
	n	①	②	③	④	⑤	不明
全体	977	254 26.0%	324 33.2%	131 13.4%	173 17.7%	66 6.8%	29 3.0%
性別							
男性	452	25.4%	35.4%	16.4%	14.2%	6.9%	1.8%
女性	519	26.6%	31.4%	10.4%	20.8%	6.7%	4.0%
性別不明	6	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%
年代							
15～19歳	41	31.7%	39.0%	9.8%	14.6%	2.4%	2.4%
20～29歳	94	36.2%	30.9%	12.8%	13.8%	5.3%	1.1%
30～39歳	140	25.0%	31.4%	8.6%	22.9%	11.4%	0.7%
40～49歳	144	26.4%	27.8%	9.7%	21.5%	11.1%	3.5%
50～59歳	183	24.6%	36.6%	13.7%	16.9%	6.6%	1.6%
60～69歳	215	25.1%	34.4%	16.3%	14.4%	6.0%	3.7%
70歳以上	152	22.4%	33.6%	18.4%	18.4%	2.0%	5.3%
年齢不明	8	12.5%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%	25.0%
地域							
湯沢地域	254	29.9%	33.9%	10.6%	17.7%	4.7%	3.1%
稲川地域	261	24.9%	34.9%	11.9%	20.7%	6.1%	1.5%
雄勝地域	238	25.6%	33.6%	15.1%	17.2%	5.9%	2.5%
皆瀬地域	224	23.2%	29.9%	16.5%	14.7%	10.7%	4.9%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記（性別不明・年齢不明以外） ※回答者5人以下の場合参考値

**POINT**

- ②の「経費削減につながるとすればやむを得ない」が33.2%と最も高い。次いで①の「地域の実情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである」が26.0%と続く。
- ①、②の肯定（容認）意見が約6割を占める。

《問15》公共施設の再編を含めて、市政に関する意見を提出したり、議論に参加する場合の方法として、あなたが参加等してみたいものは何ですか。  
(3つまで) ※皆瀬地域は問14



		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
全体		977	1,769	9.9	22.1	31.0	21.6	25.5	12.3	13.5	4.8	16.8	19.9	3.7
性別	男性	452	856	11.1	22.3	29.6	24.8	29.0	12.8	16.2	6.0	16.4	17.9	3.3
	女性	519	900	8.9	22.2	32.4	18.9	22.0	11.6	11.2	3.9	17.0	21.6	4.0
	性別不明	6	13	16.7	0.0	16.7	16.7	66.7	33.3	16.7	0.0	33.3	16.7	0.0
年代	15～19歳	41	72	9.8	26.8	36.6	17.1	12.2	12.2	14.6	7.3	12.2	24.4	2.4
	20～29歳	94	178	18.1	30.9	46.8	13.8	19.1	13.8	16.0	1.1	9.6	12.8	7.4
	30～39歳	140	255	7.9	30.7	35.0	20.7	19.3	12.9	10.7	6.4	12.9	20.0	5.7
	40～49歳	144	250	7.6	24.3	34.7	16.7	20.8	12.5	12.5	3.5	16.0	19.4	5.6
	50～59歳	183	318	10.4	19.1	24.6	27.3	21.9	10.9	16.4	3.8	14.8	21.9	2.7
	60～69歳	215	402	7.0	19.5	31.6	24.2	33.0	13.0	11.6	5.6	20.9	19.1	1.4
	70歳以上	152	284	11.2	13.2	20.4	22.4	36.8	11.8	15.1	5.9	24.3	23.0	2.6
	年齢不明	8	10	37.5	12.5	12.5	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
地域	湯沢地域	254	467	10.6	23.6	37.4	24.0	19.3	14.6	13.4	4.3	16.9	17.7	2.0
	稲川地域	261	450	10.0	16.5	33.3	19.2	26.8	6.5	14.2	4.2	16.5	21.1	4.2
	雄勝地域	238	413	8.4	25.6	26.5	21.4	24.4	11.8	11.8	3.8	14.7	20.2	5.0
	皆瀬地域	224	439	10.7	23.2	25.9	21.9	32.1	17.0	14.7	7.1	19.2	20.5	3.6

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

- ③の「無作為抽出のアンケート」が31.0%と最も高い。次いで⑤の「地区ごとの意見交換会」が25.5%と続く。
- ②、③のアンケートを望む声が多いが、⑤、⑨など対話による市政への参加を望む声も比較的多くなっている。

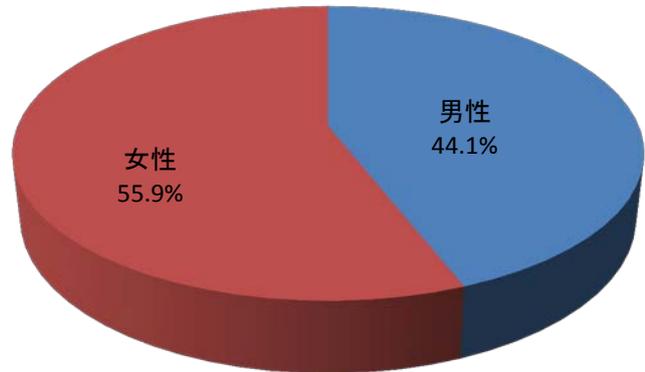


2-2 集計結果 湯沢地域 問1~15、自由意見

《問1》あなたの性別を教えてください。

男性	112
女性	142
計	254

単位:人

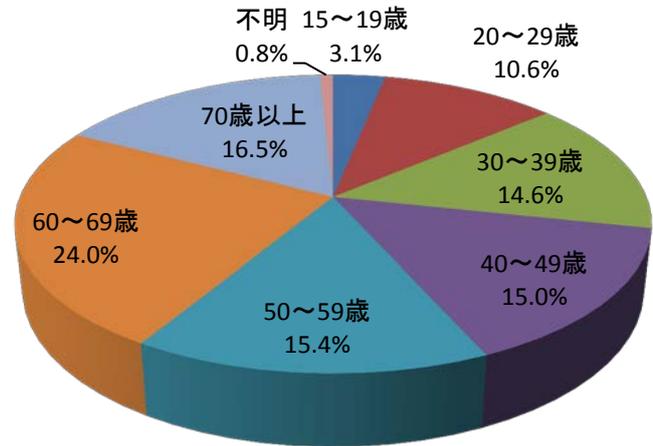


湯沢地域

《問2》あなたの年齢を教えてください。

15~19歳	8
20~29歳	27
30~39歳	37
40~49歳	38
50~59歳	39
60~69歳	61
70歳以上	42
年齢不明	2
計	254

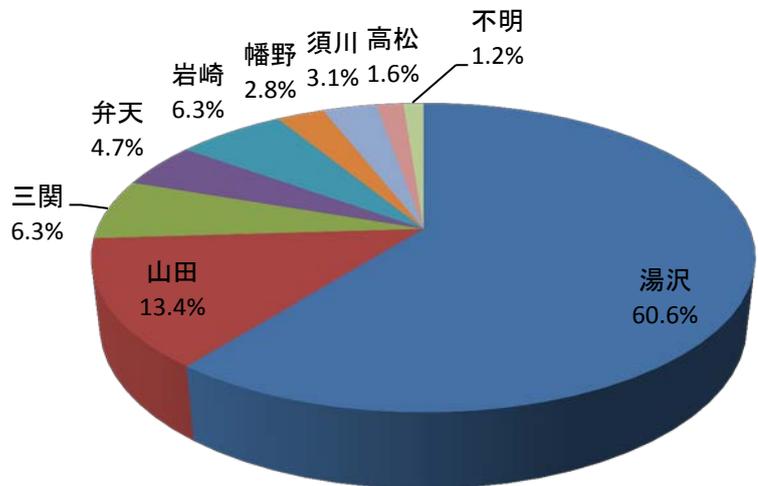
単位:人



《問3》お住まいの地区を教えてください。

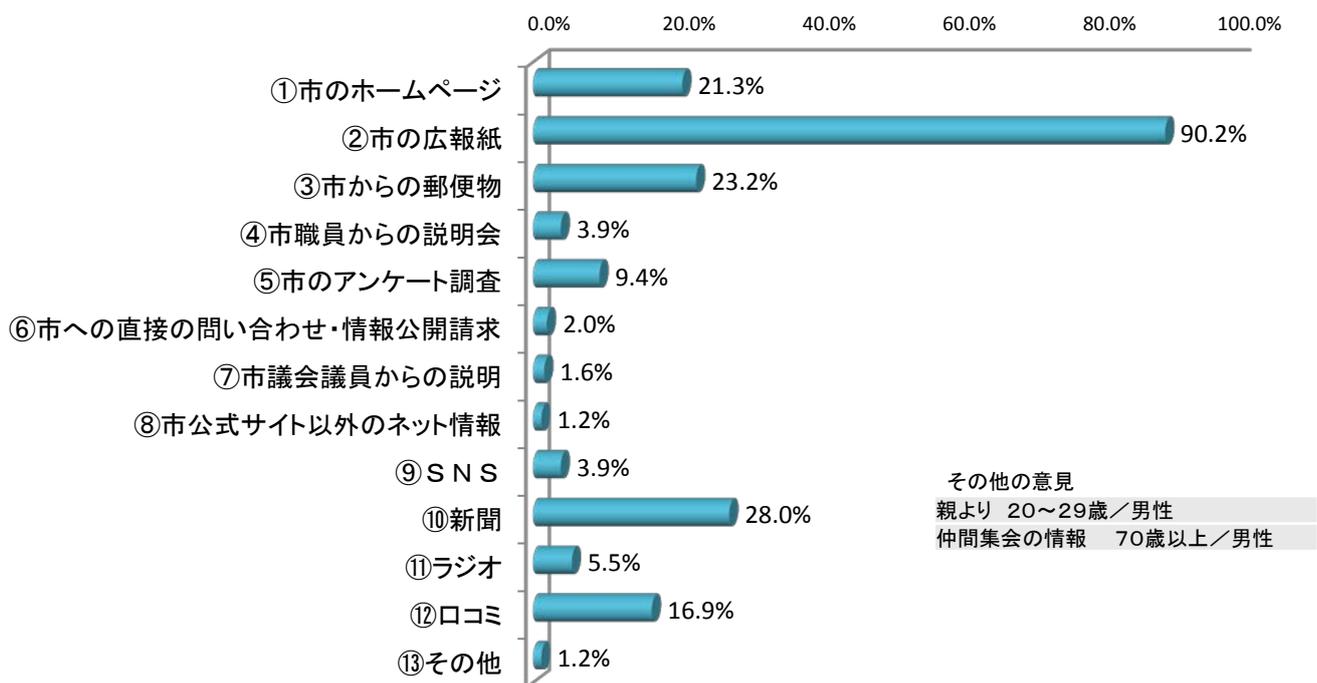
湯沢	154
山田	34
三関	16
弁天	12
岩崎	16
幡野	7
須川	8
高松	4
不明	3
計	254

単位:人



《問4》公共施設の再編を含めて、市政に関する情報を得る方法は、どれが多いですか。(3つまで)

湯沢地域



		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
全体		254	529	54 21.3%	229 90.2%	59 23.2%	10 3.9%	24 9.4%	5 2.0%	4 1.6%	3 1.2%	10 3.9%	71 28.0%	14 5.5%	43 16.9%	3 1.2%
性別	男性	112	243	27.7%	85.7%	23.2%	7.1%	8.9%	2.7%	2.7%	1.8%	4.5%	31.3%	2.7%	17.0%	1.8%
	女性	142	286	16.2%	93.7%	23.2%	1.4%	9.9%	1.4%	0.7%	0.7%	3.5%	25.4%	7.7%	16.9%	0.7%
年代	15～19歳	8	18	37.5%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%
	20～29歳	27	55	22.2%	81.5%	29.6%	7.4%	7.4%	0.0%	0.0%	3.7%	11.1%	25.9%	0.0%	11.1%	3.7%
	30～39歳	37	71	27.0%	86.5%	21.6%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.1%	21.6%	8.1%	16.2%	0.0%
	40～49歳	38	83	31.6%	92.1%	21.1%	2.6%	13.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%	23.7%	13.2%	18.4%	0.0%
	50～59歳	39	77	17.9%	97.4%	15.4%	2.6%	5.1%	0.0%	2.6%	2.6%	0.0%	33.3%	5.1%	12.8%	2.6%
	60～69歳	61	126	14.8%	96.7%	27.9%	3.3%	9.8%	3.3%	3.3%	1.6%	0.0%	26.2%	1.6%	18.0%	0.0%
	70歳以上	42	98	16.7%	90.5%	28.6%	7.1%	21.4%	7.1%	2.4%	0.0%	0.0%	35.7%	0.0%	21.4%	2.4%
	年齢不明	2	1	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

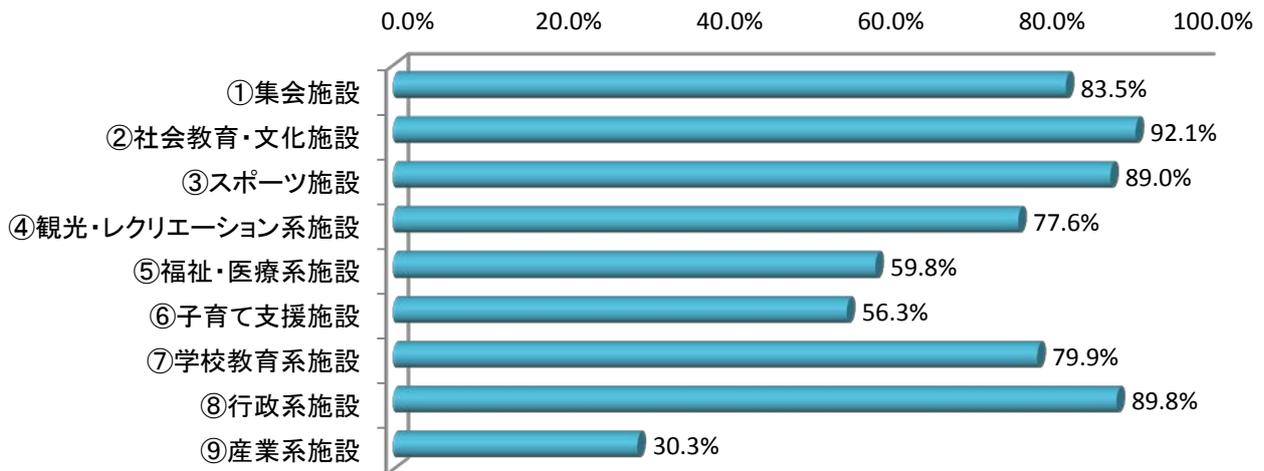
※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

- ②の「市の広報紙」が90.2%と最も高い。
- ⑨の「SNS」や⑩の「ラジオ」は、15～19歳が37.5%と他の年代と比べ、高い割合となっている。

《問5》あなたは、湯沢地域に下記の施設があることを知っていますか。知っている施設がある場合、番号すべてに○をしてください。(1つでも○をした方は5-1、5-2にご回答ください。)

①集会施設	湯沢生涯学習センター、湯沢勤労青少年ホームなど
②社会教育・文化施設	湯沢文化会館、湯沢図書館、雄勝郡会議事堂記念館
③スポーツ施設	総合体育館、体育センター、B&G海洋センターなど
④観光・レクリエーション系施設	観光ダリア園
⑤福祉・医療系施設	老人福祉センターなど
⑥子育て支援施設	放課後児童クラブ
⑦学校教育系施設	小学校、中学校、教育研究所
⑧行政系施設	市役所本庁舎
⑨産業系施設	農業振興センター、循環型農業推進センター



湯沢地域

		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
全体		254	1,672	212	234	226	197	152	143	203	228	77
				<b>83.5%</b>	<b>92.1%</b>	<b>89.0%</b>	<b>77.6%</b>	<b>59.8%</b>	<b>56.3%</b>	<b>79.9%</b>	<b>89.8%</b>	<b>30.3%</b>
性別	男性	112	752	84.8%	92.0%	87.5%	76.8%	58.0%	57.1%	83.0%	89.3%	42.9%
	女性	142	920	82.4%	92.3%	90.1%	78.2%	61.3%	55.6%	77.5%	90.1%	20.4%
年代	15～19歳	8	53	100.0%	100.0%	100.0%	37.5%	62.5%	75.0%	87.5%	87.5%	12.5%
	20～29歳	27	158	59.3%	88.9%	92.6%	55.6%	55.6%	37.0%	81.5%	92.6%	22.2%
	30～39歳	37	240	70.3%	91.9%	89.2%	75.7%	62.2%	64.9%	81.1%	83.8%	29.7%
	40～49歳	38	255	86.8%	92.1%	89.5%	76.3%	52.6%	60.5%	86.8%	89.5%	36.8%
	50～59歳	39	272	92.3%	97.4%	92.3%	82.1%	59.0%	59.0%	94.9%	94.9%	25.6%
	60～69歳	61	431	91.8%	93.4%	91.8%	93.4%	65.6%	60.7%	77.0%	95.1%	37.7%
	70歳以上	42	258	88.1%	88.1%	78.6%	78.6%	61.9%	45.2%	61.9%	83.3%	28.6%
	年齢不明	2	5	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

**POINT**

②の「社会教育・文化施設」が92.1%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

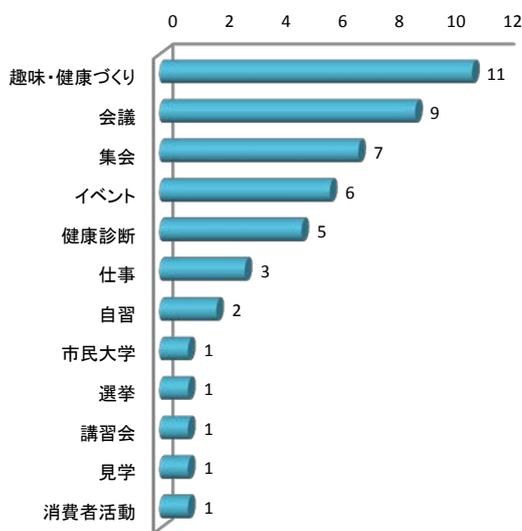
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

《5-1》問5で○をした施設についてお聞きします。過去1年間にどんな利用目的でどの程度利用しましたか？

①集会施設 湯沢生涯学習センター、湯沢勤労青少年ホームなど

		n	A	B	C	D	不整合
全体		212	20 9.4%	35 16.5%	54 25.5%	86 40.6%	17 8.0%
性別	男性	90	6.7%	18.9%	31.1%	43.3%	
	女性	105	13.3%	17.1%	24.8%	44.8%	
年代	15～19歳	7	0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	
	20～29歳	14	7.1%	7.1%	21.4%	64.3%	
	30～39歳	24	12.5%	16.7%	37.5%	33.3%	
	40～49歳	33	0.0%	18.2%	24.2%	57.6%	
	50～59歳	33	0.0%	15.2%	36.4%	48.5%	
	60～69歳	50	14.0%	16.0%	32.0%	38.0%	
	70歳以上	34	26.5%	29.4%	11.8%	32.4%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

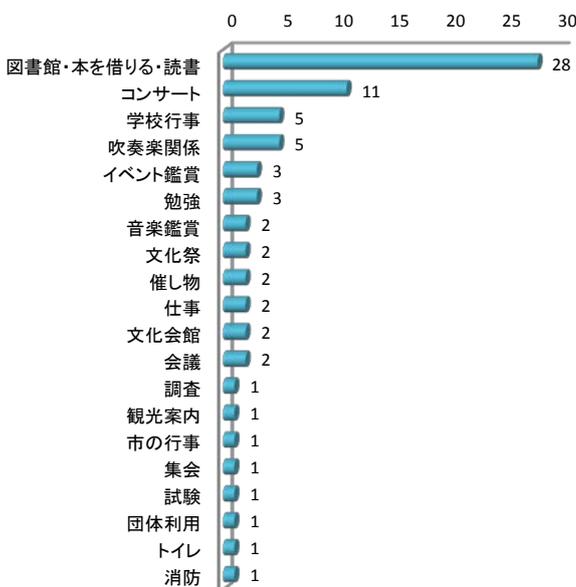
POINT

Dの「1回も利用したことがない」が40.6%と最も高い。年代別に見ると、20～29歳が64.3%で最も高く、40～49歳が57.6%、15～19歳が57.1%で高い。Aの「月に1回以上」やBの「年に数回程度」は、70歳以上の割合が高い。

②社会教育・文化施設 湯沢文化会館、湯沢図書館、雄勝郡会議事堂記念館

		n	A	B	C	D	不整合
全体		234	23 9.8%	70 29.9%	65 27.8%	51 21.8%	25 10.7%
性別	男性	96	10.4%	29.2%	34.4%	26.0%	
	女性	113	11.5%	37.2%	28.3%	23.0%	
年代	15～19歳	7	14.3%	28.6%	57.1%	0.0%	
	20～29歳	23	4.3%	26.1%	52.2%	17.4%	
	30～39歳	28	17.9%	28.6%	35.7%	17.9%	
	40～49歳	36	8.3%	36.1%	22.2%	33.3%	
	50～59歳	35	8.6%	40.0%	20.0%	31.4%	
	60～69歳	53	9.4%	37.7%	32.1%	20.8%	
	70歳以上	26	19.2%	23.1%	26.9%	30.8%	
	年齢不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

POINT

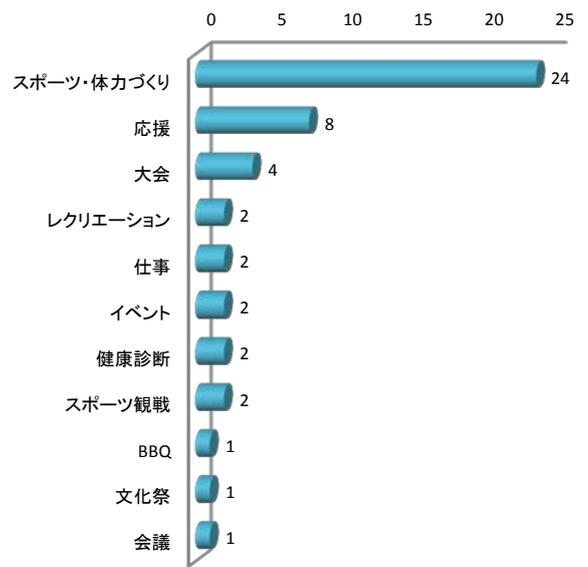
Bの「年に数回程度」が29.9%と最も高く、50～59歳が40.0%で最も高い。Dの「1回も利用したことがない」は21.8%となっており、40～49歳が33.3%で最も高い。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

③スポーツ施設 総合体育館、体育センター、B&G海洋センターなど

		n	A	B	C	D	不整合
全体		226	14 6.2%	44 19.5%	47 20.8%	101 44.7%	20 8.8%
性別	男性	92	5.4%	23.9%	21.7%	48.9%	
	女性	114	7.9%	19.3%	23.7%	49.1%	
年代	15～19歳	7	0.0%	57.1%	42.9%	0.0%	
	20～29歳	22	0.0%	13.6%	40.9%	45.5%	
	30～39歳	31	9.7%	32.3%	29.0%	29.0%	
	40～49歳	35	8.6%	17.1%	20.0%	54.3%	
	50～59歳	33	0.0%	18.2%	21.2%	60.6%	
	60～69歳	50	6.0%	18.0%	16.0%	60.0%	
	70歳以上	27	18.5%	22.2%	11.1%	48.1%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

A・Bに〇をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

POINT

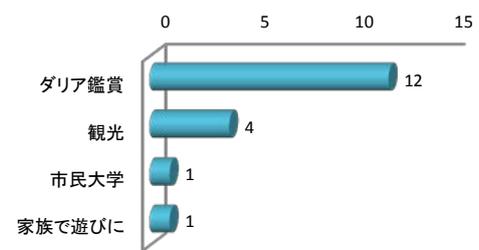
全体では、Dの「1回も利用したことがない」が44.7%と最も高く、年代別に見ると、50～59歳が60.6%、70歳以上が60.0%と高いが、15～19歳は0%となっている。  
 15～19歳は、Bの「年に数回程度」やCの「年に1回程度」の割合が高い。

湯沢地域

④観光・レクリエーション系施設 観光ダリア園

		n	A	B	C	D	不整合
全体		197	2 1.0%	7 3.6%	47 23.9%	116 58.9%	25 12.7%
性別	男性	76	0.0%	3.9%	22.4%	73.7%	
	女性	96	2.1%	4.2%	31.3%	62.5%	
年代	15～19歳	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	20～29歳	16	0.0%	0.0%	37.5%	62.5%	
	30～39歳	25	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	
	40～49歳	29	0.0%	6.9%	17.2%	75.9%	
	50～59歳	29	0.0%	0.0%	31.0%	69.0%	
	60～69歳	47	0.0%	6.4%	25.5%	68.1%	
	70歳以上	24	8.3%	8.3%	20.8%	62.5%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに〇をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

POINT

Dの「1回も利用したことがない」が58.9%と最も高い。  
 年代別に見ると、40～49歳が75.9%で最も高く、50～59歳が69.0%で高い。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

⑤福祉・医療系施設 老人福祉センターなど

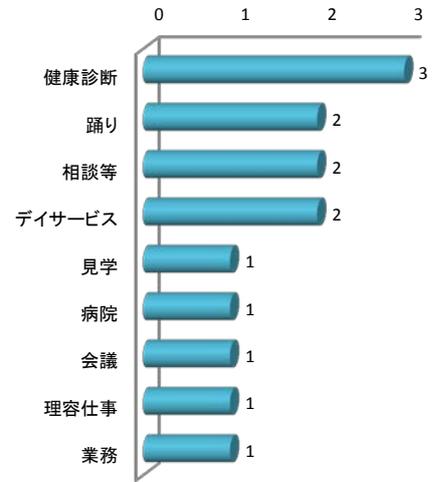
		n	A	B	C	D	不整合
全体		152	8 5.3%	8 5.3%	16 10.5%	114 75.0%	6 3.9%
性別	男性	66	0.0%	7.6%	15.2%	77.3%	
	女性	80	10.0%	3.8%	7.5%	78.8%	
年代	15～19歳	5	0.0%	20.0%	0.0%	80.0%	
	20～29歳	17	5.9%	0.0%	23.5%	70.6%	
	30～39歳	20	5.0%	5.0%	30.0%	60.0%	
	40～49歳	25	0.0%	0.0%	8.0%	92.0%	
	50～59歳	22	4.5%	4.5%	0.0%	90.9%	
	60～69歳	34	2.9%	2.9%	2.9%	91.2%	
	70歳以上	23	17.4%	17.4%	13.0%	52.2%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

POINT

Dの「1回も利用したことがない」が75.0%と最も高い。  
 Aの「月に1回以上」とBの「年に数回程度」は、70歳以上が17.4%で最も高い。

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



湯沢地域

⑥子育て支援施設 放課後児童クラブ

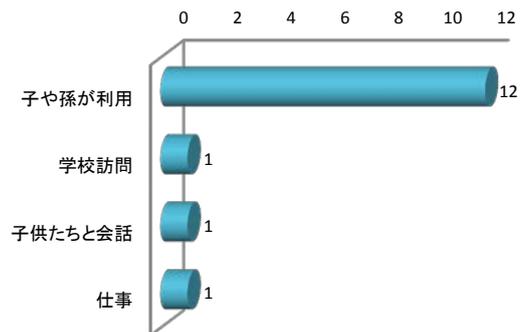
		n	A	B	C	D	不整合
全体		143	15 10.5%	1 0.7%	9 6.3%	115 80.4%	3 2.1%
性別	男性	69	5.8%	1.4%	8.7%	84.1%	
	女性	71	15.5%	0.0%	4.2%	80.3%	
年代	15～19歳	5	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	
	20～29歳	13	7.7%	0.0%	23.1%	69.2%	
	30～39歳	21	42.9%	0.0%	9.5%	47.6%	
	40～49歳	27	3.7%	0.0%	3.7%	92.6%	
	50～59歳	23	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	60～69歳	37	8.1%	0.0%	5.4%	86.5%	
	70歳以上	13	7.7%	7.7%	0.0%	84.6%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

POINT

Dの「1回も利用したことがない」が80.4%と最も高い。  
 利用目的が限られているため、子や孫が利用している場合が多い。

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

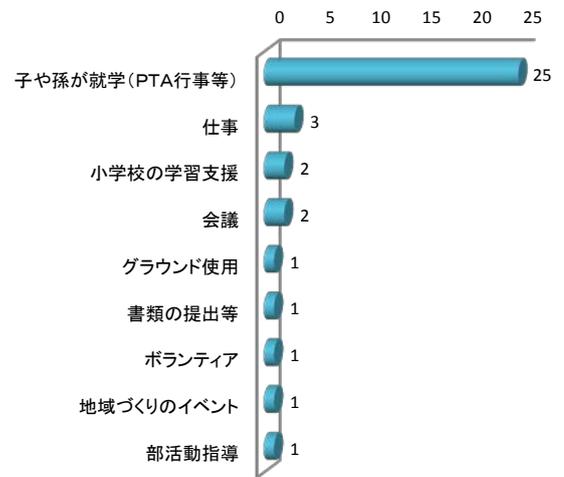
⑦学校教育系施設 小学校、中学校、教育研究所

		n	A	B	C	D	不整合
全体		203	33 16.3%	16 7.9%	20 9.9%	113 55.7%	21 10.3%
性別	男性	88	13.6%	10.2%	13.6%	62.5%	
	女性	94	22.3%	7.4%	8.5%	61.7%	
年代	15～19歳	6	50.0%	16.7%	0.0%	33.3%	
	20～29歳	20	10.0%	5.0%	25.0%	60.0%	
	30～39歳	28	39.3%	0.0%	17.9%	42.9%	
	40～49歳	34	17.6%	11.8%	8.8%	61.8%	
	50～59歳	32	9.4%	9.4%	12.5%	68.8%	
	60～69歳	43	7.0%	11.6%	4.7%	76.7%	
	70歳以上	18	22.2%	11.1%	5.6%	61.1%	
	年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

**POINT** Dの「1回も利用したことがない」が55.7%と最も高い。  
 年代別に見ると、60～69歳が76.7%で最も高く、次いで50～59歳が68.8%で高い。

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



湯沢地域

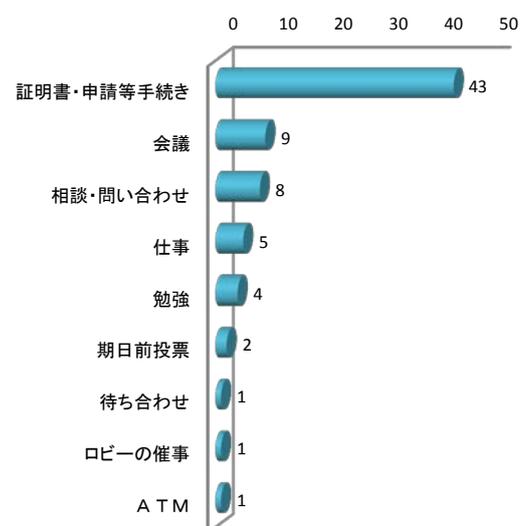
⑧行政系施設 市役所本庁舎

		n	A	B	C	D	不整合
全体		228	27 11.8%	94 41.2%	44 19.3%	32 14.0%	31 13.6%
性別	男性	90	16.7%	44.4%	22.2%	16.7%	
	女性	107	11.2%	50.5%	22.4%	15.9%	
年代	15～19歳	6	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	
	20～29歳	23	8.7%	34.8%	39.1%	17.4%	
	30～39歳	30	13.3%	46.7%	30.0%	10.0%	
	40～49歳	35	11.4%	57.1%	20.0%	11.4%	
	50～59歳	30	20.0%	36.7%	23.3%	20.0%	
	60～69歳	48	14.6%	54.2%	14.6%	16.7%	
	70歳以上	24	8.3%	54.2%	16.7%	20.8%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

**POINT** Bの「年に数回程度」が41.2%と最も高く、年代別に見ると、40～49歳が57.1%で最も高く、次いで60～69歳及び70歳以上が54.2%で高い。

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人

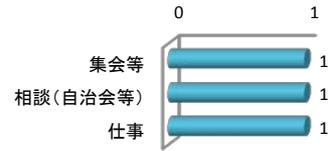


※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

⑨産業系施設 農業振興センター、循環型農業推進センター

		n	A	B	C	D	不整合
全体		77	1 1.3%	5 6.5%	2 2.6%	69 89.6%	0 0.0%
性別	男性	37	2.7%	8.1%	5.4%	83.8%	
	女性	40	0.0%	5.0%	0.0%	95.0%	
年代	15～19歳	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	20～29歳	5	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	30～39歳	9	0.0%	22.2%	0.0%	77.8%	
	40～49歳	17	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	50～59歳	9	0.0%	11.1%	0.0%	88.9%	
	60～69歳	29	3.4%	0.0%	3.4%	93.1%	
	70歳以上	8	0.0%	25.0%	12.5%	62.5%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



湯沢地域

- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

**POINT** Dの「1回も利用したことがない」が89.6%と最も高い。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5-1と不整合は総数のみ記載

《5-2》5-1でC(年に1回以下)やD(1回も利用したことがない)に○をされた方にお聞きます。  
 どういう理由で利用が少なかったのですか？

### ①集会施設 湯沢生涯学習センター、湯沢勤労青少年ホームなど

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	140	121 <span style="color: red;">86.4%</span>	3 2.1%	2 1.4%	1 0.7%	5 3.6%	8 5.7%
性別							
男性	60	93.3%	1.7%	0.0%	0.0%	5.0%	
女性	72	90.3%	2.8%	2.8%	1.4%	2.8%	
年代							
15～19歳	6	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
20～29歳	13	76.9%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%	
30～39歳	14	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
40～49歳	25	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
50～59歳	28	96.4%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	
60～69歳	32	90.6%	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%	
70歳以上	14	78.6%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	
年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A 利用する必要がない  
 B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している  
 C 開館時間が合わない  
 D 施設の使用料が高い  
 E その他

#### POINT

Aの「利用する必要がない」が86.4%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

### ②社会教育・文化施設 湯沢文化会館、湯沢図書館、雄勝郡会議事堂記念館

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	116	84 <span style="color: red;">72.4%</span>	10 8.6%	6 5.2%	0 0.0%	7 6.0%	9 7.8%
性別							
男性	51	80.4%	5.9%	5.9%	0.0%	7.8%	
女性	56	76.8%	12.5%	5.4%	0.0%	5.4%	
年代							
15～19歳	3	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	
20～29歳	18	66.7%	16.7%	5.6%	0.0%	11.1%	
30～39歳	13	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	
40～49歳	19	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
50～59歳	20	65.0%	0.0%	20.0%	0.0%	15.0%	
60～69歳	23	82.6%	8.7%	4.3%	0.0%	4.3%	
70歳以上	11	72.7%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A 利用する必要がない  
 B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している  
 C 開館時間が合わない  
 D 施設の使用料が高い  
 E その他

#### その他の意見

内容が不足。50～59歳／男性  
 駐車場が狭い。50～59歳／女性  
 見たいものがなかった。50～59歳／女性  
 芸能祭り以外参加しない。60～69歳／男性

#### POINT

Aの「利用する必要がない」が72.4%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

### ③スポーツ施設 総合体育館、体育センター、B&G海洋センターなど

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	148	115 <span style="color: red;">77.7%</span>	8 5.4%	4 2.7%	2 1.4%	10 6.8%	9 6.1%
性別							
男性	61	86.9%	4.9%	1.6%	1.6%	4.9%	
女性	78	79.5%	6.4%	3.8%	1.3%	9.0%	
年代							
15～19歳	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	
20～29歳	17	70.6%	5.9%	5.9%	5.9%	11.8%	
30～39歳	18	94.4%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	
40～49歳	26	88.5%	3.8%	3.8%	0.0%	3.8%	
50～59歳	26	76.9%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%	
60～69歳	36	86.1%	8.3%	0.0%	0.0%	5.6%	
70歳以上	13	76.9%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%	
年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A 利用する必要がない  
 B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している  
 C 開館時間が合わない  
 D 施設の使用料が高い  
 E その他

#### その他の意見

時間がない。40～49歳／女性  
 内容が不足。50～59歳／男性  
 介護で時間がとれない。50～59歳／女性  
 スポーツの催し物がいつかわからない。  
 70歳以上／女性

#### POINT

Aの「利用する必要がない」が77.7%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5-1と不整合は総数のみ記載

### ④観光・レクリエーション系施設 観光ダリア園

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		163	111 <span style="color: #ff0000;">68.1%</span>	10 6.1%	7 4.3%	2 1.2%	16 9.8%	17 10.4%
性別	男性	69	<span style="color: #ff0000;">82.6%</span>	4.3%	2.9%	2.9%	7.2%	
	女性	77	70.1%	9.1%	6.5%	0.0%	14.3%	
年代	15～19歳	1	100%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	20～29歳	16	62.5%	0.0%	12.5%	0.0%	<span style="color: #ff0000;">25.0%</span>	
	30～39歳	23	<span style="color: #ff0000;">87.0%</span>	8.7%	4.3%	0.0%	0.0%	
	40～49歳	25	<span style="color: #ff0000;">88.0%</span>	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	50～59歳	26	76.9%	0.0%	3.8%	0.0%	19.2%	
	60～69歳	40	75.0%	5.0%	7.5%	0.0%	12.5%	
	70歳以上	15	<span style="color: #0000ff;">53.3%</span>	<span style="color: #ff0000;">20.0%</span>	0.0%	<span style="color: #ff0000;">13.3%</span>	13.3%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

#### その他の意見

- 1回で満足した。20～29歳／男性
- 時間がない。50～59歳／女性
- 気が向いたときだけ。60～69歳／女性
- 車がないので自力でいけない。60～69歳／女性
- 遠いから。60～69歳／女性
- 趣味が違う。70歳以上／女性

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が68.1%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

湯沢地域

### ⑤福祉・医療系施設 老人福祉センターなど

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		130	121 <span style="color: #ff0000;">93.1%</span>	3 2.3%	0 0.0%	1 0.8%	5 3.8%	0 0.0%
性別	男性	65	95.4%	0.0%	0.0%	1.5%	3.1%	
	女性	65	90.8%	4.6%	0.0%	0.0%	4.6%	
年代	15～19歳	3	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	20～29歳	14	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	<span style="color: #ff0000;">14.3%</span>	
	30～39歳	15	93.3%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	
	40～49歳	22	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	50～59歳	18	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	
	60～69歳	46	97.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	
	70歳以上	12	<span style="color: #0000ff;">75.0%</span>	0.0%	0.0%	8.3%	<span style="color: #ff0000;">16.7%</span>	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が93.1%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

### ⑥子育て支援施設 放課後児童クラブ

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		124	117 <span style="color: #ff0000;">94.4%</span>	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	6 4.8%	0 0.0%
性別	男性	57	94.7%	1.8%	0.0%	0.0%	3.5%	
	女性	67	94.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	
年代	15～19歳	5	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	
	20～29歳	11	90.9%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	
	30～39歳	12	91.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	
	40～49歳	25	92.0%	4.0%	0.0%	0.0%	4.0%	
	50～59歳	25	96.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	
	60～69歳	35	97.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	
	70歳以上	10	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が94.4%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合には参考値※問5-1と不整合は総数のみ記載

⑦学校教育系施設 小学校、中学校、教育研究所

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		133	118 88.7%	3 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	7 5.3%	5 3.8%
性別	男性	62	93.5%	3.2%	0.0%	0.0%	3.2%	
	女性	66	90.9%	1.5%	0.0%	0.0%	7.6%	
年代	15～19歳	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	20～29歳	16	87.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	
	30～39歳	18	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	40～49歳	22	95.5%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%	
	50～59歳	25	92.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.0%	
	60～69歳	33	90.9%	6.1%	0.0%	0.0%	3.0%	
	70歳以上	12	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

**POINT** Aの「利用する必要がある」が88.7%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

⑧行政系施設 市役所本庁舎

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		76	61 80.3%	4 5.3%	1 1.3%	0 0.0%	4 5.3%	6 7.9%
性別	男性	29	82.8%	6.9%	3.4%	0.0%	6.9%	
	女性	41	90.2%	4.9%	0.0%	0.0%	4.9%	
年代	15～19歳	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	20～29歳	12	83.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	
	30～39歳	12	91.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
	40～49歳	11	81.8%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	
	50～59歳	12	91.7%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	
	60～69歳	14	78.6%	14.3%	0.0%	0.0%	7.1%	
	70歳以上	6	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

**POINT** Aの「利用する必要がある」が80.3%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

⑨産業系施設 農業振興センター、循環型農業推進センター

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		71	69 97.2%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%	0 0.0%
性別	男性	30	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	女性	41	95.1%	2.4%	0.0%	0.0%	2.4%	
年代	15～19歳	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	20～29歳	6	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	30～39歳	9	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	40～49歳	16	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	50～59歳	9	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	60～69歳	24	91.7%	4.2%	0.0%	0.0%	4.2%	
	70歳以上	7	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

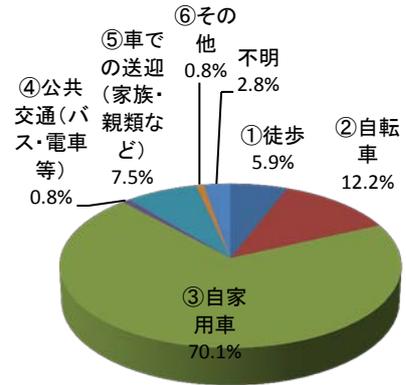
- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

**POINT** Aの「利用する必要がある」が97.2%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値

《問6》よく利用する公共施設への主な交通手段は何ですか。

		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		254	15 5.9%	31 12.2%	178 70.1%	2 0.8%	19 7.5%	2 0.8%	7 2.8%
性別	男性	112	8.0%	8.9%	77.7%	0.0%	2.7%	1.8%	0.9%
	女性	142	4.2%	14.8%	64.1%	1.4%	11.3%	0.0%	4.2%
年代	15～19歳	8	25.0%	50.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%
	20～29歳	27	3.7%	3.7%	77.8%	0.0%	11.1%	0.0%	3.7%
	30～39歳	37	2.7%	5.4%	83.8%	0.0%	5.4%	2.7%	0.0%
	40～49歳	38	7.9%	2.6%	89.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50～59歳	39	5.1%	10.3%	79.5%	2.6%	2.6%	0.0%	0.0%
	60～69歳	61	1.6%	14.8%	67.2%	1.6%	8.2%	1.6%	4.9%
	70歳以上	42	9.5%	23.8%	45.2%	0.0%	16.7%	0.0%	4.8%
	年齢不明	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%



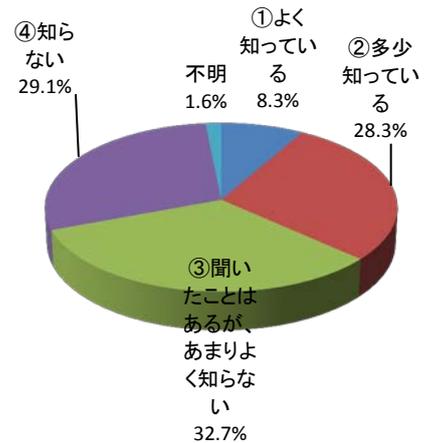
その他の意見  
 バイク。60～69歳/男性

POINT

③の「自家用車」が70.1%と最も高い。  
 年代別に見ると、40～49歳が89.5%で最も高く、次いで30～39歳が83.8%で高い。15～19歳が12.5%で最も低く、次いで70歳以上が45.2%で低い。

《問7》市が公共施設の再編に取り組んでいることをあなたはご存知ですか。

		n	①	②	③	④	不明
全体		254	21 8.3%	72 28.3%	83 32.7%	74 29.1%	4 1.6%
性別	男性	112	12.5%	25.9%	31.3%	29.5%	0.9%
	女性	142	4.9%	30.3%	33.8%	28.9%	2.1%
年代	15～19歳	8	0.0%	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%
	20～29歳	27	11.1%	14.8%	18.5%	55.6%	0.0%
	30～39歳	37	2.7%	16.2%	37.8%	43.2%	0.0%
	40～49歳	38	2.6%	23.7%	39.5%	31.6%	2.6%
	50～59歳	39	7.7%	41.0%	23.1%	28.2%	0.0%
	60～69歳	61	9.8%	31.1%	36.1%	21.3%	1.6%
	70歳以上	42	16.7%	33.3%	33.3%	14.3%	2.4%
	年齢不明	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%



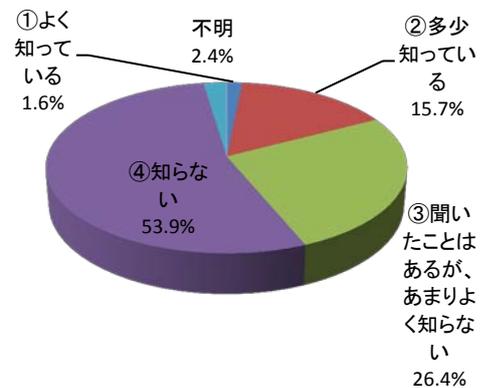
POINT

③の「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が32.7%と最も高い。①と②の知っている人の割合は、36.6%となっている。

《問8》湯沢地域の主な公共施設の管理運営費等を見て、こうした実態についてご存知ですか。

※主な施設の管理運営費等はアンケート票参照

		n	①	②	③	④	不明
全体		254	4 1.6%	40 15.7%	67 26.4%	137 53.9%	6 2.4%
性別	男性	112	0.0%	23.2%	24.1%	50.0%	2.7%
	女性	142	2.8%	9.9%	28.2%	57.0%	2.1%
年代	15～19歳	8	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%
	20～29歳	27	0.0%	11.1%	11.1%	74.1%	3.7%
	30～39歳	37	0.0%	8.1%	21.6%	67.6%	2.7%
	40～49歳	38	0.0%	15.8%	15.8%	68.4%	0.0%
	50～59歳	39	0.0%	10.3%	38.5%	51.3%	0.0%
	60～69歳	61	0.0%	18.0%	37.7%	42.6%	1.6%
	70歳以上	42	9.5%	28.6%	23.8%	33.3%	4.8%
	年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%



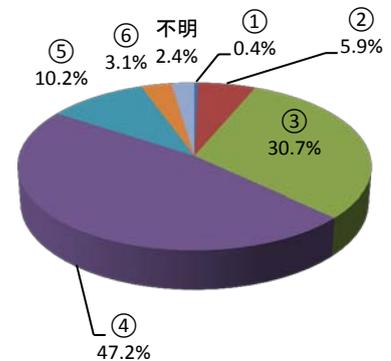
POINT

④の「知らない」が53.9%と最も高い。③と④の知らない人の割合は、80.3%となっている。

《問9》今後、少子高齢化が進展し、人口と税収の減少が見込まれる中、すべての公共施設をこれまで同様に維持していくことは、非常に厳しい状況です。主な公共施設の管理運営費等を見たらうえで、今後どのようにしていくことが望ましいと考えますか。

- ① 公共施設の量はまだ不足しているので、借金をしてでも施設を増やすべき
- ② 今ある公共施設はすべて必要なので、他の行政サービスを廃止・縮小してでも、現状の施設を維持すべき
- ③ 公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき
- ④ 必要性の低い公共施設については、積極的に複合化(異なる機能をもつ施設を一つの建物にまとめること)や集約化(同じ機能をもつ施設を一つに統合すること)などを進めるべき
- ⑤ 近隣市町村や国・県、民間企業と連携を進めながら、公共施設の量を減らしていくべき
- ⑥ その他

		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		254	0.4%	6.3%	30.7%	47.2%	10.2%	3.1%	2.0%
性別	男性	112	0.9%	4.5%	25.0%	50.0%	11.6%	5.4%	2.7%
	女性	142	0.0%	7.7%	35.2%	45.1%	8.5%	1.4%	2.1%
年代	15～19歳	8	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	27	0.0%	18.5%	29.6%	37.0%	11.1%	0.0%	3.7%
	30～39歳	37	2.7%	2.7%	40.5%	43.2%	8.1%	2.7%	0.0%
	40～49歳	38	0.0%	0.0%	21.1%	55.3%	15.8%	7.9%	0.0%
	50～59歳	39	0.0%	5.1%	30.8%	53.8%	7.7%	2.6%	0.0%
	60～69歳	61	0.0%	3.3%	32.8%	50.8%	9.8%	0.0%	3.3%
	70歳以上	42	0.0%	11.9%	28.6%	38.1%	9.5%	7.1%	4.8%
	年齢不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%



※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合参考値

その他の意見

湯の町ゆざわ。温泉施設が減少して観光地がなく、現状を維持することばかりで、新しくこの町を見直すことから目をそむけすぎでは？ただただ残念です。30～39歳／男性

人口分布帯をいくつか集約し、その分布帯において施設の設定を見直す。市主導で分譲地を整備、新たなまちづくりを行うべき。抜本的な改革を行ったほうがいい。40～49歳／男性

古い施設は使用頻度も考え、複合化や集約化もよいと思う。農業推進センターなどは商売化も考えられる。40～49歳／女性

基本的には③と⑤であるが、湯沢市の将来を計画し、その中で公共施設の目的・役割・利用者負担割合等を持続できるように調整していただきたい。50～59歳／男性

基本的には③ですが、資料館などの施設は必要ではないか。70歳以上／女性

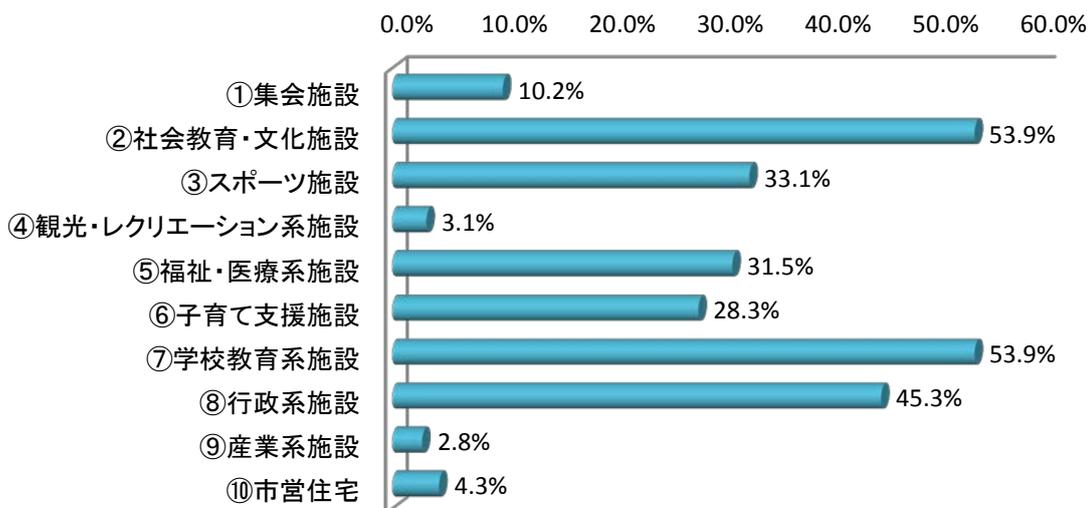
税収の増額を図る。産業振興策等で。70歳以上／男性

POINT

- ④の「必要性の低い公共施設については、積極的に複合化や集約化などを進めるべき」が47.2%と最も高く、次いで③の「公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき」が30.7%と高い。
- ③の見直しや④の複合化・集約化の意見が77.9%となっている。

《問10》湯沢地域で将来にわたり、優先的に残すべきと考える公共施設は何ですか。(3つまで)  
また、その施設を選んだ理由を教えてください。

湯沢地域



	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
全体	254	677	10.2%	53.9%	33.1%	3.1%	31.5%	28.3%	53.9%	45.3%	2.8%	4.3%
性別												
男性	112	296	16.1%	50.0%	38.4%	2.7%	25.0%	25.0%	55.4%	43.8%	3.6%	4.5%
女性	142	381	5.6%	57.0%	28.9%	3.5%	36.6%	31.0%	52.8%	46.5%	2.1%	4.2%
年代												
15～19歳	8	22	25.0%	50.0%	37.5%	0.0%	37.5%	0.0%	62.5%	62.5%	0.0%	0.0%
20～29歳	27	72	7.4%	48.1%	33.3%	3.7%	44.4%	25.9%	55.6%	44.4%	3.7%	0.0%
30～39歳	37	106	5.4%	48.6%	45.9%	2.7%	32.4%	56.8%	67.6%	21.6%	0.0%	5.4%
40～49歳	38	100	2.6%	57.9%	26.3%	0.0%	23.7%	36.8%	52.6%	44.7%	5.3%	13.2%
50～59歳	39	105	7.7%	56.4%	33.3%	5.1%	25.6%	20.5%	61.5%	53.8%	0.0%	5.1%
60～69歳	61	161	13.1%	57.4%	27.9%	1.6%	24.6%	26.2%	50.8%	55.7%	4.9%	1.6%
70歳以上	42	108	19.0%	52.4%	35.7%	7.1%	45.2%	14.3%	38.1%	40.5%	2.4%	2.4%
不明	2	3	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

②の「社会教育・文化施設」と⑦の「学校教育系施設」がともに53.9%と最も高い。  
②はどの年代でも比較的高い割合となっている。

理由

施設の種類	理由
①集会施設	
15～19歳	
イベントなどで必要だから。(男性)	市の集会施設がほしいと思うから。(男性)
20～29歳	
利用料金が安く助かっている。(女性)	
30～39歳	
地域のコミュニティ形成の場として必要。(男性)	
40～49歳	
町の機能を果たせなくなる。(男性)	
50～59歳	
障害者のためになくってはならないもの。(女性)	地域づくり活動の拠点であるから。(男性)
60～69歳	
催し物(女性)	少人数でも集まれる場所。自転車でいける。(女性)
今後高齢化が進んでいない場合には今以上に必要になると思う。(男性)	市民が集まって活動し、いきいき生活するために必要な原点。(男性)
集会施設を主にした統合での施設。(男性)	市の行事の中心的な場所なので。(女性)
市民サービスを向上させる。(複合施設の中に)。(男性)	市民生活の充実のためにも、学習施設や発表の場において。(男性)
70歳以上	
中高年の方たちの生涯学習への励み、健康対策。(女性)	知的発表の場所。(男性)

②社会教育・文化施設	
15～19歳	
文化会館は学校行事で使い、図書館も勉強する人とかで利用するから。(女性)	利用者が多い、活躍できる場だから。(女性)
高校生や中学生など若い世代が使えるから。(男性)	湯沢に来る人を増やす。(男性)
20～29歳	
徒歩でいけるし自分のライフスタイルに必要な。(女性)	図書館など歴史を知る環境を提供してほしいため。(男性)
催し物などをやるために必要だから。(女性)	湯沢市の文化を守ってほしい。(女性)
過去の資料等を誰でも見ることができる便利な状態は維持してほしいから。(男性)	小中高の勉強する図書館や文化会館がなくなったら地域発展にならないから。(女性)
文化的な施設はまちづくりに必ず生きてくる。(男性)	イベントなどを行うことで他の地域からも人が集まることになる。(女性)
教養・健康を育む重要な施設。(女性)	図書館は老若男女すべての人々が利用できるから。(女性)
文化会館でのイベントが湯沢市への集客につながっていると思うことが多いから。(女性)	
30～39歳	
使用・利用料等による維持管理が困難であるため市で行わなければいけないと考えるから。(女性)	地域活性化のため。(女性)
文化は必要残すべき。(男性)	いろいろなミュージシャンがきているから。(女性)
子どもが教育やスポーツで学び大会やイベントをひらく場所がなければ、外に出て行かれるだけ。老人福祉は大切ですが、それを支える子ども・若者に目をむけないと誰もいなくなります。(男性)	文化会館はコンクール、コンサートで使える。ホールが広いところは他にない。(女性)
文化的施設を残すのは有意義だと思うので。(男性)	老人・子ども 両方に必要だと思う。(女性)
人が集まる場所がないと不便。(女性)	コンクール等必要と思われる。(男性)
文化会館はイベント等をするためには必要。図書館も本を借りたいです。(女性)	いろんなものに触れあえるから。(女性)
図書館が好き。(女性)	文化会館、図書館は年齢に関係なく利用でき、必要と思う。(男性)
必ず必要。(女性)	
40～49歳	
同じ規模もしくはそれ以上の建物は簡単に建てられないから。(男性)	文化的に必要。(男性)
教育・文化に関するものは重要であると思います。(男性)	子育て・教育は国として地方として一番大事だから。(女性)
文化施設(歴史的な意味のある建物)再建、再建が不可能だから遺すべき。(女性)	文化的な活動は必要。コンサートなどは近くでやってもらいたい。(男性)
少子化を防ぐため。(男性)	音楽・芸術・本などの人の心を豊かにするから。(女性)
多様なイベントを開催できるから。(女性)	文化施設は必要。(女性)
子供たちが勉強できる場所なので。(女性)	図書館等の文化施設は必要。(男性)
文化会館等はイベントをやり、人を呼べるから。(女性)	人口増加などが期待できるから。(女性)
子供から大人まで利用すべき。集会施設その他の施設と複合化もできる。(女性)	ただでさえ文化的なものが少ない田舎の事、最低限残すべき。(女性)
音楽のまちゆざわ。(男性)	文化会館は文化施設として有効活用すべき。(女性)
文化施設においては地域の文化振興における盛況のためには絶対必要と思われる。(男性)	文化会館はいろいろな催し物があるので他県、他市町村からも利用できるため。(女性)
50～59歳	
必要と思うから。(女性)	活気づけに必要。(男性)
文化施設は大切だと思う。(女性)	自由に行き来でき子供、大人、楽しく学べるところにしたい。(女性)
展示会等に必要。(男性)	文化会館のような大きなホールを有することが他にないから。(女性)
いろいろな文化・芸術など見れる必要であると思う。(女性)	残すべき施設だと思う。(男性)
多方面にて市民にとって活用できる。(女性)	文化的活動が必要。(男性)
特に文化会館は残していただければと思う。コンサートなど見れないのは寂しい。(女性)	特に図書館は残すべき。本を購入できない人もいると思うので。(図鑑等、大きな本)。(女性)
市民の文化の交流等には必要である。(女性)	教育の重要性。(男性)
市にとって大変必要な施設だと思うから。(女性)	文化会館、図書館は利用しているので残すべき施設。(女性)
60～69歳	
高齢化に伴い利用する確率が高いのでは。(男性)	いつも利用しているから。(女性)
文化施設の充実を人を集める。(男性)	気軽によれる。(女性)
シニアにもがんばってほしい。(女性)	文化・歴史は大切にしたい。(女性)
必要なものだから。(女性)	娯楽施設が少ないため。60代/男性
誰でも利用できる場所だから。(女性)	文化会館などは使用率が高そうだから。(女性)
文化会館・図書館は絶対に必要。郡会議事堂はシンボリックなものとして。(男性)	芸能、娯楽、文学の好きな人、学生たちの発表会などには必要だと思います。(女性)
湯沢市の中心的文化施設としてぜひ残すべきである。(男性)	文化的行事。(男性)
コンサート・催し物。人が元気になる場所。(女性)	子どものために。(男性)
学校の行事、その他いろいろな催しのためにも必要だと思う。(女性)	湯沢市の顔として文化行事や学習発表の場として必要である。(男性)
大人数収容できる施設は必要。(女性)	健康診断。(女性)
文化祭などの催し物。(女性)	他の目的にも使用できるようにすればいいと思う。集会にも。(女性)
文化度のバロメータと考えます。(男性)	文化や知識の交流、見識を広めるため。(女性)
1の機能を含んだ文化公共施設とすればよい。(女性)	体育・文化の触れる機会は箱モノがないとはじまらない。(男性)
70歳以上	
行事などの発展性。(男性)	文化施設は催し物等で必要。(女性)
集客力。(女性)	心にも栄養を。(女性)
子供たちのために。(女性)	大勢集まる場が必要。(男性)
文化的として必要。(女性)	社会人として不可欠な要素を維持する場所。(男性)
規模が小さくても皆が利用できる集会施設は必要。(女性)	芸術に関する文化意識。(女性)
文化会館は県内でも最も優れている施設ですので残してほしいと思います。(女性)	
年齢不明	
地域の文化を若者に伝えるため施設は必要だと思うから。(女性)	

## ③スポーツ施設

## 15～19歳

湯沢に来る人を増やす。(男性) 健康維持、増進のため。(男性)  
高校生や中学生など若い世代が使えるから。(男性)

## 20～29歳

体を動かせる場所を提供してほしいため。(男性) 将来を担う若者が利用する施設であるため。(男性)  
スポーツはどの世代もすることだからなくてはならないと思う。(女性) スポーツが盛んだから。もっと強くなってほしい。(女性)  
健康寿命日本一を目指すため市民の健康増進を図るため。(女性) 大会等を湯沢でやるために。(女性)  
運動不足の解消を行うことができる施設が必要だと考えるから。(男性) 教養・健康を育む重要な施設。(女性)

## 30～39歳

子どもが教育やスポーツで学び大会やイベントをひらく場所がなければ外に出て行かれるだけ。老人福祉は大切ですが、それを支える子ども・若者に目をむけないと誰もいなくなります。(男性) 使用・利用料等による維持管理が困難であるため市で行わなければいけないと考えるから。(女性)  
子どもから老人まで健康に楽しく体を動かせる環境が必要。(男性) スポーツ大会などできる他の大きな施設がないので残すべき。(女性)  
交流の場となっている。(女性) 大きな体育館は1つはほしい。大会などのために。(女性)  
スポーツ関係施設はないと困る。(男性) 体育館は必要と思われる。(男性)  
運動不足が少なくなり健康を保てるから。(女性) スポーツ振興などに役立つから。(男性)  
スポーツ・健康づくりが必要と思う。(女性) 冬季は特に体を動かす場所がないため。(女性)  
子供たちの運動能力が低下。(男性)

## 40～49歳

同じ規模もしくはそれ以上の建物は簡単に建てられないから。(男性) 各種行事や運動部の大会開催のためには必要だと思います。(男性)  
スポーツ施設がなければ衰退する。(男性) 教育と文化は双璧をなす人間の情緒づくり。(男性)  
大人数が集まれるから。(女性) スポーツ施設の充実、スポーツ人口及び教育において必要である。(男性)  
市民の健康のためにも、地域の交流するためにもスポーツ施設はあったほうが良いと思う。(女性) 運動機会の提供による健康づくりをすすめることは大切と思われる。(男性)

## 50～59歳

活気づけに必要。(男性) 建物の立地条件、自然災害等にも必要ある。(女性)  
各種大会に使用すべきなので必要。(女性) 複合し集約して残す。(男性)  
教育の重要性。(男性) 市にとって大変必要な施設だと思うから。(女性)  
スポーツ大会ができるところがなくなるので。(弓道練習場は市内で唯一)。これからますます高齢になる方、自分の子に運動はやはり必要、小中学生にはスポーツ必要。(女性)  
特に冬季に運動不足になるので。(女性) 物理的の大きさが必要で分かることなどできない。(男性)  
子供たちの部活、一般の人の体力向上等に必要である。(女性)

## 60～69歳

いつも利用しているから。(女性) 健康づくりに必須、施設だけでなく活用推進の施策も必要。(男性)  
人口減少をストップするため。(女性) 体育的行事。(男性)  
若い人たちの活動のためにもスポーツセンターは絶対残しておくべきである。(女性) 他人との触れ合いの場になると思う。年齢を問わず人の集まれる場を考えてほしい。(女性)  
ウォーキングできる。(女性) 将来の子供たちのため。(女性)  
誰でも利用できる場所だから。(女性) 子供も大人も体を動かす場所は必要。(女性)  
運動する人たちにとって1つは必ず欲しい。(女性) 学生のクラブ活動向上のため。(男性)  
体育・文化の触れる機会は箱モノがないとはじまらない。(男性) 体育館は絶対必要。(男性)

## 70歳以上

スポーツ全般の振興。(男性) 体を動かすところ。(女性)  
新たな事になれば困難すぎるでは。(女性) コンサート。(女性)  
子供たちのために。(女性) 市民の健康増進。(男性)

## ④観光・レクリエーション系施設

若い人や観光客が足を運べる施設。50～59歳/女性

## ⑤福祉・医療系施設(1)

## 15～19歳

老人が多いため。(男性) 今後高齢化の数はさらに増すから。(男性)  
一人暮らしの老人が増えているから。(女性)

## 20～29歳

高齢化社会といわれる現在には行政サポートが必須。(女性) 高齢化社会に対応する必要がある。(男性)  
高齢者が多い地域なので必ず必要。(女性) 直感で選んだ。どれもなくなれば困るものです。(男性)  
高齢化に対応していく際に必要と思われるため。(女性) 高齢の方などは施設が近くにあって良かったと思うから。(男性)  
増加するのでであろう高齢者の面倒を見てくれる施設が必要だから。(男性) 高齢化が進むことが予想されるから。(男性)  
家でお世話になることがあるから。(女性)

## 30～39歳

高齢者が多いため。(女性) 高齢者が増えるためたくさんあったほうが良い。(女性)  
老人がどんどん増えるから。(女性) 入りたくてもすぐに入れないため。(女性)  
年齢層の高い人たちの多い市だから。(女性) 高齢化が今後も進行し、地域に住む高齢者世帯が増えるため。(女性)  
高齢化が進む中、福祉施設はもっと必要だと思う。(女性)

## 40～49歳

年寄りが多いから。(男性) 高齢化社会が増すため。(女性)  
これから高齢者が増えるため。(女性) 今後高齢化がすすむため。(女性)  
高齢化が進む中でより充実させるべき。(女性) これから必要。(女性)  
高齢化社会に対応するため。(男性) 高齢化社会に対応するため。(男性)  
老人が増えるため。(女性) 少子化による老人率が増えるから。(男性)

## 50～59歳

残すべき施設だと思う。(男性) 高齢化人口が多くなるから。(女性)  
高齢化社会なので。(女性) 老人のための公約ほう助やサービスによる生活の安定。(女性)  
高齢社会になっているからです。(男性) 高齢者がどんどん増えていくので。(女性)  
高齢化なので、残さざるを得ないと思う。もっと若い人が増えればいいのに。(女性)

## ⑤福祉・医療系施設(2)

## 60～69歳

自分もゆくゆくはお世話になると思うので。(女性)	教育と福祉が今後重要なものになるから。(女性)
高齢者が安心して生活していけるように。(男性)	高齢化社会にあるので福祉は必要。(女性)
高齢化社会でこれをなくしたら介護問題が再度見直しされる。(女性)	高齢化が進む中仕事の提供。(女性)
高齢化社会になっているので老人福祉センターは充実しているほうがいい。(男性)	介護者の介護負担の軽減、介護離職をなくす。(女性)
少子高齢化が進むため。(男性)	

## 70歳以上

老人の人たちのセンター。(女性)	高齢化が進むため。(女性)
高齢者が年々多くなり、ますます不安です。(女性)	高齢化対策として。(女性)
老人たちのために。(女性)	

## ⑥子育て支援施設

## 20～29歳

少子化が進んでいるが子供は大切にしたいから。(男性)	子育て支援の充実(働きながら子育てしている人が多い)。(女性)
福祉・医療は優先せずとも残ると思う。子育てしにくい環境では若者は減ってしまう。支援として施設はあったほうがいい。(女性)	共働きが増えている環境でこれらの施設がないと親は働けない。(女性)
親の仕事上預けないといけないから。子供たちの遊び場になる。(女性)	このような場があることで親は仕事ができる。(女性)

## 30～39歳

子どもが行くところがないと仕事ができない。子供もつくれる。そして人口は減るだけ。(男性)	共働きが多い中、今の時代親にとっても子どもにとってもこのような施設は必要。(女性)
共働きの方が多いので必要。(女性)	子どもが安心して暮らせる環境。(男性)
核家族化がすすみ、共働きになる家庭が増えるため。(女性)	共働きの家庭、核家族世帯が多いので、その支援のため。(女性)
安心して子供を預けることが大事。(女性)	子どもを育てていくうえで必要だと思う。(女性)
これから共働きがおそらく当たり前になっていくと思ったので。(女性)	子供たちを預ける場所がないと仕事ができない。(女性)
湯沢で子供を産み育てたいと思わない。(男性)	子供たちが住みやすい環境をつくるのが大事。(女性)
預ける環境がない→所得減少→公共施設を利用しようと思わなくなる。(男性)	共働き世帯が増える中、子供を育てていくためには必要。(男性)

## 40～49歳

子どもたちには未来がある。(男性)	共働きが多く必要性が高い。(女性)
これから必要。(男性)	子供を育てやすい環境にするため。(男性)
少子化を防ぐため。(男性)	若い人達が子育てしながら働ける環境が必要。(女性)
これからは若い人の時代になるから、老人よりも大切になるから。(男性)	学童でやっている場所ももう少し増やしてほしい。各学校内など。(女性)
子供を預かってくれる場所は必要。(女性)	労働力を増やすことと子供の安全のため。(男性)
共働きが多いので子供たちのために必要。(女性)	子供の放課後の安全確保の点で重要。(男性)
人口減少対策。(男性)	

## 50～59歳

子育てしながら仕事をする家庭には必須だと思う。(女性)	保護者の方たちが安心して勤めことができるように。(女性)
これからの市民にとって子育て支援を充実させて若い世代には必要、また老人にとっても子育てを充実させて親世代を支援し湯沢へ定着してほしい。(女性)	子供が減っても支援は必要。(女性)
共働き世帯の増加。(男性)	子育てへの支援。(男性)
子育て支援など。(女性)	全て子どもたちのために。(女性)

## 60～69歳

なくなると困ります。(女性)	人口減少をストップするため。(女性)
子どもたちを守ってくれる場所がたくさんあるといいです。(女性)	子どものために。(男性)
子育て支援は少子化が進んでいるため力をいれたほうがいい。(男性)	両親の共働き世代が多いなか、これをなくしたら児童はどうすべきか。(女性)
次世代の子供も守りたい。若い夫婦応援。(女性)	離職をなくし安心して子育てできる。(女性)
税金支払い。(女性)	夫婦共働きの家庭が多いと思うので、そんな時安心して預けられる施設は必要だと思う。(女性)
共稼ぎしないと生活していけない世の中で放課後支援は必要。(男性)	少子化だからこそ力をいれて他の市や県から湯沢で子育て。(女性)

## 70歳以上

共働きの人たちの子供が利用するところ。(女性)	若い夫婦の支援。(男性)
今の現代少子高齢化で人口減少で、若い女性に結婚出産をすすめてほしい。(男性)	放課後子供の行き場が必要。(女性)
社会人として不可欠な要素を維持する場所。(男性)	

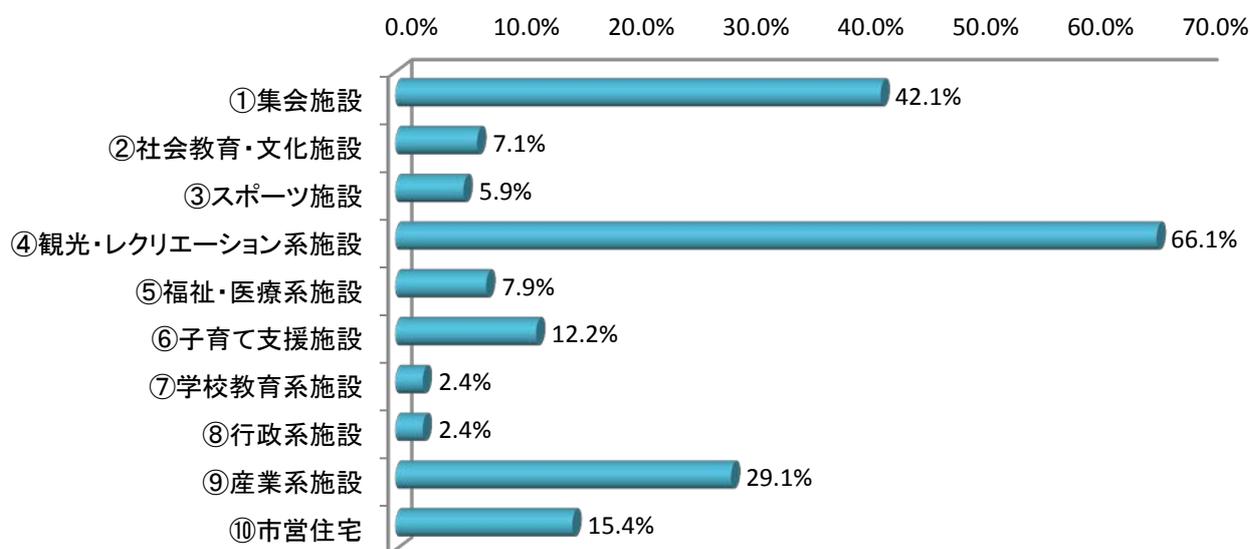
⑦学校教育系施設	
<b>15～19歳</b>	
大切な物だから。(男性)	教育の場は必要だと思うから。(男性)
小中学校が学ぶ場として必要だから。(女性)	教育は基本だから。(女性)
小学校、中学校でこれ以上減ったら、子供たちが通えなくなるから。(女性)	
<b>20～29歳</b>	
子どもたちには優先してほしいです。(女性)	子供が教育を受ける場として学校は必要だから。(女性)
直感で選んだ。どれもなくなれば困るものです。(男性)	湯沢市の子供たちの教育のため。(女性)
教育を重視してほしいため。(男性)	子供の人口は減っていると思うが、学校があることで地域に活気がでると思う。(女性)
少子化が進んでいるが子供は大切にしたいから。(男性)	将来を担う若者が利用する施設であるため。(男性)
義務教育だから。(女性)	学ぶために必要。(女性)
学校教育施設は重要だが複合化をすべき学校は多いと思う。(男性)	子供たちのためにも教育機関は必要であるから。(男性)
勉強する学校がなくなったら意味がない。(女性)	国民の義務だから。(女性)
<b>30～39歳</b>	
学校は必要である。(女性)	学校は統合して残すもの。(男性)
子供が第一だと思う。(男性)	勉強を学べる場所だから。(女性)
必ず必要。(女性)	子どもの教育は必要。(女性)
学校施設は学ぶ場なので残すべき。(女性)	教育場所を増やしていくことで県外で出ていく人を減らせると思うから。(女性)
子供たちが住みやすい環境をつくるのが大事。(女性)	なくなることが考えられない。(男性)
使用・利用料等による維持管理が困難であるため市で行わなければいけないと考えるから。(女性)	子どもの教育は大事。(女性)
学校がないところには子供は増えない。(女性)	小学校・中学校がなくなれば子供たちはどこへ？(女性)
優先順位を考えた場合、他の施設がなくなっても支障はないが、学校がなくなるのは考えられないため。(女性)	少子化でも子供が0になるわけではないから。(男性)
教育は大切だと思う。(女性)	小学校など教育する場で絶対に必要。(男性)
湯沢で子供を産み育てたいと思わない。(男性)	湯沢で子供を産み育てたいと思わない。(男性)
学校は必要。(女性)	
<b>40～49歳</b>	
子どもたちには未来がある。(男性)	教育・文化に関するものは重要であると思います。(男性)
校舎を多目的に有効利用する方向で残していくには賛成。(男性)	教育は未来の根幹。どうするかを決める人間を育てなければならない。(男性)
6と7は一緒にいい。(女性)	学校がなくなると地域のネットワークが失われる。(男性)
学校は基本。(男性)	学校がなくなるとさらに高齢化が加速するから。(男性)
少子化が進んでいるとはいえ子供たちの教育は公共で最優先すべき。(女性)	当たり前の事。(男性)
子供は宝。(女性)	少子化を防ぐため。(男性)
学校のない地域では若い世代が子育てをして住もうと思わないから。(男性)	これからは若い人の時代になるから、老人よりも大切になるから。(男性)
少子ではあるが教育施設は確保してほしい。(女性)	学校は必要であり残すべきである。(女性)
学校が減っており必ず必要。(女性)	
<b>50～59歳</b>	
子どもたちの成長に欠かすことができない。(女性)	地区の思いが込められている。(男性)
教育施設は絶対に必要だと思う。(女性)	残すべき施設だと思う。(男性)
教育研究所は必要ないと考えられるが、学び舎は必要。(女性)	少子化でも充実した施設が必要。(男性)
あるべき施設。(女性)	統合ばかりではその地域の良さがわからないと思う。(女性)
これ以上の統合は子供たちに通学等の面で負担になるのでは。(女性)	教育の場なので。(女性)
統合等を進める。(男性)	教育機関は当然必要。(男性)
新しいので改修しなくてよいし、空いているところを他の施設利用にしてもよい。(女性)	子供が減っても支援は必要。(女性)
全て子どもたちのために。(女性)	義務教育を行う施設であるから。(男性)
地域の拠点として必要。学校に他の施設機能を複合できないか。(男性)	
<b>60～69歳</b>	
必要だが縮小再編すべき。(男性)	教育と福祉が今後重要なものになるから。(女性)
市民サービスを向上させる。(複合施設の中に)。(男性)	教育は重要であります。(男性)
教育の場は確保したい。(女性)	学校教育施設は絶対必要だと思う。(男性)
教育の場は不可欠。(男性)	統合して残す。(女性)
教育施設として必ず残すべき(ただ地域間の統廃合は必要と考える)。(男性)	子供には優れた環境で学習させる必要がある。(男性)
小中学校は絶対必要。(男性)	子どものために。(男性)
教育環境の要。(男性)	教育現場は必要。ただし子供が少なくなっているため、小中一貫を推進すべき。(女性)
教育はすべての基礎にある。(男性)	必要なものだから。(女性)
教育は根幹だから。(女性)	将来の子供たちのため。(女性)
教育のためには絶対に必要。統合も考えるべき。(女性)	普通に必要なところですよ。(女性)
湯沢市の将来を担う子供たちの教育施設で最優先施設である。(男性)	統合しても残すべき。(男性)
統合しても残すべき。(男性)	
<b>70歳以上</b>	
学校は子供の将来のために必要。(女性)	少子化で子供たちを守るためにも必要。(女性)
子供が少なくなっているが統合しても学校は必要だと思う。(女性)	社会人として不可欠な要素を維持する場所。(男性)
教育の場として。(男性)	
<b>年齢不明</b>	
社会で貢献する人を育てるために教育は必要だと思うから。(女性)	

⑧行政系施設	
15～19歳	
今後も必要になると思うから。(男性)	学習の場、市民公共の場。(女性)
湯沢の中心として必要だから。(女性)	市民のすべての窓口だから。(女性)
勉強するとき利用する際に飲食OKなと、建物が新しいから近くの人とかが避難する場所になるから。(女性)	
20～29歳	
車をもたないの徒歩や自転車で行けるところにあってほしい。(女性)	直感で選んだ。どれもなくなれば困るものです。(男性)
行政を行うため。(女性)	行政手続き等、市民だけではなく企業にとっても必要。(男性)
行政を行ううえで最も重要といえる。(男性)	市のために行政系施設は必要。(男性)
市民として必要な書類をだす場所だから。(女性)	市民生活に直結しているから。(女性)
困ったときに役に立つ場所である。(女性)	市の中核、なくてはならない。(女性)
30～39歳	
行政の中心である。(男性)	必ず必要。(女性)
行政を行う場は必要。(男性)	あちこちに分散すると不便なので。(男性)
住民票の発行など手続きに便利なので。(男性)	市役所は行政の中心なので必ず必要です。(女性)
現状の行政サービスを維持するため。(男性)	湯沢市民の窓口、学生の憩いの場である市役所本庁舎は必要な施設。(女性)
40～49歳	
生活に不可欠なため。(女性)	複合化、集約化どちらにも対応できる庁舎であるから。(男性)
立派な市役所が建ったので活用すべき。(女性)	市の中枢だから。(女性)
必要。(女性)	利用するために新築したのだから。(女性)
残さないでどうする。(女性)	市に最低でも1つは役所はなくてはならないと思います。(男性)
当たり前の事。(男性)	改築し、様々な利用も可能であるため。(女性)
各種手続きをするうえで必要である。(女性)	なくなることが考えられない。縮小は大いに考えられる。(男性)
必要不可欠である。(男性)	働くところがなくなる。(男性)
子供が少ない今こそ今できることは子供を大事に育てること。(女性)	
50～59歳	
行政サービスのため必要。(男性)	必要と思うから。(女性)
必要不可欠。(男性)	使用することがあるから。(女性)
あるべき施設。(女性)	役場を縮小するとしたら拠点が必要。(女性)
必要不可欠。(男性)	絶対にあるべきだと思います。(女性)
市の中心的施設。(女性)	全て子どもたちのために。(女性)
市行政には必ず必要である。(女性)	市民生活、防災の拠点として必要と考えるから。(男性)
役所はやはり残してほしい。(女性)	行政中心である。(男性)
集会施設の機能をもっと増やして青少年ホームなどを統合していく。(男性)	
60～69歳	
残さない理由が見当たらない。(男性)	色々な書類を取り寄せたり、相談したりするので。(女性)
人口減少をストップするため。(女性)	行政の要・本庁は残す。1の集会所として利用するのもよい。(女性)
市役所は絶対必要。(男性)	本庁舎で十分。各支所等は順次廃止する。(男性)
湯沢で生活しているの一番大切。(女性)	必要性がある。(男性)
必要なものだから。(女性)	行事が停滞するから。(女性)
行政の要。(男性)	市役所は国民の個人情報等を扱っているので必ず必要。(女性)
市にとって市役所本庁舎はなければならない。(女性)	市の中心。(男性)
市の中心。(女性)	湯沢市の中枢施設である。(男性)
湯沢市の窓口。(女性)	市役所本庁舎は中心になると思う。(女性)
行政運営の場として必要だから。(女性)	市民のためにも残すべき。(男性)
70歳以上	
市の行政中心。(男性)	市役所は市民のために必要。(女性)
行政がないとダメ。(女性)	理由抜きになくすことなど考えられません。(女性)
市として必要。(男性)	市役所本庁舎はあるのが当たりまえ。(女性)
行政は必要。(女性)	
年齢不明	
市民の要望で直接聞くことができるから。(女性)	
⑨産業系施設	
農業は湯沢市の産業の中でも重要だと思うから。20～29歳/女性	必要性がある。60～69歳/男性
産業の振興は重要。農業にはなくてはならないのでよい方向にもっていけるような事業を推進してほしい。40～49歳/男性	市民の大半は農業が主であり、もっと力をいれるべきだ。60～69歳/男性
地場産業の活性化は必要。40～49歳/男性	産業・農業には必要。60～69歳/女性
⑩市営住宅	
家を建てられない人もいるから。30～39歳/女性	核家族化していて持ち家が必要なくなると思う。40～49歳/女性
そもそも人口を低所得者でも安心して住める場が必要。30～39歳/男性	仕事が思うようになく収入が少ない人にとってはなくてはならないから。50～59歳/女性
社会弱者、無年金者等へのセーフティとして(少しでも家賃を安く)。40～49歳/男性	必要と思うから。50～59歳/女性
秋田県内は仕事が少なく、この先も収入が減少するのは確実だから。湯沢市内も職場が少なく他の市へ仕事に行っている人が多いこともある。40～49歳/男性	所得の低い人が年齢にかかわらず増加すると思う。60～69歳/男性
経済的問題でどうしても必要な人たちがいるので残すべきだと思います。40～49歳/男性	縮小しても残すべき。70歳以上/女性
必要とする人がいると思うから。40～49歳/女性	

《問11》どうしても現状の公共施設を維持できない場合、施設を減らすことの検討も想定されます。どうしても施設を減らさなければならなくなった場合、湯沢地域で将来的に廃止してもやむを得ないと考える施設は何ですか。(3つまで)また、その施設を選んだ理由を教えてください。

①集会施設	湯沢生涯学習センター、湯沢勤労青少年ホームなど
②社会教育・文化施設	湯沢文化会館、湯沢図書館、雄勝郡会議事堂記念館
③スポーツ施設	総合体育館、体育センター、B&G海洋センターなど
④観光・レクリエーション系施設	観光ダリア園
⑤福祉・医療系施設	老人福祉センターなど
⑥子育て支援施設	放課後児童クラブ
⑦学校教育系施設	小学校、中学校、教育研究所
⑧行政系施設	市役所本庁舎
⑨産業系施設	農業振興センター、循環型農業推進センター
⑩市営住宅	

湯沢地域



	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
全体	254	484	107	18	15	168	20	31	6	6	74	39
性別												
男性	112	227	40.2%	4.5%	5.4%	74.1%	6.3%	17.0%	2.7%	3.6%	30.4%	18.8%
女性	142	257	43.7%	9.2%	6.3%	59.9%	9.2%	8.5%	2.1%	1.4%	28.2%	12.7%
年代												
15～19歳	8	11	25.0%	0.0%	0.0%	62.5%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
20～29歳	27	45	40.7%	14.8%	11.1%	51.9%	0.0%	11.1%	3.7%	3.7%	22.2%	7.4%
30～39歳	37	62	48.6%	5.4%	2.7%	54.1%	13.5%	2.7%	2.7%	0.0%	27.0%	10.8%
40～49歳	38	72	44.7%	7.9%	2.6%	68.4%	5.3%	10.5%	5.3%	5.3%	21.1%	18.4%
50～59歳	39	88	46.2%	2.6%	5.1%	79.5%	12.8%	20.5%	0.0%	5.1%	38.5%	15.4%
60～69歳	61	121	39.3%	8.2%	8.2%	75.4%	8.2%	11.5%	1.6%	0.0%	31.1%	14.8%
70歳以上	42	82	40.5%	7.1%	7.1%	59.5%	7.1%	9.5%	2.4%	2.4%	35.7%	23.8%
不明	2	3	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

**POINT**

④の「観光・レクリエーション系施設」が66.1%と最も高い。次いで①の「集会施設」が42.1%となっている。

## 理由

<b>①集会施設</b>	
<b>15～19歳</b>	
他の施設よりも優先度が低い。(男性)	文化会館や交流センターがあるからあまり必要ないと思う。(女性)
<b>20～29歳</b>	
市役所で代用できる。(女性)	市役所の中にその機能を果たすスペースをつくればいい。(女性)
施設として残さなくても他の施設と複合できると思う。(女性)	集約化を検討すべきと考える。(女性)
名前から目的が伝わらないため直感で選んだ。1・2か所に統合すべき。(男性)	複合化すればいい。市庁舎など代用施設がある。(男性)
他の施設と複合化できる可能性があるから。(男性)	学校の中にいれればいい。将来的に社会にでて人と関わるから。(女性)
学校の中にいれればいい。将来的に社会にでて人と関わるから。(女性)	使う機会がない。(女性)
<b>30～39歳</b>	
老朽化がひどく立て直す必要もない。(男性)	役割がわからない。市庁舎など代用施設がある。(男性)
学校の会議室などで対応できるのではないかと思います。(女性)	市役所本庁舎とあわせるから。(女性)
市役所などに統合すれば問題ない。(女性)	似たような施設があるため。(女性)
市役所や別のところと一緒にしても良いと思う。(女性)	その場所でなくても集会はできそう。(女性)
複数あり減らしても支障がないため。(女性)	行く機会がなく必要ないと感じる。市庁舎など代用施設がある。(男性)
どのようなことをしているのかわからない。(男性)	複合化に。(女性)
<b>40～49歳</b>	
集会施設においては公民館などの他目的施設での代替で可能と思われる。(男性)	集会施設として老朽化が進んで、利用に支障がきたすから。市庁舎など代用施設がある。(男性)
他の施設と統合することで多目的に利用できるのでは。(女性)	廃止まではいなくても縮小したらいいと思う。(女性)
他で代用できないか？(女性)	維持費が無駄である。市庁舎など代用施設がある。(男性)
利用度の必要。(男性)	他の文化施設にまとめることができると思うため。市庁舎など代用施設がある。(男性)
誰が利用しているの？(男性)	老朽化している、代替可能な施設があるため。市庁舎など代用施設がある。(男性)
他の施設で足りる。(男性)	他と複合できる。古い建物。(女性)
他の施設で可能。(女性)	目的に合った施設に集約すべき。市庁舎など代用施設がある。(男性)
<b>50～59歳</b>	
必要とっていないから。(女性)	他施設を利用(統合)。(女性)
老朽化しすぎているのと、湯沢市役所内等への開放で何とかなると思います。(女性)	勤労者青少年ホームは古く、生涯センターと一緒にすべき建物。(女性)
他の施設で兼用できると思われる。(女性)	老人が増えていくが似た施設はまだあるので。(女性)
集会施設は町内の集会所があるので。(女性)	集約を検討すべき。市庁舎など代用施設がある。(男性)
施設自体の利用方がわかりづらい。体育館やコミュニティセンターで利用することができる。(女性)	必要でないので市役所の中の1つにいれてよいと思う。(女性)
他の施設でも同じように利用できるのではないか？(女性)	施設が老朽化していて高齢者が使いにくい。(女性)
市役所や学校を使えばいい。(男性)	他のところのできるから。(女性)
市役所等で集会等ができるし、他の施設で代用できる建物。(女性)	他施設との複合が可能ではないか。市庁舎など代用施設がある。(男性)
<b>60～69歳</b>	
他の施設と複合できそう。(女性)	機能が似ている施設は近隣に複数不要。(女性)
他の施設に代用できる。(女性)	他の施設に集約が可能だと思う。市庁舎など代用施設がある。(男性)
利用できる施設に統合すべき。(女性)	他の施設と合併すれば組みやすい。(女性)
他の施設と合併すれば組みやすい。(女性)	集約できると思うから。(女性)
他の施設を利用すべき。(女性)	年間通して利用がいくらあるのか？疑問。(女性)
他の施設で併用できないでしょうか。(女性)	比較的利用人数が少なそうである。(女性)
他の文化施設や市役所本庁舎などと統合できるから。(女性)	市役所の会議室など利用する。市庁舎など代用施設がある。(男性)
今は集会など市役所も利用できる。(女性)	
<b>70歳以上</b>	
複合化と集約化。(男性)	他施設利用可能なのでは。(女性)
あまり活用されていない。(男性)	学校の空き教室。地区センター。(女性)
老朽化。どこか空いている施設で行えばいい。(女性)	市役所会議室を利用。(女性)
市庁舎など代用施設がある。(男性)	町内の人はよいが、遠方は無理と思う。(女性)
<b>②社会教育・文化施設</b>	
文化会館や図書館など最低限のみ残すべき。20～29歳／女性	よくわからないため。40～49歳／女性
毎月使う施設でないため。他の地域でも活用すべき。20～29歳／男性	雄勝郡会議事堂記念館。40～49歳／女性
利用者に不便(文化会館を除く)老朽化が進んでいる。20～29歳／女性	文化会館の中に図書をいれてほしい。50～59歳／女性
図書等はネットでも買える。本当に借りたい人がいるのならば移動図書もできると思う。なので、施設は不必要。20～29歳／女性	年間通して利用がいくらあるのか？疑問。60～69歳／女性
複合化に。30～39歳／女性	記念館は必要なし。文化会館は無駄が多い。新たにつくる場合は規模を小さくする。図書館も縮小し市役所の中とかにもってくる。70歳以上／女性
<b>③スポーツ施設</b>	
名前から目的が伝わらないため直感で選んだ。1・2か所に統合すべき。20～29歳／男性	老朽化が進んでいること。60～69歳／男性
観光施設に比べ人を呼びづらいだろうし、スポーツ利用者は施設が遠くても利用できそうだから。20～29歳／男性	一カ所にまとめる。60～69歳／女性
最低限の施設を残すべき。B&G海洋センターとは何をするとところですか？20～29歳／女性	他の施設と合併すれば組みやすい。60～69歳／女性
現状の利用状況がよくわからない。40～49歳／女性	B&G夏だけプール。60～69歳／女性
老朽化が進んでいるし今やっている総合体育館の工事無駄だと思う。40～49歳／男性	あれば利用しますがどうしてもということはない。70歳以上／女性
利用人数及び年齢が限定されている。50～59歳／男性	

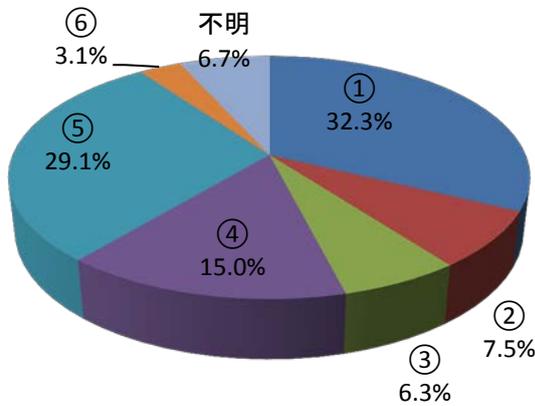
④観光・レクリエーション系施設	
<b>15～19歳</b>	
一番利用者が少ないと思ったから。(女性)	生活に支障がないから。(女性)
なくても大きな問題にならない。(男性)	観光客が減少していて維持費もかかるから。(男性)
あまり有名でないと思うから。(男性)	
<b>20～29歳</b>	
観光は重要ですが、利益も運営次第で上げることが可能だから。(女性)	花の維持費用を他の施設運用にまわしたほうがいいと思うから。(男性)
観光はプラスアルファで考えるべきこと。(男性)	消去法。(女性)
観光地として機能しているのか不明。(女性)	必要性を感じない。(男性)
あまり大きな観光施設とは思えない。(男性)	なくてはならないというわけではない場所だと思う。(女性)
民間との協力を得られそうだから。(女性)	娯楽のため、優先順位が低いから。(女性)
収支バランスと来客状況から検討要と考える。(女性)	見に行く人がいない。(女性)
名前から目的が伝わらないため直感で選んだ。1・2か所に統合すべき。(男性)	
<b>30～39歳</b>	
現状では、生産性がないと思われる。(男性)	必要性が不明。大きな出費までして増やす意味がない。(女性)
行かない。(男性)	行ってみようと思ったことがないからです。(女性)
民間委託でも可能だと考えたから。(女性)	利用していないため。(女性)
きれいだけれど、湯沢の観光イコールダリア園と思わないから。(女性)	ダリア園の場地的に行きづらい。(女性)
行く機会がないため。(女性)	ダリア園はきれいなところだが民間でもやれると思う。(女性)
行った事も今後行こうとも思わない。(女性)	どのようなことをしているのかわからない。(男性)
一度もいったことがないから。(女性)	費用対効果が疑問。(男性)
今、ダリア観光する人はいると思いますか？来ても次につながるような施設は？(男性)	
<b>40～49歳</b>	
湯沢にはほかに観光名所があるので。(男性)	現状の利用状況がよくわからない。(女性)
利用者の多少。(男性)	時期が限られているから。(女性)
観光につながるか疑問。(男性)	維持するにはお金がかかるから。(女性)
有名どころの施設に絞る。(男性)	有名どころの施設に絞る。(男性)
他と比べて嗜好的だから。(女性)	年間を通しての使用頻度は多くないと思うので。(男性)
誰が利用しているの？(男性)	ダリア園でどれほどの人が呼べているか？(女性)
中途半端。(男性)	維持費が現状でも無駄。(男性)
公共ではなく、個人または法人でも良いと思う。(女性)	ダリア園はあまり人気がない。(女性)
規模が小さい。世界ダリア園とかいうレベルではない。(女性)	通年で観光ができるものへの転換を行ったほうがよい。(男性)
第三セクターや他の業者に委託してもよい。(女性)	利用者も少なく、必要性に乏しい。(男性)
費用対効果。(男性)	入場料が高く行くことがない。自宅で育てているところもよくある。(女性)
町中にダリアのプランターを置くとか、花壇を増やして市の花をアピールすればよい。(男性)	
<b>50～59歳</b>	
必要と思っていないから。(女性)	必要性の問題。(男性)
他事業者に委託できるのではないのでしょうか。(男性)	必要なし。(男性)
生活の上でいらない。(男性)	この中からの優先順位。(男性)
独立採算がとれないようなら不必要の証拠。サービスする必要なし。(男性)	ダリアだけでは集客は見込めない。その他の花施設の見直しが必要。(女性)
現状をみるとあまり必要ないと思う。(男性)	世界のダリア園ではあるが経費を考えると。(女性)
民間に(集客がみこめなければ)。(女性)	あればいいと思うがなくても別のところでできると思う。(女性)
なくても困らない。(女性)	民間に移行してはどうか。(女性)
利用者が少ないのではないのでしょうか。(女性)	必要を感じない。(男性)
観光などしなくてもいいと思うから。(女性)	市民生活に影響がないから。(男性)
たくさん集客を見込めない場合はやむを得ないと思う。(女性)	費用をかえるほど来客はあるのか。(男性)
ほんの一部の人しか訪れていない。(男性)	観光地としてあまり知られていないから。(女性)
一年中の管理整備等を考えてもダリアの開花時だけで、冬の間は全く必要ないものと、立地があまり便利でない場所にある。他の施設との関連性がなく独立過ぎている。(女性)	
<b>60～69歳</b>	
行った事がない。(女性)	集客力があるように見えない。(女性)
見に行く人がどれくらいいるか。(男性)	花はきれいだけれど他の施設に予算をつけたほうがよい。(男性)
このアンケート調査にある費用対効果の最も優先される案件だと思う。(男性)	毎年どの程度の人が観光にきているかわかりませんが、結構維持費もかかっていると思うので。(女性)
観光になっていないのでは。(男性)	場地的に利用機会が少ない。(男性)
1回も入場したことがないし将来もないと思う。(男性)	利用しない。(男性)
湯沢市ではなくとも見に行けるから。(女性)	自然豊かな地域には不要な施設。他の観光に予算をまわす。(男性)
交通に不便。(女性)	季節のものなので時間短い。(女性)
民間に(集客がみこめなければ)。(女性)	集約できると思うから。(女性)
市がやるべきものでない。(女性)	収益を得ることができないなら、やめるのもやむを得ない。(女性)
あまり利用しないから。(男性)	年間通して利用がいくらあるのか？疑問。(女性)
民間企業に移行可能と考える。(男性)	期間限定であるため必要ない。(男性)
ダリア園に行くことがない。(女性)	世界ダリア園としてオープンしたはずだが、いまいち、ぱっとしない。(男性)
花の時期は短い。その時だけなので。(女性)	行政がやる必要なし。(男性)
あまり参加して足を運ぶ人が少ない。(女性)	あればいいと思いますがなくても困らないので。(女性)
湯沢市の場合どれにおいても横のつながりがなくその場だけでわざわざそこにだけ行こうとは思わない。もう少し休めるところほっとする空間がほしい。(女性)	入場者より手入れなどの維持費などの人件費が大変だと思う。(女性)
<b>70歳以上</b>	
他地域にもある。(男性)	あまり私には必要と思えない。(男性)
料金も高く距離的にも遠いため。(女性)	民間に委託。(女性)
観光・レクエーションはお金をかける必要なし。(女性)	民間にでも譲渡すればいいかと。(女性)
市民としては遠いため訪れない。(女性)	あまり活用されていない。(男性)
人それぞれで色々なところがあるから。(女性)	人それぞれで色々なところがあるから。(女性)
民間に譲る。(女性)	公費を使ってまでやる必要はない。(女性)
公費を使ってまでやる必要はない。(女性)	民間委託可能。(収支が悪い)。(男性)
<b>年齢不明</b>	
観光客を増やさない維持が難しいから。(女性)	

⑤福祉・医療系施設	
民間サービスやサロン活動などで代替できるものはあると思われるため。30～39歳／男性	集会施設で対応可能。50～59歳／男性
複合化に。30～39歳／女性	他の施設で代用できる。50～59歳／女性
集まる人が限られる。30～39歳／男性	集約できると思うから。60～69歳／女性
民営化。30～39歳／女性	他の施設を利用すべき。60～69歳／女性
民間でできることは行政でなくてもよい。30～39歳／男性	他のところにいっしょにして使わせてもらえるなら。60～69歳／女性
法人などの施設が充実しているので公共施設の廃止も可能ではないか。40～49歳／女性	①の集会施設と併設可能と考える。60～69歳／男性
民間で。40～49歳／女性	場所もわからない。70歳以上／女性
本庁や他と統合。50～59歳／女性	入所するにもよく調べてほしい。入りにくい。よく調査してほしい。
何をしているのかわからない。50～59歳／男性	70歳以上／女性
⑥子育て支援施設	
15～19歳	
子供の数は減少傾向にあるから。(男性)	市役所の中につくればよいと思う。(男性)
あればよいがなくてもなんとかなる。(男性)	
20～29歳	
学校教育施設と統合させることを考えた。(女性)	学校内に設ければよい。(男性)
他の施設と複合化できる可能性があるから。(男性)	
30～39歳	
民間にやってもらおう。(女性)	
40～49歳	
7といっしょで、よい。(女性)	民間利用できる。(男性)
子どものころに行ったことがない。子供同士で遊んでいければいい。ある理由がわからない。(男性)	学校もしくは統合廃して空いた施設を利用することができるので。(男性)
50～59歳	
他施設を利用(統合)。(女性)	少子化による空き教室などに機能移転できるから。(男性)
廃止ではなく、学校の空き教室などを利用する形をとるなどすればよいのでは。(女性)	どこにあるのかわからない。利用する子供の人数が分からない。(女性)
学校を利用する。(女性)	この中からの優先順位。(男性)
60～69歳	
あれば安心ですけれどもやむをえません。(女性)	他のところにいっしょにして使わせてもらえるなら。(女性)
空き教室などは利用できないのか。(女性)	子育て支援施設は必要だが、放課後児童クラブは保育園等との協力で考える。(男性)
70歳以上	
あまり活用されていない。(男性)	少子化が進んでいるから。(女性)
⑦学校教育系施設	
維持費が高く教育研究所がどこにあるかもわからない。20～29歳／女性	他のところにいっしょにして使わせてもらえるなら。60～69歳／女性
子どもが減れば統合しきれないです。そのかわり勉強やスポーツの選択肢を増やすべきです。30～39歳／男性	必要な時は他の施設を利用。70歳以上／女性
児童生徒が減少し、小規模校を解消し教育環境の改善が必要。40～49歳／男性	
⑧行政系施設	
ほしい理由がわからないから。20～29歳／女性	圧縮しても仕事はできると思います。50～59歳／男性
市役所は人が多すぎる気がする。多少縮小してもいいと思う。40～49歳／女性	
⑨産業系施設	
20～29歳	
他の施設と複合できるのであれば一緒に良いと思う。(女性)	他の施設と複合化できる可能性があるから。(男性)
よくわからない。(女性)	施設を知らないから。(女性)
30～39歳	
よくわからないから。(女性)	利用しておらず必要性がわからないため。(女性)
農業する人は必要かもしれないが、それ以外の人に必要ない。(男性)	若者の農業離れ。(女性)
役割がわからない。(男性)	必要性が不明。大きな出費までして増やす意味がない。(女性)
良く知らないからです。(女性)	施設設置の目的と現在の利用状況がマッチしていない。(男性)
40～49歳	
特別なくてもよい。(男性)	農業保護が手厚すぎると思うから。(男性)
あまり自分には関係ないから。(女性)	農業保護が手厚すぎると思うから。(男性)
農業をやっている人はどこにあるのかわからないし、頻繁に使われているのかわからない。(女性)	正直どのよう活用されているかわからない施設なので、市民全体にはあまり必要性がないと思うから。(女性)
民間でもできる。(女性)	
50～59歳	
民間やJAが代わりになるのではと思います。(男性)	民間にまかせるべき。(男性)
みな大切なものでどうとも言えない。(女性)	何をしているのかわからない。(男性)
他施設を利用(統合)。(女性)	他の市との一本化を図るべき。(男性)
別の施設でできるから。(女性)	農協と共同して推進するべきではないか。(男性)
詳しい内容がわからない。(女性)	
60～69歳	
民間で運営したほうがいい。(男性)	農業は生産性を考え己で頭を使うべき。(男性)
どうしても必要ならサンロードの空き店舗を利用した方がよい。(女性)	湯沢市全体としての広域化・複合化が可能と考える。(男性)
中身はわかりませんが、他の施設を利用すればいいと思う。中身はわかりませんが、他の施設を利用すればいいと思う。(女性)	市庁舎併用で業務が可能のように思えるから。中身はわかりませんが、他の施設を利用すればいいと思う。(男性)
農業が衰退していて後継者が少ないから。(男性)	一番身近にない施設。どういった内容の業務をしているかわからない。(女性)
市庁舎併用で業務が可能のように思えるから。(男性)	さしたる効果がないので(県の施設があるので)。(女性)
70歳以上	
農業者の人は自分で何もしないで国まかせでしたが自分で頭をつけて考えて物をつくれ。米ばかりでなく(そば)どこの県でもほしがる。(男性)	よくわからない。(男性)
個人的には日常興味が無い。(女性)	あまり私には必要と思えない。(男性)
農業関係は法人化として(個人から企業へ)考えたら。(女性)	有効活用大の施設に変革が必要。(男性)
私にとって必要ない。(女性)	私にとって必要ない。(女性)
年齢不明	
農業をする人が高齢化しているから。(女性)	

⑩市営住宅	
15～19歳	
人口が減少しているから。(男性)	
20～29歳	
利用者が少ないように感じるため。(女性)	住む人が減っていきそうであるから。(男性)
30～39歳	
民間業者にやってもらう。(女性)	他に優先すべき施設があるため。(女性)
どうしても必要なものでない。(男性)	民間貸借の活用、利用者への支援、税収をあげる。(女性)
40～49歳	
利用するには限りがあり、利用する人は援助を受けている気がするから。(女性)	維持費をかけるなら、家賃を支給するのと同じ。古いアパートを市で借りて提供するとか。(男性)
必要があるか？(男性)	民間の住宅で十分。市営である必要があるのか？(男性)
50～59歳	
市営住宅を維持するくらいなら分譲地を整備して土地代をもうけたほうがいい。(男性)	全員が利用できない。(女性)
この中からの優先順位。(男性)	接することがないのでよくわからない。(男性)
民間業者が代わりにになります。(男性)	それ以上住宅を増やすことはないと思うから。(女性)
60～69歳	
アパートを利用すればいいのでは。(女性)	空き家を利用できるように。(女性)
民間で十分。(男性)	JA等の農業団体との連携を考えるべきである。(男性)
利用しない。(男性)	
70歳以上	
交通の便が悪いところにあるために入居できない。(女性)	他施設利用可能なのでは。(女性)
廃止(空き家を利用)。(女性)	空き家対策と平行に考える。(女性)

《問12》 公共施設が減ることになった場合、どのようなことに不安を感じますか。

- ① 距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保
- ② 混雑による利用したい時間帯の利用の制限
- ③ 駐車場の十分な確保
- ④ 複合化など様々な機能が入ることにより使いにくくなる(分かりにくい)
- ⑤ 不安はない
- ⑥ その他
- 不明



その他の意見

- 減る理由を知らせてもらいたい。30～39歳／男性
- 他事業者、サービス使用による利用料金の負担。30～39歳／男性
- 施設による。30～39歳／男性
- 減ってみなければわからない。40～49歳／男性
- 予算にあった運営が必要。40～49歳／女性
- 使いたい施設がなくなるのではないかと。60～69歳／男性
- 複合施設の中での個々の施設の利便性の低下。60～69歳／男性
- 市民の活用が低減する。70歳以上／男性

	n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体	254	82 (32.3%)	19 (7.5%)	16 (6.3%)	38 (15.0%)	74 (29.1%)	8 (3.1%)	17 (6.7%)
性別								
男性	112	29.5%	6.3%	5.4%	9.8%	35.7%	6.3%	7.1%
女性	142	34.5%	8.5%	7.0%	19.0%	23.9%	0.7%	6.3%
年代								
15～19歳	8	37.5%	25.0%	0.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%
20～29歳	27	40.7%	11.1%	7.4%	11.1%	22.2%	3.7%	3.7%
30～39歳	37	36.8%	7.9%	5.3%	10.5%	28.9%	5.3%	2.6%
40～49歳	38	21.1%	0.0%	10.5%	10.5%	52.6%	5.3%	0.0%
50～59歳	39	33.3%	10.3%	2.6%	12.8%	38.5%	0.0%	2.6%
60～69歳	61	31.7%	5.0%	8.3%	23.3%	23.3%	3.3%	6.7%
70歳以上	42	31.0%	9.5%	4.8%	16.7%	14.3%	2.4%	21.4%
年齢不明	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

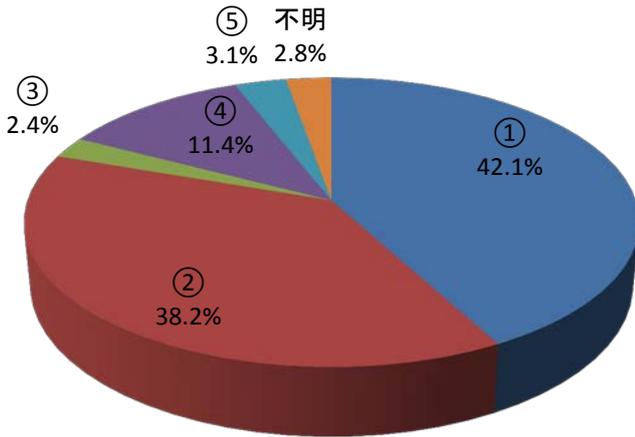
※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合には参考値

POINT

①の「距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保」が32.3%と最も高い。次いで、⑤の「不安はない」が29.1%となっており、40～49歳が52.6%で最も高い。

《問13》施設にかかる維持費用を削減する方法として「複合化」がありますが、今後、このような方法をうまく活用して施設の量を減らしていくという考え方についてどう考えますか。

- ①利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである
- ②経費削減のためにはやむを得ない
- ③各地域に身近な施設を配置する必要があるので複合化は避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明



その他の意見

- 複合化については賛成だが、それにかかる諸経費や内訳を明確にして今後を検討してほしい。30～39歳／女性
- よくない。30～39歳／男性
- いつもまでもだらだらと残す必要なし。40～49歳／男性
- この先、人口が減っていくので施設にはお金をかけず削減するべきだ。40～49歳／男性
- つくった当時は用途が違ったと思いますが、現状は同じように思われる。名称が違っていても同じ。50～59歳／女性
- 新たな経費負担が不安である。ランニングコストも試算しているのか？ 60～69歳／男性
- 目的や利用の仕方が似ているのはいいが他の施設が入ってきて学校での教育ができなくなるようなことはないようお願いしたい。60～69歳／女性
- 市の考えを明確にする。70歳以上／男性

湯沢地域

		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		254	107 42.1%	97 38.2%	6 2.4%	29 11.4%	8 3.1%	7 2.8%
性別	男性	112	52.7%	31.3%	0.9%	8.0%	4.5%	2.7%
	女性	142	33.8%	43.7%	3.5%	14.1%	2.1%	2.8%
年代	15～19歳	8	75.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	20～29歳	27	55.6%	33.3%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	30～39歳	37	35.1%	40.5%	2.7%	16.2%	5.4%	0.0%
	40～49歳	38	55.3%	34.2%	0.0%	5.3%	5.3%	0.0%
	50～59歳	39	41.0%	46.2%	2.6%	7.7%	2.6%	0.0%
	60～69歳	61	44.3%	36.1%	3.3%	11.5%	3.3%	1.6%
	70歳以上	42	19.0%	47.6%	2.4%	16.7%	2.4%	11.9%
	年齢不明	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

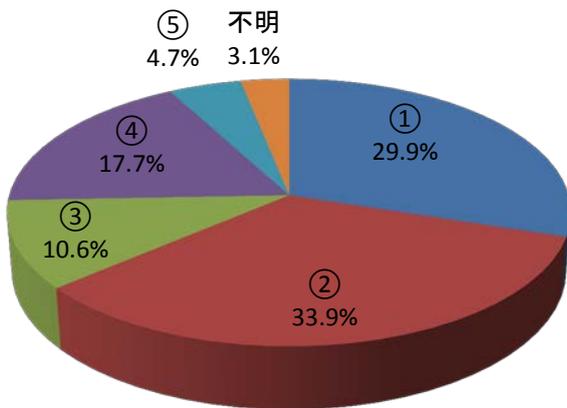
POINT

①の「利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである」が42.1%と最も高く、どの年代でも比較的高い割合となっているが、70歳以上は19.0%と低い。

《問14》施設の管理運営には、市の直営管理や指定管理者制度(公の施設の管理を市が指定する団体に管理してもらう制度)、民営化など様々な形態がありますが、地域の身近な施設を、地域住民(自治組織など)が自ら管理運営することについてどう考えますか。

- ①地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである
- ②経費削減につながるとすればやむを得ない
- ③市が直営で管理することが望ましいので避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明

湯沢地域



その他の意見

- 大小規模によると思いますが、地域性が活かさせる反面考え方に今より狭まる気がします。30～39歳／男性
- 天下りとかありそうだから、市で見たほうがよさそう。30～39歳／女性
- かなり無理があると思う。40～49歳／女性
- 半官半民が望ましい。40～49歳／女性
- 指定管理者の選定のプロセスについても明らかにしていくべき。40～49歳／女性
- 市が必要として建てたのに他人まかせですか？40～49歳／男性
- 地域の身近な施設とは何を指すかによって決まるのでは？50～59歳／男性
- 地域住民もいなくなるので無理。50～59歳／男性
- 60歳以上の退職者の活用をする。50～59歳／男性
- 全てがあてはまるわけではないと思います。60～69歳／男性
- 個別対応が望ましいと考える。経緯が違うため。60～69歳／男性
- 最低限の維持管理費の負担はどちらがもつか？自治組織だけでやる場合負担可能か？60～69歳／男性

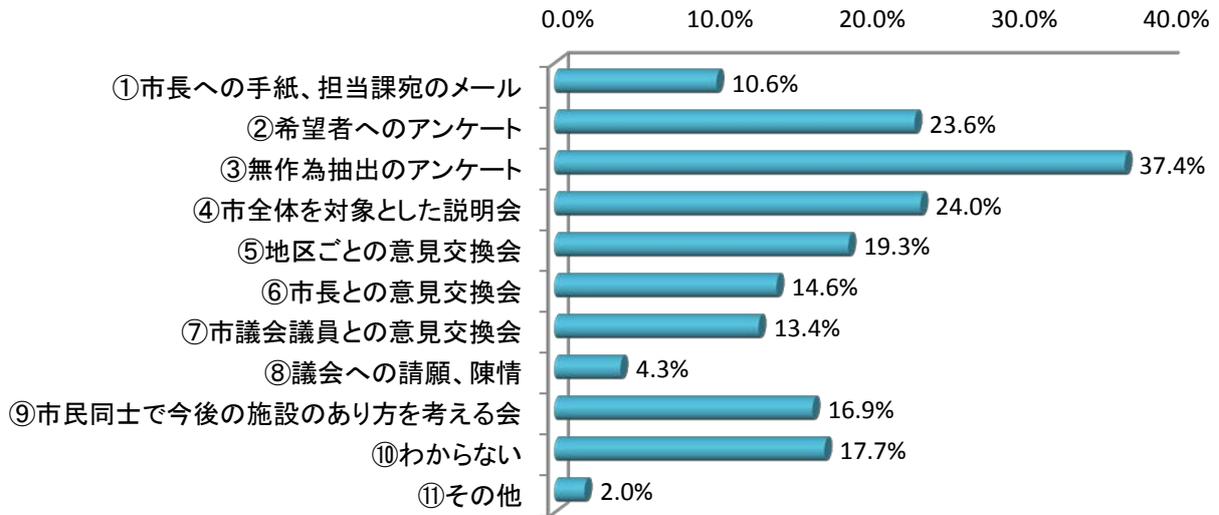
		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		254	76	86	28	45	12	7
			<b>29.9%</b>	<b>33.9%</b>	<b>10.6%</b>	<b>17.7%</b>	<b>4.7%</b>	<b>3.1%</b>
性別	男性	112	30.4%	32.1%	17.0%	11.6%	7.1%	1.8%
	女性	142	29.6%	35.2%	5.6%	22.5%	2.8%	4.2%
年代	15～19歳	8	12.5%	62.5%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	27	25.9%	44.4%	11.1%	18.5%	0.0%	0.0%
	30～39歳	37	24.3%	35.1%	2.7%	29.7%	5.4%	2.7%
	40～49歳	38	36.8%	21.1%	18.4%	13.2%	10.5%	0.0%
	50～59歳	39	46.2%	20.5%	7.7%	17.9%	7.7%	0.0%
	60～69歳	61	31.1%	37.7%	8.2%	14.8%	4.9%	3.3%
	70歳以上	42	16.7%	40.5%	19.0%	14.3%	0.0%	9.5%
	年齢不明	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

②の「経費削減につながるとすればやむを得ない」が33.9%で最も高い。次いで、①の「地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである」が、29.9%となっており、①と②の肯定(容認)の意見が63.8%となっている。

《問15》公共施設の再編を含めて、市政に関する意見を提出したり、議論に参加する場合の方法として、あなたが参加等してみたいものは何ですか。(3つまで)



湯沢地域

	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
全体	254	467	10.6%	23.6%	37.4%	24.0%	19.3%	14.6%	13.4%	4.3%	16.9%	17.7%	2.0%
性別	男性	112	14.3%	21.4%	40.2%	32.1%	24.1%	15.2%	17.9%	6.3%	17.9%	14.3%	1.8%
	女性	142	7.7%	25.4%	35.2%	17.6%	15.5%	14.1%	9.9%	2.8%	16.2%	20.4%	2.1%
年代	15～19歳	8	12.5%	0.0%	50.0%	12.5%	12.5%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	20～29歳	27	11.1%	33.3%	44.4%	11.1%	11.1%	22.2%	18.5%	0.0%	3.7%	18.5%	3.7%
	30～39歳	37	5.4%	27.0%	43.2%	16.2%	10.8%	5.4%	16.2%	5.4%	10.8%	24.3%	2.7%
	40～49歳	38	13.2%	31.6%	44.7%	18.4%	13.2%	15.8%	15.8%	0.0%	15.8%	7.9%	2.6%
	50～59歳	39	10.3%	17.9%	33.3%	33.3%	28.2%	10.3%	12.8%	5.1%	17.9%	23.1%	0.0%
	60～69歳	61	8.2%	31.1%	42.6%	27.9%	21.3%	16.4%	8.2%	4.9%	21.3%	11.5%	1.6%
	70歳以上	42	14.3%	4.8%	16.7%	33.3%	28.6%	16.7%	11.9%	7.1%	23.8%	23.8%	2.4%
	年齢不明	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

その他の意見

今のところは参加したいものはない。20～29歳／女性

子育てや家庭に忙しく、市の実情を詳しくわからない市民には程遠いものを感じる。30～39歳／女性

全市民調査。40～49歳／男性

どうにもならない市になったから。70歳以上／男性

POINT

③の「無作為抽出のアンケート」が37.4%と最も高い。  
年代別で見ると、15～19歳が50.0%で最も高く、70歳以上が16.7%で最も低い。

湯沢  
地域

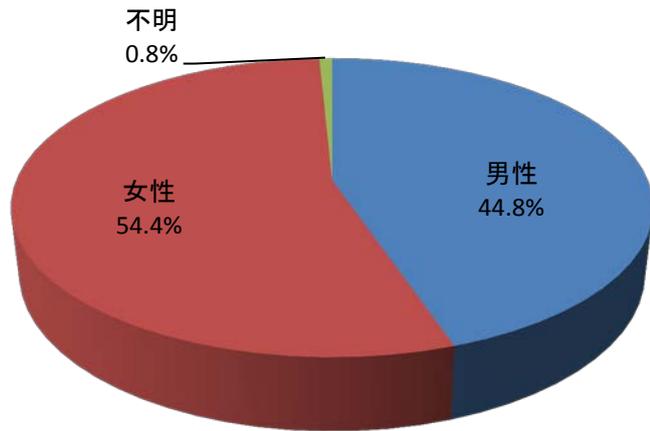


2-3 集計結果 稲川地域 問1~15、自由意見

《問1》あなたの性別を教えてください。

男性	117
女性	142
性別不明	2
計	261

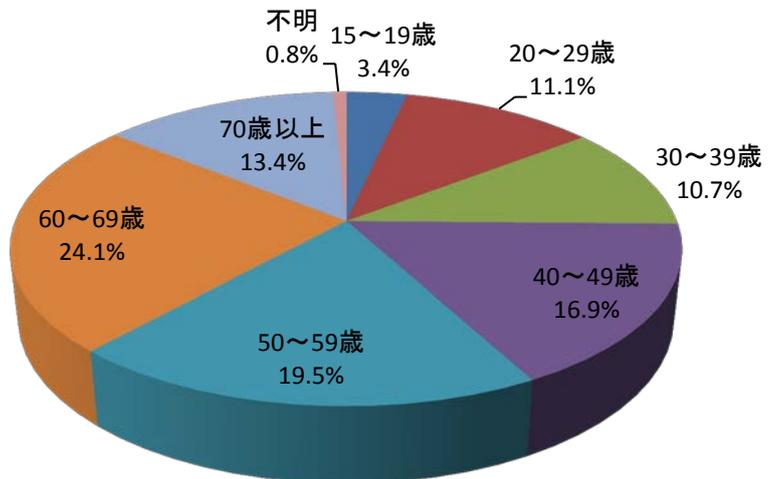
単位：人



《問2》あなたの年齢を教えてください。

15～19歳	9
20～29歳	29
30～39歳	28
40～49歳	44
50～59歳	51
60～69歳	63
70歳以上	35
年齢不明	2
計	261

単位：人

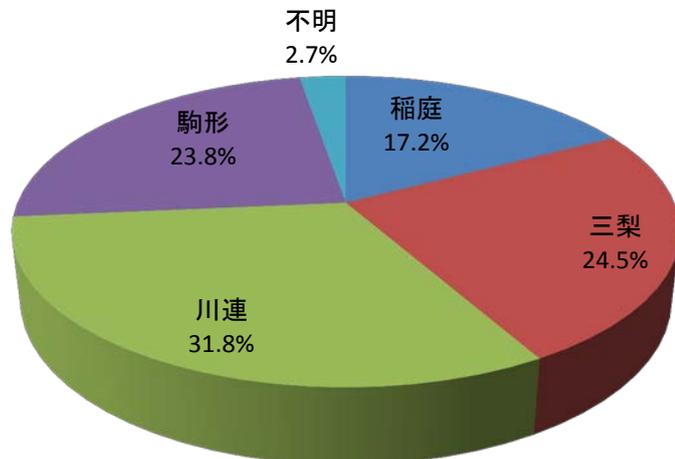


稲川地域

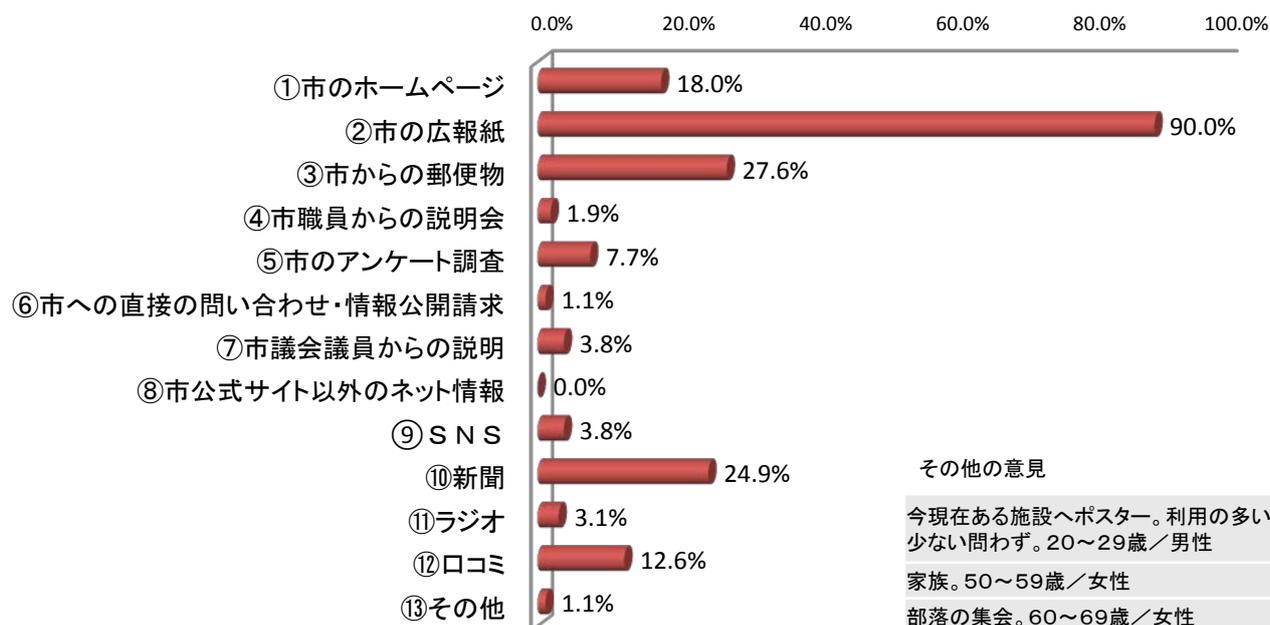
《問3》お住まいの地区を教えてください。

稲庭	45
三梨	64
川連	83
駒形	62
不明	7
計	261

単位：人



《問4》公共施設の再編を含めて、市政に関する情報を得る方法は、どれが多いですか。(3つまで)



稲川地域

	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
全体	261	511	47 18.0%	235 90.0%	72 27.6%	5 1.9%	20 7.7%	3 1.1%	10 3.8%	0 0.0%	10 3.8%	65 24.9%	8 3.1%	33 12.6%	3 1.1%	
性別	男性	117	253	21.4%	88.9%	32.5%	3.4%	9.4%	2.6%	6.8%	0.0%	4.3%	29.9%	2.6%	13.7%	0.9%
	女性	142	256	15.5%	90.8%	23.9%	0.7%	6.3%	0.0%	1.4%	0.0%	3.5%	21.1%	3.5%	12.0%	1.4%
	性別不明	2	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	9	15	33.3%	77.8%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%
	20～29歳	29	64	27.6%	89.7%	31.0%	0.0%	6.9%	0.0%	0.0%	0.0%	17.2%	34.5%	0.0%	10.3%	3.4%
	30～39歳	28	48	17.9%	78.6%	21.4%	0.0%	10.7%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	21.4%	10.7%	7.1%	0.0%
	40～49歳	44	83	27.3%	93.2%	20.5%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	22.7%	0.0%	13.6%	0.0%
	50～59歳	51	103	21.6%	88.2%	27.5%	2.0%	9.8%	2.0%	11.8%	0.0%	2.0%	17.6%	2.0%	15.7%	2.0%
	60～69歳	63	130	9.5%	93.7%	38.1%	4.8%	4.8%	1.6%	4.8%	0.0%	1.6%	27.0%	6.3%	12.7%	1.6%
	70歳以上	35	67	5.7%	97.1%	28.6%	2.9%	5.7%	2.9%	2.9%	0.0%	0.0%	31.4%	0.0%	14.3%	0.0%
	年齢不明	2	1	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

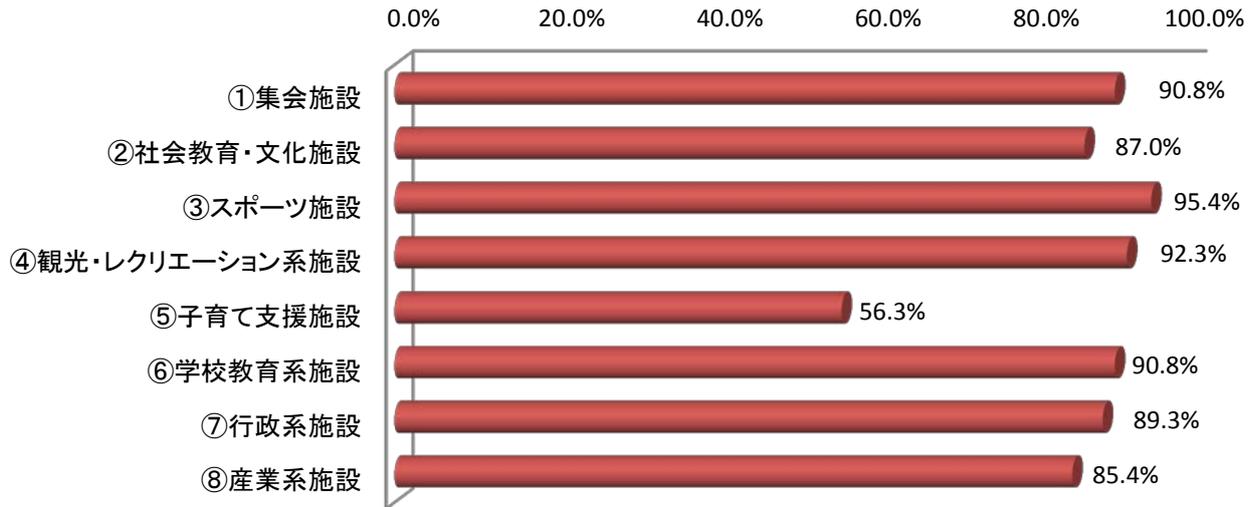
※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

②の「市の広報紙」が90.0%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

《問5》あなたは、稲川地域に下記の施設があることを知っていますか。知っている施設がある場合、番号すべてに○をしてください。(1つでも○をした方は5-1、5-2にご回答ください。)

①集会施設	稲川生涯学習センター、稲川勤労青少年ホーム、老人憩の家など
②社会教育・文化施設	稲川カルチャーセンター
③スポーツ施設	稲川体育館、稲川野球場、稲川交流スポーツエリアなど
④観光・レクリエーション系施設	稲庭城など
⑤子育て支援施設	放課後児童クラブ
⑥学校教育系施設	小学校、中学校
⑦行政系施設	市役所総合支所
⑧産業系施設	川連漆器伝統工芸館、産業支援センターなど



稲川地域

		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
全体		261	1,794	237	227	249	241	147	237	233	223
				<b>90.8%</b>	<b>87.0%</b>	<b>95.4%</b>	<b>92.3%</b>	<b>56.3%</b>	<b>90.8%</b>	<b>89.3%</b>	<b>85.4%</b>
性別	男性	117	812	93.2%	88.0%	96.6%	93.2%	53.0%	93.2%	91.5%	85.5%
	女性	142	968	88.7%	86.6%	94.4%	91.5%	59.2%	88.7%	87.3%	85.2%
	性別不明	2	14	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%
年代	15～19歳	9	64	88.9%	100.0%	100.0%	100.0%	55.6%	100.0%	66.7%	100.0%
	20～29歳	29	186	82.8%	89.7%	96.6%	89.7%	34.5%	89.7%	79.3%	79.3%
	30～39歳	28	197	75.0%	85.7%	96.4%	100.0%	67.9%	96.4%	92.9%	89.3%
	40～49歳	44	310	93.2%	88.6%	97.7%	95.5%	63.6%	93.2%	90.9%	81.8%
	50～59歳	51	387	100.0%	98.0%	100.0%	100.0%	66.7%	100.0%	100.0%	94.1%
	60～69歳	63	436	96.8%	84.1%	95.2%	88.9%	57.1%	88.9%	93.7%	87.3%
	70歳以上	35	207	85.7%	71.4%	85.7%	80.0%	42.9%	74.3%	77.1%	74.3%
	年齢不明	2	7	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

③の「スポーツ施設」が95.4%と最も高い。次いで④の「観光・レクリエーション系施設」が92.3%で高い。全体的に知っている割合が高いが、⑤の「子育て支援施設」は、56.3%となっている。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

《5-1》問5で○をした施設についてお聞きします。過去1年間にどんな利用目的でどの程度利用しましたか？

①集会施設 稲川生涯学習センター、稲川勤労青少年ホーム、老人憩の家など

		n	A	B	C	D	不整合
全体		237	19 8.0%	59 24.9%	57 24.1%	83 35.0%	19 8.0%
性別	男性	101	5.0%	26.7%	25.7%	42.6%	
	女性	116	12.1%	26.7%	26.7%	34.5%	
	性別不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
	年代						
	15～19歳	8	0.0%	12.5%	37.5%	50.0%	
	20～29歳	20	0.0%	10.0%	30.0%	60.0%	
	30～39歳	20	5.0%	20.0%	40.0%	35.0%	
	40～49歳	41	4.9%	31.7%	29.3%	34.1%	
	50～59歳	49	2.0%	30.6%	18.4%	49.0%	
	60～69歳	54	20.4%	27.8%	20.4%	31.5%	
	70歳以上	25	16.0%	36.0%	32.0%	16.0%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

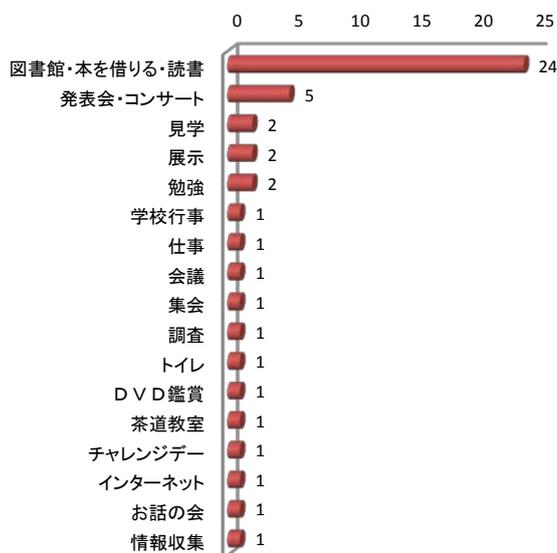
POINT

Dの「1回も利用したことがない」が35.0%と最も高い。年代別に見ると、20～29歳が60.0%で最も高く、次いで15～19歳が50.0%、50～59歳が49.0%で高い。70歳以上が16.0%で最も低い。

②社会教育・文化施設 稲川カルチャーセンター

		n	A	B	C	D	不整合
全体		227	12 5.3%	35 15.4%	49 21.6%	106 46.7%	25 11.0%
性別	男性	88	5.7%	6.8%	21.6%	65.9%	
	女性	112	6.3%	25.0%	25.9%	42.9%	
	性別不明	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	
	年代						
	15～19歳	9	0.0%	11.1%	55.6%	33.3%	
	20～29歳	25	4.0%	12.0%	40.0%	44.0%	
	30～39歳	22	13.6%	18.2%	31.8%	36.4%	
	40～49歳	37	2.7%	37.8%	16.2%	43.2%	
	50～59歳	46	2.2%	6.5%	21.7%	69.6%	
	60～69歳	42	7.1%	9.5%	16.7%	66.7%	
	70歳以上	20	15.0%	25.0%	20.0%	40.0%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

POINT

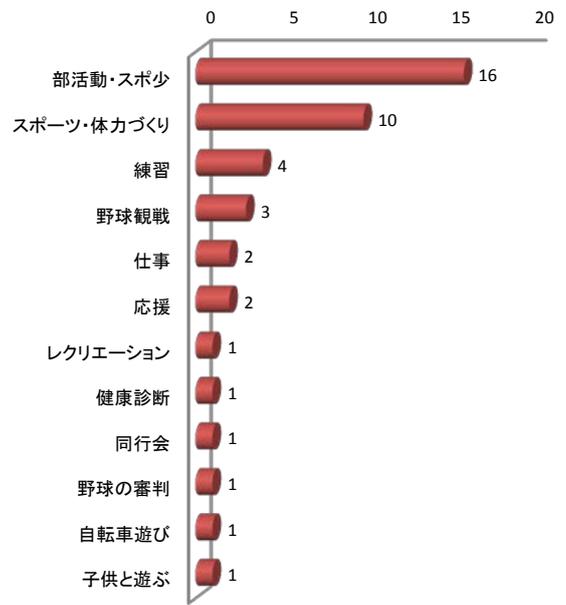
Dの「1回も利用したことがない」46.7%と最も高い。年代別に見ると、50～59歳が69.6%で最も高く、次いで60～69歳が66.7%で高い。15～19歳が33.3%で最も低く、30～39歳が36.4%で低い。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

### ③スポーツ施設 稲川体育館、稲川野球場、稲川交流スポーツエリアなど

		n	A	B	C	D	不整合
全体		249	19 7.6%	29 11.6%	50 20.1%	115 46.2%	36 14.5%
性別	男性	99	7.1%	13.1%	24.2%	55.6%	
	女性	113	10.6%	14.2%	22.1%	53.1%	
	性別不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	
年代	15～19歳	9	33.3%	11.1%	22.2%	33.3%	
	20～29歳	25	4.0%	12.0%	44.0%	40.0%	
	30～39歳	23	13.0%	13.0%	26.1%	47.8%	
	40～49歳	41	19.5%	24.4%	17.1%	39.0%	
	50～59歳	47	2.1%	10.6%	19.1%	68.1%	
	60～69歳	46	6.5%	6.5%	26.1%	60.9%	
	70歳以上	21	0.0%	19.0%	14.3%	66.7%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



A 月に1回以上  
 B 年に数回程度  
 C 年に1回以下  
 D 1回も利用したことがない  
 不明

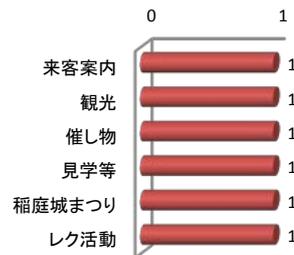
**POINT** Dの「1回も利用したことがない」が46.2%と最も高い。年代別に見ると、50～59歳が68.1%で最も高く、次いで70歳以上が66.7%、60～69歳が60.9%が高い。15～19歳が33.3%で最も低い。

稲川地域

### ④観光・レクリエーション系施設 稲庭城など

		n	A	B	C	D	不整合
全体		241	0 0.0%	5 2.1%	82 34.0%	118 49.0%	36 14.9%
性別	男性	93	0.0%	1.1%	40.9%	58.1%	
	女性	111	0.0%	3.6%	39.6%	56.8%	
	性別不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
年代	15～19歳	9	0.0%	0.0%	44.4%	55.6%	
	20～29歳	22	0.0%	0.0%	36.4%	63.6%	
	30～39歳	24	0.0%	8.3%	41.7%	50.0%	
	40～49歳	40	0.0%	0.0%	27.5%	72.5%	
	50～59歳	47	0.0%	0.0%	42.6%	57.4%	
	60～69歳	42	0.0%	4.8%	40.5%	54.8%	
	70歳以上	20	0.0%	5.0%	60.0%	35.0%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



A 月に1回以上  
 B 年に数回程度  
 C 年に1回以下  
 D 1回も利用したことがない  
 不明

**POINT** Dの「1回も利用したことがない」が49.0%と最も高い。年代別に見ると、40～49歳が72.5%で最も高い。70歳以上が35.0%で最も低い。Cの「年に1回以下」が34.0%となっており、70歳以上で60.0%で最も高く、次いで15～19歳が44.4%が高い。

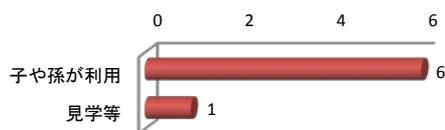
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

### ⑤子育て支援施設 放課後児童クラブ

		n	A	B	C	D	不整合
全体		147	9 6.1%	3 2.0%	9 6.1%	126 85.7%	0 0.0%
性別	男性	60	5.0%	1.7%	5.0%	88.3%	
	女性	87	6.9%	2.3%	6.9%	83.9%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	7	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	20～29歳	12	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	30～39歳	18	11.1%	5.6%	11.1%	72.2%	
	40～49歳	29	13.8%	0.0%	10.3%	75.9%	
	50～59歳	33	3.0%	3.0%	6.1%	87.9%	
	60～69歳	31	3.2%	3.2%	6.5%	87.1%	
	70歳以上	17	5.9%	0.0%	0.0%	94.1%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



#### POINT

Dの「1回も利用したことがない」が85.7%と最も高い。  
 利用目的が限られているため、子や孫が利用している場合が多い。

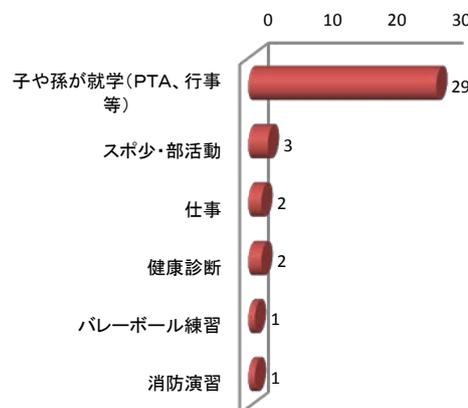
稲川地域

### ⑥学校教育系施設 小学校・中学校

		n	A	B	C	D	不整合
全体		237	23 9.7%	29 12.2%	37 15.6%	115 48.5%	33 13.9%
性別	男性	94	6.4%	14.9%	17.0%	61.7%	
	女性	109	15.6%	12.8%	19.3%	52.3%	
	性別不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	9	33.3%	0.0%	22.2%	44.4%	
	20～29歳	21	0.0%	9.5%	28.6%	61.9%	
	30～39歳	24	20.8%	4.2%	12.5%	62.5%	
	40～49歳	41	26.8%	26.8%	14.6%	31.7%	
	50～59歳	46	4.3%	10.9%	13.0%	71.7%	
	60～69歳	45	4.4%	15.6%	20.0%	60.0%	
	70歳以上	17	0.0%	17.6%	29.4%	52.9%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



#### POINT

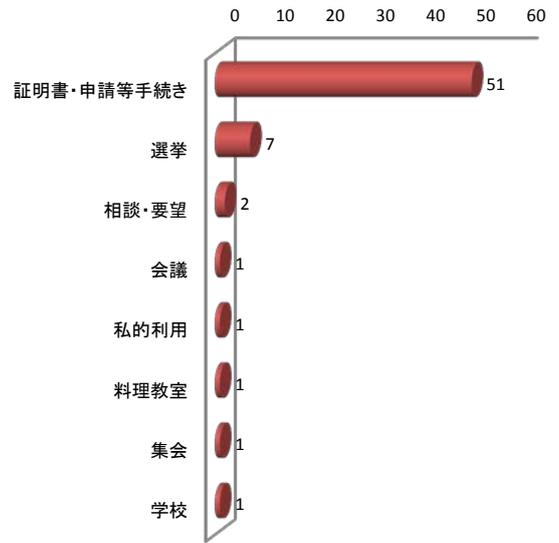
Dの「1回も利用したことがない」が48.5%と最も高い。  
 年代別に見ると、50～59歳が71.7%で最も高く、20～29歳、30～39歳及び60～69歳が約6割で高い。40～49歳が31.7%で最も低い。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

⑦行政系施設 市役所総合支所

	n	A	B	C	D	不整合
全体	233	14 6.0%	94 40.3%	60 25.8%	49 21.0%	16 6.9%
性別 男性	100	8.0%	41.0%	24.0%	27.0%	
性別 女性	116	5.2%	44.8%	31.0%	19.0%	
性別 性別不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
年代 15～19歳	6	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	
年代 20～29歳	20	0.0%	45.0%	25.0%	30.0%	
年代 30～39歳	27	0.0%	33.3%	40.7%	25.9%	
年代 40～49歳	41	0.0%	39.0%	34.1%	26.8%	
年代 50～59歳	49	4.1%	46.9%	32.7%	16.3%	
年代 60～69歳	51	17.6%	47.1%	17.6%	17.6%	
年代 70歳以上	22	13.6%	36.4%	22.7%	27.3%	
年代 年齢不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

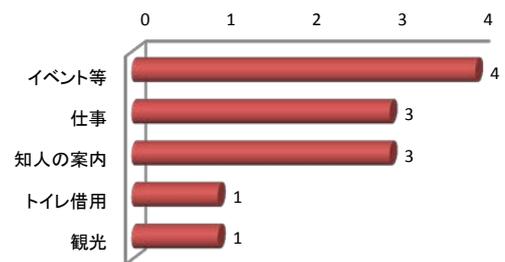
**POINT** Bの「年に数回程度」が40.3%と最も高い。  
 年代別に見ると、15～19歳が66.7%で最も高い。

稲川地域

⑧産業系施設 川連漆器伝統工芸館、産業支援センターなど

	n	A	B	C	D	不整合
全体	223	6 2.7%	13 5.8%	36 16.1%	138 61.9%	30 13.5%
性別 男性	84	3.6%	6.0%	14.3%	76.2%	
性別 女性	108	2.8%	7.4%	22.2%	67.6%	
性別 性別不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
年代 15～19歳	9	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	
年代 20～29歳	18	0.0%	0.0%	5.6%	94.4%	
年代 30～39歳	23	0.0%	8.7%	17.4%	73.9%	
年代 40～49歳	38	2.6%	2.6%	26.3%	68.4%	
年代 50～59歳	41	2.4%	7.3%	17.1%	73.2%	
年代 60～69歳	45	6.7%	11.1%	17.8%	64.4%	
年代 70歳以上	18	5.6%	11.1%	16.7%	66.7%	
年代 年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

**POINT** Dの「1回も利用したことがない」が61.9%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5-1と不整合は総数のみ記載

《5-2》5-1でC(年に1回以下)やD(1回も利用したことがない)に○をされた方にお聞きします。  
 どういう理由で利用が少なかったのですか？

①集会施設 稲川生涯学習センター、稲川勤労青少年ホーム、老人憩の家など

	n	A	B	C	D	E	不整合	
全体	140	119 85.0%	5 3.6%	4 2.9%	0 0.0%	8 5.7%	4 2.9%	A 利用する必要がない B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している C 開館時間が合わない D 施設の使用料が高い E その他
性別								
男性	64	92.2%	4.7%	1.6%	0.0%	1.6%		
女性	71	83.1%	2.8%	4.2%	0.0%	9.9%		
性別不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
年代								その他の意見
15～19歳	7	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		体調不良のため。70歳以上／女性
20～29歳	18	94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%		
30～39歳	14	71.4%	0.0%	7.1%	0.0%	21.4%		
40～49歳	25	96.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
50～59歳	31	80.6%	3.2%	6.5%	0.0%	9.7%		
60～69歳	27	92.6%	3.7%	3.7%	0.0%	0.0%		
70歳以上	13	76.9%	7.7%	0.0%	0.0%	15.4%		
年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

POINT

Aの「利用する必要がない」が85.0%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

②社会教育・文化施設 稲川カルチャーセンター

	n	A	B	C	D	E	不整合	
全体	155	125 80.6%	6 3.9%	7 4.5%	0 0.0%	14 9.0%	3 1.9%	A 利用する必要がない B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している C 開館時間が合わない D 施設の使用料が高い E その他
性別								
男性	77	84.4%	5.2%	6.5%	0.0%	3.9%		
女性	74	81.1%	1.4%	2.7%	0.0%	14.9%		
性別不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
年代								その他の意見
15～19歳	8	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%		本が少ない。20～29歳／男性・30～39歳／女性
20～29歳	22	86.4%	0.0%	9.1%	0.0%	4.5%		まだ子供が興味を示さなかったため。30～39歳／女性
30～39歳	13	69.2%	0.0%	0.0%	0.0%	30.8%		時間がとれなかった。50～59歳／男性
40～49歳	20	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%		年齢的に少なくなった。60～69歳／女性
50～59歳	41	75.6%	2.4%	9.8%	0.0%	12.2%		体調不良のため。70歳以上／女性
60～69歳	38	86.8%	7.9%	2.6%	0.0%	2.6%		
70歳以上	10	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%		
年齢不明	0	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

POINT

Aの「利用する必要がない」が80.6%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

③スポーツ施設 稲川体育館、稲川野球場、稲川交流スポーツエリアなど

	n	A	B	C	D	E	不整合	
全体	165	133 80.6%	6 3.6%	8 4.8%	1 0.6%	12 7.3%	5 3.0%	A 利用する必要がない B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している C 開館時間が合わない D 施設の使用料が高い E その他
性別								
男性	77	84.4%	5.2%	3.9%	1.3%	5.2%		
女性	83	81.9%	2.4%	6.0%	0.0%	9.6%		
性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
年代								その他の意見
15～19歳	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		スポーツする時間がない。30～39歳／女性
20～29歳	22	81.8%	4.5%	0.0%	4.5%	9.1%		
30～39歳	17	82.4%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%		
40～49歳	23	95.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%		仕事で時間がない。60～69歳／女性
50～59歳	39	79.5%	2.6%	12.8%	0.0%	5.1%		体調不良のため。70歳以上／女性
60～69歳	40	82.5%	7.5%	5.0%	0.0%	5.0%		
70歳以上	14	71.4%	7.1%	7.1%	0.0%	14.3%		
年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

POINT

Aの「利用する必要がない」が80.6%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
(性別不明・年齢不明以外)

※回答者5人以下の場合は参考値※問5-1と不整合は総数のみ記載

#### ④観光・レクリエーション系施設 稲庭城など

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	200	151 <b>75.5%</b>	6 <b>3.0%</b>	13 <b>6.5%</b>	4 <b>2.0%</b>	17 <b>8.5%</b>	9 <b>4.5%</b>
性別							
男性	87	78.2%	4.6%	10.3%	2.3%	4.6%	
女性	103	79.6%	1.9%	3.9%	1.9%	12.6%	
性別不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代							
15～19歳	8	<b>100.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
20～29歳	22	<b>90.9%</b>	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	
30～39歳	21	<b>81.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>19.0%</b>	
40～49歳	38	<b>89.5%</b>	2.6%	2.6%	2.6%	2.6%	
50～59歳	41	68.3%	4.9%	12.2%	0.0%	14.6%	
60～69歳	42	78.6%	4.8%	9.5%	2.4%	4.8%	
70歳以上	18	<b>55.6%</b>	5.6%	5.6%	11.1%	22.2%	
年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が75.5%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

#### その他の意見

何度も利用しようとは思わない。30～39歳／女性

魅力がない。30～39歳／女性

行く時間がない。40～49歳／女性

前に行ったことがあるから。50～59歳／女性

展示内容の変化が少ない。50～59歳／男性

何度も行く場所ではない。50～59歳／女性

興味ある企画展があるときは利用する。

60～69歳／女性

興味がなければ行かない。60～69歳／女性

見たい企画展がない。70歳以上／男性

発表・展示会観覧のため。70歳以上／女性

一人暮らしのため。70歳以上／女性

体調不良のため。70歳以上／女性

#### ⑤子育て支援施設 放課後児童クラブ

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	135	123 <b>91.1%</b>	1 <b>0.7%</b>	3 <b>2.2%</b>	0 <b>0.0%</b>	8 <b>5.9%</b>	0 <b>0.0%</b>
性別							
男性	60	91.7%	1.7%	1.7%	0.0%	5.0%	
女性	75	90.7%	0.0%	2.7%	0.0%	6.7%	
性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代							
15～19歳	7	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
20～29歳	11	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
30～39歳	15	<b>80.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>20.0%</b>	
40～49歳	27	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
50～59歳	30	90.0%	0.0%	3.3%	0.0%	6.7%	
60～69歳	30	90.0%	0.0%	3.3%	0.0%	6.7%	
70歳以上	15	<b>80.0%</b>	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%	
年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が91.1%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

稲川地域

#### ⑥学校教育系施設 小学校・中学校

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	152	131 <b>86.2%</b>	0 <b>0.0%</b>	4 <b>2.6%</b>	1 <b>0.7%</b>	6 <b>3.9%</b>	10 <b>6.6%</b>
性別							
男性	72	94.4%	0.0%	1.4%	1.4%	2.8%	
女性	70	90.0%	0.0%	4.3%	0.0%	5.7%	
性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代							
15～19歳	5	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
20～29歳	20	<b>100.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
30～39歳	17	88.2%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	
40～49歳	17	<b>100.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
50～59歳	35	88.6%	0.0%	5.7%	0.0%	5.7%	
60～69歳	34	94.1%	0.0%	2.9%	2.9%	0.0%	
70歳以上	13	76.9%	0.0%	7.7%	0.0%	<b>15.4%</b>	
年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が86.2%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

#### その他の意見

体調不良のため。70歳以上／女性

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5-1と不整合は総数のみ記載

### ⑦行政系施設 市役所総合支所

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	109	82 <b>75.2%</b>	10 <b>9.2%</b>	7 <b>6.4%</b>	0 <b>0.0%</b>	10 <b>9.2%</b>	0 <b>0.0%</b>
性別	男性	51 78.4%	9.8%	5.9%	0.0%	5.9%	
	女性	58 72.4%	8.6%	6.9%	0.0%	12.1%	
	性別不明	0 0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	2 100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	20～29歳	15 <b>86.7%</b>	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	
	30～39歳	18 66.7%	11.1%	5.6%	0.0%	16.7%	
	40～49歳	21 <b>85.7%</b>	4.8%	4.8%	0.0%	4.8%	
	50～59歳	23 <b>60.9%</b>	13.0%	13.0%	0.0%	13.0%	
	60～69歳	20 75.0%	15.0%	5.0%	0.0%	5.0%	
	70歳以上	10 80.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	
年齢不明	0 0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

#### その他の意見

本庁舎を利用。20～29歳・50～59歳／男性  
 用事はほとんど世帯主が。60～69歳／女性  
 体調不良のため。70歳以上／女性

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が75.2%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

### ⑧産業系施設 川連漆器伝統工芸館・産業支援センターなど

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	174	149 <b>85.6%</b>	2 <b>1.1%</b>	8 <b>4.6%</b>	0 <b>0.0%</b>	10 <b>5.7%</b>	5 <b>2.9%</b>
性別	男性	77 93.5%	0.0%	5.2%	0.0%	1.3%	
	女性	92 83.7%	2.2%	4.3%	0.0%	9.8%	
	性別不明	0 0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	8 <b>100.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	20～29歳	18 94.4%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	
	30～39歳	21 81.0%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>19.0%</b>	
	40～49歳	35 91.4%	2.9%	2.9%	0.0%	2.9%	
	50～59歳	38 81.6%	2.6%	7.9%	0.0%	7.9%	
	60～69歳	35 91.4%	0.0%	5.7%	0.0%	2.9%	
	70歳以上	13 84.6%	0.0%	7.7%	0.0%	7.7%	
年齢不明	1 100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

- A 利用する必要がある
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

#### その他の意見

魅力を感じない。30～39歳／女性  
 行く時間がない。40～49歳／女性  
 用事がないから。50～59歳／女性  
 興味ある企画展があるときは利用する。  
 60～69歳／女性  
 体調不良のため。70歳以上／女性

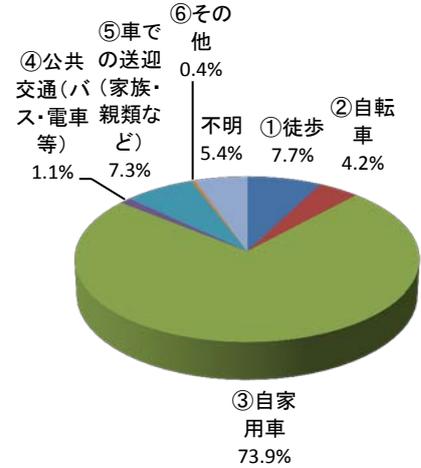
#### POINT

Aの「利用する必要がある」が85.6%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値

《問6》よく利用する公共施設への主な交通手段は何ですか。

	n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体	261	20 7.7%	11 4.2%	193 73.9%	3 1.1%	19 7.3%	1 0.4%	14 5.4%
性別								
男性	117	5.1%	4.3%	81.2%	1.7%	4.3%	0.0%	3.4%
女性	142	9.2%	4.2%	68.3%	0.7%	9.9%	0.7%	7.0%
性別不明	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代								
15～19歳	9	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%
20～29歳	29	10.3%	3.4%	72.4%	0.0%	10.3%	0.0%	3.4%
30～39歳	28	3.6%	0.0%	89.3%	0.0%	3.6%	3.6%	0.0%
40～49歳	44	6.8%	2.3%	86.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%
50～59歳	51	2.0%	0.0%	94.1%	0.0%	2.0%	0.0%	2.0%
60～69歳	63	14.3%	4.8%	66.7%	1.6%	3.2%	0.0%	9.5%
70歳以上	35	8.6%	14.3%	48.6%	5.7%	14.3%	0.0%	8.6%
年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

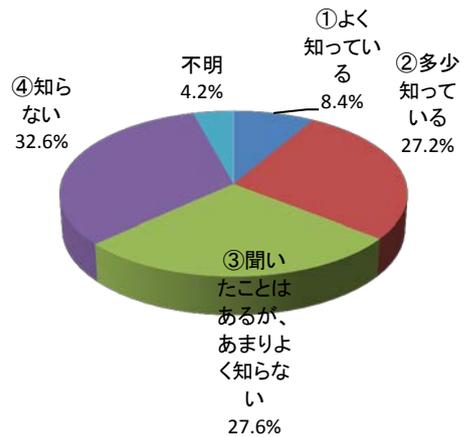


POINT

③の「自家用車」が73.9%と最も高い。  
 年代別に見ると、50～59歳が94.1%で最も高く、次いで30～39歳が89.3%、40～49歳が86.4%と高い。70歳以上が48.6%で最も低い。

《問7》市が公共施設の再編に取り組んでいることをあなたはご存知ですか。

	n	①	②	③	④	不明
全体	261	22 8.4%	71 27.2%	72 27.6%	85 32.6%	11 4.2%
性別						
男性	117	11.1%	30.8%	23.9%	31.6%	2.6%
女性	142	6.3%	23.2%	31.0%	33.8%	5.6%
性別不明	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代						
15～19歳	9	0.0%	11.1%	33.3%	55.6%	0.0%
20～29歳	29	0.0%	13.8%	31.0%	51.7%	3.4%
30～39歳	28	10.7%	32.1%	21.4%	35.7%	0.0%
40～49歳	44	6.8%	22.7%	27.3%	40.9%	2.3%
50～59歳	51	11.8%	29.4%	29.4%	27.5%	2.0%
60～69歳	63	7.9%	30.2%	33.3%	25.4%	3.2%
70歳以上	35	14.3%	37.1%	17.1%	17.1%	14.3%
年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%



POINT

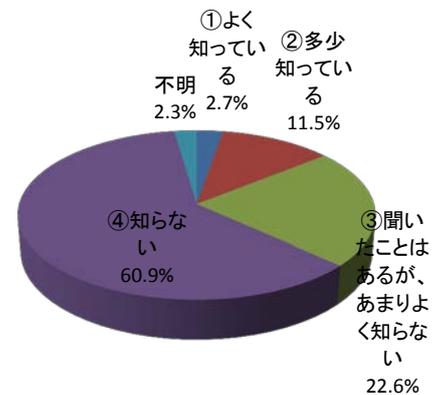
③の「聞いたことはあるが、あまりよく知らない」が27.6%と最も高い。  
 ①と②の知っている人の割合は、35.6%となっている。

稲川地域

《問8》稲川地域の主な公共施設の管理運営費等を見て、こうした実態についてご存知ですか。

※主な施設の管理運営費はアンケート票参照

	n	①	②	③	④	不明
全体	261	7 2.7%	30 11.5%	59 22.6%	159 60.9%	6 2.3%
性別						
男性	117	2.6%	9.4%	23.1%	63.2%	1.7%
女性	142	2.8%	12.0%	22.5%	59.9%	2.8%
性別不明	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代						
15～19歳	9	0.0%	0.0%	11.1%	88.9%	0.0%
20～29歳	29	0.0%	0.0%	13.8%	82.8%	3.4%
30～39歳	28	7.1%	7.1%	17.9%	67.9%	0.0%
40～49歳	44	2.3%	4.5%	18.2%	75.0%	0.0%
50～59歳	51	2.0%	13.7%	21.6%	60.8%	2.0%
60～69歳	63	3.2%	12.7%	28.6%	52.4%	3.2%
70歳以上	35	2.9%	31.4%	34.3%	28.6%	2.9%
年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%



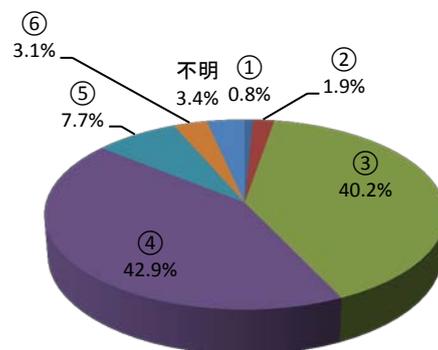
POINT

④の「知らない」が60.9%と最も高い。  
 ③と④の知らない人の割合は、83.5%となっている。

《問9》今後、少子高齢化が進展し、人口と税収の減少が見込まれる中、すべての公共施設をこれまで同様に維持していくことは、非常に厳しい状況です。主な公共施設の管理運営費等を見たうえで、今後どのようにしていくことが望ましいと考えますか。

- ① 公共施設の量はまだ不足しているので、借金をしてでも施設を増やすべき
- ② 今ある公共施設はすべて必要なので、他の行政サービスを廃止・縮小してでも、現状の施設を維持すべき
- ③ 公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき
- ④ 必要性の低い公共施設については、積極的に複合化(異なる機能をもつ施設を一つの建物にまとめること)や集約化(同じ機能をもつ施設を一つに統合すること)などを進めるべき
- ⑤ 近隣市町村や国・県、民間企業と連携を進めながら、公共施設の量を減らしていくべき
- ⑥ その他

		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		261	2 0.8%	5 1.9%	106 40.2%	112 42.9%	20 7.7%	8 3.1%	9 3.4%
性別	男性	117	0.9%	1.7%	39.3%	40.2%	12.0%	3.4%	2.6%
	女性	142	0.7%	2.1%	40.8%	45.1%	4.2%	1.4%	5.6%
	性別不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	9	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	29	3.4%	3.4%	27.6%	51.7%	3.4%	6.9%	3.4%
	30～39歳	28	0.0%	0.0%	42.9%	39.3%	10.7%	3.6%	3.6%
	40～49歳	44	0.0%	2.3%	36.4%	54.5%	2.3%	0.0%	4.5%
	50～59歳	51	0.0%	0.0%	51.0%	41.2%	7.8%	0.0%	0.0%
	60～69歳	63	0.0%	1.6%	39.7%	34.9%	14.3%	6.3%	3.2%
	70歳以上	35	2.9%	5.7%	42.9%	37.1%	5.7%	2.9%	2.9%
	年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

稲川地域

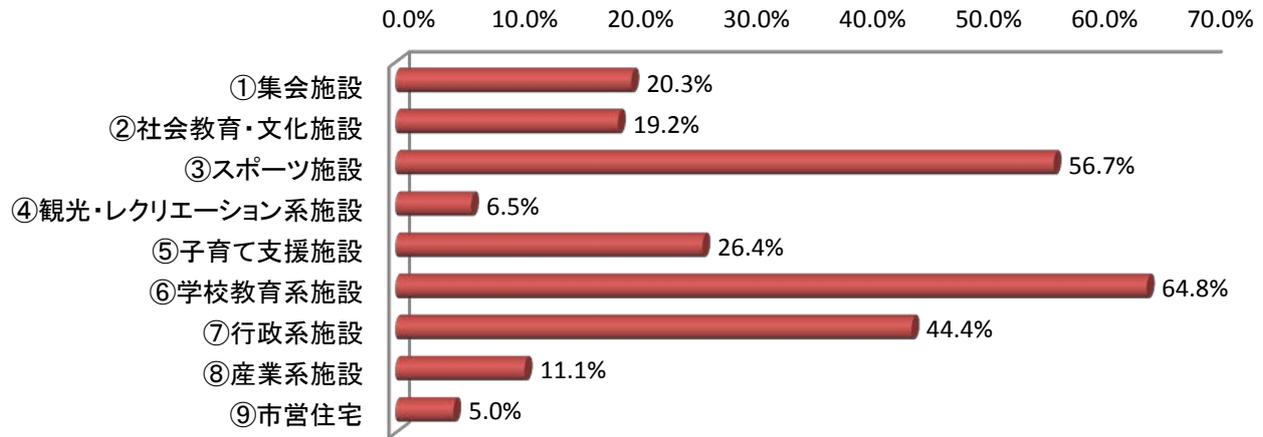
その他の意見

- 地域の話し合いで施設の再利用方法を検討。20～29歳／男性  
複合化して多目的な施設にする。人口減少ばかりに焦点を合わせがちだが、スポーツジムや今までになかった施設を必要としているからこそ、今の公共施設が使われているような気がする。逆に若者向けの施設をつくることで活性化を望めるのではないかと思う。20～29歳／男性
- 子供や子育てに関する施設を増やすべきだ。30～39歳／男性
- 税収的に大変になるのは理解できますが遠くなることで参加意欲がそがれるかも。60～69歳／女性
- 市の収入が減るので施設は減らさざるをえないと思うが、年齢が上がると行く手段がなくなるから困ると思う。60～69歳／女性
- そのままよい。なぜならますます不便になるから。70歳以上／男性

POINT

- ④の「必要性の低い公共施設については、積極的に複合化や集約化などを進めるべき」が42.9%で最も高く、次いで③の「公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき」が40.2%と高い。③の見直しや④の複合化・集約化の意見が、83.1%となっている。

《問10》稲川地域で将来にわたり、優先的に残すべきと考える公共施設は何ですか。(3つまで)  
また、その施設を選んだ理由を教えてください。



	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
全体	261	664	53 20.3%	50 19.2%	148 56.7%	17 6.5%	69 26.4%	169 64.8%	116 44.4%	29 11.1%	13 5.0%	
性別	男性	117	291	18.8%	17.9%	59.0%	8.5%	19.7%	59.8%	44.4%	13.7%	6.8%
	女性	142	367	21.1%	20.4%	54.9%	4.9%	31.0%	68.3%	45.1%	9.2%	3.5%
	性別不明	2	6	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	9	25	11.1%	55.6%	66.7%	11.1%	22.2%	66.7%	33.3%	11.1%	0.0%
	20～29歳	29	75	13.8%	34.5%	62.1%	17.2%	31.0%	55.2%	34.5%	6.9%	3.4%
	30～39歳	28	73	7.1%	10.7%	60.7%	10.7%	53.6%	78.6%	32.1%	7.1%	0.0%
	40～49歳	44	109	20.5%	13.6%	70.5%	2.3%	22.7%	75.0%	31.8%	11.4%	0.0%
	50～59歳	51	135	15.7%	13.7%	47.1%	3.9%	29.4%	72.5%	60.8%	15.7%	5.9%
	60～69歳	63	157	28.6%	17.5%	50.8%	4.8%	20.6%	54.0%	49.2%	12.7%	11.1%
	70歳以上	35	87	31.4%	20.0%	57.1%	5.7%	14.3%	57.1%	48.6%	8.6%	5.7%
	年齢不明	2	3	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合には参考値

POINT

⑥の「学校教育系施設」が64.8%と最も高い。次いで③の「スポーツ施設」が56.7%と高い。  
③と⑥はどの年代でも比較的高い割合となっている。

稲川地域

## 理由

①集会施設	
20～29歳	
老人が増えるから。(女性)	災害などでの避難所として必要であると思う。(男性)
老人憩いの家の再利用方法を検討し放課後倶楽部または地域老人のお茶のみ場とする。(男性)	
30～39歳	
全ての人が集まりやすい場所なので、使いやすい環境にすべき。(女性)	年齢関係なく利用できる。(女性)
40～49歳	
健康診断などで必要と思われるため。(女性)	地域内での交流、行事利用。(男性)
地域住民が近隣で集う場所として必要だと思うため。(女性)	近くて便利なので利用したい。(男性)
50～59歳	
老人たちが多いため。(男性)	各地区コミュニティ活動の核になっている。(男性)
地域の人たちの交流の場であり残すべき。(女性)	集まる所があったほうがいい。(男性)
住民の集会、災害時などの避難場所として必要。(女性)	集会施設がなくなるといういろいろの会合ができない。(女性)
地域で集会するときのためにも残したほうがいいと思う。(男性)	
60～69歳	
みんなのために。(男性)	スポ少などの活動の場。(男性)
市民が集う場所を数を減らし、残してほしい。(女性)	避難所など。(男性)
集まりのある時は便利。(女性)	地域にあることで便利。(男性)
近くの集会場がなくなれば村は崩壊する。(男性)	地域の集会所が古くなっている所以需要です。(女性)
部落の人との交流。(女性)	避難所を兼ねて各地区に一カ所は集える場所が必要と思う。(女性)
近くに徒歩圏内の集会所は、老人にも社会参加できる。(女性)	地域住民の交流に必要。(女性)
文科系も場所が欲しいです。(女性)	歩いて気軽にいける。(男性)
70歳以上	
よく利用している。家から近いので。(女性)	老人・若者が学ぶところ、交流の場所だから残してもらいたい。(女性)
集会施設は老人の憩いの場であり、数ある施設をまとめたらよいと思う。(女性)	高齢化が進む中で近くに施設は必要。(男性)
気楽に行き来できる場所。(女性)	
②社会教育・文化施設	
15～19歳	
図書館としてではなく、多様な使い方ができるから。(ピアノ発表会など)。(女性)	稲川地区唯一の図書館でいろいろな年代の人が利用するから。(女性)
個人的に勉強する場所が欲しいから。(女性)	
20～29歳	
勉強や読書する場所は必要だと思う。(男性)	利用者数が多いと思うから。(女性)
稲川地域唯一の文化施設であり、教育施設と併用した施設があるため。(男性)	川連の子たちのたまり場となっているので他地区の方がはいいやすくする。(男性)
子供の自習学習を促進する。大きな図書館をつくらないなら残す。(男性)	地域の人の憩いの場となっているために残すべき。(男性)
子供の学習ができる場所だから。(男性)	子供たちが集まる場所でもあるから。(男性)
学童・学生の勉強や読書する場所として必要。(男性)	子供たちが集まりやすく憩いの場。(男性)
30～39歳	
子供が利用すると思うため。(女性)	子供から大人まで利用できる図書があり、施設もきれいなので貴重です。(女性)
子供たちにとって、地域にとって交流の場となっているから。(女性)	
40～49歳	
個人的に好きな施設。(女性)	子供たちに必要だから。(男性)
身の丈にあった文化施設でよい。(男性)	図書館は子供たちにとって必要な施設だと考える。念願の図書館だから。(女性)
図書館は残してほしいです。民度にかかわるので。(女性)	
50～59歳	
文化・教育に役立つ。(男性)	近くにあれば本の貸し出しが便利、利用している。(女性)
子どもたちの教育環境はなくしたくない。(女性)	移動手段をもたない子供に必要な施設だから。(男性)
学生の利用が多いと思う。(女性)	他にない特徴的な施設だから。(男性)
図書館的施設は必要。(男性)	
60～69歳	
本を借りたいから。(女性)	よく利用しているし知っている人たちと会う機会もあるので(本を借りる目的)。(女性)
図書館の役割があるのでなくなってももらいたくない。(女性)	まだ新しいし機能も複合化もできるし立地場所も利用に便利。(女性)
学校の子供たちが利用している。(女性)	子供たちの成長にも年齢に関係なく利用できる。(女性)
社会・教育・文化には経済性ではなく内容を充実すべき。(女性)	合唱や俳句の会などが盛んでないと魅力的なまちにならない。(男性)
70歳以上	
学ぶ場所。(女性)	図書とかがあつていいなと思う。(女性)
文化施設は必要、その中に行政系をいれるべき。(男性)	生涯教育、学生勉強場所として。(男性)
図書館的なものはあつてもよい。(女性)	生涯学習の各々の発表の場所であつてほしい。(女性)

③スポーツ施設	
15～19歳	
年齢を問わず体を動かせる場が必要だから。(女性)	どれも必要だから。(女性)
実際に利用してほしいから。(女性)	部活や遊び、避難所に良い場所だから。(女性)
20～29歳	
冬でも練習できる場所がほしいから。(男性)	幅広い年齢の人が使えるし、体づくりが必要。(女性)
地域の人たちのコミュニケーションの場として必要であると思う。(男性)	稲川地域に限らず湯沢市全体としてスポーツ施設が少ないため。(男性)
老若男女を問わず利用できるスポール施設だから。(男性)	スポーツ交流にかかせない。(男性)
自由に使えるスポーツ施設があればもっとスポーツが盛んになると思う。(男性)	必要だと思う。スポーツは大事。湯沢地区の部落や老人たちも利用している。(男性)
各大会等で使用したい。(男性)	子供たちの部活のできる場所がないと困ると思う。(男性)
部活動の練習場として現在も利用が多いため。(女性)	避難場所として使われるから。(女性)
交流の場はなくてはならない。(男性)	スポーツを通したまちの活性化は老若男女共通するから。(男性)
部活動等で使うから。(女性)	スポーツで稲川を盛り上げてほしいから。(男性)
30～39歳	
子供に関する行事。(男性)	スポーツができる場所や災害の時に不便に感じた。(女性)
地元で1つ大きい体育館を残したいので。(女性)	スポーツ施設は健康のために必要だと思う。(女性)
子どもたちが部活で必要だから。(女性)	年齢関係なく利用できる。(女性)
子供たちの部活動はどうなるのでしょうか。(女性)	人の交流には必要だと思う。(男性)
自分が利用するから。(男性)	子供が利用すると思うため。(女性)
体育館がないと運動する場所・機会がさらに減り健康管理ができない人が増える→死亡率がアップ。(女性)	自分も学生の頃、毎日利用していたのでスポーツ(女性)施設は子供たちに利用してほしい。(女性)
子供の教育に力をいれてほしいから。(男性)	体を動かせる施設は必要。(女性)
人の集まる場として必要。(女性)	
40～49歳	
子どもたちの部活やスポ少など利用している人が多いから。(女性)	利用者が多いと思うから。(女性)
子どもたちの部活試合に伴い、参加校が増えれば周辺店舗の活性になる。(女性)	スポ少等、子供たちのためや中高年の運動ができる施設は継続して利用したい。(女性)
スポーツの機能をなくさない。(男性)	地域ごとに必ず必要な施設。(男性)
子どもは大切。(男性)	部活動などで必要。(女性)
スポーツ施設は大人から子供まで使用したいと思います。(女性)	子どもたちが利用すべき施設は残すべき。(女性)
交流試合等、他地域からきて使用しているのをよく見かけるので。(女性)	スポーツ以外での各種イベントに使い、市外からの集客になると思うので。(男性)
子供たちのために必要だから。(男性)	皆で体づくりする場所だからです。(女性)
子供たちに必要だから。(男性)	子供たちのためにあればいい。(女性)
子どもたちの部活動やそのほか運動などで使用するため。(女性)	他市町村に比べて少ないから。(男性)
子供たちが利用するから。(女性)	他地域からの利用もあるため。(女性)
体育館や野球場はよく使われているように見受けられます。(女性)	子供だけでなく大人たちの健康維持にも必要。(女性)
部活動で利用すると思うので。(女性)	ITが進んでも他に替えがない施設。(男性)
私がスポーツエリアのテニスコートをよく利用しているから。(男性)	
50～59歳	
体育館等は不要と思うが、利用率の高い野球場、エリアは残すべき。(男性)	スポーツを行う場所は必要だと思うがもう少し整備してほしい。(女性)
子どもたちのため必要。(女性)	生活に必要なから(将来も含めて)。(女性)
老若男女を問わず体を動かす施設が必要。(男性)	みんなの集まる場所がほしい。(男性)
子供たちにとって必要と思われるから。(女性)	稲川地域はスポーツが盛んな地域だから。(女性)
体を動かすところがあれば。(女性)	利用する人が多い。(男性)
子供のスポーツ施設は引き続き必要。(男性)	子供・大人が体を動かす場所があったほうがいい。(女性)
スポーツをするところはなくしてはいけないと思う。(男性)	部活や競技大会などでよく使われているため。(女性)
スポーツは大事。(男性)	子供から大人まで利用でき他町村からも利用者がいる。(女性)
子供たちがスポーツする上で地元が高名な選手などにきていただく機会ができること。(女性)	移動手段をもたない子供に必要な施設だから。(男性)
60～69歳	
若者が集まらなくなる。(男性)	体を動かす場所は絶対欲しいです。(女性)
これからの若者の交流の場。(男性)	全県中学大会等考えれば頑張る目標となると思う。(男性)
スポーツを盛んにするために必要。(男性)	どの世代でも利用できる交流場所がなくてはならない。(女性)
市民の健康維持促進。(男性)	健康のため。(女性)
健康にとってスポーツ必要である。(男性)	みんなが集まり運動できる場所が必要。(男性)
よく利用しているようだ。(女性)	交流のため一番の施設。(女性)
特に冬でもスポーツができる。(女性)	健康や健康寿命を延ばすためにも必要と考えます。(女性)
稲川野球場。(女性)	小中の部活は必要。(男性)
住民の健康維持→病気にかからない、介護状態にならない→スポーツをする場所を減らさない方がいいと思います。子供たちのためにも必要。(男性)	
70歳以上	
老人たちが多いため。(男性)	稲川のスポーツ熱・産業をもっとアピールしたら。(女性)
冬の保健、小中学生の体育の場として必要。(男性)	市民がスポーツを学ぶことのできる所だから。(女性)
近くだと特に高齢者の皆さんが歩いてても自転車でも行ける。(女性)	子供たちの成長と活躍を促す場所なので。(女性)
健康推進(男性)	スポーツ施設は自分たちも利用したり見学もできる。(女性)
施設が整っている。(女性)	健康維持増進の場として。(男性)

④観光・レクリエーション系施設

県外からの収支が見込めるから。20～29歳／男性	地元のことが人気なので、楽しめるように。40～49歳／男性
観光スポットだから。20～29歳／女性	観光地としてあったほうが良いと思う。50～59歳／女性
歴史的な遺産だから。20～29歳／男性	観光の目玉としての育成。50～59歳／男性
伝統の継承。20～29歳／男性	観光のため。60～69歳／女性
地域の魅力を他県の人に伝えたい。20～29歳／男性	観光施設であるから。60～69歳／女性
観光客誘致により地域が活性化するために。30～39歳／女性	その土地の歴史を残していくために、人を呼ぶために必要。60～69歳／男性
子供たちに必要だから。40～49歳／男性	観光資源を活用して交流人口を増やすため。70歳以上／男性
地場の伝統のPRのため。40～49歳／男性	

⑤子育て支援施設

15～19歳

働く親が多いので、安全な場を提供すべき。(女性)	児童館はいろいろな人と関われるし家に1人になる子供にとっては必要だから。(女性)
--------------------------	------------------------------------------

20～29歳

共働きの人たちにも安心して子供を見てもらえる場所が必要。(男性)	地域に住んで子育てをしてほしいのであれば共働きも考えると必要と思うから。(女性)
核家族が増えているため、あると助かると思う。(女性)	子どもを産み育てやすい環境を残すべき。(女性)
少子化防止のため、子育ての環境を整える。(男性)	共働きの家庭(特に核家族)には必要だと思うため。(男性)

30～39歳

子供に関する行事。(男性)	子どもは宝。(男性)
歴史は残して引継いでいきたい。(女性)	夏休み等の長期休みにとても助かるため。(女性)
子どもたちを預かってくれる場所があると安心して働ける。(女性)	子どもがいる限り必要だと思う。共働きのため施設は必要。(男性)
働くために必要。(女性)	統廃合により旧市内に移動すると不便さにつながるため。(女性)
少子化でも世話してくれる人は限られているので共働きしている夫婦には必要。(女性)	稲川地域の子供たちがすこやかに育っていくために必要である。(女性)
子供のため。(男性)	仕事をしているので児童クラブを利用したいと考えているため。(女性)
共働き夫婦にとってはありがたいし、子供同士のつながりも生まれと思います。(女性)	子育て世代にとって働きながらの子育てとなるので地元でこのような施設があると助かります。(女性)
学童のことですが？だったら共働きの家でいずれ我が家も利用するかもしれません。(女性)	子供は少ないが共働きの家のことを考えると各地区には1つはほしい。(女性)

40～49歳

共働き家庭が増えているため。(女性)	共働きの家庭が増えているので学童は必要。(女性)
教育に必要であるため。(女性)	共働きや核家族化が進む中で必要と思うため。(女性)
子供たちのために必要だから。(男性)	就労している保護者が多い中不可欠、複合化で可。(女性)
ほぼ共働きの家庭ばかりなので子供を預ける所がないと困ると思う。(女性)	学童があまり遠いと通えなくなると子供たちが困る。(女性)
子供たちが利用するから。(女性)	

50～59歳

共働きの家庭が多いと思われるので。(男性)	地域に必要と思う。(男性)
これからは若い人たちが住みやすい場所になるように考えていく必要があると思う。子供を増やす事を考えていくべきだと思う。(女性)	今母親も仕事をする時代、子供も安心していられる場所。(女性)
子供や若い人が暮らしやすい地域でなければ。(女性)	子供たちにとって必要と思われるから。(女性)
働く親の役に立っているから。(女性)	共働きでないと生活できない現状には必要。(女性)
親の職場継続において必要。(男性)	親が働きにでていると子供だけ家にいるのは心配である。(女性)
働ける環境のある中で安全性を求めると必要である。(女性)	学校は必要。(男性)
子育てには必ず必要。(男性)	移動手段をもたない子供に必要な施設だから。(男性)

60～69歳

少子化でも子供はより大切にしたいから。(女性)	子育てを優先すべき。(女性)
いくら少子化とはいえ、共働きの夫婦が増えている中で必要。(女性)	近くにあると親が働きやすい。(男性)
働くママのサポートをしなければ、若い人は子供を産まなくなります。(男性)	将来を担う子供たちのサポートは大切。(男性)

70歳以上

共働き家庭のため。(男性)	両親が安心して働けるように。(女性)
---------------	--------------------

⑥学校教育施設	
15～19歳	
子どもの教育に必要。(女性)	稲川の中に教育施設があると、交通の便が楽だから。(女性)
どれも必要だから。(女性)	残すべきだから。(女性)
20～29歳	
必要不可欠。(男性)	未来の担い手である子供の教育は必要だと思ったから。(女性)
子どものいる世帯は定住しにくい場所となってしまうと考える。(男性)	子供の通学を考えると徒歩可能な場所にあり、現在位置が適正であるため。(男性)
地域に住んで子育てをしてほしいのであれば、共働きも考えると必要と思うから。(女性)	住んでいる地域に学校がないと子供たちが住みにくい地域になってしまうから。(男性)
統合で遠くなったら大変。(男性)	避難場所として使われるから。(女性)
遠いと公共交通機関が少ないため通うのが大変。(女性)	伝統や文化を後の人に残してほしい。(男性)
4小1中の形態を今後も維持し、きめ細かい教育をしてほしいから。(男性)	
30～39歳	
子供に関する行事。(男性)	子どもは宝。(男性)
子どもが入学したばかりでようやく慣れてきたところ。(女性)	近くに学校は必ずあってほしい。(女性)
近くに学校があると便利。(女性)	子どもがいる限り必要だと思う。共働きのため施設は必要。(男性)
近くに通わせたい。(女性)	地域が栄えるのは子供がいるから。(女性)
学校は必要。小学校と児童クラブ一緒のほうがよい。(女性)	児童育成のために不可欠だと思うから。(男性)
統廃合により旧市内に移動すると不便さにつながるため。(女性)	稲川に学校はあるべき、あまりに遠くに統合は考え物です。(男性)
子供のため。(男性)	稲川地域の子供たちがすこやかに育っていくために必要である。(女性)
地元の小中学校を残してほしい。(女性)	子供の教育に力をいれてほしいから。(男性)
ないと困る。(女性)	子供が勉強する施設は絶対に必要。(女性)
教育の場として必要。ただし適正な配置で。(女性)	
40～49歳	
これは当然のこと。(女性)	地元の学校があるからこそ地域の接点ができる。(女性)
人口減少対策。(男性)	小中学校は地域で学ばせたい。近くの安心感など。(女性)
小学校はいずれ統合か。(女性)	地域ごとに必ず必要な施設。(男性)
子どもは大切。(男性)	地元の学校に通うのがよいと思うから。(女性)
地域に学校は必要。特に中学は1校のみなので。(女性)	地域に学校はあったほうがよい。(女性)
教育に必要であるため。(女性)	稲川地区に教育できる施設を残しておくべき。(女性)
子供たちのために必要だから。(男性)	地域にあるべきものだと思います。(女性)
こどもがいる限りは必要。小学校は多すぎると思うけど。(女性)	小学校は1校に統合してほしい。(女性)
子供たちに地元の学校として残してあげたい。(男性)	稲川内に小中学校はほしいが小学校は統合してもいいのでは。(女性)
防災施設としても複合的役割がある。(男性)	子供たちが利用するから。(女性)
根幹にかかわる。(男性)	まったく関係ないので父兄がどう思っているか知らないけど学校ぐらいあったほうがよい。(女性)
地域に教育施設がなくなると人口減少がすすむのでは。(女性)	学校はなくすべきではないと思います。(女性)
稲川地区に小学校と中学校は1つずつでもあってほしい。(女性)	小学校の統廃合はあってもいいと思うが、中学校は地域には必要と思う。(女性)
学校教育をぜひ残すこと。(男性)	学校中心に地域のつながりが生まれると思うので。(男性)
50～59歳	
子どもたちがまだいるから。(男性)	統合してもよいと思いますが旧稲川町にはなくてはならない。(女性)
地域に必要と思う。(男性)	子どもたちのために必要。(女性)
子どもたちの教育環境はなくしたくない。(女性)	統合はせざるをえないにしても子どもがいる限り必要。(男性)
近くないと困る。(男性)	人口減少は若者の定住、学校のない地域に若者の定住はない。(男性)
学校は残さなければいけないと思う。(女性)	少子化とはいっても稲川地区に1つは残すべきだと思います。(女性)
子供たちにとって必要と思われるから。(女性)	地域に必要。(女性)
他の地域まで行くのは大変だと思います。(女性)	担い手育成。(男性)
学校がなければここに住むこと、子供を産むことを町が望んでいないことを判断。(女性)	通学時間を考えると地域に小中各1校は残してもいいと思う。(女性)
子供たちのため。(男性)	小中学校は必要。ただし小学校の統合も必要だと思う。(女性)
稲川地域には小中学校はあったほうがよい。(女性)	湯沢市内に統合だとあまりに遠い。(女性)
地区内にあればいいと思う。(女性)	小中学校は子供がいる限り必要。(女性)
共働きの世帯が多いので必要。(男性)	学校と役所は残すべき。(男性)
60～69歳	
子どもたちの教育のため。(女性)	子どもたちの姿がなくなるのは寂しいから。(女性)
小中学校は稲川地区に必要だから。(女性)	これからの子供のために。(男性)
遠いと子供がかわいそう。(女性)	通学の安全と距離を考えれば現在のままのほうがよい。(男性)
同じにできると思う。(男性)	子どものために地域に必要。(男性)
学校がないと益々住民が離れてしまうと思う。(女性)	稲川地域に統合してでもなくてはならない施設である。(女性)
学校がなくなるのは不便。(男性)	子供のために。(男性)
教育は人数が少なくても大事である。(男性)	もちろん必要。秋田の好成績を続けてほしい。(男性)
子供の教育施設だから。(女性)	近くにあると親が働きやすい。(男性)
バス路線がないため通学が大変になると思う。(女性)	学校教育系施設。(女性)
学ぶべき児童・生徒がいる限り。(男性)	教育は必要。(男性)
70歳以上	
教育施設は最優先。(男性)	稲川のスポーツ熱・産業をもっとアピールしたら。(女性)
子どもたちが学ぶべきところなのでぜひ残してもらいたい。(女性)	地域を結ぶ中核施設である。(男性)
集会等に利用できる。(男性)	学校は地域のシンボルとして残存を希望する。(男性)
避難場所利用。(女性)	小学校は統合して存続してほしい。(女性)
小学校は統合するようにする。(女性)	必要。(男性)
小学校は集約しても残す。中学校は他の地域に通うには不便だから残す。(女性)	

## ⑦行政系施設

## 15～19歳

どれも必要だから。(女性) 湯沢まで行くのは大変だから。(女性)

## 20～29歳

遠すぎると高齢者にとって不便。(男性) 付近に住む人(特にお年寄り)の利便性を考えた結果。(女性)  
ないと困る(交通の不便も含めて)。(男性) 様々な手続きの場であるため。(女性)  
市役所本庁舎まで行くのが大変(時間がかかる、交通手段がない)な人も  
湯沢まで行く手段のないまたは難しい人のために残してほしい。(男性)  
いるだろうから。(女性)  
手続きなどで利用することもある。(女性) 最低限必要。(男性)

## 30～39歳

遠いと不便。(男性) 市役所などがないと不便。(男性)  
市役所本庁舎は遠いと思う人が多いため。(女性) 行政は市民に近い存在であるべき。近くにあるから意味がある。(女性)  
地元市役所があると便利。(女性) 統廃合により旧市内に移動すると不便さにつながるため。(女性)  
地域にはやはりないと年をとったときに不便。きめ細かいサービスが受けられなくなるのでは。(女性)

## 40～49歳

戸籍・住民票・税関係の手続き 遠いと不便。(男性) 地域ごとに必ず必要な施設。(男性)  
行政は必要。(男性) 老人が多くなることが予想される。近くにあると助かります。(女性)  
提出物等、近くにあると助かる。(高齢になった場合)。(女性) 高齢の方たちにとって足を運べる距離にあってほしいと思うため。(女性)  
近いと便利だからです。(女性) 必要だと思う人が多すぎ。(女性)  
住民が不便になる。(男性) 証明書の発行・手続き。(女性)  
難しくなってほしくない。(女性) 湯沢市は広いので行政サービスの窓口は地域にほしい。(女性)

## 50～59歳

税金ことなどわからないことを直接行って聞きに行くことができるので近くに  
本庁までいくとなると遠い。代わりに機能を果たしてくれる場所があればよ  
あったほうが便利です。(女性) いが。例えば移動支所みたいなものが。それもおカネがかかるのであるも  
のを利用すべきだと思います。(女性)  
老人の交通問題。(男性) 高齢者のために必要。(女性)  
近くにないと困る。(男性) これをなくすと市役所本庁まで行かなければいけない。(女性)  
本庁まで行くのは不便だから。(男性) 選挙の時利用しているため。(女性)  
書類等の申請受取が遠くなる。(女性) 一般の様々な困りごとの窓口は人がいる限り必要。(女性)  
忙しくていけないなどの時近場であれば便利。(女性) 住民の利用の便利的に考えて。(男性)  
自分がよく利用している。(女性) 近くにあることにより利便性がある。(男性)  
湯沢市役所本庁舎にいくためには、車と老人の人たちが遠いから。(男性) 行政の手続のため本庁まで行くには大変なので支所は絶対必要。(女性)  
生活に必要。(男性) 何もかも本庁だと不便である。(女性)  
役所が近いと便利だから。(男性) 本庁までだと手続きに行くのが将来大変になる。(女性)  
本庁は時間がかかる。(男性) 身近にあってもらいたい。(女性)  
地域にある方が時間的にも利用しやすい。(女性) 学校と役所は残すべき。(男性)

## 60～69歳

本庁までは不便だ。(男性) 公のことを湯沢市役所本庁舎まで行くには大変だから。(女性)  
わざわざ湯沢まで行かなくて済む。(女性) 近くにないと不便だから。(女性)  
色々な書類関係。(男性) 車に乗れないから。(女性)  
同じにできると思う。(男性) 同じにできると思う。(男性)  
運転免許を保有しているときはいいが、免許証を返上すれば不便になる。  
総合支所に他施設を集約し、空き部屋を利用しコンパクトに一元管理。  
(男性) 60代/男性  
本庁に行くこともできるが、近いところが便利。(これから年をとっていくの  
で)。(女性) 年をとると別の市役所に行くのが大変になってくるし慣れず大変です。  
(女性)  
遠すぎると交通手段に時間がかかる。(男性) いろいろな手続き等老人のにとっては必要性がある。(男性)  
生活するうえで必要。(女性) 住民票等の証明書の発行手続きのため支所は必要です。(男性)  
住民票等の証明書の発行手続きのため支所は必要です。(男性) 利用しやすい。(男性)  
必要最低限の窓口は必要と思われる。(女性) 書類手続き等近くにあれば便利だから。(女性)  
必要最小限にしてでも残すべきだと思います。(女性) 行政系。(女性)  
市役所本庁舎に遠すぎる。(男性) 市民にサービスする施設で必要。(男性)

## 70歳以上

なくてはならない施設。(男性) 支所がなくなったら湯沢までいかなければならないから。(男性)  
遠くになっては困るから。(男性) 生活上必要不可欠。(男性)  
稲川地域行政推進の拠点として重要である。(男性) 高齢のため遠くなると困る。(女性)  
年齢的に湯沢まで行くのは大変です。(女性) なければ不便。(男性)  
稲川の行政の中心。(男性) 本庁までは遠いので廃止しないでほしい。(女性)  
高齢でコンビニも慣れないし本庁まで行くのが大変。将来的にバスかタクシーになるから。(女性)

## ⑧産業系施設

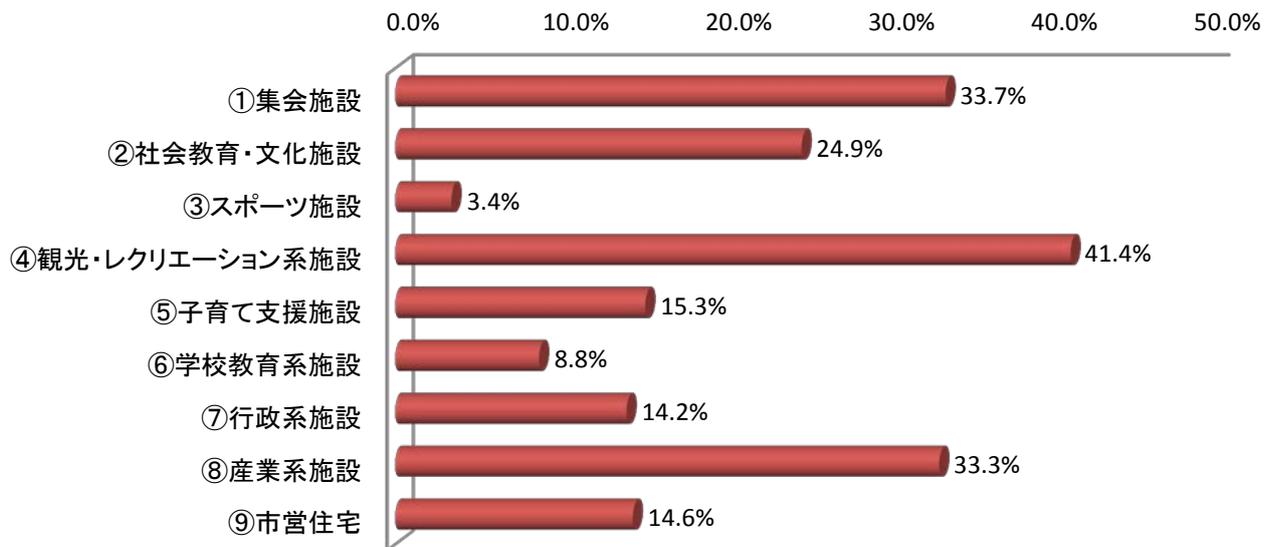
伝統的なものだから。15～19歳/男性 産業育成。50～59歳/男性  
県外からの収支が見込めるから。20～29歳/男性 地元において利用する機会がなく残念だが、地場産業なので残してほしい。  
50～59歳/女性  
税収を見込みたいなら観光業は必須。無くしたら稲庭うどんを食べにいくた  
だの通り道になるだけ。30～39歳/女性 伝統工芸として後世に残すため。60～69歳/女性  
歴史は残して引継いでいきたい。30～39歳/女性 よく人が出入りしているようだ。60～69歳/女性  
地域活性(養助さんとのタイアップはできないか)。40～49歳/女性 川連漆器をなくしてはならない。60～69歳/女性  
産業育成は必要。40～49歳/男性 町を明るくする。60～69歳/女性  
湯沢市のPR・地場産業として必要。50～59歳/女性 旧稲川地域は産業(川連漆器や稲庭うどん)の町です。60～69歳/男性  
地盤産業は大事。50～59歳/男性 稲川のスポーツ熱・産業をもっとアピールしたら。70歳以上/女性  
仕事の支援のないところに人は集まらない。50～59歳/男性 伝統文化施設として誘客の機能を果たす。70歳以上/男性

## ⑨市営住宅

様々な手続きに必要。15～19歳/女性 収入が少ない。60～69歳/男性  
若夫婦たちが無理なく生活できるし地元にとどまってくれるから。  
20～29歳/男性 今はなんとか働いているがやめれば自宅では生活できない。税金が多  
すぎる。市営住宅に入りたい。60～69歳/男性  
少しでも稲川地区に人口を残したいから。50～59歳/女性 高齢者が新住居を求めるのは難儀する。60～69歳/女性  
若い人のために。60～69歳/男性 住む場所も公的に確保。70歳以上/女性  
低い家賃で生活できる家も必要と思う。60～69歳/女性

《問11》どうしても現状の公共施設を維持できない場合、施設を減らすことの検討も想定されます。どうしても施設を減らさなければならなくなった場合、稲川地域で将来的に廃止してもやむを得ないと考える施設は何ですか。(3つまで)また、その施設を選んだ理由を教えてください。

①集会施設	稲川生涯学習センター、稲川勤労青少年ホーム、老人憩の家など
②社会教育・文化施設	稲川カルチャーセンター
③スポーツ施設	稲川体育館、稲川野球場、稲川交流スポーツエリアなど
④観光・レクリエーション系施設	稲庭城など
⑤子育て支援施設	放課後児童クラブ
⑥学校教育系施設	小学校、中学校
⑦行政系施設	市役所総合支所
⑧産業系施設	川連漆器伝統工芸館、産業支援センターなど
⑨市営住宅	



稲川地域

		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
全体		261	495	88 33.7%	65 24.9%	9 3.4%	108 41.4%	40 15.3%	23 8.8%	37 14.2%	87 33.3%	38 14.6%
性別	男性	117	235	32.5%	27.4%	2.6%	47.0%	17.9%	11.1%	14.5%	35.0%	12.8%
	女性	142	257	34.5%	23.2%	4.2%	36.6%	13.4%	7.0%	14.1%	31.7%	16.2%
	性別不明	2	3	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
年代	15～19歳	9	12	33.3%	11.1%	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%	44.4%	11.1%
	20～29歳	29	52	27.6%	13.8%	3.4%	37.9%	20.7%	13.8%	20.7%	34.5%	6.9%
	30～39歳	28	60	42.9%	21.4%	7.1%	42.9%	7.1%	7.1%	32.1%	42.9%	10.7%
	40～49歳	44	80	29.5%	25.0%	2.3%	40.9%	11.4%	11.4%	13.6%	34.1%	13.6%
	50～59歳	51	92	41.2%	15.7%	3.9%	43.1%	13.7%	7.8%	9.8%	29.4%	15.7%
	60～69歳	63	134	33.3%	34.9%	3.2%	52.4%	15.9%	11.1%	14.3%	31.7%	15.9%
	70歳以上	35	62	25.7%	37.1%	2.9%	28.6%	22.9%	2.9%	5.7%	28.6%	22.9%
	年齢不明	2	3	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

**POINT**

④の「観光・レクリエーション系施設」が41.4%と最も高い。次いで、①の「集会施設」が33.7%、⑧の「産業系施設」が33.3%となっている。

理由

稲川地域

<b>①集会施設</b>	
<b>15～19歳</b>	
利用頻度が少ないと思うから。(女性)	自分が利用したことがないから。(女性)
集会施設をわざわざ設けなくても他の公共施設でその役割を補えるから。(女性)	
<b>20～29歳</b>	
普段あまり人が来ていないようなので。(男性)	市内にも集会施設は多くあるので、移動に時間がとられてしまうが廃止してもやむを得ないと思う。(男性)
集会をやろうと思えばどこでもできるから。(女性)	人口減少で使用者が減っているのではないかと。(男性)
他の施設と複合化できると考えたから。(女性)	他の施設と複合できるため、それ自体で残さなくてもいい。(男性)
維持費のわりに利用率が低い。(男性)	類似のものでまかなえるのではないかと。(男性)
<b>30～39歳</b>	
お客が入っているところを見たことがない。(女性)	老朽化が進んでいる施設は廃止してもよいと思う。(女性)
利用したことがないから。(女性)	点在する施設をまとめても良いと思う。(女性)
1と2は複合施設にしてもよいと思う。(女性)	利用者が少ないし、自分も利用しない。(女性)
現在の使用行事等を考えた時に廃止しても大きな問題はないかと思えます。(男性)	各地区に集落センターもあり、老人憩いの家を残す経費より廃止にする経費の方が安く済むと考えるため。(女性)
老朽化と維持管理費が高いため。(男性)	稲川生涯学習センターと稲川カルチャーセンターの利用目的の違いがわからないので名前だけで同類に感じるのと1つに統一してもよいのではないかと。(女性)
<b>40～49歳</b>	
利用しないから。(女性)	老朽化率が高く利用数も低いと思うので。(女性)
他の施設 学校などへ。(男性)	2と3の施設でまかなえそうだから。(女性)
なくてもいい。(男性)	他の施設でもまかなえると思う。(女性)
市役所の中につくってもいいのでは。(女性)	なんのためにあるのか全然わからない。(女性)
まったくわかりませんが古いらしい。(女性)	利用頻度が少ないと代替ができる。(女性)
投票以外で縁がないので。(女性)	
<b>50～59歳</b>	
総合支所に集約できるため。(男性)	今でも利用する人が少ないのでは。(女性)
他の施設で代替できそう。(男性)	全部ではないがまとめることができると思う。(女性)
施設の向上が期待できない。(女性)	合わせても大丈夫な施設。(男性)
他の施設でも代替できる。(女性)	利用者の年齢と回数必要性。(男性)
集会施設は各地区に会館のような施設があるから。(男性)	他で代用できると思う。(女性)
集会する人口が減少するので各部落の公民館で充分。(男性)	利用する人数、回数を調べて結果をだしてほしい。(女性)
完全に廃止ではなく学校等の施設を使って併合するような対応はとれないでしょうか？(女性)	使用したことがないため、利用価値があるのかわからない。本当に必要なのではないかと。(女性)
他地域のものを利用できる。(男性)	老人憩いの家は利用者が減少すると思うので必要なし。(女性)
<b>60～69歳</b>	
1地区でひとつでいい。(女性)	利用頻度が少ないため。(女性)
学校や村の集会場の利用ができるので、と思います。(女性)	カルチャーセンターで代用になるのではないかと考えます。(女性)
選挙の時に行っただけ。必要なし。(男性)	建物の老朽化または利用率の低下、少子高齢化。(男性)
老朽化のため。(女性)	利用頻度。(男性)
複合施設に集約できる。(女性)	三梨老人の家を廃止する。(男性)
利用者が少ない施設。(男性)	
<b>70歳以上</b>	
兼用できるものがあるのでは。(女性)	小中学校を利用する。(男性)
利用者が固定化している。(男性)	総合支所へはいったほうがいい。(女性)
稲川支所があるから生涯学習センター等は必要なし。(男性)	
<b>②社会教育・文化施設</b>	
<b>15～19歳</b>	
大して必要だと思わないから。(女性)	
<b>20～29歳</b>	
なくても困らない。(男性)	大人の利用は頻繁ではないと思うし少子化ならいらぬ。(男性)
1とあわせて。(女性)	
<b>30～39歳</b>	
必要性を感じない。(男性)	利用することがほとんどないため。(男性)
稲川生涯学習センターと稲川カルチャーセンターの利用目的の違いがわからないので、名前だけで同類に感じるのと2つに統一してもよいのではないかと。(女性)	
<b>40～49歳</b>	
利用しないから。(女性)	なんのためにあるのか全然わからない。(女性)
なくてもいい。(男性)	施設は立派だが機能が中途半端。(女性)
地域住民の生活に比較的密接でないため。(男性)	市役所の中につくってもいいのでは。(女性)
稲川カルチャーセンターと放課後児童クラブと合併したらいいと思います。(女性)	
<b>50～59歳</b>	
利用者が少ないように思う。(女性)	他地域のものを利用できる。(男性)
庁舎や集会施設に統合できる。(男性)	他の施設と共有できるのではないかと。(男性)
情報収集は個人で可能。スマホ・パソコン等でOKだと思う。(男性)	他の施設にその機能を移すことができるのではないかと。(女性)
<b>60～69歳</b>	
利用したことがないし、入っていきづらい。(男性)	単に自分が利用していないだけです。(女性)
複合化で対処できる。(男性)	複合施設に集約できる。(女性)
あまり意味がないように思える。(男性)	利用者が少ない施設。(男性)
実情にあわない。(男性)	人口減少等利用実績に合わせた施設にするべきだと思います。(男性)
カルチャーセンターの利用の仕方どうしても必要なのか？(男性)	利用しない。(男性)
いきたいと思わない。(男性)	利用頻度が少ないため。(女性)
時代の流れ。(男性)	限られた人数しか利用していないと思う。(女性)
<b>70歳以上</b>	
利用者が固定化している。(男性)	小中学校の空いている教室を提供してもらおう。(女性)
利用する人たちがいますか？(女性)	小中学校を利用する。(男性)
稲川生涯学習センターと統合する。(男性)	利用している人が少なく感じる。(男性)

## ③スポーツ施設

学校を利用すればいいから。20～29歳／女性	利用者が減少している。50～59歳／女性
体育館とスポーツエリアについては距離も近く統合や小中学校の体育館町民の健康維持のために、特に高齢化に向けて対策してほしい。を使うことができると考えるため。30～39歳／女性	60～69歳／女性
小学校・中学校の体育館の利用でもよいのかと。40～49歳／女性	特定の人たちの利用だから。60～69歳／男性

## ④観光・レクリエーション系施設

## 15～19歳

人が来ないから。(女性)

## 20～29歳

なくても困らない。(男性)	特に必要ないと考えられるから。(男性)
複合化・集約化できるものはまとめると良いのではないかと。(女性)	行く機会が少ないから。(女性)
廃止してほしいが、民営化等により維持してもらいたい。工夫次第では収益が増える可能性がある。稲庭城近辺に漆器工芸館の機能を集約し、温泉施設を併用するなど、体験型イベントを開くなどをするべきではないかと思う。(男性)	
運営費や人件費を削減し、他の事業にいかすことができるかもしれないから。(女性)	他の団体(民営化など)での管理・運営が可能なのではないか。(男性)
稲庭城の利用の見直し。(男性)	

## 30～39歳

必要性を感じない。(男性)	夏と秋しか営業していないので。(女性)
利用する人が少ないのではないかと。(女性)	観光客数は理解しておりませんが、必要か疑問です。(男性)
利用することがほとんどないため。(男性)	行かない。(男性)
あまり利用しない。(女性)	今魅力ある施設だとは思わない。(女性)

## 40～49歳

実際、年間利用者数は？(女性)	利用者が少ない。維持が大変そう。(女性)
なくてもいい。(男性)	施設は立派だが機能が中途半端。(女性)
利用することがないから。(女性)	PRとして役立っているか疑問である。(男性)
魅力がない。(男性)	景観はよいがみどころとして不足。(女性)
カルチャーセンターで資料を展示できるのでは。(女性)	利用頻度が低い。(男性)
地域住民の生活に比較的密接でないため。(男性)	複合などをしたらよいのでは。(女性)
子供たちの育成や高齢者の福祉を大事にするべきではないかと思う。(男性)	

## 50～59歳

必要性が感じられない。(男性)	利用する人数、回数を調べて結果をだしてほしい。(女性)
行かないから。(男性)	年間の収益がわかりませんが利用価値が持続しない。(女性)
新たな目玉となるようなものがない限り、スロープ等のメンテ費用がかかりすぎると思う。(男性)	必要だとは思いますが、廃止してもかまわないので理由はないです。(女性)
自分もあまりいく事もないがどの程度行く人がいるかわからない。(女性)	廃止しても生活に支障がない。(男性)
利用率が低いと思われるため。(男性)	普段から集客のない施設に維持は必要ない。(男性)
利用が少ない。(男性)	観光・レクリエーション施設として利用することがない。(女性)
施設の向上が期待できない。(女性)	他に比べて生活に支障をきたさないと。(女性)
ほとんど入場者は1・2回しかいかない。(女性)	目的を果たしていない。(男性)

## 60～69歳

単に自分が利用していないだけです。(女性)	何年かに1回しか行かないのでやむを得ない。(女性)
あまり必要性を感じない。(女性)	民間に任せられると思う。(女性)
時代の流れ。(男性)	民間委託で管理ができるのではないのでしょうか。(女性)
住民が少ないため稲庭城などにお金をかけるのはどうかと。(男性)	利用しない。(男性)
利用者が少ない施設。(男性)	一回行ったらもういかない。(女性)
冬季休業で観光客が年間少数しかいないと思う。(女性)	催し物は山ではなくても下でやれます。(女性)
集客能力に欠ける。(男性)	冬場は休業せざるをえないから。(女性)
一回行った金ももったいないと思った。(男性)	必要性を感じないから。(男性)
稲庭城は市民観光客の利用は多いのか？(男性)	民間の会社に渡す。(男性)

## 70歳以上

稲庭町自治区の管理運営の方向性にもっていく。(男性)	利用する人たちがいますか？(女性)
資金がなければやむを得ない。(男性)	市がどのような方向で観光産業を考えるかだ。(男性)

## ⑤子育て支援施設

## 15～19歳

少子化が進んでいるから。(男性)

## 20～29歳

あおぞら保育園、駒形保育園で実施する。またはカルチャーセンター。(男性)	他の施設と複合して児童も保護者も満足できる状態にするのがいいから。(男性)
カルチャーセンター等があるから。(男性)	誰か一人でもみてくれる人がいるのではないかと。(女性)
学校内で見守る。(女性)	子供が増えていけばあってもいいが。(男性)

## 30～39歳

小中学校の中でできれば単独の施設は不要。(女性)

## 40～49歳

他の集会施設を利用できるのでは。(女性)	学校内の空き教室を利用しては？移動もなく安全では？(女性)
統合はやむを得ない。一カ所にまとめてなくすことはしない。(男性)	子育てに自信がない。(男性)
利用状況が不明。(男性)	

## 50～59歳

子供が少なくなるのではないかな。(男性)	庁舎や集会施設に統合できる。(男性)
集合・集会施設はほかの施設でも活用できるのではないかと。(女性)	他の施設にその機能を移すことができるのではないかと。(女性)
本庁舎1階のような形で支所内にとりこめないか。(男性)	

## 60～69歳

小学校で行ったらよいと思う。(男性)	はたらく親と子供のため。(女性)
学校施設内での利用ができないものではないかと。(女性)	子供が少なくなってきたので廃止する。(男性)
複合化して小学校とか利用できるから。(女性)	実情にあわない。(男性)
子供の人数も減少し他の施設を利用。(女性)	複合化で対処できる。(男性)

## 70歳以上

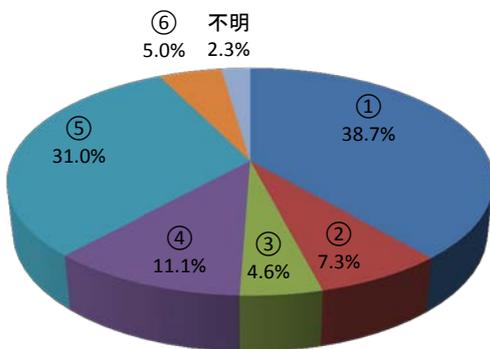
総合支所へはいったほうがいい。(女性)	児童減少。(男性)
学校の空き教室を利用する。(男性)	小中学校の空いている教室を提供してもらおう。(女性)

⑥学校教育系施設	
20～29歳	
小学校は1つしてスクールバス。(男性)	子供がいない。(男性)
子供の数が減少していくのであればやむを得なし。(男性)	
30～39歳	
少子化が進み子供がいない。学校をまとめるのは仕方がない。学校の維持は大変なのでは。実際中学校で一緒になるのであれば早くても。(女性)	
利用者が少ないのに維持管理が大変そう。(女性)	
40～49歳	
クラスの人数が少なく、統合すること。(女性)	学校が統合されるか心配。(男性)
4小学校は統合したほうがいい。(女性)	統合はやむを得ない。一カ所にまとめてなくすことはしない。(男性)
どんどん統合したほうが良いと思うから。(男性)	
50～59歳	
中学校は必要ですが小学校は4つもいらぬ。(女性)	稲川地区は小学校は1つにするべき。(女性)
子供が少なくなるのでしょうがないかな。(男性)	将来的には稲川小学校として四小の統合化になると思われるため。(男性)
60～69歳	
稲川地区に小学校は1つでよい。(男性)	人数が少なくなっているのが川小に1本化してくとよい。(女性)
小学校は子供たちのためにも統合が良いと思う。(女性)	特に小学校は統合すべきなのでは？(女性)
子供の数が少ないのであれば統合も必要かもしれません。(男性)	小学校は統合させるべき。(男性)
70歳以上	
小学校を1つに学校運営が良くなるように。(女性)	
⑦行政系施設	
20～29歳	
市役所本庁があればよい。その分窓口や電話対応をしっかりとやる。(男性)	運営費や人件費を削減し、他の事業にいかすことができるかもしれないから。(女性)
湯沢市役所をいつも利用しているから。(女性)	支所を統合してもよいのでは。(男性)
他の施設との複合化が可能だと考えます。建物の老朽化や維持費にコストがかかっている。(男性)	
30～39歳	
知識豊富な職員が少ないため(現在も湯沢市役所にわざわざ行っている)。(女性)	これ以上の統廃合はどうかと思いますが、場合によってはやむを得ないかと思えます。(男性)
湯沢に行く。(女性)	湯沢市役所本庁舎の方が話が分かる人がいる。(女性)
行くことがないので。(女性)	本庁だけでもいい。(男性)
40～49歳	
遠くなるが市役所に行くこともできるから。(女性)	コンビニやインターネットの利用で対応できそうなので。(男性)
支所に申請に行った際、本庁舎でないと対応できないものもあるため。(女性)	出張規模でいい。(男性)
待たせることが多く本庁のほうで手続きしたほうがスムーズでイライラしないから。(女性)	
50～59歳	
年に数回しか行かないので湯沢まで行ってもいいかと思う。(女性)	利用人数からして・・・他を減らしたくない。(女性)
廃止しても影響が少ない。(男性)	資料はパソコンでとれるし車で本庁までいく時代である。(そのあと他に総合福祉施設を設置したほうがいい)。(男性)
60～69歳	
経費が多い。(女性)	庁舎が維持できなくなったら本庁へ。(男性)
本庁1つにすべき。(女性)	本庁で全て行うことができると思う。(女性)
ICTなどの活用によって行政サービスがうけられれば廃止してもよい。(女性)	
⑧産業系施設	
15～19歳	
利用頻度が少ないから。(女性)	対して必要だと思わないから。(女性)
どこか別の施設の中に設置できそう。(女性)	
20～29歳	
他の団体(民営化など)での管理。運営が可能なのではないか。(男性)	それ自体では気負いしてしまうが、複合して文化に触れやすくなってほしいから。(男性)
なくても困らない。(男性)	集会施設と組み合わせられそう。(男性)
普段あまり人が来ていないようなので。(男性)	使用する人がいない。(女性)
身に行く人があまりいないと思う。(男性)	他施設と統合してもよいのでは。(男性)
町にある有名なものをわざわざその町で売買する必要はない。都心に発信すべき。(男性)	
30～39歳	
必要性を感じない。(男性)	魅力を感じない。(女性)
普段あまり使われているように思わない。(女性)	なくなっても困らないから。(男性)
利用したことがないから。(女性)	利用したことがないので、この施設がどういうものはわかりません。(女性)
利用したことがない。(女性)	何個も同じような施設ばかりある。どこか1つにするべき。(女性)
利用することがほとんどないため。(男性)	公共施設として必要ない。(女性)
お客様がきているように見えない。(女性)	
40～49歳	
魅力がない。(男性)	市役所の中につくってもいいのでは。(女性)
複合などをしたらよいのでは。(女性)	通年で集客が見込めないから。(男性)
魅力に欠ける。見に行きたいと思わないが人が来てイメージがない。(女性)	子供たちの育成や高齢者の福祉を大事にするべきではないかと思う。(男性)
地域住民の生活に比較的密接でないため(男性)	利用することがないから。(女性)
50～59歳	
川連漆器と仏壇がもう売れないから。(男性)	伝統工芸をなくしてはならないと思うが、身近に感じない。(女性)
普段から集客のない施設に維持は必要ない。(男性)	工芸館は集客が見込めないと思う。(女性)
施設の向上が期待できない。(女性)	全体的な支援センターではない(漆器業のみ)。(女性)
自分の周辺で利用する人がいない。(男性)	目的を果たしていない。(男性)
60～69歳	
とても残念だけど維持費がかかりそうなので。(女性)	交通や地域性にとって必要性が少なくなっている。(男性)
あまり必要性を感じない。(女性)	伝統工芸も大事ですが廃止してもそれほど反対意見は少ないと思います。(男性)
何を言っているのかよくわからない。(男性)	不景気なので必要ないと思う。(女性)
利用しない。(男性)	地場産業の振興などに役立っているとは思えない。(女性)
川連漆器伝統工芸館は市民観光客は見に来るのか？(男性)	後継者不足により維持できない。(女性)
組合などで対応できると思う。(女性)	金かかるから。(男性)
70歳以上	
利用する人たちがいますか？(女性)	市役所総合支所にいれてもらう。(女性)
漆器関係の人でもあまり利用している人はいないと思いますので必要なし。(産業支援センター)。(男性)	

⑨市営住宅	
20～29歳	
市営住宅の他にアパートや賃貸住宅という選択肢もあるから。(女性)	民間にまかせる。(女性)
30～39歳	
やむを得ない。(男性)	一部の人が投資されているものだから。(女性)
40～49歳	
統合はやむを得ない。一カ所にまとめてなくすことはしない。(男性)	市内にも増えてきているので改修してまで維持していく必要性を感じない。(女性)
空き家があるようならば減らすことも検討していく。(女性)	必要だが金額をあげてみてはどうかと思う。(女性)
空き家。代替、リフォーム利用など。(男性)	利用料金が減らすこと。(男性)
50～59歳	
空き家等を利用していければいいと思う。(女性)	住宅は民間で。(女性)
古くなっている。(男性)	住む人などに払い下げなども考えられる。(男性)
維持費がかかるような気がする。(女性)	各集落の空家にその代わりはきかないだろうか。(女性)
民間でいいと思う。(女性)	人口減少によりあまり必要なし。空き家も多いので利用できたらいいですね。(女性)
60～69歳	
個人に払い下げればよい。(男性)	時代の流れ(男性)
人口減。(女性)	民営や空き家の利用でも可能ではないでしょうか。(女性)
空き家の利用ができないかと思ます。(女性)	入人がいなくなる。空き室を使用する。(女性)
あまり必要性を感じない。民間のアパート利用等で補える。(女性)	実情にあわない。(男性)
人が減っているの。(男性)	
70歳以上	
空き家がふえるため。(男性)	空き家が増えるのでその利用を考える。(男性)

《問12》 公共施設が減ることになった場合、どのようなことに不安を感じますか。

- ①距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保
- ②混雑による利用したい時間帯の利用の制限
- ③駐車場の十分な確保
- ④複合化など様々な機能が入ることにより使いにくくなる(分かりにくい)
- ⑤不安はない
- ⑥その他
- 不明



その他の意見

今までの利用者が今後どうしたらよいか。20～29歳/女性  
 集約されることで距離が遠くなり不便になるのではないかと。交通手段の確保はできるので不安はない。30～39歳/女性  
 それまでの機能が近くなること。40～49歳/男性  
 何か災害があったときなどに利用できない。50～59歳/男性  
 必要なものだけ残してくれば不安はない。50～59歳/女性  
 短い時間でできることを離れたところまでいく事。50～59歳/男性  
 距離が遠くなることによる移動にかかる時間がかからない。50～59歳/女性  
 減らす必要はありません。60～69歳/男性  
 公共施設は多いので特に不便は感じない。60～69歳/男性  
 距離が遠くなることで気持ち的に参加が億劫になり参加ができないかと。60～69歳/女性  
 今まで利用していた施設がなくなると不安です。60～69歳/男性  
 あったものがなくなってしまうということ。70歳以上/女性

	n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体	261	101 38.7%	19 7.3%	12 4.6%	29 11.1%	81 31.0%	13 5.0%	6 2.3%
性別								
男性	117	34.2%	7.7%	6.0%	8.5%	35.9%	5.1%	2.6%
女性	142	41.5%	7.0%	3.5%	13.4%	27.5%	4.9%	2.1%
性別不明	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代								
15～19歳	9	22.2%	11.1%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
20～29歳	29	48.3%	3.4%	6.9%	17.2%	20.7%	3.4%	0.0%
30～39歳	28	28.6%	14.3%	7.1%	10.7%	32.1%	3.6%	3.6%
40～49歳	44	29.5%	11.4%	2.3%	15.9%	36.4%	4.5%	0.0%
50～59歳	51	37.3%	5.9%	7.8%	15.7%	25.5%	7.8%	0.0%
60～69歳	63	38.1%	6.3%	4.8%	4.8%	36.5%	6.3%	3.2%
70歳以上	35	57.1%	2.9%	0.0%	0.0%	31.4%	2.9%	5.7%
年齢不明	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%

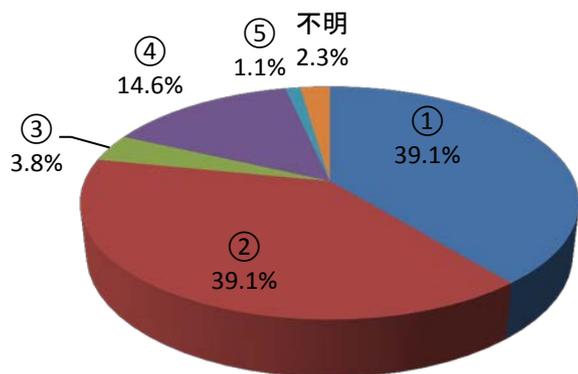
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

- ①の「距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保」が38.7%で最も高い。年代別に見ると、70歳以上が57.1%で最も高く、15～19歳が22.2%で最も低い。
- ⑤の「不安はない」は31.0%で、年代別に見ると、20～29歳が20.7%で最も低い。

《問13》施設にかかる維持費用を削減する方法として「複合化」がありますが、今後、このような方法をうまく活用して施設の量を減らしていくという考え方についてどう考えますか。

- ①利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである
- ②経費削減のためにはやむを得ない
- ③各地域に身近な施設を配置する必要があるため複合化は避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明



その他の意見

複合化は賛成、サービス代替案の確保は必要。40～49歳／男性

若い人が少なくなり施設に行くまでの交通手段が心配です。60～69歳／女性

地区ごとに身近な場所に最低限間に合う会館をつくるべき。70歳以上／男性

稲川地域

		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		261	102 39.1%	102 39.1%	10 3.8%	38 14.6%	3 1.1%	6 2.3%
性別	男性	117	39.3%	37.6%	6.0%	14.5%	1.7%	0.9%
	女性	142	38.7%	40.8%	2.1%	14.1%	0.7%	3.5%
	性別不明	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	9	44.4%	44.4%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
	20～29歳	29	41.4%	44.8%	0.0%	13.8%	0.0%	0.0%
	30～39歳	28	39.3%	39.3%	0.0%	21.4%	0.0%	0.0%
	40～49歳	44	38.6%	50.0%	0.0%	9.1%	2.3%	0.0%
	50～59歳	51	37.3%	41.2%	5.9%	9.8%	0.0%	5.9%
	60～69歳	63	42.9%	33.3%	7.9%	12.7%	1.6%	1.6%
	70歳以上	35	34.3%	28.6%	5.7%	25.7%	2.9%	2.9%
	年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

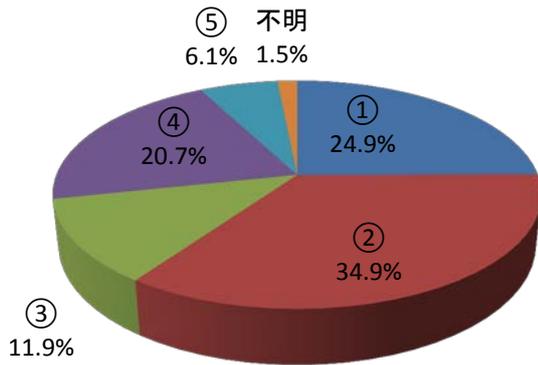
※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

①の「利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである」と、②の「経費削減のためにはやむを得ない」がともに39.1%と最も高い。  
年代別に見ると、①は、15～19歳が44.4%で最も高く、②は、40～49歳が50.0%で最も高い。

《問14》施設の管理運営には、市の直営管理や指定管理者制度(公の施設の管理を市が指定する団体に管理してもらう制度)、民営化など様々な形態がありますが、地域の身近な施設を、地域住民(自治組織など)が自ら管理運営することについてどう考えますか。

- ①地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである
- ②経費削減につながるとすればやむを得ない
- ③市が直営で管理することが望ましいので避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明



結局民営化でのメリットを民間のノウハウでサービス向上といったところでニーズにあわなければどかが管理しても同じ。住民の意見をとりいれつつ、本当に必要な施設だけそうすればよいと思う。20～29歳／男性  
 全て自治組織で管理運営しなくてもよいと思う。基準を設けてすすめて行けばよいと思う。30～39歳／女性

地域住民の負担にならなければよいと思う。30～39歳／女性

稲川は今後管理運営できる人材・組織があるのか不明。自治組織の力もいつまで維持できるのか。40～49歳／女性

市の財産であるため慎重に吟味し適切な判断のもと管理・運営をまかせられる組織・団体であればまかせてもよいのでは。40～49歳／女性

自治体自体も人が少なくなっているので運営も難しい。50～59歳／女性

直営は必要ないが民間か地域住民かは施設によると思う。50～59歳／男性

今でも村のいろいろな役割があり、それに施設の管理運営ができるか心配です。60～69歳／女性

経費削減につながることを積極的に実行することを願います。60～69歳／男性

独自の運営だけでは厳しいと思う。多少でも補助が必要だと思う。60～69歳／女性

地域住民による管理運営が望ましいが維持費は市との話し合いで。60～69歳／男性

管理以前に住民で収入を考えるとと思う可や否。60～69歳／男性

能力があるとは思えない。60～69歳／男性

民営化に賛成ですが地域住民の運営はやめたほうがいい。管理できる人はやらないで、できない人が先頭になって会計もずさんである。60～69歳／女性

稲川地域

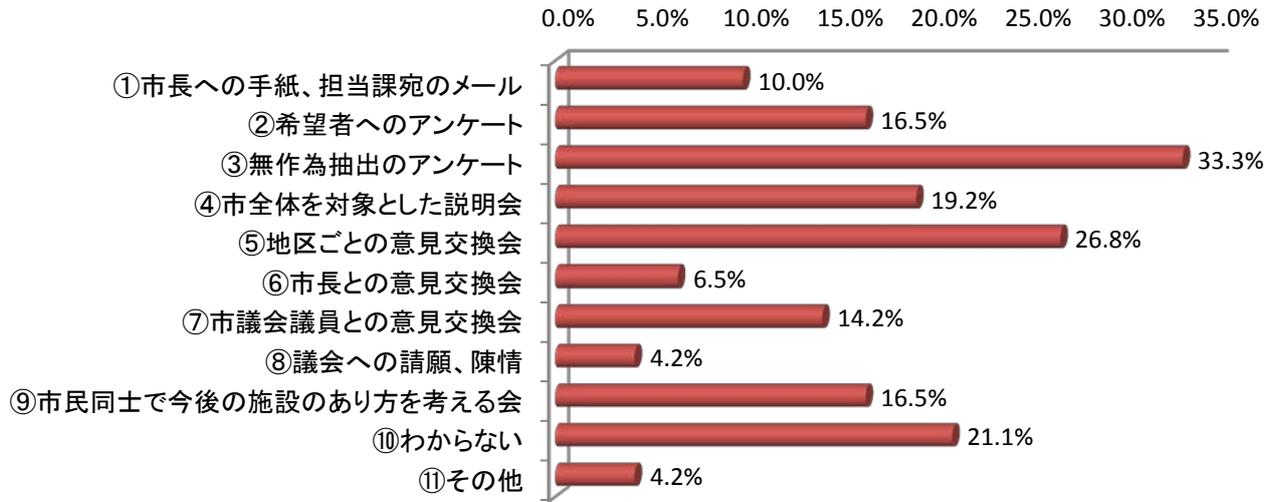
		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		261	24.9%	34.9%	11.9%	20.7%	6.1%	1.5%
性別	男性	117	28.2%	37.6%	15.4%	12.8%	6.0%	0.0%
	女性	142	21.8%	33.1%	8.5%	27.5%	6.3%	2.8%
	性別不明	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	9	44.4%	22.2%	11.1%	22.2%	0.0%	0.0%
	20～29歳	29	37.9%	24.1%	17.2%	13.8%	3.4%	3.4%
	30～39歳	28	17.9%	32.1%	7.1%	28.6%	14.3%	0.0%
	40～49歳	44	22.7%	36.4%	4.5%	31.8%	4.5%	0.0%
	50～59歳	51	23.5%	51.0%	7.8%	11.8%	3.9%	2.0%
	60～69歳	63	22.2%	31.7%	20.6%	12.7%	11.1%	1.6%
	70歳以上	35	25.7%	31.4%	8.6%	34.3%	0.0%	0.0%
	年齢不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合参考値

**POINT**

②の「経費削減につながるとすればやむを得ない」が34.9%で最も高い。次いで、①の「地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである」が、24.9%となっており、①と②の肯定(容認)の意見が59.8%となっている。

《問15》公共施設の再編を含めて、市政に関する意見を提出したり、議論に参加する場合の方法として、あなたが参加等してみたいものは何ですか。(3つまで)



	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
全体	261	450	10.0%	16.5%	33.3%	19.2%	26.8%	6.5%	14.2%	4.2%	16.5%	21.1%	4.2%
性別	男性	117	11.1%	17.9%	31.6%	22.2%	29.9%	8.5%	17.9%	5.1%	17.1%	18.8%	3.4%
	女性	142	9.2%	15.5%	34.5%	16.9%	23.2%	4.9%	11.3%	3.5%	15.5%	23.2%	4.9%
	性別不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	9	11.1%	33.3%	55.6%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%
	20～29歳	29	27.6%	34.5%	51.7%	10.3%	20.7%	13.8%	17.2%	0.0%	6.9%	13.8%	6.9%
	30～39歳	28	3.6%	32.1%	42.9%	17.9%	21.4%	14.3%	0.0%	3.6%	7.1%	14.3%	10.7%
	40～49歳	44	6.8%	15.9%	36.4%	18.2%	13.6%	2.3%	9.1%	6.8%	13.6%	22.7%	6.8%
	50～59歳	51	7.8%	15.7%	27.5%	29.4%	27.5%	5.9%	23.5%	3.9%	15.7%	15.7%	2.0%
	60～69歳	63	6.3%	7.9%	25.4%	20.6%	36.5%	6.3%	14.3%	4.8%	20.6%	27.0%	3.2%
	70歳以上	35	14.3%	2.9%	25.7%	11.4%	42.9%	2.9%	20.0%	5.7%	31.4%	28.6%	0.0%
	年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合には参考値

その他の意見

- 世代ごとに集える場を設けて意見交換会。20～29歳／男性
- 気軽に参加できるものであれば何でも(LINE等のアプリケーション・チャット形式のアンケート等)。20～29歳／女性
- 議論に参加しようという気持ちは今のところない。30～39歳／女性
- インターネット等、手軽にできるものなら。30～39歳／女性
- 参加したいとは思わないが、9が必要と思う。30～39歳／女性
- 個人的に意見したとしても意味がないように思うため参加しなくてもいい。40～49歳／女性
- 参加しなくていい。40～49歳／女性
- 意見を提出したり、議論に参加するすべがわからない。50～59歳／男性
- 市民の1人ですのでそういう場ではないと思う。60～69歳／男性
- 市政に意見をしたり、議論に参加したりは私にとってとても重く大変な事です。60～69歳／女性

POINT

③の「無作為抽出のアンケート」が33.3%で最も高い。年代別に見ると、15～19歳が55.6%で最も高く、次いで20～29歳が51.7%で高い。

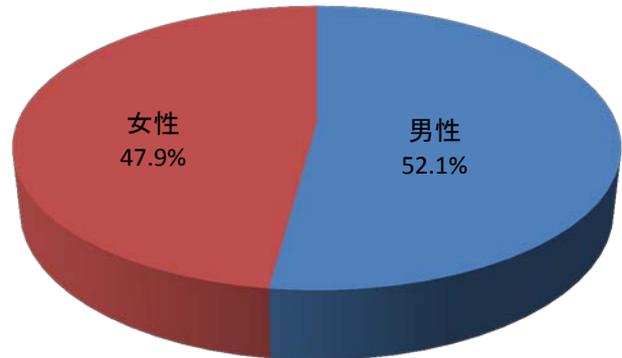


## 2-4 集計結果 雄勝地域 問1～15、自由意見

《問1》あなたの性別を教えてください。

男性	124
女性	114
計	238

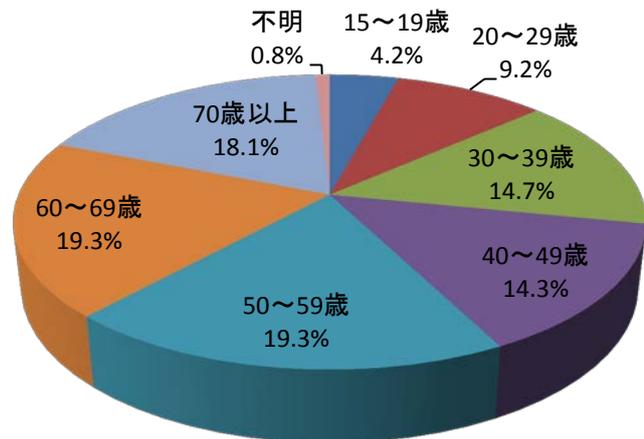
単位:人



《問2》あなたの年齢を教えてください。

15～19歳	10
20～29歳	22
30～39歳	35
40～49歳	34
50～59歳	46
60～69歳	46
70歳以上	43
年齢不明	2
計	238

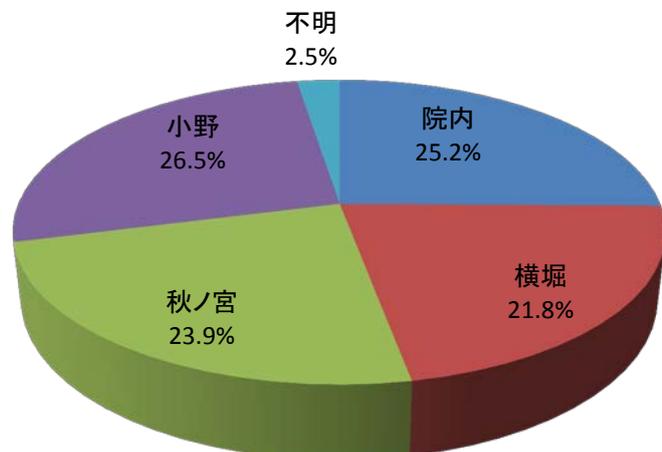
単位:人



《問3》お住まいの地区を教えてください。

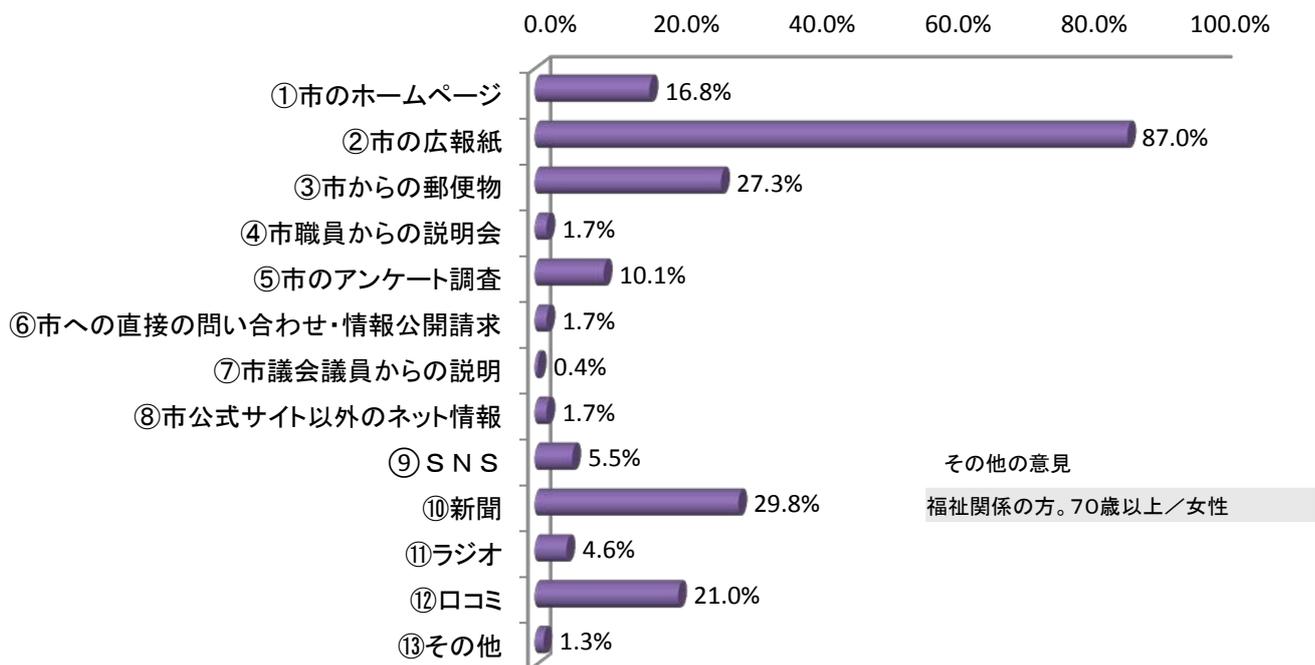
院内	60
横堀	52
秋ノ宮	57
小野	63
不明	6
計	238

単位:人



雄勝地域

《問4》公共施設の再編を含めて、市政に関する情報を得る方法は、どれが多いですか。(3つまで)



	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
全体	238	497	16.8%	87.0%	27.3%	1.7%	10.1%	1.7%	0.4%	1.7%	5.5%	29.8%	4.6%	21.0%	1.3%
性別															
男性	124	267	21.8%	83.9%	31.5%	3.2%	13.7%	1.6%	0.8%	2.4%	4.8%	29.8%	4.0%	16.9%	0.8%
女性	114	230	11.4%	90.4%	22.8%	0.0%	6.1%	1.8%	0.0%	0.9%	6.1%	29.8%	5.3%	25.4%	1.8%
年代															
15～19歳	10	20	10.0%	50.0%	20.0%	10.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	30.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%
20～29歳	22	41	22.7%	72.7%	9.1%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	4.5%	13.6%	27.3%	9.1%	22.7%	0.0%
30～39歳	35	76	22.9%	85.7%	17.1%	2.9%	5.7%	0.0%	0.0%	2.9%	11.4%	37.1%	11.4%	20.0%	0.0%
40～49歳	34	68	32.4%	85.3%	26.5%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	8.8%	26.5%	0.0%	11.8%	2.9%
50～59歳	46	103	23.9%	95.7%	28.3%	0.0%	10.9%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	34.8%	8.7%	17.4%	2.2%
60～69歳	46	93	4.3%	87.0%	41.3%	2.2%	15.2%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%	19.6%	0.0%	28.3%	0.0%
70歳以上	43	94	4.7%	97.7%	32.6%	0.0%	18.6%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	30.2%	2.3%	25.6%	2.3%
年齢不明	2	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

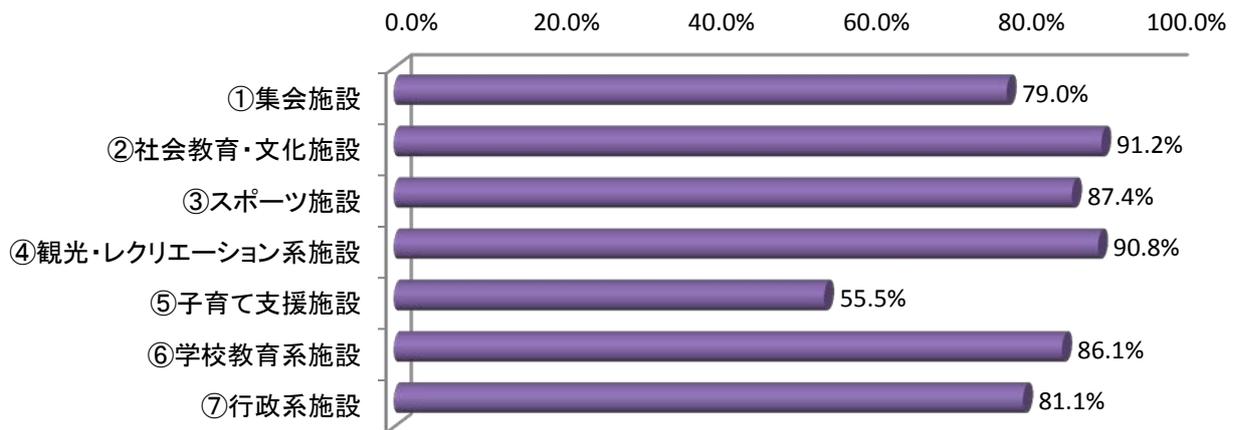
※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

②の「市の広報紙」が87.0%と最も高く、どの年代でも比較的高い割合となっている。

《問5》あなたは、雄勝地域に下記の施設があることを知っていますか。知っている施設がある場合、番号すべてに○をしてください。(1つでも○をした方は5-1、5-2にご回答ください。)

①集会施設	地区センター、横堀交流センターなど
②社会教育・文化施設	雄勝文化会館、雄勝図書館、院内銀山異人館
③スポーツ施設	雄勝スポーツセンター、雄勝野球場
④観光・レクリエーション系施設	道の駅おがち、小町の郷公園など
⑤子育て支援施設	放課後児童クラブ
⑥学校教育系施設	小学校、中学校
⑦行政系施設	市役所総合支所



		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
全体		238	1,359	188	217	208	216	132	205	193
性別	男性	124	716	82.3%	92.7%	92.7%	88.7%	52.4%	87.9%	80.6%
	女性	114	643	75.4%	89.5%	81.6%	93.0%	58.8%	84.2%	81.6%
年代	15～19歳	10	44	70.0%	70.0%	90.0%	60.0%	50.0%	70.0%	30.0%
	20～29歳	22	128	81.8%	100.0%	86.4%	95.5%	59.1%	90.9%	68.2%
	30～39歳	35	201	74.3%	91.4%	91.4%	91.4%	54.3%	85.7%	85.7%
	40～49歳	34	192	73.5%	91.2%	85.3%	91.2%	52.9%	94.1%	76.5%
	50～59歳	46	283	87.0%	100.0%	93.5%	97.8%	50.0%	93.5%	93.5%
	60～69歳	46	263	80.4%	91.3%	84.8%	93.5%	56.5%	80.4%	84.8%
	70歳以上	43	239	81.4%	81.4%	81.4%	86.0%	65.1%	79.1%	81.4%
	年齢不明	2	9	0.0%	100.0%	100.0%	50.0%	0.0%	100.0%	100.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

**POINT**

②の「社会教育・文化施設」が91.2%と最も高い。次いで④の「観光・レクリエーション系施設」が90.8%で高い。特に③の「スポーツ施設」は、どの年代でも高い割合となっている。

雄勝地域

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下的場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

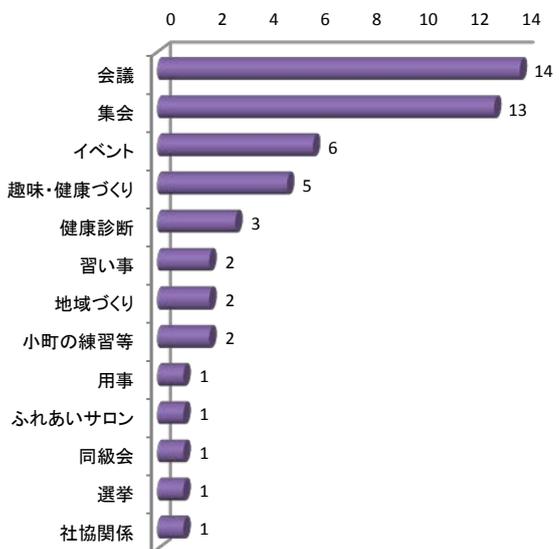
《5-1》問5で○をした施設についてお聞きします。過去1年間にどんな利用目的でどの程度利用しましたか？

①集会施設 地区センター、横堀交流センターなど

		n	A	B	C	D	不整合
全体		188	17 9.0%	48 25.5%	48 25.5%	63 33.5%	12 6.4%
性別	男性	94	10.6%	29.8%	24.5%	35.1%	
	女性	82	8.5%	24.4%	30.5%	36.6%	
年代	15～19歳	6	16.7%	33.3%	16.7%	33.3%	
	20～29歳	17	5.9%	17.6%	17.6%	58.8%	
	30～39歳	25	4.0%	12.0%	28.0%	56.0%	
	40～49歳	25	4.0%	36.0%	36.0%	24.0%	
	50～59歳	38	7.9%	26.3%	26.3%	39.5%	
	60～69歳	35	11.4%	31.4%	31.4%	25.7%	
	70歳以上	30	20.0%	33.3%	23.3%	23.3%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



POINT

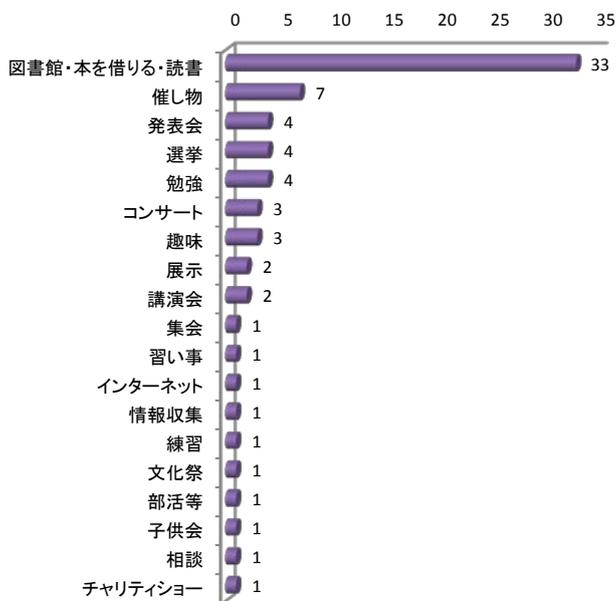
Dの「1回も利用したことがない」が33.5%と最も高い。  
 年代別に見ると、20～29歳が58.8%で最も高く、次いで30～39歳が56.0%が高い。  
 70歳以上が23.3%で最も低い。

②社会教育・文化施設 雄勝文化会館、雄勝図書館、院内银山異人館

		n	A	B	C	D	不整合
全体		217	24 11.1%	68 31.3%	56 25.8%	46 21.2%	23 10.6%
性別	男性	100	12.0%	26.0%	31.0%	31.0%	
	女性	94	12.8%	44.7%	26.6%	16.0%	
年代	15～19歳	6	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	
	20～29歳	20	5.0%	25.0%	30.0%	40.0%	
	30～39歳	33	6.1%	30.3%	45.5%	18.2%	
	40～49歳	30	6.7%	46.7%	40.0%	6.7%	
	50～59歳	41	17.1%	34.1%	14.6%	34.1%	
	60～69歳	33	6.1%	39.4%	33.3%	21.2%	
	70歳以上	29	24.1%	34.5%	13.8%	27.6%	
	年齢不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	

- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



POINT

Bの「年に数回程度」が31.3%と最も高い。  
 年代別に見ると、40～49歳が46.7%で最も高い。

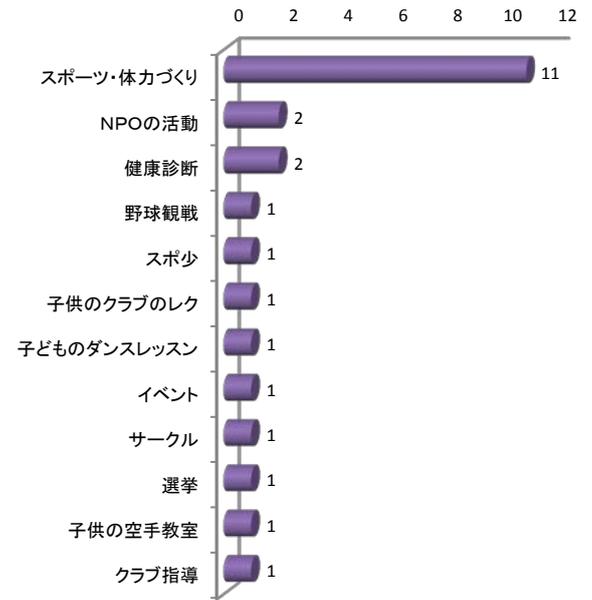
雄勝地域

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

### ③スポーツ施設 雄勝スポーツセンター、雄勝野球場

		n	A	B	C	D	不整合
全体		208	11 5.3%	23 11.1%	35 16.8%	111 53.4%	28 13.5%
性別	男性	96	7.3%	16.7%	24.0%	52.1%	
	女性	84	4.8%	8.3%	14.3%	72.6%	
年代	15～19歳	8	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	
	20～29歳	19	10.5%	15.8%	15.8%	57.9%	
	30～39歳	31	3.2%	12.9%	16.1%	67.7%	
	40～49歳	27	11.1%	18.5%	33.3%	37.0%	
	50～59歳	37	5.4%	10.8%	16.2%	67.6%	
	60～69歳	30	6.7%	6.7%	10.0%	76.7%	
	70歳以上	26	3.8%	11.5%	15.4%	69.2%	
	年齢不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



A 月に1回以上  
 B 年に数回程度  
 C 年に1回以下  
 D 1回も利用したことがない  
 不明

**POINT** Dの「1回も利用したことがない」が53.4%と最も高く、女性が72.6%となっている。年代別に見ると、50歳以上の割合が高く、15～19歳が25%と低くなっている。

### ④観光・レクリエーション系施設 道の駅おがち、小町の郷公園など

		n	A	B	C	D	不整合
全体		216	56 25.9%	95 44.0%	26 12.0%	19 8.8%	20 9.3%
性別	男性	102	25.5%	45.1%	15.7%	13.7%	
	女性	94	31.9%	52.1%	10.6%	5.3%	
年代	15～19歳	6	33.3%	16.7%	50.0%	0.0%	
	20～29歳	19	15.8%	52.6%	21.1%	10.5%	
	30～39歳	31	19.4%	64.5%	12.9%	3.2%	
	40～49歳	30	23.3%	50.0%	16.7%	10.0%	
	50～59歳	42	40.5%	42.9%	4.8%	11.9%	
	60～69歳	37	32.4%	51.4%	8.1%	8.1%	
	70歳以上	29	31.0%	34.5%	17.2%	17.2%	
	年齢不明	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



A 月に1回以上  
 B 年に数回程度  
 C 年に1回以下  
 D 1回も利用したことがない  
 不明

**POINT** Bの「年に数回程度」が44.0%と最も高い。年代別に見ると、30～39歳が64.5%で最も高く、15～19歳が16.7%で最も低い。

雄勝地域

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

### ⑤子育て支援施設 放課後児童クラブ

		n	A	B	C	D	不整合
全体		132	9 6.8%	4 3.0%	5 3.8%	114 86.4%	0 0.0%
性別	男性	69	5.8%	4.3%	4.3%	85.5%	
	女性	63	7.9%	1.6%	3.2%	87.3%	
年代	15～19歳	6	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	20～29歳	13	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	30～39歳	21	9.5%	0.0%	4.8%	85.7%	
	40～49歳	22	18.2%	9.1%	4.5%	68.2%	
	50～59歳	27	3.7%	3.7%	0.0%	92.6%	
	60～69歳	20	0.0%	0.0%	5.0%	95.0%	
	70歳以上	23	8.7%	4.3%	8.7%	78.3%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

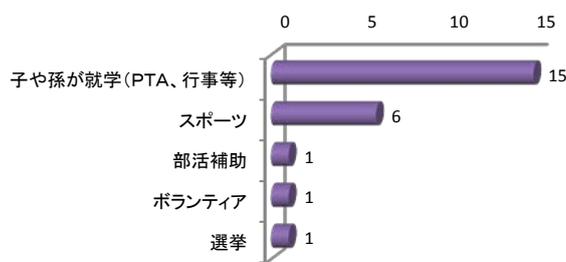
**POINT**

Dの「1回も利用したことがない」が86.4%と最も高い。  
 利用目的が限られているため、子や孫が利用している場合が多い。

### ⑥学校教育系施設 小学校、中学校

		n	A	B	C	D	不整合
全体		205	16 7.8%	14 6.8%	31 15.1%	112 54.6%	32 15.6%
性別	男性	91	5.5%	8.8%	18.7%	67.0%	
	女性	82	13.4%	7.3%	17.1%	62.2%	
年代	15～19歳	6	0.0%	16.7%	50.0%	33.3%	
	20～29歳	19	10.5%	0.0%	15.8%	73.7%	
	30～39歳	28	10.7%	10.7%	17.9%	60.7%	
	40～49歳	28	14.3%	21.4%	21.4%	42.9%	
	50～59歳	37	8.1%	2.7%	18.9%	70.3%	
	60～69歳	29	3.4%	3.4%	10.3%	82.8%	
	70歳以上	24	12.5%	8.3%	12.5%	66.7%	
	年齢不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

**POINT**

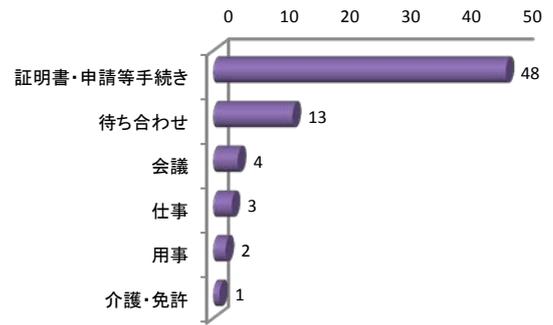
Dの「1回も利用したことがない」が54.6%と最も高い。  
 どの年代でも比較的高い割合となっているが、15～19歳は、33.3%と低くなっている。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5と不整合は総数のみ記載

⑦行政系施設 市役所総合支所

		n	A	B	C	D	不整合
全体		193	14 7.3%	90 46.6%	46 23.8%	29 15.0%	14 7.3%
性別	男性	94	7.4%	55.3%	20.2%	17.0%	
	女性	85	8.2%	44.7%	31.8%	15.3%	
年代	15～19歳	5	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	
	20～29歳	15	0.0%	46.7%	20.0%	33.3%	
	30～39歳	29	3.4%	44.8%	34.5%	17.2%	
	40～49歳	27	7.4%	51.9%	33.3%	7.4%	
	50～59歳	40	10.0%	62.5%	12.5%	15.0%	
	60～69歳	34	11.8%	52.9%	29.4%	5.9%	
	70歳以上	28	10.7%	46.4%	25.0%	17.9%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

**POINT** Bの「年に数回程度」が46.6%と最も高い。  
 年代別に見ると、50～59歳が62.5%で最も高い。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5-1と不整合は総数のみ記載

《5-2》5-1でC(年に1回以下)やD(1回も利用したことがない)に○をされた方にお聞きします。  
 どういう理由で利用が少なかったのですか？

①集会施設 地区センター、横堀交流センターなど

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	111	86 <b>77.5%</b>	6 <b>5.4%</b>	8 <b>7.2%</b>	0 <b>0.0%</b>	5 <b>4.5%</b>	6 <b>5.4%</b>
性別							
男性	51	80.4%	7.8%	5.9%	0.0%	5.9%	
女性	54	83.3%	3.7%	9.3%	0.0%	3.7%	
年代							
15～19歳	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
20～29歳	12	83.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	
30～39歳	22	86.4%	4.5%	9.1%	0.0%	0.0%	
40～49歳	12	<b>66.7%</b>	8.3%	8.3%	0.0%	<b>16.7%</b>	
50～59歳	24	83.3%	4.2%	12.5%	0.0%	0.0%	
60～69歳	18	<b>88.9%</b>	0.0%	5.6%	0.0%	5.6%	
70歳以上	15	73.3%	13.3%	6.7%	0.0%	6.7%	
年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

集会などに出ないため。70歳以上／女性

POINT

Aの「利用する必要がない」が77.5%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

②社会教育・文化施設 雄勝文化会館、雄勝図書館、院内银山異人館

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	102	67 <b>65.7%</b>	10 <b>9.8%</b>	10 <b>9.8%</b>	1 <b>1.0%</b>	5 <b>4.9%</b>	9 <b>8.8%</b>
性別							
男性	55	74.5%	10.9%	7.3%	1.8%	5.5%	
女性	38	68.4%	10.5%	15.8%	0.0%	5.3%	
年代							
15～19歳	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
20～29歳	12	<b>83.3%</b>	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	
30～39歳	19	63.2%	<b>21.1%</b>	10.5%	0.0%	5.3%	
40～49歳	9	<b>44.4%</b>	<b>22.2%</b>	11.1%	0.0%	<b>22.2%</b>	
50～59歳	18	<b>83.3%</b>	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	
60～69歳	19	68.4%	5.3%	10.5%	5.3%	10.5%	
70歳以上	14	<b>78.6%</b>	<b>21.4%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	
年齢不明	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

場所がはっきりわからない。30～39歳／女性

イベントが少ない。40～49歳／男性

催し物。60～69歳／女性

POINT

Aの「利用する必要がない」が65.7%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

③スポーツ施設 雄勝スポーツセンター、雄勝野球場

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	146	106 <b>72.6%</b>	7 <b>4.8%</b>	13 <b>8.9%</b>	2 <b>1.4%</b>	7 <b>4.8%</b>	11 <b>7.5%</b>
性別							
男性	67	77.6%	6.0%	13.4%	0.0%	3.0%	
女性	68	79.4%	4.4%	5.9%	2.9%	7.4%	
年代							
15～19歳	5	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	
20～29歳	13	<b>84.6%</b>	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	
30～39歳	25	76.0%	8.0%	12.0%	4.0%	0.0%	
40～49歳	15	66.7%	0.0%	13.3%	0.0%	<b>20.0%</b>	
50～59歳	31	<b>83.9%</b>	0.0%	16.1%	0.0%	0.0%	
60～69歳	26	80.8%	3.8%	3.8%	0.0%	11.5%	
70歳以上	18	72.2%	<b>16.7%</b>	5.6%	0.0%	5.6%	
年齢不明	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

なかなか行く気にならない。40～49歳／女性

体を動かす習慣がない。40～49歳／男性

子供がクラブに未だ入っていないため。40～49歳／男性

関心がない。60～69歳／男性

スポーツをしない。70歳以上／女性

POINT

Aの「利用する必要がない」が72.6%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5-1と不整合は総数のみ記載

#### ④観光・レクリエーション系施設 道の駅おがち、小町の郷公園など

		n	A	B	C	D	E	不整合	
全体		45	30 <b>66.7%</b>	6 13.3%	5 11.1%	0 0.0%	1 2.2%	3 <b>6.7%</b>	A 利用する必要がある B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している C 開館時間が合わない D 施設の使用料が高い E その他
性別	男性	26	73.1%	11.5%	11.5%	0.0%	3.8%		
	女性	16	68.8%	18.8%	12.5%	0.0%	0.0%		
年代	15～19歳	2	<b>50.0%</b>	<b>0.0%</b>	<b>50.0%</b>	0.0%	0.0%		
	20～29歳	6	<b>83.3%</b>	16.7%	<b>0.0%</b>	0.0%	0.0%		
	30～39歳	4	<b>50.0%</b>	<b>25.0%</b>	<b>25.0%</b>	0.0%	0.0%		
	40～49歳	6	<b>50.0%</b>	16.7%	<b>33.3%</b>	0.0%	0.0%		
	50～59歳	7	<b>85.7%</b>	<b>0.0%</b>	14.3%	0.0%	0.0%		
	60～69歳	9	66.7%	22.2%	<b>0.0%</b>	0.0%	11.1%		
	70歳以上	8	<b>87.5%</b>	12.5%	<b>0.0%</b>	0.0%	0.0%		
年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が66.7%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。  
 (※全体数が少数のため5人以下の場合も、全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記する。)

#### ⑤子育て支援施設 放課後児童クラブ

		n	A	B	C	D	E	不整合	
全体		119	108 <b>90.8%</b>	0 0.0%	2 1.7%	0 0.0%	7 5.9%	2 <b>1.7%</b>	A 利用する必要がある B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している C 開館時間が合わない D 施設の使用料が高い E その他
性別	男性	60	90.0%	0.0%	3.3%	0.0%	6.7%		
	女性	57	94.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%		
年代	15～19歳	6	<b>83.3%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	<b>16.7%</b>		
	20～29歳	12	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	30～39歳	19	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	40～49歳	13	92.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%		
	50～59歳	26	88.5%	0.0%	7.7%	0.0%	3.8%		
	60～69歳	22	86.4%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%		
	70歳以上	19	94.7%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%		
年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が90.8%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

#### ⑥学校教育系施設 小学校、中学校

		n	A	B	C	D	E	不整合	
全体		143	121 <b>84.6%</b>	2 1.4%	4 2.8%	0 0.0%	9 6.3%	7 <b>4.9%</b>	A 利用する必要がある B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している C 開館時間が合わない D 施設の使用料が高い E その他
性別	男性	72	90.3%	0.0%	4.2%	0.0%	5.6%		
	女性	64	87.5%	3.1%	1.6%	0.0%	7.8%		
年代	15～19歳	4	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%		
	20～29歳	13	<b>100.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	30～39歳	22	<b>100.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	40～49歳	17	82.4%	5.9%	0.0%	0.0%	11.8%		
	50～59歳	34	82.4%	2.9%	8.8%	0.0%	5.9%		
	60～69歳	25	84.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.0%		
70歳以上	19	<b>94.7%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%			
年齢不明	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

#### POINT

Aの「利用する必要がある」が84.6%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問5-1と不整合は総数のみ記載

⑦行政系施設 市役所総合支所

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	75	51 68.0%	6 8.0%	5 6.7%	0 0.0%	6 8.0%	7 9.3%
性別							
男性	34	76.5%	0.0%	11.8%	0.0%	11.8%	
女性	34	73.5%	17.6%	2.9%	0.0%	5.9%	
年代							
15～19歳	5	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	
20～29歳	6	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	
30～39歳	13	92.3%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	
40～49歳	8	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%	25.0%	
50～59歳	13	84.6%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	
60～69歳	13	61.5%	23.1%	0.0%	0.0%	15.4%	
70歳以上	9	77.8%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	
年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

代理でいってもらった。40～49歳／女性  
 不在者投票。60～69歳／男性

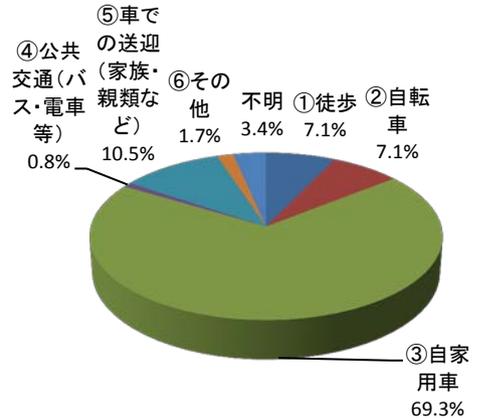
POINT

Aの「利用する必要がない」が68.0%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。  
 (※全体数が少数のため5人以下の場合も、全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記する。)

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値

《問6》よく利用する公共施設への主な交通手段は何ですか。

	n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体	238	17 7.1%	17 7.1%	165 69.3%	2 0.8%	25 10.5%	4 1.7%	8 3.4%
性別								
男性	124	7.3%	7.3%	71.8%	1.6%	7.3%	0.8%	4.0%
女性	114	7.0%	7.0%	66.7%	0.0%	14.0%	2.6%	2.6%
年代								
15～19歳	10	20.0%	40.0%	10.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%
20～29歳	22	18.2%	9.1%	54.5%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%
30～39歳	35	8.6%	2.9%	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%
40～49歳	34	5.9%	5.9%	79.4%	0.0%	5.9%	0.0%	2.9%
50～59歳	46	0.0%	2.2%	93.5%	0.0%	2.2%	0.0%	2.2%
60～69歳	46	6.5%	6.5%	63.0%	2.2%	13.0%	2.2%	6.5%
70歳以上	43	7.0%	9.3%	53.5%	2.3%	16.3%	7.0%	4.7%
年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%



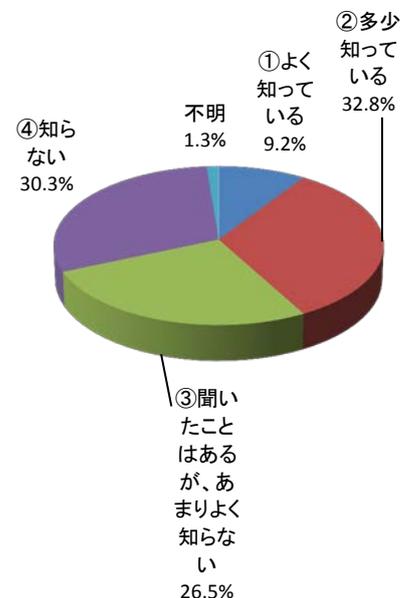
POINT

③の「自家用車」が69.3%と最も高い。  
 年代別に見ると、50～59歳が93.5%で最も高く、15～19歳が10%で最も低い。

その他の意見  
 バイク。70歳以上／女性

《問7》市が公共施設の再編に取り組んでいることをあなたはご存知ですか。

	n	①	②	③	④	不明
全体	238	22 9.2%	78 32.8%	63 26.5%	72 30.3%	3 1.3%
性別						
男性	124	9.7%	31.5%	24.2%	33.9%	0.8%
女性	114	8.8%	34.2%	28.9%	26.3%	1.8%
年代						
15～19歳	10	0.0%	30.0%	30.0%	40.0%	0.0%
20～29歳	22	4.5%	0.0%	40.9%	54.5%	0.0%
30～39歳	35	8.6%	25.7%	25.7%	40.0%	0.0%
40～49歳	34	11.8%	35.3%	8.8%	41.2%	2.9%
50～59歳	46	8.7%	34.8%	30.4%	26.1%	0.0%
60～69歳	46	6.5%	41.3%	32.6%	17.4%	2.2%
70歳以上	43	16.3%	44.2%	23.3%	14.0%	2.3%
年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%



POINT

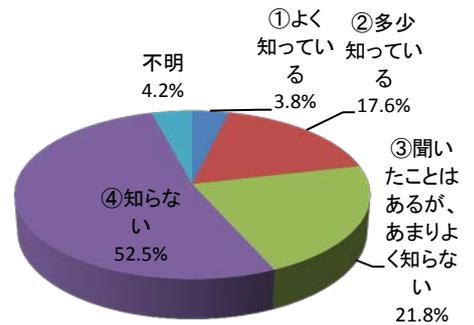
②の「多少知っている」が32.8%と最も高い。年代別に見ると、70歳以上が44.2%で最も高く、20～29歳が0%で最も低い。  
 ①と②の知っている人の割合は、42%となっている。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
(性別不明・年齢不明以外)※回答者5人以下の場合は参考値

《問8》雄勝地域の主な公共施設の管理運営費等を見て、こうした実態についてご存知ですか。

※主な施設の管理運営等はアンケート票参照

	n	①	②	③	④	不明
全体	238	9 3.8%	42 17.6%	52 21.8%	125 52.5%	10 4.2%
性別						
男性	124	3.2%	17.7%	24.2%	49.2%	5.6%
女性	114	4.4%	17.5%	19.3%	56.1%	2.6%
年代						
15～19歳	10	0.0%	20.0%	10.0%	70.0%	0.0%
20～29歳	22	0.0%	4.5%	9.1%	81.8%	4.5%
30～39歳	35	0.0%	14.3%	17.1%	68.6%	0.0%
40～49歳	34	2.9%	17.6%	14.7%	58.8%	5.9%
50～59歳	46	4.3%	19.6%	23.9%	47.8%	4.3%
60～69歳	46	2.2%	17.4%	30.4%	41.3%	8.7%
70歳以上	43	11.6%	25.6%	30.2%	30.2%	2.3%
年齢不明	2	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%



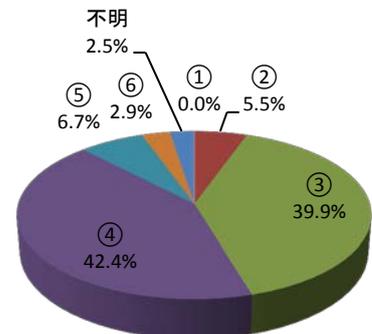
POINT

- ④の「知らない」が52.5%と最も高い。
- ③と④の知らない人の割合は74.3%となっている。

《問9》今後、少子高齢化が進展し、人口と税収の減少が見込まれる中、すべての公共施設をこれまで同様に維持していくことは、非常に厳しい状況です。主な公共施設の管理運営費等を見たうえで、今後どのようにしていくことが望ましいと考えますか。

- 公共施設の量はまだ不足しているので、借金をしてでも施設を増やすべき
- 今ある公共施設はすべて必要なので、他の行政サービスを廃止・縮小してでも、現状の施設を維持すべき
- 公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき
- 必要性の低い公共施設については、積極的に複合化(異なる機能をもつ施設を一つの建物にまとめること)や集約化(同じ機能をもつ施設を一つに統合すること)などを進めるべき
- 近隣市町村や国・県、民間企業と連携を進めながら、公共施設の量を減らしていくべき
- その他

	n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体	238	0 0.0%	13 5.5%	95 39.9%	101 42.4%	16 6.7%	7 2.9%	6 2.5%
性別								
男性	124	0.0%	5.6%	30.6%	51.6%	7.3%	3.2%	1.6%
女性	114	0.0%	5.3%	50.0%	32.5%	6.1%	2.6%	3.5%
年代								
15～19歳	10	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20～29歳	22	0.0%	0.0%	54.5%	36.4%	4.5%	4.5%	0.0%
30～39歳	35	0.0%	2.9%	51.4%	40.0%	2.9%	2.9%	0.0%
40～49歳	34	0.0%	5.9%	29.4%	50.0%	2.9%	2.9%	8.8%
50～59歳	46	0.0%	10.9%	32.6%	37.0%	13.0%	4.3%	2.2%
60～69歳	46	0.0%	6.5%	37.0%	43.5%	8.7%	2.2%	2.2%
70歳以上	43	0.0%	4.7%	39.5%	46.5%	4.7%	2.3%	2.3%
年齢不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%



その他の意見

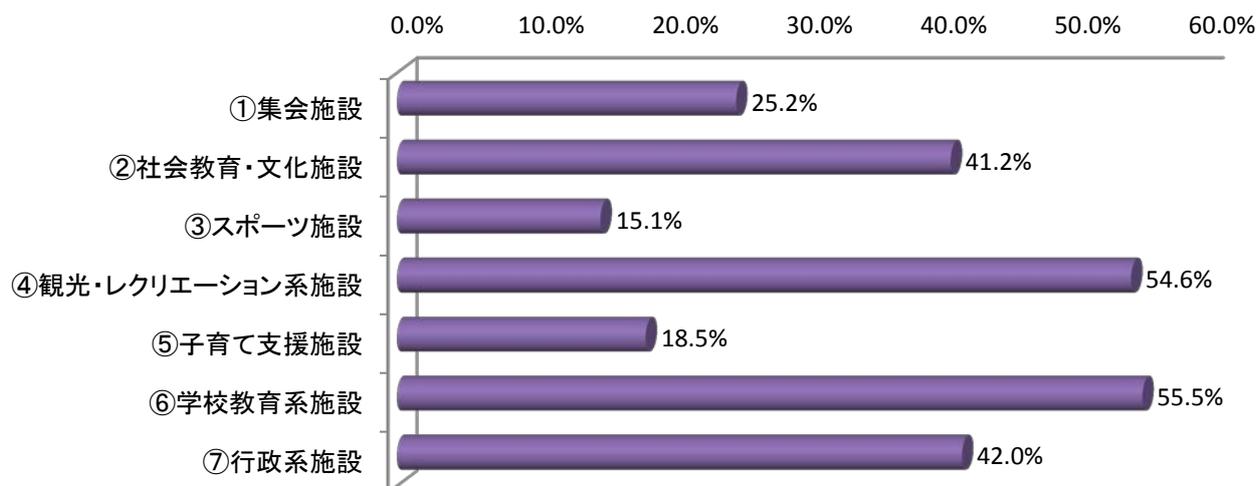
複合化するのはいいが、交通手段など不便になると困る人がいるのでは。20～29歳／男性  
廃止後の施設の利活用を明確にしなが、必要な統合・再編を進めるべきで縮小ありき論理は再考を。30～39歳／男性  
利用者を他市町村から増やし税収をあげる。40～49歳／男性  
暇な市職員を減らし高給の市職員の早期退職、天下り禁止。若い人を活用。議員のさらなる減員。文化会館等の集客のためにもっと先をみた工夫をして外貨を市にもたらしてください。柔軟な発想と大胆な発想が必要。酒蔵もあり温泉もあり、農地もあるのでなぜ集客のための発想がないのか不思議。ジオパークの活用も投資だけで市に収入をもたらしていない。  
50～59歳／女性  
維持管理の無駄をなくし経費の削減をして現状維持していただきたい。50～59歳／男性  
見直すべく点は多々あると思われるが、④のように何でも集約するのは反対だ。高齢化なら、なおのこと小規模でも地域から遠くなつては切り捨てられると同じか。60～69歳／女性  
年寄りではわかりません。70歳以上／女性

POINT

- ④の「必要性の低い公共施設については、積極的に複合化や集約化などを進めるべき」が42.4%と最も高い。
- 次いで、③の「公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき」が、39.9%と高く、見直しや複合化・集約化を望む人の割合が82.3%となっている。

雄勝地域

《問10》雄勝地域で将来にわたり、優先的に残すべきと考える公共施設は何ですか。(3つまで)  
また、その施設を選んだ理由を教えてください。



		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
全体		238	600	60 25.2%	98 41.2%	36 15.1%	130 54.6%	44 18.5%	132 55.5%	100 42.0%
性別	男性	124	306	32.3%	35.5%	17.7%	54.8%	11.3%	54.0%	41.1%
	女性	114	294	17.5%	47.4%	12.3%	54.4%	26.3%	57.0%	43.0%
年代	15～19歳	10	24	30.0%	70.0%	40.0%	50.0%	10.0%	30.0%	10.0%
	20～29歳	22	59	13.6%	54.5%	18.2%	77.3%	22.7%	50.0%	31.8%
	30～39歳	35	85	25.7%	34.3%	14.3%	62.9%	22.9%	48.6%	34.3%
	40～49歳	34	86	23.5%	44.1%	11.8%	50.0%	14.7%	67.6%	41.2%
	50～59歳	46	116	19.6%	41.3%	13.0%	63.0%	13.0%	60.9%	41.3%
	60～69歳	46	120	19.6%	34.8%	10.9%	50.0%	30.4%	58.7%	56.5%
	70歳以上	43	106	44.2%	37.2%	18.6%	37.2%	11.6%	51.2%	46.5%
	年齢不明	2	4	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

⑥の「学校教育系施設」が55.5%と最も高く、次いで④の「観光・レクリエーション系施設」が54.6%となっている。年代別に見ると、⑥は40～49歳が67.6%で最も高く、15～19歳が30.0%で最も低い。

## 理由

<b>①集会施設</b>	
<b>15～19歳</b>	
集合する場所が良いから。(男性)	会話の可能性。(男性)
<b>20～29歳</b>	
地域交流の場になっているから。(女性)	地域と人々の関わりがどんどん減っているから、集いの場が必要。(女性)
近くなので行きやすい。(女性)	
<b>30～39歳</b>	
超高齢化に伴い高齢者が集まり話をするサロンが必須。(女性)	地域活動の拠点で地域コミュニティーの中核である。(男性)
各地区の集会所として、時には災害時の避難場所として必要だから。(男性)	地域の拠点施設として残すべき。ただし集約化や複合化は進めるべき。(男性)
地区の主要な施設である。(男性)	ランドマーク的存在。(男性)
<b>40～49歳</b>	
少子化が進み子供がいない。学校をまとめるのは仕方がない。学校の維持は大変なのは。実際中学校で一緒になるのであれば早くても。(男性)	学校が一カ所になった分、自宅のそばに子供たちが集まる場所があったほうがいい。(女性)
地域の交流の場として残すべき、災害時の避難場所にもなると思う。(女性)	学校の統合により集まる場所が少ない。スポ少活動などができなくなる。(男性)
地域の情報交換として。(男性)	地域の集会所が必要。(男性)
色々な目的で使用されるので。(女性)	地区の方が気軽に利用できる施設は絶対欲しいと思う。(男性)
<b>50～59歳</b>	
健診など近くにあればいい。(男性)	自分のところではこれしかない。(男性)
みんなが集まる場所の確保のため。(女性)	地区センターは利用が多いため。(男性)
いずれ必要になる。(男性)	他社と交流する場が必要。(男性)
<b>60～69歳</b>	
必要。(男性)	地区センターは必要。(男性)
複合化・集約化は必要だと思うが各地区のコミュニケーションを図るうえで必要。(男性)	各種の集会やいろいろな集会に対応できるから。(男性)
地域の集会場は必要。(男性)	災害時において活用できる。(男性)
<b>70歳以上</b>	
便利。(男性)	集会施設は生活するうえで必要。(女性)
行事や仲間づくりをするとき集まる場所や計画をしてくれる。(女性)	活用性があるから。(女性)
地区の人が気軽に集まれる。(女性)	避難所になってますし、町内会の話し合いに利用しています。(女性)
地域の民間交流の場として必要と思う。(男性)	高齢者の健康、体力の維持増進。(男性)
地区センターは過疎地区において中心的な存在である。(女性)	一か月に10回利用しています。(女性)
会議・小集会等に利便性がある。(男性)	防災のため必要。(女性)
1つの施設内に集約するような施設ももってくるとか年齢を問わず利用できるようにまとめる。教育系施設は健診とか利用できる。現在もそうですが、駐車場もあるし各地区に最低でも1つあってほしいです。(男性)	
<b>②社会教育・文化施設(1)</b>	
<b>15～19歳</b>	
社会教育は重要だと思うから。(女性)	伝統的に思い出があるから。(男性)
知識を得られる場所は必要だから。(男性)	大変お世話になりました。(男性)
必要としている人がいる。(男性)	学校につながるから。(男性)
大きい建物なので防災に役立つ。(男性)	
<b>20～29歳</b>	
住民の交流の場であることに加え使用料としての収入も期待できる。(女性)	文化的行事や子供たちの集いの場として雄勝には必要。ホールや図書館はあってほしい。(女性)
市民の交流と文化の発展をはかる。(女性)	文化施設は利用する人が多いから。(男性)
歩いていけるので図書館を利用している。(女性)	小中高生が遠方の図書館を利用するのは現実的ではない。(女性)
図書館では勉強のため利用などができたから。(女性)	文化会館はステージもあるいろいろと発信する場なので。(男性)
<b>30～39歳</b>	
学校の子供たちが本を読むとき借りやすいと思う。(女性)	雄勝の中心だから。(女性)
ランドマーク的存在。(男性)	1と統合利用可能であるため。(男性)
文化施設は最低限な公共施設。(男性)	文化施設は最低限な公共施設。(男性)
本や資料に興味がある子供たちに残しておきたいから。(女性)	教育は地域の推進力で文化はそこに住む住民の誇りである。(男性)
避難所や支所として必要。(女性)	教育、健康増進に関わる施設を残すことは市の責務だと思うので各地域の施設は維持すべき。人間らしく生きる権利を奪ってはいけないと思う。(男性)
<b>40～49歳</b>	
子どものため。(女性)	なんとなく。(男性)
文化的な施設は残して情報発信としたい。(女性)	実際に触れて知的好奇心を満たすことができるため。(男性)
文化施設がなくなれば明るさが何もなくなくなる。(男性)	オービオンは比較的新しいので今以上に利用できると思う。(女性)
子供たちのために。(女性)	地域の人が会議をしたり、娯楽も必要と思う。(女性)
雄勝図書館をよく利用するから。(男性)	市民の集会所。災害の時の集会所として確保。(男性)
特に雄勝文化会館。サークル活動や発表の場でもあり文化面において必要。(女性)	本を借りたり、コンサートを聴いたり、文化的なものが身近にあったほうが教育上よい。(女性)
催し物などで集客(外部からも)なくなってしまうと、ますますさびれてしまうのでは。(女性)	
<b>50～59歳</b>	
県内、県外の人も利用できるから。(男性)	これがなくなると困ることが多いので。(男性)
雄勝に文化会館は必要。空き部屋をもっと活用したほうがいい。(女性)	パソコンを持っていないため。(男性)
いずれ必要になる(院内銀山異人館は不要)。(男性)	地域に図書館は必要です。調べものをするとき利用する。(女性)
外貨収入がみこめ、市民の楽しみになる。(女性)	雄勝文化会館はコンサートなどができるため。(女性)
地域の集まる場所としていろいろ使えるからと考える。(女性)	新しい施設だしイベント等で集客できる。(女性)
図書館でよく調べものをするのでできれば残してほしい。(男性)	町のシンボリックなものなので必要です。(女性)
文化施設は最低残すべき。(男性)	芸術文化に親しみ図書館利用も大切なことだと思うから。(男性)
情報を得る場所が必要。(女性)	市民の憩いの場であるのでの残すべきだ。(女性)
イベントなど開催するため。(男性)	

②社会教育・文化施設(2)	
60～69歳	
図書館をよく利用するから。(男性)	建物がまだ新しい。(女性)
教養を深めたり調べものをしたりと文化的意義は大きい。(女性)	文化施設は近場にほしい。(女性)
文化的なものを守るべきです。(女性)	必要だから。(女性)
図書館はあるべき。文化会館は必要か。この中で子育て支援活動ができればよい。(女性)	
特に院内銀山異人館(料金を安くして)ここにしかないものだから。(男性)	現在そして未来の子供たちの教育のため。(女性)
院内銀山異人館だけは残すべき。(女性)	図書館はこれから利用したい。(女性)
子供たち、若者、高齢者すべての年齢において文化、教養、人のつながりが必要。(女性)	孫たちがよく利用する。(女性)
夏休み、冬休みなどと図書館で勉強する子供たちが多。(女性)	他の市町村にはない施設である。(女性)
70歳以上	
社会文化的に必要なだから。(女性)	雄勝には少なくとも文化会館は残さなくてはと思う。(女性)
文化施設は人間らしい生活の基盤、異人館は大使の存在。(女性)	雄勝の文化・歴史を残す。(男性)
文化施設は最低限な公共施設。(男性)	文化施設は近くにあつていい。(男性)
文化・イベント。催し物。(男性)	社会教育・文化施設は必要。(男性)
良く利用するから。(女性)	
年齢不明	
図書館は残してくれ。(男性)	
③スポーツ施設	
15～19歳	
工夫次第では利用者が増える。(男性)	スポーツはいいことだから。(女性)
運動する場所は必要だから。(男性)	
20～29歳	
子供たちが体を動かしたり学校だけではなく使用できる場所は大事だと思う。(女性)	体を動かすにはなければならないから。(男性)
健康増進を図り市民の健康寿命を延ばすことで余計な費用はかからないようにする。(女性)	
30～39歳	
スポーツを通して老若男女仲良くしたいから。(男性)	音楽を聴きにいたり、本を借りたりしたいので。(女性)
スポーツは大切だと思う。機会がないとやらないから。(女性)	湯沢市で見ても施設は少ないと思うから。(男性)
40～49歳	
子どものため。(女性)	子どもの減少に拍車がかかる 雄勝はスポーツが盛んである。(男性)
少子化ではありますが、部活ができなくなると困る。(男性)	教育や文化施設は歴史的な面でも残した方がいい。(女性)
50～59歳	
いずれ必要になる。(男性)	スポーツ施設は必要だから。(男性)
外貨収入がみこめ、市民の楽しみになる(女性)	
60～69歳	
雄勝野球場活用期待しています。(女性)	子どもたちに必要なものだと思うので。(女性)
子供たちのためにスポーツは大事だと思います。(女性)	
70歳以上	
運動不足の解消等身近に利用できる。(男性)	健康のため、野球場は子供たちのため。(女性)
健康増進とスポーツを通しての交流の場と思う。(男性)	
④観光・レクリエーション系施設(1)	
15～19歳	
利用者が多いと思うから。(女性)	使い方によって人が増える。(男性)
町の中心になりつつあるから。(男性)	観光資源をPRする場所は必要だから。(男性)
観光面は地域活性化につながるから。(男性)	
20～29歳	
近くに高速が通っているので、利用者が多いと思うから。東北中央自動車道が全線開通すれば何かしらの利用がみだせるから。(男性)	雄勝で自慢の場所であり、イベントの場としても活性化させる材料になる。(女性)
東北中央自動車道の集客を見込んで。(男性)	他からの観光客も利用するから。(女性)
観光の場でありつつ、維持費がそれほどかからないから。(女性)	地域の拠点として人が他所から集まるから。(男性)
少くらい遊べるところがあったほうがいい。(女性)	観光客を呼び財政に良い影響をもたらす。(女性)
道の駅がなければ何もなくなるから。(男性)	散歩コースにちょうどいいから。(女性)
外から人にきてもらう場も必要だと思う。(女性)	利用者が多数と思われるため。(男性)
他県等からも観光にくる人がいるし、そういう施設がないのは寂しすぎる。(女性)	
30～39歳	
県内外から収入の源になるから。(男性)	観光客が増えてほしいから。(男性)
来客、利用客が一番多い施設で効果があるもんだと思うから。隣接して温泉等の施設があればもっと効果が出そうですが・・・。(男性)	山形県天童市のような足湯、由利本荘市のように温泉があれば観光客はもちろん直売所に売りに来る人が利用できていいのでは。(女性)
県外から来た人たちの休憩場として道の駅が必要。(女性)	人がいっぱい来るから。(女性)
ランドマーク的存在。(男性)	イベントに興味があるから。(女性)
利用者が多く雄勝の顔であるため。(男性)	市でも重要な観光施設だし、週末は特に利用者が多いので。(男性)
雄勝の外から人が集まる場所だから(女性)	観光の拠点がなくなれば人は集まらない。30代/男性
地元の特産物がある。(男性)	山形・宮城の玄関口、観光施設がないと素通りされ人が集まらない。(男性)
市外、県外からも人が訪れるし自分も利用しているから。(女性)	観光拠点として必要。(女性)
地元の特産物やおみやげを売っている。(女性)	
40～49歳	
食事・買い物・休憩でよく利用している。(男性)	地域の活性化のため。(女性)
公園は不要だが、道の駅は重要な収入源の人もいる。(男性)	収入が見込めるから。(女性)
観光財源収入元は必要。(女性)	今や雄勝の中心地。(男性)
県内外の集客の役割を担うところ。(女性)	観光施設、内外から集客場所として。(男性)
近い方がいい。(男性)	普段から県内、県外の利用者が多いから。(女性)
小野小町のふるさとという利点を生かし観光客を集めるのに必要。(女性)	対外としてランドマークの役割の担っているから。(男性)
道の駅は外部(他県)のお客さんからの収入あり。(女性)	道の駅おがちは、人が集まる場所だしお土産を買うには便利だから。(女性)

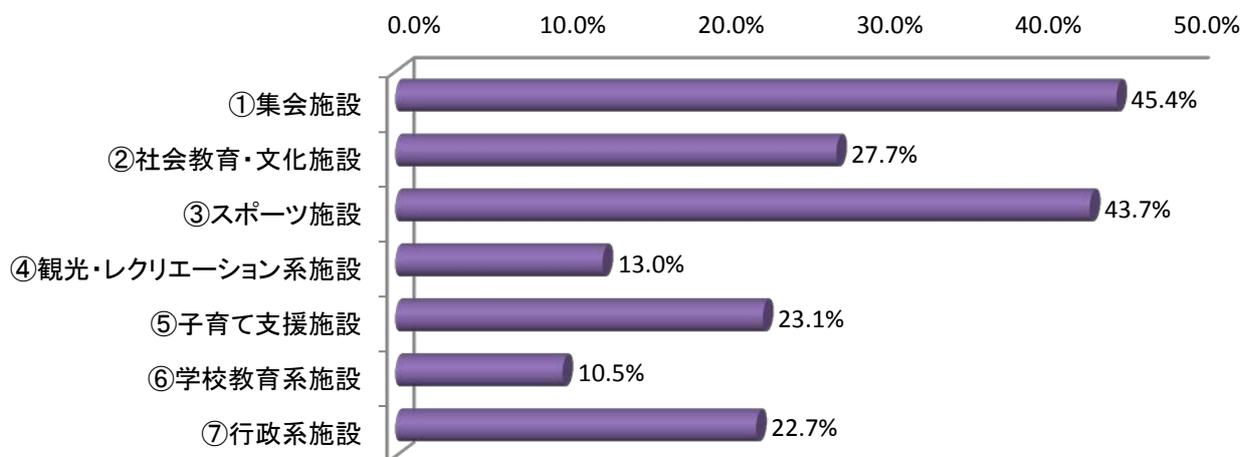
④観光・レクリエーション系施設(2)	
50～59歳	
他県の人たちの休憩場所。車中泊場所としても利用されているから。(女性)	県内外からの集客が必要。小町の郷公園のステージはもっと利用すべき。(ミニコンサートなど)。(女性)
雄勝の良いところをアピールするために必要。(女性)	誘客施設は必要。(男性)
では雄勝地域のシンボリックな建物になっている。(男性)	観光客がたくさん来て、にぎやかにするためには絶対必要。(男性)
雄勝地域で唯一人が集まり活況を呈している場所は残すべき。(男性)	雄勝の情報発信、集客。(男性)
雄勝の顔として残すべき。ただ売店の内容はひと工夫が必要だと思う。(女性)	道の駅は必要だが公園は不要だと思う。(男性)
秋田県の南の玄関です。(女性)	観光客数の増加による地方税の収入確保をねらう。(男性)
県外のお客さんと呼べるから。(男性)	道の駅は他県からくるので必要である。(女性)
集客が一番多い。(男性)	観光や公園はなくなると不便だから。(男性)
雄勝地区のシンボルなので残すべきだ。(女性)	地域のために必要。(男性)
お土産等買う場所、飲食できるところがないので。(女性)	
60～69歳	
観光。(男性)	道の駅は観光の原点で必要である。(男性)
将来の財政を考えた場合、収入の財源を見込めるのでは？多少にかかわらず。(男性)	他県、市町の玄関であり市の顔となっている。今後もっと充実すべき。(男性)
他県、他地域の人たちへの地元特産物の販売や宣伝になる。(男性)	観光拠点として必要。公園で子供をあそばせてもらって助かっている。(女性)
小町の象徴、公園もすばらしいと思う。(男性)	観光客、旅行中の人が結構いる。(男性)
市の玄関口にあたる場所がにぎわっているのは好ましい。(女性)	必要だから。(女性)
どこにでも今はあるが、ここは残してもらいたい。(女性)	外部の人の受入口、特産品の発信地(アピール)。(男性)
車社会の現代、観光、他県の方々を受け入れるのに必要。(女性)	旧雄勝の活性化につながっていると思う。(女性)
地元の特産物がある。(男性)	地元の特産物がある。(男性)
県内外からの利用もありまた雄勝を知ってもらえる。(女性)	道の駅はなくなってはならないと思う。(女性)
地元のみならず他町村、他県の集う力がある。(女性)	できてまだ新しい。(男性)
70歳以上	
必要最小限ではないかと思う。(女性)	秋田県の玄関口として残したい。(女性)
観光、地元商品販売。(女性)	南玄関道路施設が必要。(男性)
他の市町村より収入源であること。観光等の発信の場であるから。(女性)	お客がいっぱいいつでも繁盛していると思うから。(女性)
地域の誘客をはかるため。(男性)	地域のシンボル・にぎわいの拠点(女性)
年齢不明	
おみやげを買いたいから。(男性)	
⑤子育て支援施設	
15～19歳	
未来ある若者への投資。(男性)	
20～29歳	
働く親も多い。子供たちにとって学校が終わっても遊べるのはいいこと。(女性)	子育て世代には助かる。こういったものがなくなれば湯沢市に住み続けるのは子育て中は難しくなる。(男性)
住んでいるところから遠くなると子供の学習にも影響がでると考えられまた子育てが今以上にしにくい環境になると考えられるため。(女性)	共働きがほとんどだと思うから、親も子ども安心して過ごしてほしいから。(女性)
30～39歳	
必ず必要なものだから。(男性)	共働きが多いため。(女性)
	共働きで子供をみてもらう人材や施設の必要性を感じるため。(女性)
働く親たちには支援施設は優先すべきである。(女性)	
子育て経験豊富なだから祖父母参観に、あやとりを教えたりご飯をつくらたりいろいろなことができるし、それが高齢者の生きがいにもつながるし、子供たちの年上の人への接し方を学べる大切な機会ではないか。(女性)	
40～49歳	
将来のために子供を育てる体制づくりをしないとイケないから。(男性)	仕事で不在の親が多く、祖母も高齢化しているため預かってくれる施設が欲しい。(男性)
子供たちのために。(女性)	子育てに必要なため。(女性)
共働き世帯には必要だから。子供一人家の在宅は危険。(女性)	
50～59歳	
家族が働いている場所が多いので、必要かと思う。(女性)	子育て支援がなければますます人口減少するのでは。(女性)
60～69歳	
共稼ぎの夫婦が多いと思うので。(女性)	子ども支援はなくてはならない。(男性)
学校保育なくなるのは考えにくい。(男性)	子どもたちに必要なものだと思うので。(女性)
共働きが多いため、ぜひあったほうがいい。(女性)	子育てしながら働いている両親にとってかかせない。(女性)
共働きの家だとなくてはならない支援施設。(女性)	子育てを支援していかないと親は働けないと思う。(女性)
子育てで頑張っている人たちへの応援隊の市、町民が子供たちを守ってやらないと。(女性)	遠いと不便。(女性)
共働きの家庭には必要。(女性)	
70歳以上	
夫婦で働く時代ですので子育て支援は残してもらいたい。(女性)	活用性があるから。(女性)

⑥学校教育系施設	
<b>15～19歳</b>	
少子化といっても人はいる。(男性)	未来ある若者への投資。(男性)
教養はこれからの地域社会に必要な不可欠だから。(男性)	
<b>20～29歳</b>	
学校は必要でしょう。(男性)	必要だと思う。(女性)
学校がなくなってしまうらますます子供が減っていくと考えたから。(女性)	学校は必要と感じるから。(男性)
遠くなると不便。(女性)	子供がいる限り必要であるため。(男性)
子育て世代には助かる。こういったものがなくなれば湯沢市に住み続けるのは子育て中は難しくなる。(男性)	
<b>30～39歳</b>	
学校は地元にあるべき。(女性)	子供が少なくなくても教育は絶対だから。(男性)
子どもたちの通学において、親の送迎が難しくなるし統合がいいわけではない。(女性)	学校のない地域は滅亡しかない。(男性)
なくなると困るから。(女性)	義務教育施設は残すべきである。(女性)
学校が遠いという理由で子供がいる長男夫婦がでていった。(女性)	これ以上の併合は教育の縮小をまねく。合併にも限りがある。(男性)
学校+αの用途可能であり残す価値あり小学校は新しい。(男性)	子供がいる現在は必要少なくとも見直し必要。(男性)
教育環境維持のため、各地域ごとに学校教育系施設は必要。ただし他の公共施設との複合化は進めるべき。(男性)	少子化で子供が減っているが統合したばかりだし地域に学校があってほしいから。(女性)
<b>40～49歳</b>	
子どもの数が少なくても、毎日の通学を考えると必要。(男性)	地元の小中学校は必要。(男性)
合併し、校舎も新しいのももったいない。(女性)	子どものため。(女性)
人口減少につながるから。(女性)	これ以上の統合は当面は送迎等無理があると思うから。(男性)
これがなくなったらいよいよ終わり。(男性)	子供がいるから。(男性)
学校はもちろん町内にあるべき。(男性)	学校教育は残し子供をまちで育てたい。(女性)
教育施設系の廃止は考えるべきでない。(男性)	その他の施設を集約することができる体積があるため。(男性)
児童がいる限りなくすべきでない。(女性)	これ以上統合されたら登校時間も早まり、人数も多くなり勉強に支障が出る。(女性)
少子化だが必要だから。(女性)	子育てに必要なため。(女性)
子供たちのために。(女性)	地元で学校がなくなるのは寂しい。(男性)
少子化にはなっているが残す必要あり。(女性)	1つしかないの。(男性)
少子化といわれるが最低でも存在していないとますます少子化になるから。(女性)	
<b>50～59歳</b>	
義務教育でするのでそれに関するものをなくすのは変である。(男性)	雄勝小中学校の空いているクラスを放課後児童クラブで利用すればいい。(女性)
統合されているので必ず必要。(女性)	子供たちを将来も雄勝で学んでほしい。雄勝のコトを。(男性)
これは当然あるべきものだと思うから。(男性)	地域に小中学校はなければならぬもの。(女性)
これ以上と遠い通学は子供にも負担がある。(男性)	他に大きな体育館がないため。(女性)
子どもの教育施設がなくなるとますます人口減になるのでは？(女性)	子どもたちに必要なものだと思うので。(女性)
学校等を旧湯沢市に統合してしまうと、雄勝地域の活気がますますなくなってしまうから。(女性)	教育の場が(これからの人材)人口の減少に大きく関わってくるはず。(女性)
学校はいろいろな活用ができる。避難場所・展示場・集会所・カフェ・演奏会・児童クラブ・スポーツなど。学校があれば他の施設はいらないと思う。(女性)	地元の子供たちで親しんでほしい。高校になればみんなバラバラになるから。(男性)
義務教育で遠距離通学は避けるべき。(男性)	学校は必要。(男性)
子供の教育に力をいれるにはこれ以上、不便ではいけない。(男性)	教育は必要です。(男性)
学校は必要です。(男性)	地元で学校があってほしい。(男性)
他の施設と合併すると通学時間がかかりすぎるのでは？(女性)	子供たちのために絶対必要。(男性)
<b>60～69歳</b>	
地域の将来・未来を築く大切な場である。(男性)	少数化ではありつつ地元には学校はあるべき。60代/女性
できるだけ近隣地域では学んだほうがいい。(男性)	教育は大切だから。(男性)
学校は近場にほしい。(女性)	学校は絶対になくしてはなりません。(女性)
必要だから。(女性)	雄勝に小中学校しかないの、これ以上他のところと統合したくない。(女性)
学校は絶対なくてはならないものである。(女性)	優先するならば将来の大切な子供たちのために。(女性)
	避難場所。(男性)
統合が完了しており義務教育の観点からも残すべき。(男性)	学校は必要でしょう。今いる子供たちに負担を強いるのか。空いている教室をうまく活用する方法。(女性)
遠いと不便。(女性)	いい環境でのびのびと勉強・部活動をしてもらいたい。(女性)
必要だから。(女性)	できてまだ新しい。(男性)
小中学校がなくなることはますます若者減少に拍車をかけることになり学校は必要不可欠である。(女性)	少子化が進み子供がいらない。学校をまとめるのは仕方がない。学校の維持は大変なのは。実際中学校と一緒にするのであれば早くも。(男性)
<b>70歳以上</b>	
必要最小限ではないかと思う。(女性)	当然のこと。これ以上の統合は無用である。(女性)
子どもを持っている人は他の地域に行くのが大変だと思う。(女性)	小中学校は市の宝である。(男性)
子供の学校は雄勝地域に必要なため。(女性)	子供がいるかぎり。(女性)
教育のため。(女性)	今以上統合または縮小はいらない。(女性)
小中学校だけでも残そう。高校もなくなりさらに小中学校がなくなると、今以上に年寄りだけの市になり無になってしまうから。(女性)	少しでも近い義務教育施設が必要。(男性)
子供の教育のため。(男性)	1つの施設内に集約するような施設ももってくるとか年齢を問わず利用できるようにまとめる。教育系施設は健診とか利用できる現在もそうですが、駐車場もあるし各地区に最低でも1つあってほしいです。(男性)
行政や住民努力の目標を高く掲げ、街づくりを基礎となる問題だ。(男性)	雄勝地域唯一の小中学校。(女性)
絶対的に必要だから。(女性)	
<b>年齢不明</b>	
学校は市民の近くにあるべきだ。(男性)	

⑦行政系施設	
15～19歳	
昔から作り上げられたから。(男性)	
20～29歳	
旧地域ごとに施設をわけておけば、様々な対応ができると思うから。(男性)	必ず利用するから。(女性)
高齢化が進むうえで市役所等の必要不可欠な施設が徒歩(でなくても近く)で通えることは大切だから。(男性)	高齢化が進む雄勝から行政施設がなくなると、お年寄りは遠くまで行く必要があるから。(女性)
遠くなると不便。(女性)	災害時等に拠点となるため。(男性)
30～39歳	
高齢者が多いため、交通手段が不便なため。(女性)	湯沢市内まで行くのに大変なので優先すべきである。(女性)
手続きなど湯沢市役所本庁舎まで行くのが大変なので。(女性)	生活に直結する施設のため。(男性)
何か困りごとがあったとき対応してくれる。(女性)	高齢化が進むにつれ市役所本庁舎まで行くのがつらいから。(男性)
交通手段の乏しい地域にとって少しでも近くにあっての方が利便性が良いと思うから。(女性)	旧の町には支所は必要。(男性)
各地域での必要最低限の行政サービスを提供できる場所は必要と思う。ただし、他の公共施設との複合化は進めるべき。(男性)	役所として必要性があるから。(男性)
40～49歳	
湯沢市役所本庁舎まで行くのは遠いから。(男性)	高齢化がすすみ移動手段が制限されて、身近な場所でも手続きが必要になるから。(女性)
市の面積が大きいから。(女性)	近くに行政があることで様々な手続きや相談ができること。(女性)
近い方がいい。(男性)	
行政が身近にないと町で何が必要かを感じ行動してもらえないのでは。(女性)	一カ所に絞られてしまうと高齢者が気軽に足を運ぶことができない。(女性)
総合案内の役割をはたしてほしいから。(男性)	本庁まででは横堀から容易にいける距離ではない。(女性)
バスが廃止されているので地元で役所があったほうがいい。(女性)	湯沢市役所本庁舎まで行かなくても近場で用事が済む。(女性)
車を運転できない高齢者も多いので近くに行政系の施設は欲しい。(男性)	各種手続きが近くでできるとよい。(年を重ねるにしたがって実感する)。(女性)
50～59歳	
住民票や印鑑証明が近くでとれる。(男性)	高齢化で近くに支所を残すべき。(女性)
これもないと不便なので。(男性)	本所と市民をつなぐもの、全て旧市内に集約されると廃れます。(女性)
証明書等交付を受ける時に便利。(男性)	役所の集約化はやむをえないが、距離的に問題がある。(男性)
利用しやすい身近な存在として必要。(男性)	気軽に手続きができて便利だから。(女性)
年配者のことを考えると地域には必要と思う。(男性)	雄勝地域住民の利便性を低下させてはならない。(男性)
だんだん高齢化していくので、役場の機能は残してほしい。(男性)	支所がないと湯沢まで行かなければならないから。(男性)
地元にあっていい。(男性)	
60～69歳	
住民が高齢化になっている現状でこれ以上遠方になると手続きができなくなる。(男性)	なくなれば地域は終わり。(男性)
市役所総合支所は必要。(男性)	利便性。(男性)
行政の末端の出先機関はなくてはならない。(男性)	距離的に近くにあるほうが便利。(男性)
なるだけ住民の側にあるほうが都合がよい。(女性)	市内の役所までは交通が高齢には不便。(女性)
なければ湯沢市役所本庁舎までいくことになるため。(女性)	本庁までいかなくともよい(男性)
地元住民の利便性を考慮すべきである。(男性)	地域には必要。(男性)
遠いと不便。(女性)	縮小しても残すべき。なくなるのは不安。(女性)
必要だから。(女性)	私には湯沢までいくのに遠すぎます。(女性)
当然なければならない。なくせない。(女性)	できてまだ新しい。(男性)
市役所は書類だけでなく職員と町民のパイプ役でありコミュニケーションの大切な場でもある。さらにこの地域の人や地域全体にわたり見届が大切である。(最近防災関係でも不安な事も。大雪の事も。一人暮らしも増加しているが)。(女性)	残してほしい。不便になる。でも学校教室を利用するのもいい案です。(男性)
70歳以上	
行政の仕事がある限り市役所は必要です。(女性)	必要最小限ではないかと思う。(女性)
いろいろ証明書等をもらうことが不便になるのは困るから。(女性)	近所に行政施設が必要である。(男性)
市役所本庁舎へ提出する書類等の依頼、証明資料の交付申請等。(男性)	防災や各種手続の窓口が必要なため。(女性)
旧湯沢までいけないから。(男性)	近いところでないと不便です。(女性)
本庁まで行くのに遠くて大変。(女性)	本庁まで遠い。(男性)
活用性があるから。(女性)	支所のできることは支所で、そうでないときは市役所本庁舎で、絶対必要だと思います。(女性)
絶対的に必要だから。(女性)	少しのことで湯沢までは遠いので雄勝にあったほうがいいと思う。(女性)
1つの施設内に集約するような施設ももってくるとか、年齢を問わず利用できるようにまとめる。教育系施設は健診とか利用できる現在もそうですが、駐車場もあるし各地区に最低でも2つあってほしいです。(男性)	
年齢不明	
市役所はなくなったら困る。(男性)	

《問11》どうしても現状の公共施設を維持できない場合、施設を減らすことの検討も想定されます。どうしても施設を減らさなければならなくなった場合、雄勝地域で将来的に廃止してもやむを得ないと考える施設は何ですか。(3つまで)また、その施設を選んだ理由を教えてください。

①集会施設	地区センター、横堀交流センターなど
②社会教育・文化施設	雄勝文化会館、雄勝図書館、院内银山異人館
③スポーツ施設	雄勝スポーツセンター、雄勝野球場
④観光・レクリエーション系施設	道の駅おがち、小町の郷公園など
⑤子育て支援施設	放課後児童クラブ
⑥学校教育系施設	小学校、中学校
⑦行政系施設	市役所総合支所



		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
全体		238	443	108 45.4%	66 27.7%	104 43.7%	31 13.0%	55 23.1%	25 10.5%	54 22.7%
性別	男性	124	236	42.7%	32.3%	45.2%	15.3%	22.6%	9.7%	22.6%
	女性	114	207	48.2%	22.8%	42.1%	10.5%	23.7%	11.4%	22.8%
年代	15～19歳	10	18	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	30.0%	10.0%
	20～29歳	22	38	68.2%	27.3%	31.8%	4.5%	13.6%	4.5%	22.7%
	30～39歳	35	62	42.9%	14.3%	51.4%	5.7%	22.9%	14.3%	25.7%
	40～49歳	34	63	52.9%	20.6%	41.2%	11.8%	20.6%	8.8%	29.4%
	50～59歳	46	102	50.0%	41.3%	47.8%	13.0%	30.4%	10.9%	28.3%
	60～69歳	46	74	39.1%	26.1%	39.1%	4.3%	15.2%	17.4%	19.6%
	70歳以上	43	83	32.6%	32.6%	51.2%	32.6%	27.9%	0.0%	16.3%
	年齢不明	2	3	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

**POINT**

①の「集会系施設」が45.4%と最も高い。次いで、③の「スポーツ施設」が43.7%となっている。年代別に見ると①は、20～29歳が68.2%で最も高く、70歳以上が32.6%で最も低い。

## 理由

①集会施設	
<b>15～19歳</b>	
よくわからないから。(女性)	そもそも集まる人がいないから。(男性)
人の家に集まってやればいい。(男性)	
<b>20～29歳</b>	
公民館など小規模に集合すればいいのでは。(男性)	廃止じゃなくオービオンにまとめるのはどうですか？(女性)
老朽化しても同じ施設で維持しなくても、他の施設で同様に機能を維持できる可能性があるため。(女性)	使用頻度も少ないうえ、他の施設で代用することも可能だから。(男性)
雄勝文化会館にも集まれる場所があると思ったため。(女性)	支出に比べ収入が少ないから。(女性)
何をしているところわからない。(女性)	小中学校の空き教室、文化会館などでかわりにいくと思う。(女性)
他の施設でも代用できる(空き部屋の活用)。(女性)	特に使わない。(男性)
車で移動できれば市内他地区の施設で代替可能なため。(男性)	
<b>30～39歳</b>	
近くにあっても利用しないので。(女性)	道の駅に統一できそうだから。(男性)
必要ない。(男性)	集まるのであればどこでもできると思うから。(女性)
利用する機会が少ない。(女性)	地域の事は町内の人みんなできとりまなきやいけなと思う。(女性)
他施設(文化会館など)に併設しても問題なさそうだから。(女性)	サービスが悪い。(女性)
雄勝になくても市内の他地域にその施設があればいいから。(女性)	どこにあるかも知らない。(女性)
集約して1つあればよい。(女性)	2と統合利用可能。(男性)
<b>40～49歳</b>	
今も何をしているのかわからないから。(女性)	存在を知らなかった。(男性)
統合可能だから。(女性)	日々利用しているように思えない。(女性)
集会施設は十分ある。(男性)	使用する機会がないから。(男性)
地域の会館がある。横堀だとオービオン。(女性)	利用者が少ないのは利用価値がないから。(女性)
常に必要ではなくて代替もある。(男性)	使わない。(女性)
文化会館と一緒に出来そうかなと思ったので。(女性)	小中学校を利用しても問題なさそう。(女性)
全て学校に集約できそうだから。(男性)	オービオンにまとめてもいいのではないかと思う。(女性)
今後地区の集まりが少なくなると思うので。(女性)	多すぎる。(男性)
<b>50～59歳</b>	
地区センターは利用価値が低い。(女性)	あまり利用する機会がないので。(男性)
複合化や集約化。(男性)	利用者が限られる。(男性)
やむをえません。(女性)	文化会館に集約してはどうか。(女性)
地区単位での利用頻度が極端に少ない。(男性)	人口の減少により必要性がない。(女性)
各地区に必要なのか。(男性)	学校に統合可能と考える。(男性)
皆が就業できるところは他にもあるのではないか。(女性)	市の予算が少なくなり地域の活動ができない。地域の活動より若い人たちへの仕事のできる会社などをつくってほしい。(男性)
どうしても必要とは思えない場所だから。(女性)	利用状況。(女性)
利用することがない。(男性)	理由頻度。(男性)
<b>60～69歳</b>	
活動的な施設なのか疑問である。(男性)	町内に会館があるので重複感がある。(女性)
小単位で頻度も少ないから複合施設で間に合う。(男性)	文化会館があるから。(女性)
年に数回しか利用しないなら必要ないと思う。(女性)	雄勝文化会館を利用したほうがいい。(女性)
あまり利用者が少ない。(男性)	学校の施設で代用できる。(男性)
利用率が低く人口減少。(女性)	利用したことがない。どんなことをしているかわからない。(女性)
人口減少や高齢化で将来維持していくのが大変だと思う。(女性)	他と複合化できるのは。(男性)
<b>70歳以上</b>	
なくなると困るけど他を残すために選んだこと。(女性)	地区(雄勝に1つに統合)。(男性)
あまり使用している人はいないと思います。(女性)	文化会館内でもできる。(女性)
学校や文化会館を利用すればいい。(男性)	一部の方々しか利用していないから。(女性)
文化会館があるから。(男性)	文化会館等の利用。(男性)
他の施設で兼用できるから。(女性)	
②社会教育・文化施設	
<b>20～29歳</b>	
イベント等は湯沢文化会館でたりる。図書館・異人館は利用者が少ないと思うから。(男性)	図書館や文化会館は旧市内にもある。(女性)
院内銀山は？(男性)	災害時に必ず必要な施設ではないため。(男性)
あったほうがいいのかと思うけど廃止するなら横堀交流センターにまとめるとか。(女性)	
<b>30～39歳</b>	
利用する機会が少ない。(女性)	文化会館、図書館は旧湯沢市にあるため異人館は残すべき。(男性)
利用者の減少がみられる現状にあっては市全体、または民間施設利用への移行もありえるのかな。(男性)	
<b>40～49歳</b>	
文化的な施設があれば助かりますが、市に大きなもの1つでもよいと思う。(男性)	社会教育、文化施設は他の施設などの中を利用して機能は果たせると思う。(女性)
院内銀山異人館を使用する回数が少ないと思うから。(男性)	院内銀山異人館は別なところに移せばいい。40代／女性
利用率が少ない。(女性)	利用していない。(男性)
<b>50～59歳</b>	
利用者が限られる。(男性)	人口の減少により必要性がない。(女性)
利用目的がない。(男性)	自分にとって必要ない。(男性)
異人館は不要。(男性)	近場にあるため必要なし。(男性)
文化会館は利用率が少ないのでは。(男性)	院内銀山異人館は例えば雄勝文化会館内に資料展示するとか。(女性)
理由頻度。(男性)	時間が合わない。(女性)
<b>60～69歳</b>	
旧地域ごとに施設を分けておけば、様々な対応ができると思うから。(男性)	利用者が少ない。(男性)
合併複合。(男性)	使用、利用頻度からして複合施設で間に合う。(男性)
難しい選択ですが利用する場合は身近にない場合、交通機関を利用して他は地元であってほしい。身近にあると利用が楽になる。(女性)	文化施設はあまり必要ない。(図書館・異人館)。(女性)
あまり利用率が低いなら子や孫に借金を残せない。(女性)	他と複合化できるのは。(男性)

## ②社会教育・文化施設(2)

## 70歳以上

その他の施設と合併すればよい。(女性)	利用者、利用回数が少ない(女性)
他の地域にもあり防災上必要ない。(女性)	維持管理、人件費等の負担が大きい。(男性)
あまり使用している人はいないと思います。(女性)	一部の方々しか利用していないから。(女性)
院内銀山異人館は他の施設内に展示できるのでは。人件費も不要だと思いますが兼務できるのでは。(男性)	年齢不明
使う人が少なそう。(男性)	

## ③スポーツ施設

## 15～19歳

児童たちも少ないから。(男性)	運動を将来的に支援する価値は学問より低い。(男性)
-----------------	---------------------------

## 20～29歳

支出に比べ収入が少ないから。(女性)	あったほうがいいけれどなげなかならなかなら。(女性)
大きいところに集約するのややむを得ない。(男性)	特に使わない。(男性)
スポーツは個人で行えばよいと考えるから。(女性)	災害時等に必要不可欠ではなく、市内他施設で代替可能なため。(男性)

## 30～39歳

あまり利用しているのを見たことがない。(男性)	採算がとれているのか・・・という点が気になるため。(男性)
無くても生きていける。(男性)	利用する機会が少ない。(女性)
他の場所との合併なども考えるべき。(女性)	1との複合化が可能と思う。(女性)
スポーツセンターは雄勝中体育館を利用。野球場は残すべき。(男性)	利用者の減少がみられる現状にあっては市全体、または民間施設利用への移行もありえるのかな。(男性)
雄勝になくても市内の他地域にその施設があればいいか。(女性)	利用者が少ないため。(男性)
集会施設に統合し子供から高齢者まで幅広く利用できるようにしたら独立した施設は不要。(女性)	市内に複数のスポーツ施設があり、主な利用層を考えた場合、車を運転できる人が多いと思うので距離が遠くなるが利用したいときは車で行くと思う。(男性)

## 40～49歳

利用がいま全くない。(男性)	特に重要とは思わない。有効に活用されていない。(男性)
民間に委託管理をしてもらう。(男性)	統合可能だから。(女性)
高齢化で利用する人が減る。利用の多い若者世代は車を利用して他地区の施設を使えると思う。(女性)	野球場の施設は存続してほしいが、スポーツセンターは市全体でもよくないか。(女性)
常に必要ではなくて代替もある。(男性)	スポーツセンターに関しては利用頻度は不明であるが、そこへ通うのに遠すぎるため。(女性)
健康維持には必要だと思うが維持費がかかるので。(女性)	利用者が市の人口に対して何%と数字化して周知させるべき。(女性)
球場中途半端な施設。(女性)	文化的な施設があれば助かりますが、市に大きなもの2つでもよいと思う。(男性)

## 50～59歳

一部の人がしか利用していない。(男性)	あまり利用する機会がないので。(男性)
秋ノ宮小学区のスポーツセンターは遠く、野球人口も減っている。(女性)	利用者が限られる。(男性)
始めから規格にあわない野球場等、無理があります。(女性)	利用したことがないことと、年間どれだけ使用されているのかわからないため。(女性)
少子化・人口減少により使用頻度が少ない。(男性)	スポーツできる人は車があると思うので、他地域でも可か？(女性)
利用者の減少。特に球場の利用者は皆無に等しい。(男性)	少子化が進んで利用者が減るだろうから。(女性)
他の施設とまとめてもよいのではないか。(男性)	自分にとって必要ない。(男性)
利用率が低ければ他を優先するしかないか？(男性)	近場にあるため必要なし。(男性)
必要性がない。(使わない人は)。(女性)	利用者が少ない。(女性)
利用することがない。(男性)	

## 60～69歳

合併複合。(男性)	人口減少、少子高齢化社会では集約化するべき。(男性)
スポーツセンターあるのも知らなかった。(男性)	利用率が高いと思えない。(女性)
利用者が少ないから。(女性)	利用者が少なく人件費と電気代がむだ。(女性)
あまり利用されていない。(男性)	利用率が低く人口減少。(女性)
一部の人の利用ではあまり必要とは思えない。(女性)	利用頻度の問題。(女性)
野球場はあまり使用されてはいいのではないか。(女性)	他と複合化できるのは。(男性)

## 70歳以上

高齢者の社会となり施設の利用も疎らになる。(男性)	行政ではなく民間にまかせる。(女性)
スポーツ等をやる人は車をもっているので市内まで行ける。(女性)	スポーツセンターは市の中心から遠すぎる。(女性)
なくなると困るけど他を残すために選んだこと。(女性)	市で関係する必要ないと思う。(男性)
他の地域にもあり防災上必要ない。(女性)	現状維持(カネをかけない)中学校に利用、野球部に維持してもらう。(男性)
一部の方々しか利用していないから。(女性)	他施設の利用。(男性)
スポーツセンターは他の施設内にまとめる。(男性)	利用の極端に低いものは廃止。(女性)
使用者の減少はイコール不要。(男性)	スポーツなどあまりできなくなると思います、高齢の人が多く。(女性)

## 年齢不明

行かないから。(男性)

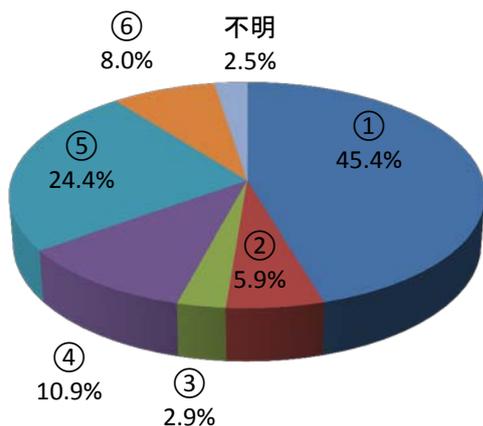
## ④観光・レクリエーション系施設

どうせ現状人が来ていない。15～19歳／男性	観光の情報取得が便利だが、インターネット機能を残せばなんとかなる？ 50代／男性
やる人たちが少ないから。15～19歳／男性	公園を利用している人を見たことがない。60代／女性
主に観光客に向けた施設。他の住民が利用している施設を廃止してまで存続させるべきではないと考える。(施設の収入で維持できればよいと思う)。20代／女性	市で関係する必要ないと思う。70歳以上／男性
経済活動が主体となっている。民間への譲渡を進めるべき。30代／男性	維持管理、人件費等の負担が大きい。70歳以上／男性
小町の郷公園はもともと必要ない。40代／男性	利用者、利用回数が少ない。70歳以上／女性
道の駅ががちはセールスポイントがない。湯沢市の用がなくても行こうと思わせる魅力がない。あの公園の意味がわからない。市場調査してつくったものか疑問。40代／女性	小町の郷公園はお金が入るような事を考えたら残してもいいと思います が利用する人が少ない。70歳以上／女性
文化的な施設があれば助かりますが、市に大きなもの1つでもよいと思う。40代／男性	あまり使用している人はいないと思います。70歳以上／女性
道の駅は必要であるが、小町の郷公園はいつも利用している人がおらず無駄遣い。50代／女性	小町の郷公園は民間委託とか指定管理制度とか。70歳以上／男性
公園は不要。50代／男性	将来的に維持管理費が増えてくることから。70歳以上／女性
不要。50代／男性	民間にまかせる。70歳以上／女性

<b>⑤子育て支援施設</b>	
<b>15～19歳</b>	
利用者がそこまで多くないと思うから。(女性)	子供が少ないから。(男性)
上の中で客観的に一番廃止の可能性が高いと思ったから。(男性)	
<b>20～29歳</b>	
小中学校の空き教室で行える。(女性)	
<b>30～39歳</b>	
小中学校の教室に空きがあるからそこを利用すれば。(男性)	子供たちの両親・おしいちゃん・おばあちゃんたちにも手助けしてほしい。(女性)
少子化で統廃合になると予想できるため。(男性)	現状子供がいないので。(女性)
少子化の現実を見ればやむを得なし。(男性)	
<b>40～49歳</b>	
統合可能だから。(女性)	常に必要ではなくて代替もある。(男性)
少子化なので利用者も減少すると思うから。(女性)	子供の少子化。(女性)
<b>50～59歳</b>	
子どもの減少に伴い民間の古民家を利用できないか。(女性)	あまり利用する機会がないので。(男性)
いずれ子供がいなくなるから。(男性)	複合化や集約化。(男性)
子供の数は年々少なくなるので必要がないから。(女性)	活動内容がよくわからない。(男性)
学校の空いている教室を使えばいいこと。(女性)	子供が少なくなっているためやむを得ないと考える。(女性)
<b>60～69歳</b>	
何をしている施設なのかよくわからない。(女性)	地区センター等で対応する。(男性)
少子化で利用者が少ないから。(女性)	
<b>70歳以上</b>	
地区センター内でやってもらえたら。(女性)	なくなると困るけど他を残すために選んだこと。(女性)
各地区一カ所に(少子化等により)。(男性)	学校と複合化すべき。教員の考え方を変える必要がある。(女性)
文化会館内でもできる。(女性)	学校を利用。(男性)
使用者の減少はイコール不要。(男性)	学校の空き教室や保育所で代替する。(女性)
<b>⑥学校教育系施設</b>	
<b>15～19歳</b>	
小学校は人数が少ないから。(男性)	湯沢地区に合併。(男性)
子供が少ないから。(男性)	
<b>20～29歳</b>	
	利用者は少ない。(女性)
<b>30～39歳</b>	
少子化のため、統合した今ですら人数が少ないから。(女性)	町内に1つは必要だが複数はいらない。(男性)
あっても再利用、維持に難点あり。(女性)	6と統合利用可能。(男性)
少子化で統廃合になると予想できるため。(男性)	少子化の影響が少なからず、でてくる可能性があると思うから。(男性)
<b>40～49歳</b>	
少子化なら、統合して湯沢に通学すべき。(男性)	子どもがいなくなり市全体でまとまることもやむをえなし。(女性)
子供の少子化。(女性)	
<b>50～59歳</b>	
統合やむを得なし。(女性)	維持していくのにお金がかかるから。(女性)
前頁には反比例しますが各学年があまりにも少ないと、子供の喜び意欲が廃れます。(女性)	学校統合。(男性)
<b>60～69歳</b>	
合併複合。(男性)	院内小学校は不便なので壊してといつも思っている。(女性)
老朽化している。子供が少ない。(女性)	20年も前から問題。(男性)
人口減少で市内との複合。(女性)	統合してもよいと思う。(女性)
<b>⑦行政系施設</b>	
<b>15～19歳</b>	
ネット処理。(男性)	
<b>20～29歳</b>	
市役所いらんでしょ。一本化希望、住民の利用率を考えて。(男性)	車を利用し本庁に行くことができるため。(女性)
利用人数から見て、湯沢市役所本庁舎に移動。(女性)	湯沢市役所本庁舎に行けばいい。(男性)
市役所はまず1つあれば行き来できない人のためにシャトルバスとか。(女性)	
<b>30～39歳</b>	
市役所本庁舎に行けばいい。(女性)	経費的に市に合併してもやむを得ない。(男性)
暇をしている役場職員が多すぎる。税金の無駄、態度もサービスも最悪のため。(男性)	車で市内に行けるから。通勤エリアだから。(女性)
雄勝になくても市内の他地域にその施設があればいいから。(女性)	1との複合化が可能と思う。(女性)
<b>40～49歳</b>	
利用は数年に1回あるかないか。(男性)	湯沢市内に統合させ書類等はインターネット・コンビニなどで手続き。(男性)
余計な職員はいらない。(男性)	施設の維持にお金をかける。(男性)
上手く改装してオービオンで行政業ができないでしょうか。(女性)	利用していない 湯沢市内のほうが便利。(男性)
庁舎があるから。(男性)	毎日利用する人はいないだろう。(女性)
例えばオービオンの中に入る等、建物のスリム化は可能と考えるから。(男性)	利用者が少ない。(男性)
<b>50～59歳</b>	
確定申告の時以外はほとんど利用しないため。(女性)	簡単な書類は文化会館や郵便局、コンビニでもとりよせできるようにすれば？(女性)
人口の減少により必要性がない。(女性)	不要な職員を減らす。(男性)
代替可能。(男性)	地区センターや文化会館に入って縮小してもよい。(男性)
もっと電子化等でやれるのでは。(女性)	利用することがない。(男性)
<b>60～69歳</b>	
本庁舎と比べても効率が悪いと感じています。(女性)	職員が役にたっていないから(女性)
地区センター等の機能アップさせて諸受付、届出等、できるように。(男性)	証明書等の受取等は、コンビニで可能であるようにそういったことを増やす事ができるかな？(女性)
役に立たない。(女性)	特にここに置かなくても用は足る。(男性)
<b>70歳以上</b>	
市役所本庁舎まで行けばほとんど対応できる。(女性)	本庁舎が地理的に良い場所にあるので一カ所に集約可能である。(女性)
文化会館内でもできる。(女性)	本庁利用。(男性)
使用者の減少はイコール不要。(男性)	証明などはコンビニ・郵便局で委託。(女性)

《問12》 公共施設が減ることになった場合、どのようなことに不安を感じますか。

- ① 距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保
- ② 混雑による利用したい時間帯の利用の制限
- ③ 駐車場の十分な確保
- ④ 複合化など様々な機能が入ることにより使いにくくなる(分かりにくい)
- ⑤ 不安はない
- ⑥ その他
- 不明



その他の意見

それによりまたお金がかかるのでは？今あるのを利用するのではあればいいと思うのが。20～29歳／男性  
 子供に関する施設はなくなると非常に困る。20～29歳／男性  
 遠くなることは利用しづらくなること。地域の施設との意識が薄らぎ、利用への意欲がなくなるなど地域全体の衰退をまねくものとする。30～39歳／男性  
 それにともなう仕事が減る事。30～39歳／女性  
 どの公共施設が減るかによって不便さ等はそれぞれ違うと思う。40～49歳代／女性  
 人口減少、市中心部に人が集中する。40～49歳／女性  
 災害時避難場所の不足。40～49歳／男性  
 人的交流、活力、魅力は損なわれ、交流人口はなくなる。40～49歳／男性  
 雄勝地区に住みづらくなる。40～49歳／男性  
 減ることに不安はないが、使用しなくなった施設の維持はどうするか？40～49歳／女性  
 災害時の急な避難場所として利用ができなくなる。50～59歳／男性  
 地域の活気がなくなるのでは。50～59歳／男性  
 サービスの低下、距離が遠くなり利用しにくくなること。50～59歳／男性  
 さらなる人口減少。50～59歳／女性  
 財政立て直しには必要ない。70歳以上／男性  
 わかりません。70歳以上／女性

		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		238	108 45.4%	14 5.9%	7 2.9%	26 10.9%	58 24.4%	19 8.0%	6 2.5%
性別	男性	124	43.5%	5.6%	0.8%	12.1%	26.6%	8.9%	2.4%
	女性	114	47.4%	6.1%	5.3%	9.6%	21.9%	7.0%	2.6%
年代	15～19歳	10	50.0%	10.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	22	45.5%	9.1%	9.1%	13.6%	9.1%	13.6%	0.0%
	30～39歳	35	45.7%	2.9%	8.6%	8.6%	28.6%	5.7%	0.0%
	40～49歳	34	26.5%	5.9%	0.0%	14.7%	26.5%	20.6%	5.9%
	50～59歳	46	47.8%	4.3%	2.2%	8.7%	28.3%	8.7%	0.0%
	60～69歳	46	52.2%	6.5%	0.0%	13.0%	23.9%	0.0%	4.3%
	70歳以上	43	46.5%	7.0%	2.3%	11.6%	20.9%	7.0%	4.7%
	年齢不明	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

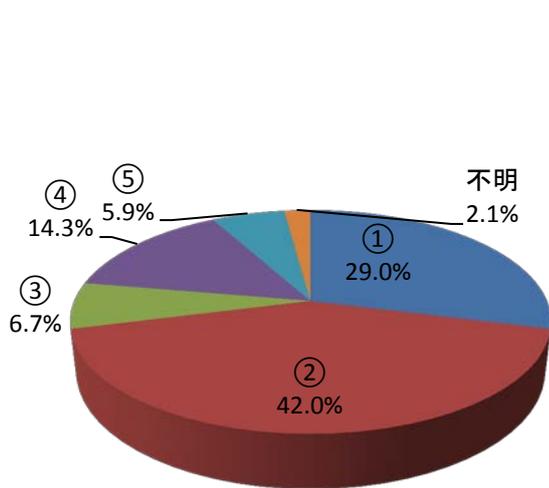
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

- ①の「距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保」が45.4%と最も高く、どの年代でも比較的高い割合となっている。
- ⑤の「不安はない」は24.4%で、15～19歳が40.0%で最も高く、20～29歳が9.1%も最も低い。

《問13》施設にかかる維持費用を削減する方法として「複合化」がありますが、今後、このような方法をうまく活用して施設の量を減らしていくという考え方についてどう考えますか。

- ①利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである
- ②経費削減のためにはやむを得ない
- ③各地域に身近な施設を配置する必要があるので複合化は避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明



その他の意見

複合化しても費用が増えれば意味がないのでなくすものはなくす。残すものは残してしっかりやってほしい。20～29歳／男性  
 本当に経費削減につながるのであれば。20～29歳／男性  
 各地域に複合化した施設がある。または遠方の住民に利用できるような交通手段を市で充分に手配できれば複合化は有益であるとする。20～29歳／女性  
 市民の声を行政に反映させるのが議員たち。アンケートに頼らず考えなさい。パンフも税金の無駄。30～39歳／男性  
 複合化が可能な施設状況はあるのか？40～49歳／男性  
 複合化より先に統合だと思ふから。40～49歳／女性  
 管理者を住民する。40～49歳／男性  
 まちで一番お金がかかっている人件費を削減して維持に回す(人口が減っているのに職員は増えているという矛盾)。50～59歳／男性  
 地域住民の協力、集客、収入増の工夫。50～59歳／女性  
 市の職員を減らせばよい。市職員の人件費の削減。50～59歳／男性  
 民間に委託したり複合化する前に知恵を出しあい、施設を減らさない努力をすべくだと思います。50～59歳／男性  
 市が地域住民といかにうまく調整がとれるかにかかっていると考える。50～59歳／男性  
 利用率の高い施設はできるだけ残す。70歳以上／男性  
 分かりません。70歳以上／女性

		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		238	29.0%	42.0%	6.7%	14.3%	5.9%	2.1%
性別	男性	124	26.6%	43.5%	5.6%	14.5%	8.1%	1.6%
	女性	114	31.6%	40.4%	7.9%	13.2%	3.5%	3.5%
年代	15～19歳	10	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	22	27.3%	45.5%	0.0%	13.6%	13.6%	0.0%
	30～39歳	35	37.1%	42.9%	5.7%	11.4%	2.9%	0.0%
	40～49歳	34	29.4%	35.3%	0.0%	20.6%	8.8%	5.9%
	50～59歳	46	23.9%	47.8%	4.3%	10.9%	10.9%	2.2%
	60～69歳	46	26.1%	43.5%	10.9%	13.0%	0.0%	6.5%
	70歳以上	43	34.9%	37.2%	11.6%	11.6%	4.7%	0.0%
	年齢不明	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

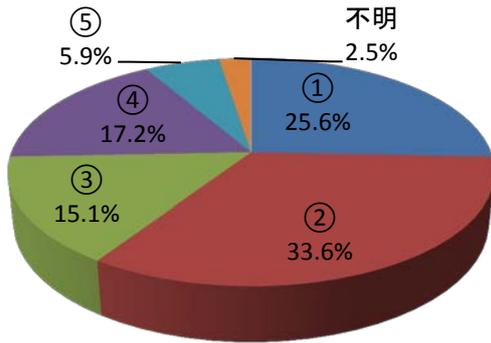
※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

②の「経費削減のためにはやむを得ない」が42.0%と最も高く、どの年代でも比較的高い割合となっている。

《問14》施設の管理運営には、市の直営管理や指定管理者制度(公の施設の管理を市が指定する団体に管理してもらう制度)、民営化など様々な形態がありますが、地域の身近な施設を、地域住民(自治組織など)が自ら管理運営することについてどう考えますか。

- ①地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである
- ②経費削減につながるとすればやむを得ない
- ③市が直営で管理することが望ましいので避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明



その他の意見

地区センターはいいのでは？20～29歳／男性用  
 現在の機能を維持、または向上できるならば良いと考える。市が直接管理しなくなることで特定の個人や団体が得をするような運営にならないようにしてほしい。  
 20～29歳／女性  
 委託によって一部の人間が利益を得たり、無駄に税金が使われたら元も子もない。どんぶり勘定でやられたら意味がない。  
 30～39歳／男性  
 施設による専門的知識を要する施設は民間の専門業者、または1から勉強してもらう育成必要。  
 30～39歳／女性  
 収入がないので無理があると思うから。  
 40～49歳／女性  
 積極的に進めていくことに賛成であるが、地域住民へのわかりやすい説明がもっと必要であると思う。  
 40～49歳／女性  
 実際、可能なのか？  
 40～49歳／男性  
 地域住民ができればよいが、特定の人だけに負担がかかるようなことがあると継続は難しいと思う。また地域住民が行うとしても報酬があったほうが良いと思う。  
 40～49歳／女性  
 廃止するのが望ましい。  
 50～59歳／女性  
 施設によってどれが最適か異なると思われるので慎重に判断すべき。  
 50～59歳／男性  
 地域住民だとその方の知人親戚等が集まり、知らない人たちは集まりづらい。  
 70歳以上／女性  
 地域に人材があれば可能と思いますがむずかしい、すぐには。  
 70歳以上／男性

雄勝地域

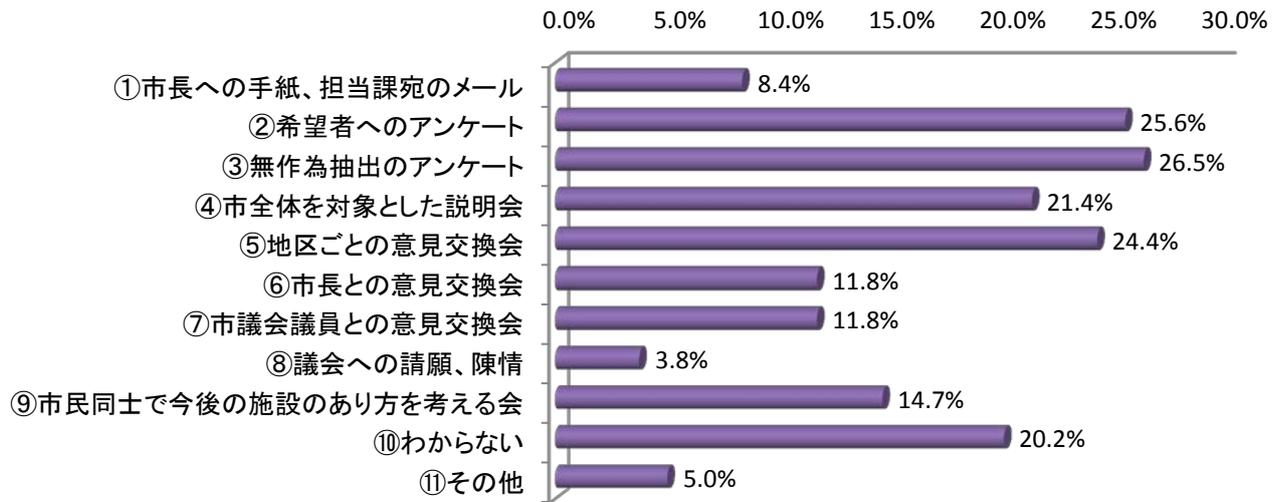
		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		238	61 25.6%	80 33.6%	36 15.1%	41 17.2%	14 5.9%	6 2.5%
性別	男性	124	22.6%	40.3%	12.9%	17.7%	4.8%	1.6%
	女性	114	28.9%	26.3%	17.5%	16.7%	7.0%	3.5%
年代	15～19歳	10	30.0%	40.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	20～29歳	22	40.9%	27.3%	13.6%	9.1%	9.1%	0.0%
	30～39歳	35	28.6%	37.1%	5.7%	22.9%	5.7%	0.0%
	40～49歳	34	23.5%	29.4%	11.8%	14.7%	11.8%	8.8%
	50～59歳	46	17.4%	37.0%	19.6%	19.6%	4.3%	2.2%
	60～69歳	46	23.9%	37.0%	17.4%	15.2%	2.2%	4.3%
	70歳以上	43	27.9%	27.9%	20.9%	16.3%	7.0%	0.0%
	年齢不明	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

②の「経費削減につながるとすればやむを得ない」が33.6%で最も高い。次いで、①の「地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである」が25.6%となっており、肯定(容認)の意見が59.2%となっている。

《問15》公共施設の再編を含めて、市政に関する意見を提出したり、議論に参加する場合の方法として、あなたが参加等してみたいものは何ですか。(3つまで)



	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
全体	238	413	20 8.4%	61 25.6%	63 26.5%	51 21.4%	58 24.4%	28 11.8%	28 11.8%	9 3.8%	35 14.7%	48 20.2%	12 5.0%
性別													
男性	124	215	8.1%	26.6%	22.6%	23.4%	29.0%	10.5%	13.7%	4.8%	12.1%	18.5%	4.0%
女性	114	198	8.8%	24.6%	30.7%	19.3%	19.3%	13.2%	9.6%	2.6%	17.5%	21.9%	6.1%
年代													
15～19歳	10	15	0.0%	20.0%	20.0%	10.0%	0.0%	10.0%	20.0%	10.0%	10.0%	40.0%	10.0%
20～29歳	22	36	9.1%	27.3%	45.5%	4.5%	22.7%	4.5%	13.6%	0.0%	13.6%	4.5%	18.2%
30～39歳	35	63	8.6%	42.9%	31.4%	25.7%	11.4%	11.4%	14.3%	0.0%	11.4%	22.9%	0.0%
40～49歳	34	56	5.9%	20.6%	26.5%	14.7%	26.5%	20.6%	5.9%	2.9%	8.8%	26.5%	5.9%
50～59歳	46	87	15.2%	26.1%	26.1%	26.1%	21.7%	10.9%	17.4%	2.2%	15.2%	21.7%	6.5%
60～69歳	46	73	4.3%	17.4%	23.9%	21.7%	30.4%	13.0%	4.3%	6.5%	17.4%	19.6%	0.0%
70歳以上	43	80	7.0%	25.6%	18.6%	27.9%	34.9%	9.3%	14.0%	7.0%	20.9%	16.3%	4.7%
年齢不明	2	3	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

その他の意見

- 年代別に考えが違います。15～19歳／男性
- 今は参加したいと思わない。20～29歳／女性
- 意見が反映されるように感じられない。20～29歳／女性
- WEB上のもの。20～29歳／女性
- 分野別の意見交換会のほうがアイデアがでるのでは。40～49歳／男性
- 仕事で何にも出られない、アンケートに賛成できない。50～59歳／女性
- 市のホームページに意見を記入できる欄があるといい。50～59歳／男性
- 高齢のため出席できない。70歳以上／女性

POINT

③の「無作為抽出のアンケート」が26.5%と最も高く、次いで②の「希望者へのアンケート」が25.6%で高い。年代別に見ると③は、20～29歳が45.5%で最も高く、②は30～39歳が42.9%で最も高い。

雄  
勝  
地  
域

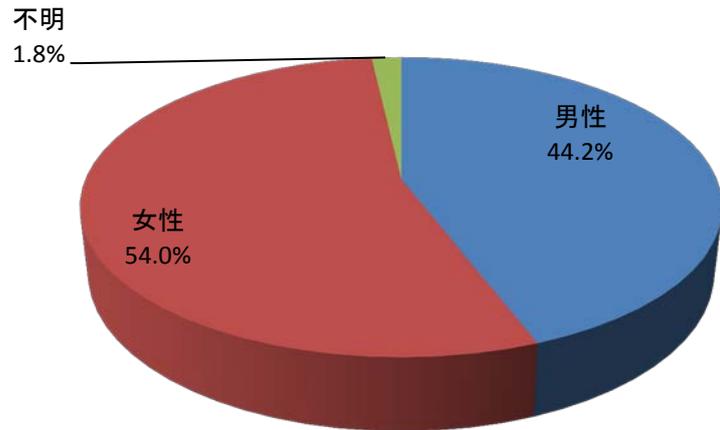


## 2-5 集計結果 皆瀬地域 問1～15、自由意見

《問1》あなたの性別を教えてください。

男性	99
女性	121
性別不明	4
計	224

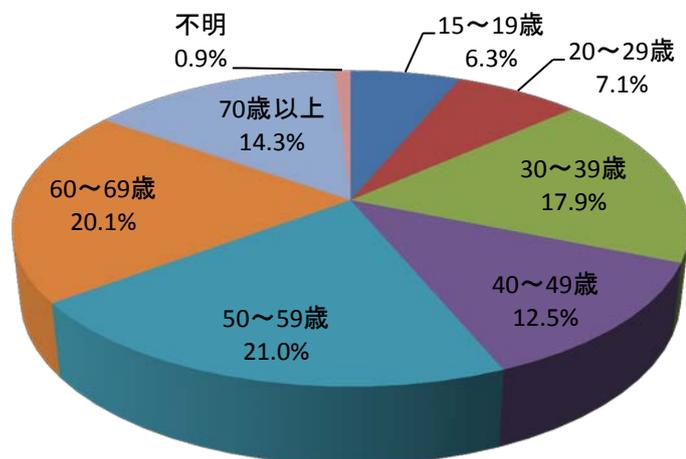
単位：人



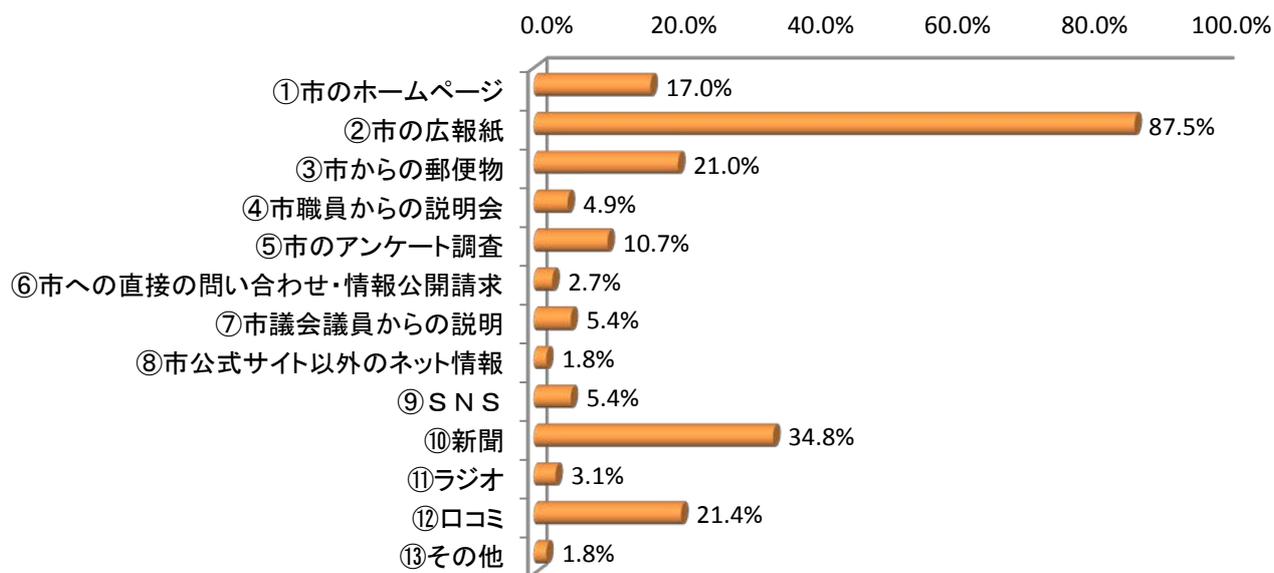
《問2》あなたの年齢を教えてください。

15～19歳	14
20～29歳	16
30～39歳	40
40～49歳	28
50～59歳	47
60～69歳	45
70歳以上	32
年齢不明	2
計	224

単位：人



《問3》公共施設の再編を含めて、市政に関する情報を得る方法は、どれが多いですか。(3つまで)



その他の意見

- 団体からの情報 60～69歳／男性
- 防災無線からの放送 70歳以上／女性

	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
全体	224	487	38 17.0%	196 87.5%	47 21.0%	11 4.9%	24 10.7%	6 2.7%	12 5.4%	4 1.8%	12 5.4%	78 34.8%	7 3.1%	48 21.4%	4 1.8%
性別															
男性	99	213	22.2%	82.8%	26.3%	7.1%	11.1%	0.0%	7.1%	3.0%	7.1%	25.3%	2.0%	19.2%	2.0%
女性	121	266	13.2%	92.6%	17.4%	3.3%	10.7%	3.3%	3.3%	0.0%	4.1%	42.1%	4.1%	24.0%	1.7%
性別不明	4	8	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代															
15～19歳	14	32	28.6%	71.4%	14.3%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%	28.6%	57.1%	0.0%	14.3%	0.0%
20～29歳	16	40	37.5%	81.3%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	25.0%	43.8%	0.0%	25.0%	6.3%
30～39歳	40	93	27.5%	87.5%	22.5%	5.0%	10.0%	0.0%	7.5%	0.0%	5.0%	40.0%	0.0%	25.0%	2.5%
40～49歳	28	59	25.0%	89.3%	17.9%	10.7%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%	28.6%	3.6%	25.0%	0.0%
50～59歳	47	96	10.6%	87.2%	27.7%	4.3%	10.6%	2.1%	6.4%	0.0%	2.1%	25.5%	8.5%	17.0%	2.1%
60～69歳	45	100	8.9%	91.1%	15.6%	6.7%	17.8%	8.9%	6.7%	4.4%	0.0%	35.6%	0.0%	24.4%	2.2%
70歳以上	32	66	3.1%	93.8%	21.9%	3.1%	12.5%	3.1%	9.4%	0.0%	0.0%	34.4%	6.3%	18.8%	0.0%
年齢不明	2	1	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

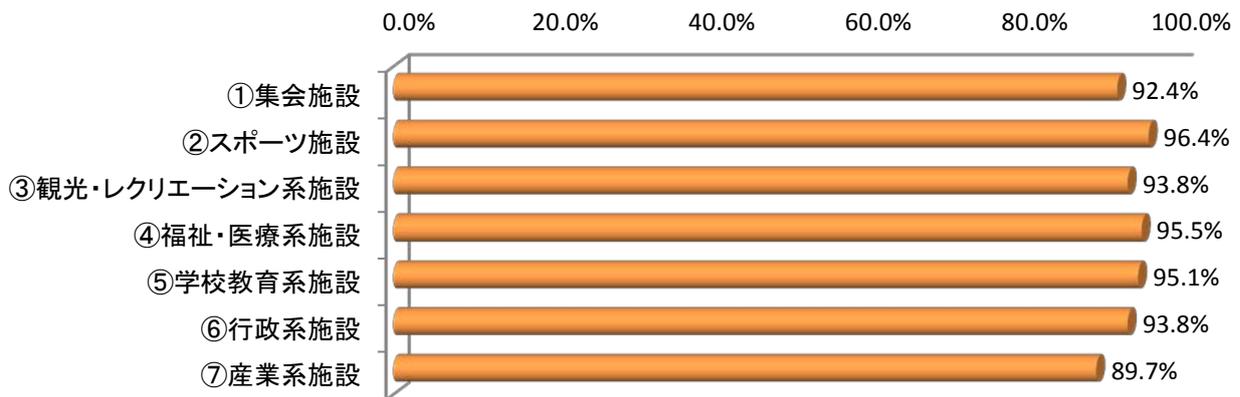
※全体比10pt以上高い場合を   、低い場合を   で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合参考値

POINT

- ②の「市の広報紙」が87.5%と最も高い。
- ①の「市のホームページ」や⑨の「SNS」は、10～19歳、20～29歳が他の年代に比べて高い。

《問4》あなたは、皆瀬地域に下記の施設があることを知っていますか。知っている施設がある場合、番号すべてに○をしてください。(1つでも○をした方は5-1、5-2にご回答ください。)

①集会施設	皆瀬生涯学習センター
②スポーツ施設	皆瀬体育館、皆瀬野球場
③観光・レクリエーション系施設	観光物産館、とことん山など
④福祉・医療系施設	皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバー
⑤学校教育系施設	小学校、中学校
⑥行政系施設	市役所総合支所
⑦産業系施設	皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など



		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
全体		224	1,471	207	216	210	214	213	210	201
				<b>92.4%</b>	<b>96.4%</b>	<b>93.8%</b>	<b>95.5%</b>	<b>95.1%</b>	<b>93.8%</b>	<b>89.7%</b>
性別	男性	99	646	91.9%	97.0%	91.9%	92.9%	96.0%	92.9%	89.9%
	女性	121	809	94.2%	97.5%	96.7%	98.3%	95.9%	95.9%	90.1%
	性別不明	4	16	50.0%	50.0%	50.0%	75.0%	50.0%	50.0%	75.0%
年代	15～19歳	14	92	100.0%	92.9%	100.0%	92.9%	100.0%	85.7%	85.7%
	20～29歳	16	105	93.8%	100.0%	93.8%	93.8%	93.8%	87.5%	93.8%
	30～39歳	40	270	92.5%	97.5%	97.5%	100.0%	100.0%	100.0%	87.5%
	40～49歳	28	186	89.3%	96.4%	92.9%	96.4%	96.4%	96.4%	96.4%
	50～59歳	47	305	93.6%	97.9%	91.5%	89.4%	97.9%	93.6%	85.1%
	60～69歳	45	306	97.8%	97.8%	97.8%	100.0%	95.6%	95.6%	95.6%
	70歳以上	32	201	87.5%	93.8%	87.5%	96.9%	<b>84.4%</b>	90.6%	87.5%
	年齢不明	2	6	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

**POINT**

どの施設も高い割合となっている。  
 ②の「スポーツ施設」が96.4%と最も高い。次いで④の「福祉・医療系施設」が95.5%で高い。  
 ⑤の「学校教育系施設」は、70歳以上が84.4%で最も低い。

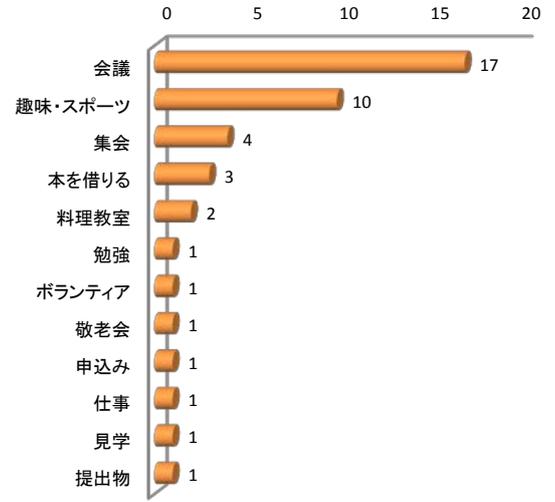
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4と不整合は総数のみ記載

《4-1》問4で○をした施設についてお聞きます。過去1年間にどんな利用目的でどの程度利用しましたか？

①集会施設 皆瀬生涯学習センター

		n	A	B	C	D	不整合
全体		207	5 2.4%	47 22.7%	49 23.7%	85 41.1%	21 10.1%
性別	男性	83	1.2%	30.1%	25.3%	43.4%	
	女性	102	3.9%	21.6%	26.5%	48.0%	
	性別不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	
年代	15～19歳	13	0.0%	7.7%	30.8%	61.5%	
	20～29歳	15	0.0%	20.0%	33.3%	46.7%	
	30～39歳	38	2.6%	28.9%	26.3%	42.1%	
	40～49歳	27	0.0%	22.2%	33.3%	44.4%	
	50～59歳	43	0.0%	20.9%	16.3%	62.8%	
	60～69歳	30	3.3%	30.0%	33.3%	33.3%	
	70歳以上	20	15.0%	40.0%	20.0%	25.0%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

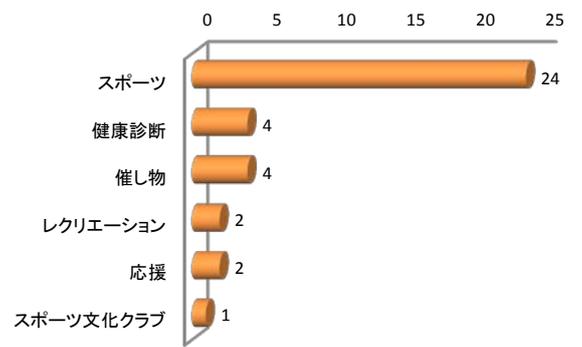
POINT

Dの「1回も利用したことがない」が41.1%と最も高い。年代別に見ると、50～59歳が62.8%で最も高く、次いで15～19歳が61.5%で高い。70歳以上が25.0%で最も低い。

②スポーツ施設 皆瀬体育館、皆瀬野球場

		n	A	B	C	D	不整合
全体		216	9 4.2%	33 15.3%	56 25.9%	88 40.7%	30 13.9%
性別	男性	87	8.0%	20.7%	29.9%	41.4%	
	女性	99	2.0%	15.2%	30.3%	52.5%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	13	7.7%	15.4%	23.1%	53.8%	
	20～29歳	16	12.5%	6.3%	50.0%	31.3%	
	30～39歳	38	5.3%	26.3%	31.6%	36.8%	
	40～49歳	28	7.1%	17.9%	28.6%	46.4%	
	50～59歳	46	4.3%	13.0%	21.7%	60.9%	
	60～69歳	28	0.0%	21.4%	25.0%	53.6%	
	70歳以上	16	0.0%	18.8%	50.0%	31.3%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

POINT

Dの「1回も利用したことがない」40.7%と最も高い。年代別に見ると、50～59歳が60.9%で最も高く、次いで15～19歳が53.8%で高い。

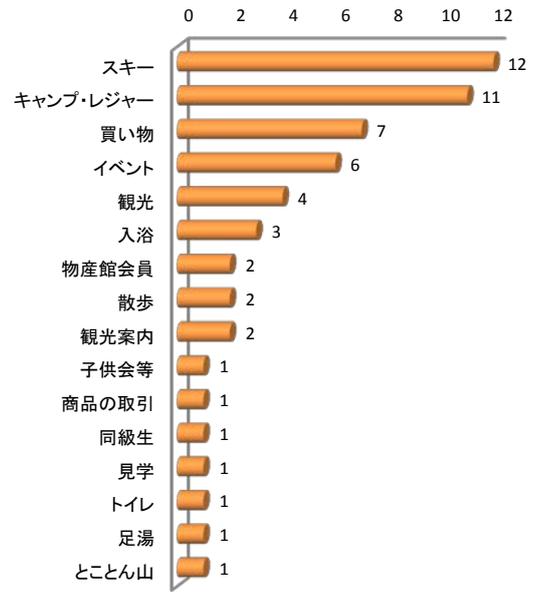
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4と不整合は総数のみ記載

### ③観光・レクリエーション施設 観光物産館、とことん山など

		n	A	B	C	D	不整合
全体		210	14 6.7%	51 24.3%	60 28.6%	60 28.6%	25 11.9%
性別	男性	82	8.5%	28.0%	31.7%	31.7%	
	女性	103	6.8%	27.2%	33.0%	33.0%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	12	0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	
	20～29歳	15	13.3%	20.0%	26.7%	40.0%	
	30～39歳	39	10.3%	28.2%	38.5%	23.1%	
	40～49歳	27	0.0%	40.7%	18.5%	40.7%	
	50～59歳	42	7.1%	16.7%	40.5%	35.7%	
	60～69歳	32	9.4%	31.3%	28.1%	31.3%	
	70歳以上	18	11.1%	38.9%	33.3%	16.7%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

A 月に1回以上  
 B 年に数回程度  
 C 年に1回以下  
 D 1回も利用したことがない  
 不明

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



**POINT**

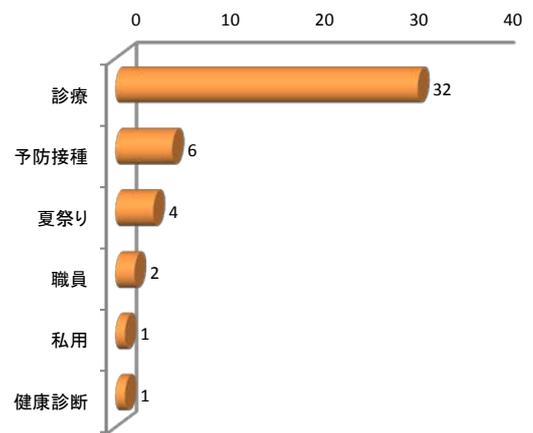
Cの「年に1回以下」及びDの「1回も利用したことがない」が28.6%と最も高い。

### ④福祉・医療系施設 皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバート

		n	A	B	C	D	不整合
全体		214	25 11.7%	51 23.8%	51 23.8%	70 32.7%	17 7.9%
性別	男性	86	9.3%	20.9%	33.7%	36.0%	
	女性	110	15.5%	29.1%	20.0%	35.5%	
	性別不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	12	0.0%	8.3%	41.7%	50.0%	
	20～29歳	15	0.0%	6.7%	33.3%	60.0%	
	30～39歳	39	5.1%	15.4%	43.6%	35.9%	
	40～49歳	28	7.1%	35.7%	17.9%	39.3%	
	50～59歳	43	16.3%	23.3%	23.3%	37.2%	
	60～69歳	32	21.9%	37.5%	15.6%	25.0%	
	70歳以上	27	25.9%	40.7%	14.8%	18.5%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

A 月に1回以上  
 B 年に数回程度  
 C 年に1回以下  
 D 1回も利用したことがない  
 不明

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



**POINT**

Dの「1回も利用したことがない」が32.7%と最も高い。  
 年代別に見ると、20～29歳が60.0%で最も高く、次いで15～19歳が50.0%で高い。70歳以上が18.5%で最も低い。

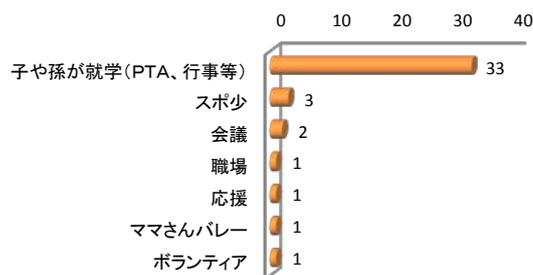
皆瀬地域

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4と不整合は総数のみ記載

### ⑤学校教育系施設 小学校・中学校

		n	A	B	C	D	不整合
全体		213	13 6.1%	28 13.1%	41 19.2%	104 48.8%	27 12.7%
性別	男性	83	6.0%	13.3%	21.7%	59.0%	
	女性	103	7.8%	16.5%	22.3%	53.4%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	13	7.7%	7.7%	46.2%	38.5%	
	20～29歳	15	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	
	30～39歳	38	18.4%	21.1%	26.3%	34.2%	
	40～49歳	27	11.1%	22.2%	3.7%	63.0%	
	50～59歳	45	4.4%	4.4%	13.3%	77.8%	
	60～69歳	28	0.0%	21.4%	32.1%	46.4%	
	70歳以上	19	0.0%	26.3%	15.8%	57.9%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



A 月に1回以上  
 B 年に数回程度  
 C 年に1回以下  
 D 1回も利用したことがない  
 不明

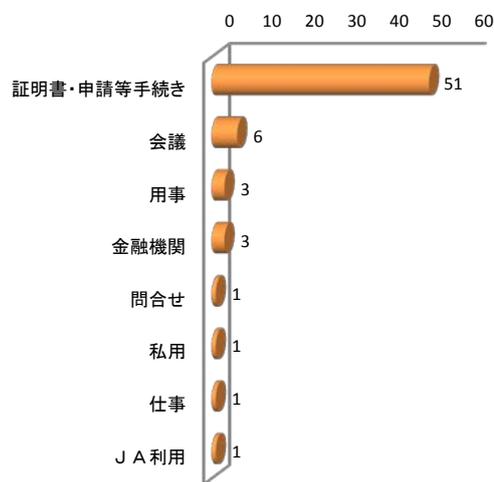
**POINT**

Dの「1回も利用したことがない」が48.8%と最も高い。  
 年代別に見ると、50～59歳が77.8%で最も高く、次いで40～49歳が63.0%、20～29歳が60.0%で高い。30～39歳が34.2%で最も低く、次いで15～19歳が38.5%で低い。

### ⑥行政系施設 市役所総合支所

		n	A	B	C	D	不整合
全体		210	11 5.2%	98 46.7%	49 23.3%	35 16.7%	17 8.1%
性別	男性	88	4.5%	50.0%	28.4%	17.0%	
	女性	105	6.7%	51.4%	22.9%	19.0%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	12	0.0%	16.7%	25.0%	58.3%	
	20～29歳	14	0.0%	28.6%	28.6%	42.9%	
	30～39歳	40	5.0%	45.0%	40.0%	10.0%	
	40～49歳	28	7.1%	57.1%	14.3%	21.4%	
	50～59歳	45	4.4%	57.8%	24.4%	13.3%	
	60～69歳	34	11.8%	58.8%	17.6%	11.8%	
	70歳以上	19	5.3%	63.2%	21.1%	10.5%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人



A 月に1回以上  
 B 年に数回程度  
 C 年に1回以下  
 D 1回も利用したことがない  
 不明

**POINT**

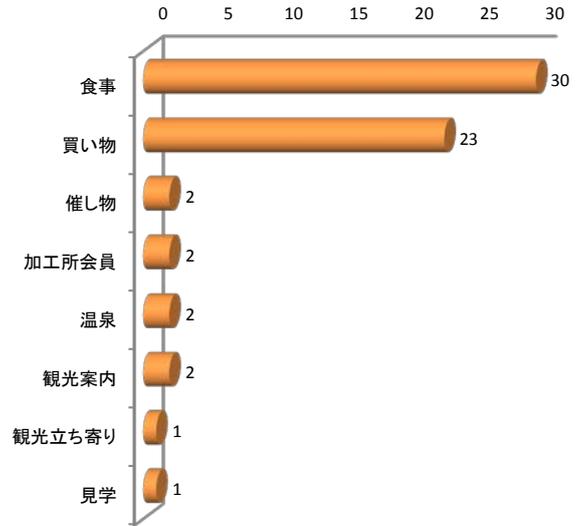
Bの「年に数回程度」が46.7%と最も高い。  
 年代別に見ると70歳以上が63.2%で最も高く、次いで60～69歳が58.8%、50～59歳が57.8%、40～49歳が57.1%で高い。15～19歳が16.7%で最も低く、次いで20～29歳が28.6%で低い。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4と不整合は総数のみ記載

⑦産業系施設 皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など

A・Bに○をした方はその利用目的(簡単に記述してください) 単位:人

	n	A	B	C	D	不整合
全体	201	13 6.5%	56 27.9%	62 30.8%	58 28.9%	12 6.0%
性別						
男性	81	4.9%	30.9%	30.9%	33.3%	
女性	107	8.4%	29.0%	34.6%	29.0%	
性別不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代						
15～19歳	13	0.0%	23.1%	38.5%	38.5%	
20～29歳	15	6.7%	26.7%	26.7%	40.0%	
30～39歳	39	2.6%	17.9%	48.7%	30.8%	
40～49歳	28	0.0%	42.9%	25.0%	32.1%	
50～59歳	41	4.9%	39.0%	24.4%	31.7%	
60～69歳	35	17.1%	20.0%	34.3%	28.6%	
70歳以上	17	17.6%	41.2%	23.5%	17.6%	
年齢不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	



- A 月に1回以上
- B 年に数回程度
- C 年に1回以下
- D 1回も利用したことがない
- 不明

**POINT** Cの「年に1回以下」が30.8%と最も高い。  
 年代別に見ると、30～39歳が48.7%で最も高い。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4-1と不整合は総数のみ記載

《4-2》4-1でC(年に1回以下)やD(1回も利用したことがない)に○をされた方にお聞きします。  
 どういう理由で利用が少なかったのですか？

①集会施設 皆瀬生涯学習センター

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	134	111 <b>82.8%</b>	6 <b>4.5%</b>	7 <b>5.2%</b>	0 <b>0.0%</b>	8 <b>6.0%</b>	2 <b>1.5%</b>
性別							
男性	54	90.7%	3.7%	1.9%	0.0%	3.7%	
女性	78	79.5%	5.1%	7.7%	0.0%	7.7%	
性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代							
15~19歳	12	75.0%	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%	
20~29歳	12	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	<b>16.7%</b>	
30~39歳	23	91.3%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	
40~49歳	19	84.2%	10.5%	5.3%	0.0%	0.0%	
50~59歳	35	77.1%	5.7%	5.7%	0.0%	5.7%	
60~69歳	22	90.9%	0.0%	4.5%	0.0%	4.5%	
70歳以上	9	88.9%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	
年齢不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

参加する企画がなかった。50~59歳／男性

孫の子守をしているので。50~59歳／女性

仕事で忙しい。50~59歳／女性

**POINT** Aの「利用する必要がない」が82.8%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

②スポーツ施設 皆瀬体育館、皆瀬野球場

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	144	118 <b>81.9%</b>	10 <b>6.9%</b>	5 <b>3.5%</b>	1 <b>0.7%</b>	7 <b>4.9%</b>	3 <b>2.1%</b>
性別							
男性	59	86.4%	5.1%	1.7%	1.7%	5.1%	
女性	82	81.7%	8.5%	4.9%	0.0%	4.9%	
性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代							
15~19歳	12	83.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	
20~29歳	13	69.2%	15.4%	0.0%	0.0%	<b>15.4%</b>	
30~39歳	24	83.3%	4.2%	12.5%	0.0%	0.0%	
40~49歳	18	83.3%	5.6%	0.0%	5.6%	5.6%	
50~59歳	35	82.9%	8.6%	5.7%	0.0%	2.9%	
60~69歳	25	80.0%	8.0%	8.0%	0.0%	4.0%	
70歳以上	13	<b>92.3%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	
年齢不明	1	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

仕事上スポーツの時間がとれない。50~59歳／男性

自分の体調不良のため。70歳以上／男性

**POINT** Aの「利用する必要がない」が81.9%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

③観光・レクリエーション施設 観光物産館、とことん山など

	n	A	B	C	D	E	不整合
全体	120	88 <b>73.3%</b>	12 <b>10.0%</b>	8 <b>6.7%</b>	0 <b>0.0%</b>	10 <b>8.3%</b>	2 <b>1.7%</b>
性別							
男性	50	76.0%	10.0%	6.0%	0.0%	8.0%	
女性	68	73.5%	10.3%	7.4%	0.0%	8.8%	
性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代							
15~19歳	12	66.7%	8.3%	0.0%	0.0%	<b>25.0%</b>	
20~29歳	10	<b>60.0%</b>	10.0%	0.0%	0.0%	<b>30.0%</b>	
30~39歳	24	<b>83.3%</b>	4.2%	12.5%	0.0%	0.0%	
40~49歳	16	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	
50~59歳	27	70.4%	11.1%	11.1%	0.0%	7.4%	
60~69歳	20	70.0%	15.0%	10.0%	0.0%	5.0%	
70歳以上	8	<b>87.5%</b>	<b>0.0%</b>	0.0%	0.0%	12.5%	
年齢不明	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

今一步満足できない。15~19歳／女性

自宅から距離が遠い。20~29歳／女性

時間がない。50~59歳／男性

仕事におわれていくひまがない。70歳以上／女性

**POINT** Aの「利用する必要がない」が73.3%と最も高い。  
 年代別に見ると、70歳以上が87.5%で最も高く、次いで30~39歳が83.3%で高い。20~29歳が60.0%で最も低い。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4-1と不整合は総数のみ記載

④福祉・医療系施設 皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバート

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		121	77 <b>63.6%</b>	25 <b>20.7%</b>	3 <b>2.5%</b>	0 <b>0.0%</b>	10 <b>8.3%</b>	6 <b>5.0%</b>
性別	男性	53	71.7%	17.0%	1.9%	0.0%	9.4%	
	女性	62	62.9%	25.8%	3.2%	0.0%	8.1%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	13	<b>84.6%</b>	<b>0.0%</b>	7.7%	0.0%	7.7%	
	20～29歳	13	61.5%	23.1%	0.0%	0.0%	15.4%	
	30～39歳	28	64.3%	<b>32.1%</b>	0.0%	0.0%	3.6%	
	40～49歳	13	<b>92.3%</b>	<b>7.7%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	
	50～59歳	24	58.3%	29.2%	4.2%	0.0%	8.3%	
	60～69歳	14	64.3%	21.4%	7.1%	0.0%	7.1%	
	70歳以上	9	55.6%	11.1%	0.0%	0.0%	<b>33.3%</b>	
	年齢不明	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

別の医療機関にかかっている。30～39歳・60～69歳・70歳以上／女性、50～59歳・70歳以上／男性

時間がない。50～59歳／男性

利用したがダメ。70歳以上／男性

**POINT**

Aの「利用する必要がない」が63.6%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

⑤学校教育系施設 小学校・中学校

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		145	124 <b>85.5%</b>	3 <b>2.1%</b>	4 <b>2.8%</b>	2 <b>1.4%</b>	8 <b>5.5%</b>	4 <b>2.8%</b>
性別	男性	68	92.6%	1.5%	2.9%	0.0%	2.9%	
	女性	73	83.6%	2.7%	2.7%	2.7%	8.2%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	11	81.8%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%	
	20～29歳	15	86.7%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	
	30～39歳	25	<b>96.0%</b>	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	
	40～49歳	17	94.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	
	50～59歳	39	84.6%	5.1%	7.7%	0.0%	2.6%	
	60～69歳	23	87.0%	0.0%	4.3%	4.3%	4.3%	
	70歳以上	10	80.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

**POINT**

Aの「利用する必要がない」が85.5%と最も高く、どの年代でも高い割合となっている。

⑥行政系施設 市役所総合支所

		n	A	B	C	D	E	不整合
全体		84	56 <b>66.7%</b>	11 <b>13.1%</b>	7 <b>8.3%</b>	0 <b>0.0%</b>	10 <b>11.9%</b>	0 <b>0.0%</b>
性別	男性	39	66.7%	12.8%	7.7%	0.0%	12.8%	
	女性	45	66.7%	13.3%	8.9%	0.0%	11.1%	
	性別不明	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
年代	15～19歳	11	<b>90.9%</b>	<b>0.0%</b>	0.0%	0.0%	9.1%	
	20～29歳	10	70.0%	10.0%	0.0%	0.0%	20.0%	
	30～39歳	18	72.2%	16.7%	11.1%	0.0%	<b>0.0%</b>	
	40～49歳	9	66.7%	<b>33.3%</b>	0.0%	0.0%	<b>0.0%</b>	
	50～59歳	19	<b>36.8%</b>	15.8%	15.8%	0.0%	<b>31.6%</b>	
	60～69歳	12	75.0%	8.3%	8.3%	0.0%	8.3%	
	70歳以上	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	

- A 利用する必要がない
- B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している
- C 開館時間が合わない
- D 施設の使用料が高い
- E その他

その他の意見

行きたいときに行く。50～59歳／男性

孫の子守をしているので。50～59歳／女性

**POINT**

Aの「利用する必要がない」が66.7%と最も高い。  
 年代別に見ると、15～19歳が90.9%で最も高く、50～59歳が36.8%で最も低い。

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値※問4-1と不整合は総数のみ記載

⑦産業系施設 皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など

		n	A	B	C	D	E	不整合	
全体		120	79 <b>65.8%</b>	16 <b>13.3%</b>	5 <b>4.2%</b>	3 <b>2.5%</b>	7 <b>5.8%</b>	10 <b>8.3%</b>	A 利用する必要がない B 類似の民間施設や他市町村の施設を利用している C 開館時間が合わない D 施設の使用料が高い E その他
性別	男性	48	75.0%	14.6%	4.2%	2.1%	4.2%		
	女性	61	70.5%	14.8%	4.9%	1.6%	8.2%		
	性別不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
年代	15～19歳	11	<b>81.8%</b>	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%		
	20～29歳	10	70.0%	10.0%	0.0%	0.0%	<b>20.0%</b>		
	30～39歳	29	<b>79.3%</b>	10.3%	3.4%	3.4%	3.4%		
	40～49歳	14	64.3%	14.3%	<b>14.3%</b>	7.1%	0.0%		
	50～59歳	19	73.7%	21.1%	5.3%	0.0%	0.0%		
	60～69歳	20	<b>55.0%</b>	20.0%	5.0%	5.0%	15.0%		
	70歳以上	6	<b>83.3%</b>	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	年齢不明	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

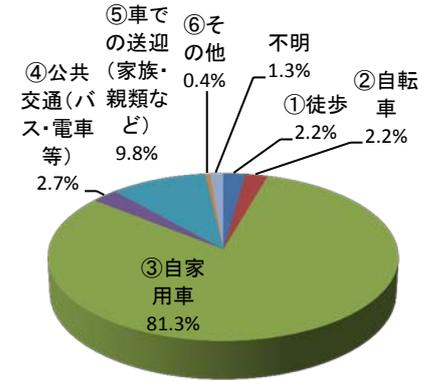
**POINT**

Aの「利用する必要がない」が65.8%と最も高い。  
 年代別に見ると、70歳以上が83.3%で最も高く、次いで15～19歳が81.8%、30～39歳が79.3%で高い。60～69歳が55.0%で最も低い。

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値

《問5》よく利用する公共施設への主な交通手段は何ですか。

	n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体	224	5	5	182	6	22	1	3
		2.2%	2.2%	81.3%	2.7%	9.8%	0.4%	1.3%
性別								
男性	99	2.0%	4.0%	84.8%	2.0%	6.1%	0.0%	1.0%
女性	121	2.5%	0.8%	78.5%	2.5%	13.2%	0.8%	1.7%
性別不明	4	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代								
15～19歳	14	7.1%	28.6%	28.6%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%
20～29歳	16	6.3%	0.0%	50.0%	6.3%	37.5%	0.0%	0.0%
30～39歳	40	0.0%	0.0%	92.5%	0.0%	5.0%	2.5%	0.0%
40～49歳	28	0.0%	3.6%	96.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50～59歳	47	2.1%	0.0%	91.5%	2.1%	2.1%	0.0%	2.1%
60～69歳	45	2.2%	0.0%	88.9%	0.0%	6.7%	0.0%	2.2%
70歳以上	32	3.1%	0.0%	68.8%	3.1%	21.9%	0.0%	3.1%
年齢不明	2	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

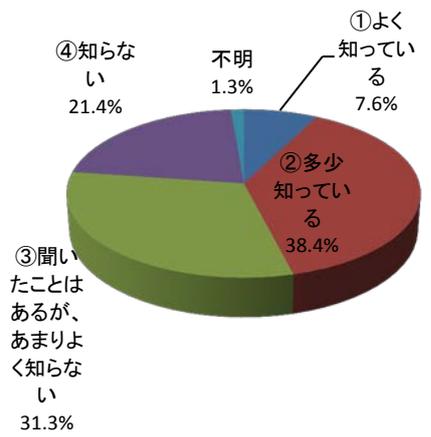


**POINT** ③の「自家用車」が81.3%と最も高い。  
 年代別に見ると、40～49歳が96.4%で最も高く、20～29歳が50.0%で最も低い。

その他の理由  
 利用しない。30～39歳/男性

《問6》市が公共施設の再編に取り組んでいることをあなたはご存知ですか。

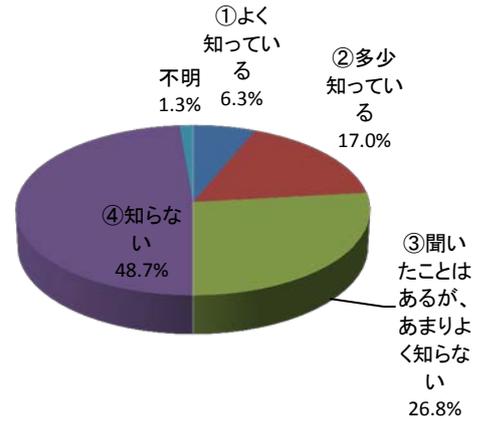
	n	①	②	③	④	不明
全体	224	17	86	70	48	3
		7.6%	38.4%	31.3%	21.4%	1.3%
性別						
男性	99	13.1%	31.3%	25.3%	29.3%	1.0%
女性	121	3.3%	43.8%	37.2%	14.0%	1.7%
性別不明	4	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
年代						
15～19歳	14	14.3%	7.1%	57.1%	21.4%	0.0%
20～29歳	16	6.3%	18.8%	31.3%	43.8%	0.0%
30～39歳	40	12.5%	35.0%	27.5%	25.0%	0.0%
40～49歳	28	7.1%	57.1%	14.3%	17.9%	3.6%
50～59歳	47	4.3%	29.8%	36.2%	27.7%	2.1%
60～69歳	45	6.7%	51.1%	35.6%	4.4%	2.2%
70歳以上	32	6.3%	43.8%	25.0%	25.0%	0.0%
年齢不明	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%



**POINT** ②の「多少知っている」が38.4%と最も高い。  
 ①と②の知っている人の割合は、46.0%となっている。

《問7》皆瀬地域の主な公共施設の管理運営費等を見て、こうした実態についてご存知ですか。  
 ※主な施設の管理運営等はアンケート票参照

	n	①	②	③	④	不明
全体	224	14	38	60	109	3
		6.3%	17.0%	26.8%	48.7%	1.3%
性別						
男性	99	8.1%	16.2%	23.2%	49.5%	3.0%
女性	121	5.0%	16.5%	29.8%	48.8%	0.0%
性別不明	4	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
年代						
15～19歳	14	7.1%	7.1%	21.4%	64.3%	0.0%
20～29歳	16	0.0%	12.5%	12.5%	75.0%	0.0%
30～39歳	40	5.0%	15.0%	20.0%	60.0%	0.0%
40～49歳	28	7.1%	14.3%	32.1%	42.9%	3.6%
50～59歳	47	6.4%	10.6%	27.7%	53.2%	2.1%
60～69歳	45	4.4%	28.9%	35.6%	28.9%	2.2%
70歳以上	32	12.5%	18.8%	25.0%	43.8%	0.0%
年齢不明	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%



**POINT** ④の「知らない」が48.7%と最も高い。  
 ③と④の知らない人の割合は、75.5%となっている。

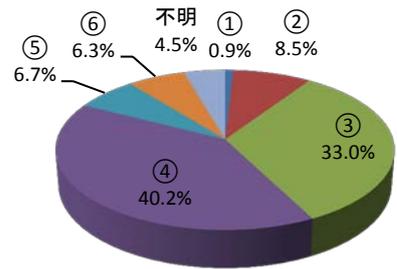
皆瀬地域

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記  
 (性別不明・年齢不明以外)  
 ※回答者5人以下の場合は参考値

《問8》今後、少子高齢化が進展し、人口と税収の減少が見込まれる中、すべての公共施設をこれまで同様に維持していくことは、非常に厳しい状況です。主な公共施設の管理運営費等を見たうえで、今後どのようにしていくことが望ましいと考えますか。

- ① 公共施設の量はまだ不足しているので、借金をしてでも施設を増やすべき
- ② 今ある公共施設はすべて必要なので、他の行政サービスを廃止・縮小してでも、現状の施設を維持すべき
- ③ 公共施設の必要性を見直し、人口や税収など身の丈にあった公共施設の質・量にするべき
- ④ 必要性の低い公共施設については、積極的に複合化(異なる機能をもつ施設を一つの建物にまとめること)や集約化(同じ機能をもつ施設を一つに統合すること)などを進めるべき
- ⑤ 近隣市町村や国・県、民間企業と連携を進めながら、公共施設の量を減らしていくべき
- ⑥ その他

		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		224	0.9%	8.5%	33.0%	40.2%	6.7%	6.3%	4.5%
性別	男性	99	1.0%	12.1%	34.3%	38.4%	6.1%	4.0%	4.0%
	女性	121	0.8%	5.0%	32.2%	42.1%	7.4%	8.3%	4.1%
	性別不明	4	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
年代	15～19歳	14	0.0%	21.4%	28.6%	35.7%	0.0%	14.3%	0.0%
	20～29歳	16	0.0%	0.0%	43.8%	37.5%	6.3%	0.0%	12.5%
	30～39歳	40	0.0%	10.0%	37.5%	42.5%	0.0%	10.0%	0.0%
	40～49歳	28	0.0%	7.1%	21.4%	53.6%	3.6%	7.1%	7.1%
	50～59歳	47	2.1%	4.3%	31.9%	42.6%	8.5%	6.4%	4.3%
	60～69歳	45	0.0%	6.7%	42.2%	33.3%	13.3%	4.4%	0.0%
	70歳以上	32	3.1%	12.5%	21.9%	37.5%	9.4%	3.1%	12.5%
年齢不明	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

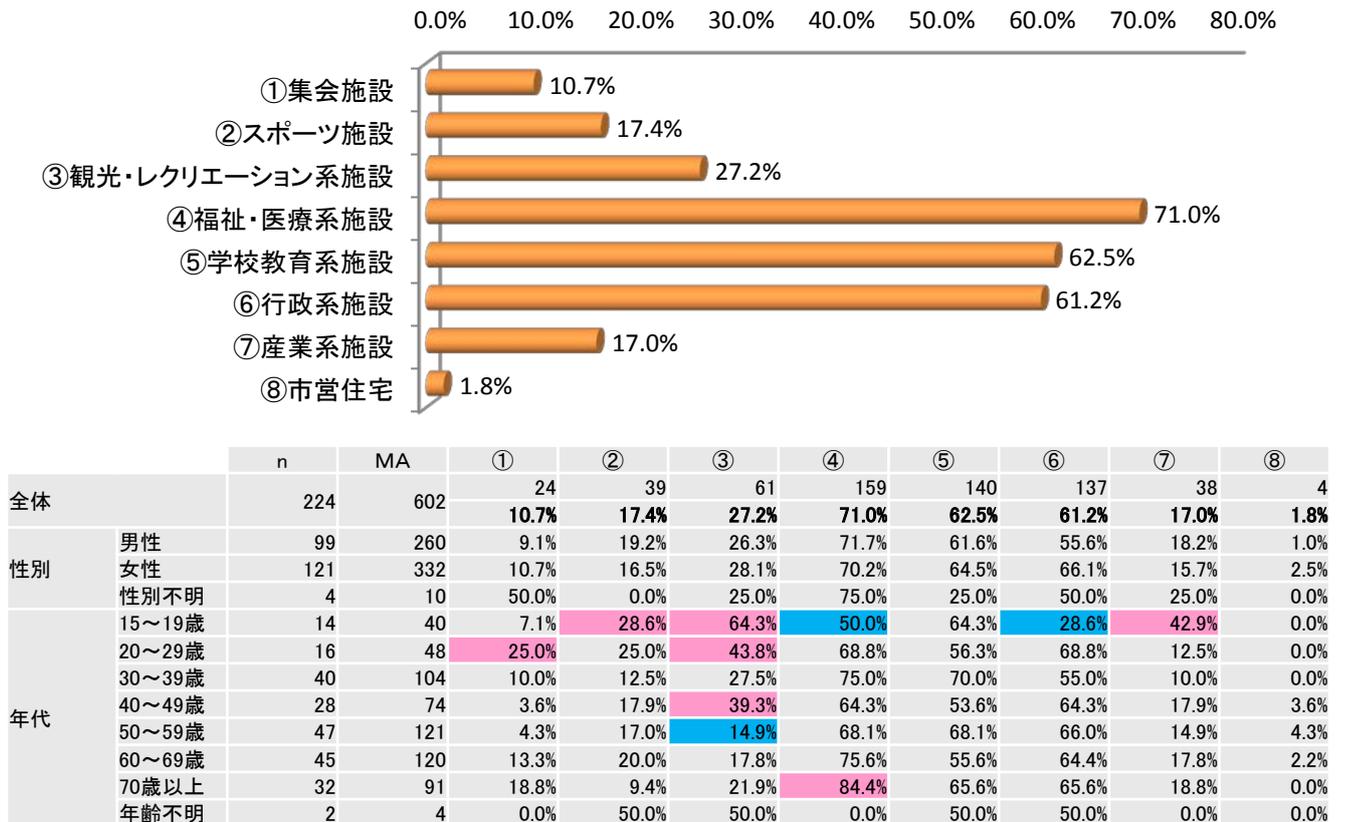


その他の意見

- もっと市民の立場になって事をすすめるべき。15～19歳／女性
- 他の地域と合体して行くべき。20～29歳／女性
- 市が運営から退き、一般に経営させる施設を選択する。30～39歳／女性
- 公共施設の複合化も集約化も必要と考えるが、行政サービスの廃止・縮小も同様に必要と思う。30～39歳／男性
- 地域性を重視しながら借金を続けていったほうがよい。施設に関しては投資して利益を産むべき。複合して続けられるのであれば統合してもよいと思う。人口考慮した方法はどう考えても廃止の方向にしか向かない気がして得策ではない。30～39歳／男性
- 生産性のない施設でも、経費計算のみならず地域の拠点施設としてきたため必要と考える。この機会に付加価値のある活用方法や違った角度からの利用向上策を、地域と一緒に考える必要があり、それでも現状の用途しかなく今後も活用の向上が望めず老朽化が著しく改修費のめどがたたなければ、廃止すべきである。行政と住民がお互いに知恵をもっとしほりだす作業がまず必要である。40～49歳／男性
- ③・④・⑤を合わせて考えることが望ましいと思う。40～49歳／女性
- 精査して統合できないのであれば職員給与を減給して持続すべき。50～59歳／男性
- 公共施設が減らされるのは生活の中でとても困っていくと思う。例 診療所。50～59歳／女性
- 人口が減っているだけで見直すのはどうでしょう。地域の広さを考慮してそこまでの交通網等をいれて答えをだせばいいと思う。60～69歳／女性
- 地域の特性のある施設を残して利用すべき。60～69歳／女性
- 必要性和効率性の線引きを説明すべき。70歳以上／女性

**POINT** ④の「必要性の低い公共施設については、積極的に複合化や集約化などを進めるべき」が40.2%で最も高い。年代別に見ると、40～49歳が53.6%と最も高い。

《問9》皆瀬地域で将来にわたり、優先的に残すべきと考える公共施設は何ですか。(3つまで)  
また、その施設を選んだ理由を教えてください。



※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合には参考値

#### POINT

④の「福祉・医療系施設」が71.0%と最も高い。  
15～19歳を除き、各世代で高い割合となっている。

## 理由

①集会施設	
小中学の時に利用する機会が多かったから。15～19歳／男性	生きがいのある生活に必要。60～69歳／男性
部落等関係なく、市民の集まれる場所が1つはあったほうが良いと思うためです。20～29歳／女性	気軽に誰でも利用できる。60～69歳／女性
地域の拠点として必要であるため、支所との合併等して残してほしい。20～29歳／男性	老人から子供までおおいに利用。60～69歳／女性
みんなが集まれる場所だから。20～29歳／男性	集う場所、交流するところがなくなるとは。60～69歳／女性
住民が集まる大事なコミュニケーションの場所だから。30～39歳／女性	老人になっても学習は必要。70歳以上／女性
地域活動(各種イベント)はここで進められているから。30～39歳／男性	集会施設はあったほうがいい。70歳以上／不明
高齢者が増えている中で、交流の場があったほうがよいと思うから。30～39歳／女性	高齢社会の集まり場だから。70歳以上／女性
利用者が多そうなので。30～39歳／女性	会合の場はほしい。70歳以上／女性
じいちゃん、婆ちゃんのお茶のみ友達ができる。50～59歳／男性	理由が理解できないという役所の体質に問題があって。70歳以上／女性
②スポーツ施設	
15～19歳	
リラックスできる場がなくなり運動不足者が増える。(男性)	人が集まりやすいから。(男性)
高齢者や学生が体を動かすために必要だと思った。(女性)	
20～29歳	
高齢化が進んでいるからこそ、運動できる場所は残すべき。(男性)	一番利用している施設だから。(男性)
運動できるから。(男性)	
30～39歳	
他の市町村と比べてスポーツ環境が整っていない。レベルアップしない要因となっていると思うので。(女性)	みんな体を動かすには必要な場所だから。(男性)
山間地ほど残すべきだと思いますか。(男性)	体育館はスポーツ以外でも使える。(男性)
スポーツできる環境を残してほしい。(女性)	老若男女誰でも利用できるから。(男性)
40～49歳	
活性化。(男性)	スポーツ施設は今後もいろいろと利用されると思う。(男性)
大人の事情。(女性)	
50～59歳	
子どもたちや若者が集える場所。(女性)	災害時の避難等。(男性)
地区のバスケの大会、盆の野球大会、婦人のバレー大会を続けてほしいため。(女性)	本格的な試合ができる。(女性)
スポーツも教育も同じだと思う。(男性)	行事に使う場所。(女性)
60～69歳	
避難所。(女性)	人が集まり活気がでる。(女性)
スポーツができるところがなくなると活気もなくなると思う。(女性)	スポーツは生活の中で重要。(女性)
子供たちの育成。(女性)	孫が野球部に入っているので必要かと。(女性)
体育館は災害時や体力づくりの場として必要。(女性)	
70歳以上	
健康で明るいスポーツが身近に。(女性)	
年齢不明	
スポーツ施設は地域住民の健康維持にかかせないため。(女性)	
③観光・レクリエーション系施設	
15～19歳	
小中学の時に利用する機会が多かったから。(男性)	皆瀬の景色がわかりやすいから。(女性)
皆瀬の象徴である続けてほしい。なくなったら悲しい。(男性)	人が集まりやすいから。(男性)
観光資源だから。(男性)	外貨を稼ぐ、一番地域に足りないこと。(女性)
皆瀬の歴史文化を形として残しているから。(女性)	地元をアピールすることができる。(男性)
観光客が秋田のことをより深く知って住んでもらうために必要だと思った。(女性)	
20～29歳	
特にとことん山は観光場所等として大きな存在であると考えられるため。(女性)	観光客の利用がある。なくなると皆瀬に観光客がこなくなる。(女性)
温泉や紅葉が有名なため多くの人に楽しんでほしい。(男性)	これらがあることで観光客が集まるから。(女性)
とことん山はキャンプしやすい場所。(男性)	観光名所があるのに利用施設がないと観光客がこなくなる。(女性)
皆瀬に住んでいる人はもちろん、他の県の方々も多く利用している場所だから。(女性)	
30～39歳	
観光のためには物産館などはあったほうがいい。(女性)	観光資源を大切にしてほしい。(女性)
地域の活性化のため。(男性)	集客できる数少ない施設だと思う。(女性)
観光客の確保。(男性)	観光客の確保。(男性)
スキー場をなくしたら、ますます子供たちの遊び場や観光客の減少につながる。(女性)	地域外の人がかかるのであれば、皆瀬を発信する場所があつていいと思う。(女性)
観光は力をいれて残すべき。(男性)	市の税収として期待できるから。(男性)
唯一の資源。(男性)	観光客が減少してしまう。(男性)
40～49歳	
観光産業を推進するため。(女性)	観光地にお金を落としてもらいたい。(女性)
交流人口増加で貢献する。(女性)	温泉という地域財産をいかすために観光施設があつたほうがいい。(女性)
観光名所があるのに利用施設がないと観光客がこなくなる。(女性)	観光名所があるのに利用施設がないと観光客がこなくなる。(女性)
若者の働く場所の確保。(女性)	観光・産業施設は地域経済の根幹。(男性)
観光客がきても施設が何もなかったらまた来ることはないと思う。地元雇用も活性化もなくなってくると思う。(女性)	
50～59歳	
外部からお金が入る。(男性)	皆様の観光資源の宣伝になり経済効果につながる。(女性)
観光は大切。(女性)	観光資源。(男性)
60～69歳	
とことん山とスキー場は必要である。(女性)	
自然の中でのレクリエーションと地元の食育は必要だと思う。(女性)	何かと省略される中で特徴のある施設だから。(女性)
国道398号の通りだから。(男性)	観光客には必要です。(女性)
温泉があるため。(女性)	
70歳以上	
小安峡観光には必要。(男性)	観光振興は市の発展の目玉である。(男性)

## ④福祉・医療系施設

## 15～19歳

高齢者が多いため必要不可欠。(男性) 高齢化の皆瀬には必要なことだから。(男性)  
 高齢者が多くなっている今だから必要である。(男性) 病院に行くのに時間がかかる。(男性)  
 これから高齢化が増えていくので、過ごしやすい環境をつくるために必要だと思った。(女性)

## 20～29歳

今後さらに高齢化が進行すると考えられるため。(女性) 高齢化が進んでいるため地域医療が大切になる。(男性)  
 お年寄りや病気の方を遠くの病院まで通わせるのは困難だから。(女性) 高齢化が進んでいるため複合化等で、今より少なくなったら受入が困難になると思われる。(女性)  
 高齢化社会にともなって必ず必要となっていく施設だから。(男性) 高齢化が進んでいることや、近場に医療施設が少ないから。(女性)  
 高齢者が多いから。(男性) 高齢者のために必要。(男性)  
 高齢化が進んでいるので、福祉施設がないと若者も働きづらいため。(女性)

## 30～39歳

地域医療の確保は必須。(男性) 診療所があまり遠くなると子供たちが困ると思う。(女性)  
 高齢化の今医療・福祉は地域からなくすことができない。(女性) 病院は利用者が少なくても地元にあるべき。(男性)  
 高齢者の方のため。(女性) いうまでもなくアンケートに答えるまでもなく必要でしょう。(男性)  
 高齢者が通える距離に病院が必要。福祉施設は地域内の貴重な雇用である。(女性) 皆瀬診療所に祖母が通院していて助かっている。バスの送迎もあるので家族の負担もよくい。(女性)  
 高齢者が多いから。(女性) かかりつけ医が近所にあったほうが便利。(女性)  
 診療所は地域医療を支えていくうえで不可欠。(女性) 診療所はこの先どうしても必要である。(女性)  
 高齢化が進んでいるため。(男性) 高齢化社会の現状。(男性)  
 福祉・医療は必要だと思う。(女性) 高齢者の負担軽減。(男性)  
 生活に最低限必要と思うから。他の施設は生活があつてこそ利用するものでないから。(女性) 診療所については特に移動手段の少ないお年寄りなどに必要だと思うから。(女性)  
 医療は世代によらず必要な需要のため。(男性) 人が特に高齢者がいる以上、最低限必要な施設だと思う。(女性)  
 お年寄りなど遠くの病院に通うのは大変。(女性) 高齢者が多いから近くにあったほうがいい。(女性)  
 老人が多いので。(女性) 必要不可欠だから。(女性)  
 高齢者の多い地域だから。(女性) なくてはならないから。(男性)  
 診療所には医師を置いてほしい。(男性) 高齢化が進んでいるため。(男性)  
 お年寄りが多い地域で慣れない遠くまでの通院方法が難しい。一人暮らしはなおさら。インターネットで受診できるわけがない。年寄りには難しすぎる。(女性)

## 40～49歳

医療の充実。(女性) 医療系は高齢化なり必要と思う。(男性)  
 急病の際、近くで診てもらえと助かるため。(女性) 老人が多い、まだ増える。(女性)  
 福祉の拠点施設は残すべき。(男性) 高齢化率が高いので。(女性)  
 医療機関が必要だから。(男性) 福祉施設、高齢者が多い、近隣までの病院まで遠い。(女性)  
 高齢者が増えるため。(男性) 交通手段が乏しい状況で地域に医療施設は必要。(男性)  
 医療系がまったくなくなると車を運転できない人が困る。(女性) 病院が遠い。(男性)  
 福祉施設の利用者が減少しない。(男性) 働き場所として必要。(男性)  
 高齢化の進展、公共交通が減少する中でかかりつけ医や生活に係る行政部署は身近にあるべき。利用者が少ない、維持経費が多いということだけで統廃合の対象とすべきでない。(女性) 人の命や健康に関わる施設、遠くまでいけない人には必要なのでなくてはいけない。(女性)

## 50～59歳

医療は大事。(男性) 高齢化がすすみ年寄りが増えるため。(男性)  
 お年寄りは近くに診療場があつたほうがいい。(女性) これがなくなったら安心して暮らせない。(女性)  
 高齢化で必要。(男性) 高齢化であるため診療所は必要である。(女性)  
 移動交通手段を考慮すると必要。(男性) 高齢者が多いため、利用者の緊急性が高い。(女性)  
 遠方の病院や施設に行くことなどが困難な地域住民のため。50代/女性 高齢化に対して必要。(女性)  
 必要性が高い。(男性) 診療所、無医地域の解消を地域をあげて訴える。(男性)  
 病院が遠い、高齢化。(男性) 通院が遠く大変なため。(女性)  
 へき地医療、里山福祉。(男性) 近くの医者にすぐ見てもらえるから。(男性)  
 医療関係は残さないと非常に通院が困難なため。(男性) 近いと安心する。(男性)  
 お年寄り等、通院しやすい近場の医院が必要。(男性) 地域の医療は必要だから。(男性)  
 必要な施設は近くにあつたほうがいい。(男性) 高齢化を踏まえて。(女性)  
 診療所は毎日開院できるようにすべきだ。(女性) 高齢化に伴い車のない人たちにどうしても必要だと思う。(女性)  
 住民がいる以上最後まで残すべき。(男性) 福祉や医療は車のないお年寄りにも必要だと思う。(女性)  
 コントロールされている病気は近くで診療できればより継続して受診する。(男性)

## 60～69歳

安心感。(女性) 医療施設は必要。(女性)  
 高齢者医療のためバスもあり安心。気軽に通院可能。(女性) 皆瀬診療所 遠くの病院に通うのは無理。(女性)  
 近くなれば困るから。(男性) 福祉施設は需要が見込める。(男性)  
 人の生活維持施設だから。(男性) 健康管理など。(男性)  
 診療所はできれば常勤の医師にいてほしいです。急病の時に困ります。(女性) 利用者にとって通院バスは定着していて移動に助かっていると思う。(女性)  
 高齢化が進んでいるから。(女性) 老後のことで利用するかもしれない。(女性)  
 最低限必要と思う。(女性) 高齢化が進むと近くにあると便利。(女性)  
 安心して暮らすための拠り所。(女性) 高齢化にともなって車の利用もままならないから。(女性)  
 皆瀬があると便利だから。(男性) 診療所は場所を移しても必要。(女性)  
 近くにあれば心強い。(女性) 年をとっていくため、これからもっと必要になるから。(女性)  
 年齢とともに歩くことが困難になることが予想される。(女性) 利用することが多い。(女性)  
 診療所とかないとお年寄りは大変だと思う。(女性) 高齢化が進むので必要。(女性)  
 診療所はなくなると不安になる。(女性) 皆瀬地域の高齢化の中、健康不安は常に隣り合わせです。ぜひ残すべきと考えます。(女性)

## 70歳以上

老人が増加すると思うので自分で世話ができなくなる。(女性) 体の弱い人、老いた人も大切にしてほしい。(女性)  
 お年寄りのため。(男性) 年をとってくると遠くの病院までいけない。(女性)  
 老人が多くなる。(女性) 理由が理解できないという役所の体質に問題があつて。(女性)  
 近いから。(男性) 高齢化が進む中、医療施設は残すべき。(男性)  
 これから自分も老いていくから。(女性) 無医村にならないように。(女性)  
 高齢化の中必要なものだと思う。(女性) 人命にとって医療が優先。(男性)  
 遠いところだと老人は不便。(女性) 不便で光の届かないところこそ必要。(女性)  
 高齢者が多くなっているから自分たちができるだけ若い人に頼らなくても努力すること。(女性)

## ⑤学校教育系施設

## 15～19歳

市の方に近くいほどお金がかかるから。(女性)	地域に学校がなくなると地域の活力が減少するから。(男性)
無くしたら確実に少子化・過疎化を助長させ交通面の問題も考えられるため。(男性)	小中学生が大きくなるために必要だから。(男性)
学校だから。(男性)	教育の場を残すことが一番大事。(男性)
教育がすべての要。(女性)	遠くの学校に通学しなければならないから。(男性)
小中一貫校として残すべきだし、中学生と小学生の交流の行事も皆瀬も続けるべき。(女性)	

## 20～29歳

個人的理由になりますが母校は残ってほしい。年々人数は減ってしまいますが、それでも多くの子供たちにあの学校で学んでもらいたいと思います。(女性)	少子化しているが皆瀬から学校がなくなれば登校が困難になる児童や生徒が増える。(女性)
稲川や湯沢と合併してしまうと、皆瀬地域の子供たちは通うのは大変になる。(女性)	他の学校と統合になると通学に支障が出る子どもがでてくる。(男性)
ないと困るから。(女性)	母校だから。(男性)
子どものためにも必要。(男性)	他地域の学校との統合は、距離的に難しいなあ。(男性)

## 30～39歳

学校があまり遠くなると子供たちが困ると思う。(女性)	学校があまり遠くなると子供たちが困ると思う。(女性)
通学が大変になるので地域には必要。(女性)	子どもがいるうちは必要。(女性)
子どもたちの今の生活環境をできるだけ変えない為。(女性)	地元には学校はあるものと考えから。(男性)
少子化はどうしようもないが地域には必要でしょう。(男性)	学校が遠くなると冬が大変になる。(女性)
小学校は十分な子供の人数もいるので活発に育ててもらいたい。(女性)	学校は地域にとってなくてはならない。(女性)
統合もメリットがあるが、通学距離が離れることで家族の負担が大きい。(女性)	地域内から外への登下校は親子ともに負担が大きい。地域の活気もなくなる。(女性)
子供たちが地元にいると地域の活性につながると思う。(男性)	皆瀬地域に学校は必要、地域コミュニティーの拠点として活用したい。(男性)
子供たちがいるうちはこのしたほうがよい。(女性)	地域を元気にしてくれる存在だから。(女性)
義務教育だから。(男性)	必要不可欠だから。(女性)
稲川や雄勝まで通うのは大変。(女性)	なくてはならないから。(男性)
生活に最低限必要と思うから。他の施設は生活があつてこそ利用するものでないでしょうから。(男性)	まだまだ地域が見守ってくれる良い環境がある。子供の育成に地域の協力がある。(女性)
なくなると皆瀬に住もうとする子育て世代がいなくなりそう。(女性)	あつて当然だから。(男性)
自宅から近いから。(男性)	元氣な皆瀬こを残すため。(男性)
児童・生徒数にボーダーは必要だと思うが、学校名1つでも地域への愛着がわくと思うから。(女性)	

## 40～49歳

皆瀬地区に必要で他の地区には交通難。(男性)	子どもが少ないが、今後も他の利用もできると思う。(男性)
近くにあったほうがよい。(女性)	子供たちのために学校は残すべき。(男性)
地域毎に必要なだから。(男性)	人材育成は大切、体育館など一般も使用。(男性)
学校が近いと助かる。(女性)	少子化が加速する。(男性)
中学校は統合した方がいいと思うが、小学校は学童保育の関係があり親が大変だと思う。(女性)	近くの学校まで遠い。路線バスがない。スクールバスがあつて助かる。(女性)
なくなると送迎が大変だと思います。(男性)	小中学校はその地域で育つアイデンティティーを持つうえで必要。(女性)

## 50～59歳

学校があまり遠くなると子供たちが困ると思う。(女性)	学校がなくなると地域の衰退を意味する。(女性)
移動交通手段を考慮すると必要。(男性)	教育(子供の未来)。(男性)
地域の子供たちが皆瀬以外の学校に通学することは大きな負担である。(女性)	少人数化による質の高い教育を求めたい。皆瀬は子育てに最高の環境です。(女性)
子供たちの声・姿があつてホッとすることも。(女性)	必要性が高い。(男性)
少子化になっても家から近い方が親も安心。(女性)	小学校、通学距離が長くなることは避ける。(男性)
今後皆瀬の人口が増えることを期待して。(男性)	子供が少なくなると人口が流出すると思います。(女性)
教育上の面からも残すべき。但し生徒数が激減した時統合するなど。(男性)	必要な施設は近くにあったほうがよい。(男性)
地域の教育関係は必要だと思う。(男性)	学校が遠くなると不便。(男性)
地域に学校は必要と思う。(女性)	子供、親の負担が多くなるので。(男性)
身近にあったほうが自分としてはすごく親しみやすいと思って。(女性)	学校も必要だと思います。(女性)
子供がいる以上最後まで残すべき。(男性)	子供は宝、学習のためにも地区のつながる力になる。(女性)
子供のために。(女性)	人数が減っても小中学校は残してほしい。(女性)

## 60～69歳

地域のシンボルだから。(女性)	近くになければ困るから。(男性)
教育。(男性)	地域や人の生活には子供の姿が不可欠だから。(男性)
小中学校はあまり遠いと子供の体力や学力に影響がでると思います。(女性)	隣り町まで通うことになる大変だと思う。(女性)
子どもの教育は必要だと思います。(女性)	子供が少なくなってきたけれど残してもらいたいと思う。(女性)
地元に通わせたい。(女性)	近くに学校は必要だと思う。(女性)
子供たちがいる以上必要。(女性)	学校は地元にあるべき、統合も避けたかったほど。(女性)
最低限必要と思う。(女性)	子供の声が聞こえないところは寂しい。(女性)
小さい子からお年寄りまで皆が集う場所として利用する。(女性)	利用することが多い。(女性)
近くにないと不便。どんどん田舎は取り残される。(女性)	

## 70歳以上

老人が増加すると思うので自分で世話ができなくなる。(女性)	教育は大切 特に小学校は残してほしい。(女性)
教育は大切 特に小学校は残してほしい。(女性)	子供が少なくなる(女性)
理由が理解できないという役所の体質に問題があつて。(女性)	地域に必要なものだと思う。(女性)
教育に十分な予算を。子供は将来の宝。(男性)	学校だけは地域に必要なものである。(男性)
範囲が広いので小中1校が必要。(女性)	教育も大事だから。(女性)
学校は必要。(女性)	近いから。(男性)

## 年齢不明

教育は大切 特に小学校は残してほしい。(女性)

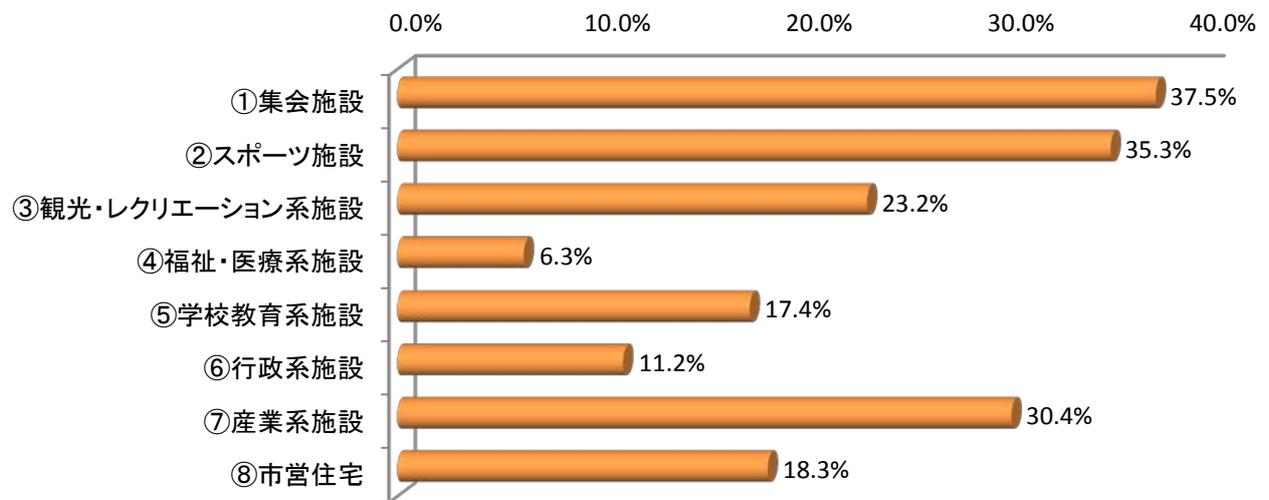
⑥行政系施設	
<b>15～19歳</b>	
手続き等不便になるから。しかし、他施設と複合化してもよいと思う。(男性)	住民が市内の庁舎に簡単に行けるわけではない。(女性)
<b>20～29歳</b>	
高齢化の多い皆瀬地域にとってこの施設の利用は大きいため。(女性)	市の手続きなど、すべて湯沢市役所へいかなければなくなるのは大変だから。(女性)
手続きが近くで行える。湯沢に行くのは大変。(男性)	ないと困るから。(女性)
皆瀬の中核となる施設を縮小するなんてまず考えられない。(女性)	近場に支所はあってほしいから。(男性)
本庁舎や他支所までの距離が遠いから。(女性)	手続きなど近くに行きやすい。市内までは遠い。(女性)
地域の拠点として必要であるため、支所との合併等して残してほしい。(男性)	
<b>30～39歳</b>	
行政サービスの拠点は必要。(男性)	お年寄りが湯沢市役所本庁舎まで行くには遠すぎる。バス賃などの負担がある。(女性)
本庁だけになってしまうとあまりにも遠い。(女性)	行政施設が地域になればどんどん行政の介入やサービスが行き届かなくなる。(女性)
近くにあって便利。(女性)	高齢者や車をもっていない方のため。(女性)
他の行政系施設まで遠いため(特に高齢者などがいくのが困難)。(女性)	様々な手続きの度に湯沢市まで出向くのは大変。近場で素早く終わりたい。(女性)
なくなると不便。(女性)	いろいろ用はたしができなくて困る。(女性)
近い方がいい。(男性)	行政施設は必然。(男性)
ICTは高齢者に浸透しないと考える。地域密着型の行政施設の必要性が高いのではないかと。(女性)	近場でワンストップでなければ、行政サービスの役割を十分に果たせているとはいえないと思うから。(女性)
生活に最低限必要と思うから。他の施設は生活があつてこそ利用するものでないでしょうから。(男性)	行政の活動に不公平感があると困るから。(女性)
あつて当然だから。(男性)	必要不可欠だから。(女性)
自宅から近いから。(男性)	なくてはならないから。(男性)
<b>40～49歳</b>	
手続き等近場ですませたい。(男性)	一番利用するし遠くなると困る(女性)
皆瀬地域から市役所本庁舎まで出向くには遠いので。(女性)	手続き等の場所がなくなるのは困る。(女性)
近くにあってほしい。(女性)	車の運転で近いと助かる。(女性)
本庁舎が遠いので窓口や行政サービスの拠点が重要。(男性)	支所はあって当然。(男性)
国や県からの支援も受けやすくなるような体制にしてほしいため。(女性)	身近に支所があれば行政サービスに不具合が・悪化が生じる。(男性)
地域毎に必要なから。(男性)	近くにないと不便だから。(男性)
手続等が少しでも楽になればと思うから。(男性)	これがなくなると非常に不便に困るため。(女性)
<b>50～59歳</b>	
支所はやはり近くにあってほしい。(女性)	高齢化が進む中、地元で支所がないと自力で他支所には行けない人もいる。(女性)
移動交通手段を考慮すると必要。(男性)	様々な手続きをするため近くにあれば良い。(女性)
身近にあってこそ支所で、大きくなると話もしづらくなる面もあるので。(女性)	年中利用する施設だから。地元であれば心強い。(女性)
電話でわからないことも聞けても提出物は近い方が助かる。(女性)	必要性が高い。(男性)
湯沢市役所本庁舎が遠い。(男性)	こんなものきたとか、あんなものきたとか教えてくれる。(男性)
行政の利便。(男性)	地域の役場関係は必要だと思う。(男性)
手続き・申請など必要。(男性)	必要な施設は近くにあってほしい。(男性)
近いと安心する。(男性)	稲川、湯沢まで遠いので小さくしてでも残したい。(男性)
市役所まで遠い。(女性)	皆瀬庁舎の空いているところを生涯学習センターとして使い庁舎は必要。(女性)
手続きするとき遠くなるといく事が不便になるので。(女性)	近くにある方が便利。(女性)
市役所も皆瀬には必要です。(女性)	市民の窓口。(男性)
<b>60～69歳</b>	
市役所本庁舎が遠くなるから。(女性)	いずれなくなる話が市役所職員とその家族から聞こえてきたから。(女性)
一応地域の要。優秀な職員がほしい。(女性)	近くになければ困るから。(男性)
総合支所がなくなった市の中心部まで遠すぎる。(男性)	市役所本庁舎まで遠すぎる。(男性)
市役所も地元にならぬとお年寄りなどが不便だし、できれば地元の人がいるとよいです。(女性)	最低限必要な施設だと思う。市と地区の連携不足の希薄防止のために必要。(男性)
身近に市民の要求(意見)を聞く場所が必要だと思います。(女性)	一番残してほしい。(女性)
近いと便利。(女性)	最低限必要と思う。(女性)
交通手段が大変になる。(女性)	利便性。(女性)
生活に密着した場所であり外せない。(女性)	地元にあるのがいいと思う。(女性)
本庁にいくのに遠いから。(男性)	利用することが多い。(女性)
コンビニがないので必要。(女性)	
<b>70歳以上</b>	
交通手段が悪くなるので出かけるのが不便だと思う。(女性)	利便性。(男性)
いろいろな手続きに必要。(女性)	老人が多くなり遠くまでいけなくなる。(女性)
地域に必要なものだと思う。(女性)	遠いところだと老人は不便。(女性)
市の窓口であるのでこれも必要。(男性)	老人が多いので支所は必要。(女性)
最も身近な相談場。かけつけられる場だから残すべき。(女性)	役所は必要。(女性)
近いから。(男性)	
<b>年齢不明</b>	
本庁まで遠すぎる。(女性)	

⑦産業系施設	
15～19歳	
観光地としての運営手段。(男性)	小安の資源だから。(女性)
観光は皆瀬にとって働く場・金銭を得る場として必要だから。(男性)	他県からの来行者の方々にアピールできるものである。(男性)
地熱利用はこれからの社会の模範になるから。(女性)	
20～29歳	
皆瀬に住んでいる人はもちろん、他の県の方々も多く利用している場所だから。(女性)	観光客の利用がある。時々利用するのでないと不便。(女性)
30～39歳	
地熱など自然エネルギーを利用するのは大変。(女性)	産業の安定化。(男性)
皆瀬の有名な自慢できる場所。(男性)	
40～49歳	
観光客がきても施設が何もなかったらまた来ることはないと思う。地元雇用も活性化もなくなってくると思う。(女性)	主産業ができる環境を少しでも長く残すべきだと思うから。(男性)
観光・産業施設は地域経済の根幹。(男性)	地域の特性をいかしてほしいから。(女性)
地元の産業なので。(男性)	
50～59歳	
農産加工品を積極的に商品化すべき。(男性)	外部からお金が入る。(男性)
地熱は皆瀬の宝。皆瀬が生き残る最後の砦。たとえ限界集落となっても自然は残る。施設はどんな形でも残すべき。(男性)	
60～69歳	
皆瀬色が強い。(男性)	地熱利用は皆瀬の産業として必要だと思いますが、若い人たちは協力できるでしょうか。(女性)
地熱使用で活性化を期待。(女性)	地域の活性化。(女性)
お金がかかる時代に少しでも収入を得なければ。(女性)	皆瀬の特性を活かした施設、経済的にプラス。(女性)
70歳以上	
パンフや他で全国に認知されている。(男性)	地熱利用の乾燥が必要。(女性)
たまに息抜きも必要。(女性)	

⑧市営住宅	
地元に住みたいと思う若い人たちもいると思います。50～59歳／女性	
一人暮らしは多くなる、雪のことも考えて市営住宅等を増やすべき。50～59歳／女性	

《問10》どうしても現状の公共施設を維持できない場合、施設を減らすことの検討も想定されます。どうしても施設を減らさなければならなくなった場合、皆瀬地域で将来的に廃止してもやむを得ないと考える施設は何ですか。(3つまで)また、その施設を選んだ理由を教えてください。

①集会施設	皆瀬生涯学習センター
②スポーツ施設	皆瀬体育館、皆瀬野球場
③観光・レクリエーション系施設	観光物産館、とことん山など
④福祉・医療系施設	皆瀬診療所、皆瀬更生園、みなせシルバート
⑤学校教育系施設	小学校、中学校
⑥行政系施設	市役所総合支所
⑦産業系施設	皆瀬地熱利用農産加工所、かえで庵、あぐり館など
⑧市営住宅	



		n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
全体		224	402	84 37.5%	79 35.3%	52 23.2%	14 6.3%	39 17.4%	25 11.2%	68 30.4%	41 18.3%
性別	男性	99	171	40.4%	36.4%	23.2%	3.0%	15.2%	14.1%	26.3%	14.1%
	女性	121	227	36.4%	35.5%	22.3%	8.3%	19.8%	9.1%	33.9%	22.3%
	性別不明	4	4	0.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
年代	15～19歳	14	26	57.1%	50.0%	7.1%	7.1%	35.7%	14.3%	7.1%	7.1%
	20～29歳	16	25	31.3%	25.0%	18.8%	6.3%	25.0%	6.3%	25.0%	18.8%
	30～39歳	40	74	40.0%	37.5%	17.5%	2.5%	12.5%	15.0%	30.0%	30.0%
	40～49歳	28	46	39.3%	35.7%	17.9%	10.7%	21.4%	10.7%	17.9%	10.7%
	50～59歳	47	73	36.2%	31.9%	19.1%	0.0%	12.8%	10.6%	31.9%	12.8%
	60～69歳	45	93	40.0%	40.0%	28.9%	11.1%	15.6%	11.1%	40.0%	20.0%
	70歳以上	32	62	28.1%	31.3%	40.6%	9.4%	18.8%	9.4%	37.5%	18.8%
	年齢不明	2	3	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%

※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

**POINT**

①の「集会施設」が37.5%と最も高い。次いで、②の「スポーツ施設」が35.3%となっている。

## 理由

①集会施設	
15～19歳	
常に本・ネットを借りていく人を見ることがないから。(男性)	最悪役所で対応できるから。(男性)
代わりの場所を見つけるのは可能。(女性)	利用者が少ない。(女性)
親の迎えを早くしてもらおう。(男性)	あまり使用している所を見ていないからです。(女性)
20～29歳	
利用者、利用理由がわからない。(男性)	自分を含めて身の回りで使用している人がいないから。(女性)
快適な勉強施設であるが、家や学校でも可能であるため。(女性)	利用されている数が少ないと感じるから。(男性)
利用しないから。(男性)	
30～39歳	
集合する場所は統合支所や学校で代替できる。(男性)	必要ない。(男性)
別の施設で代用できるのでは？(女性)	⑥の支所に一緒にしても、また他と合併してもいいのでは。(女性)
利用している人が少ない。(女性)	集会場は外の施設等でも代替できると思うから。(女性)
総合支所の空いている部屋を利用する。(女性)	利用する人が少ないと思う。(女性)
利用目的がわからない。(男性)	他の施設で同様のサービスを受けることができるため。(男性)
学校で対応できるから。(女性)	支所に統合できそうだから。(女性)
人口減少していたらやむを得ない。(女性)	地域での栄養回数は減ると思う。(女性)
市の税収として期待できないから。(男性)	
40～49歳	
部落集会場等の利用。(男性)	利用用途が不明のため。(女性)
使用する人が限られている。(女性)	総合支所内へ機能移行できるかと思います。(男性)
他施設への集約で対応可能。(男性)	総合支所など他の施設に同様の機能が統合できると思うので。(女性)
古くなっているし、維持管理経費等もかかっている。(女性)	学校があれば足りるかもしれない。(男性)
何をやっているかわからない。(男性)	誰が使用しているかわからない。(男性)
50～59歳	
学校が代用できるから。(女性)	他町村の施設との統廃合。(男性)
利用しない。(男性)	人口減少。(女性)
使用回数が少なすぎる。(男性)	統合して集約化を図る。(男性)
公民館とか体育館で代用できると思います。(女性)	利用する機会がない。(男性)
診療所や市役所等の空き部屋を利用する。他の施設を複合化することは難しいと思います。(女性)	生涯学習センターの利用が少ない。皆瀬診療所2・3階でもできるのではないか。(女性)
地区の集会。眼界ではないか。(男性)	集会場は場所を問わず設定可能である。(男性)
どうしても必要なのか？(女性)	年に数回ぐらいしか利用しない。(男性)
近隣の施設で対応できる。(男性)	人が集まりますが、部落の公民館の活用を。(女性)
60～69歳	
複合化する。(男性)	稲川や湯沢市内でも利用できるから。(女性)
隣町との統合を考える。(男性)	利用者が少なければ仕方がない。(女性)
あまり利用しないから。(男性)	あまり利用しないので。(女性)
縮小してできる施設だと思うから。(女性)	小学校などに併設させてもらおう。(女性)
旧皆瀬にこだわる必要はない。(女性)	今現在利用頻度の低さ。(男性)
70歳以上	
稲川地区統合をめざすべき。(男性)	稲川まで足を伸ばすのはやぶさかでない。(男性)
人口の減少。(女性)	ほとんどいかない、利用しない。(男性)
②スポーツ施設(1)	
15～19歳	
統合する手段をとれるから。(男性)	皆瀬の中の施設を利用することで代用できるから。(男性)
野球場を使っている人を見ることがないから。(男性)	体育館等はそこまで需要があるように思えないため。(男性)
維持にお金がかかる。(女性)	利用者が少ない。(女性)
20～29歳	
両者ともに老朽化がすすんでいるため。(女性)	小中学校を利用すればよいから。(女性)
皆瀬体育館ではなく小学校や中学校の体育館は利用している人がいるから。(女性)	グラウンドで可能。(女性)
30～39歳	
いつも使用するわけではない。(女性)	利用回数が少ない。(女性)
無くて困らない。(男性)	現時点で自分に必要ないから。(女性)
あまり利用者がいないと思う。(女性)	小中学校の体育館・校庭を利用(女性)
小学校・中学校の体育館やグラウンドを有効活用できると思うから。(女性)	人が少なく集まりにくいので大きいものは不要だと考えるから。(女性)
近隣に類似施設が存在するため。(男性)	他の施設で同様のサービスを受けることができるため。(男性)
維持費の方が高つくのでは？(女性)	人口減少していたらやむを得ない。(女性)
市の税収として期待できないから。(男性)	
40～49歳	
廃止しても日常生活に支障がないため。(女性)	老朽しており、立て直しにかかる予算も莫大であると思うため。(女性)
使う人が少なくなると思うから。(男性)	近隣施設の利用。(男性)
利用者が運転できる人だと思うので合同化しても良いと思う。(女性)	古くなっているし、維持管理経費等もかかっている。(女性)
利用者が少ない。(女性)	学校があれば足りるかもしれない。(男性)
小中学校の体育館で代用が可能。(男性)	
50～59歳	
学校が代用できるから。(女性)	利用しない。(男性)
使用回数が少な過ぎる。(男性)	近隣町村の利用を検討してもよい。(男性)
利用する人が少ないのでは。(男性)	人口減。(男性)
一回も利用がない。(男性)	利用することがない。(男性)
他でやったほうが盛り上がるのでは。(男性)	小中の体育館グラウンドがあるから。(女性)
施設にお金がかかる。(男性)	近隣の施設で対応できる。(男性)

②スポーツ施設(2)	
60～69歳	
複合化する。(男性)	隣り町の施設の利用。(男性)
利用者が少なすぎる。(男性)	稲川や湯沢市内でも利用できるから。(女性)
利用者が少なければ仕方がない。(女性)	建物の老朽化、利用者数の減少等で。(女性)
スポーツできる人は健康体であるから多少遠くても行ける。(女性)	他施設と比較した場合、利用率の少ないであろう施設と考えるため。(女性)
小中学校のものを利用できる。(女性)	旧皆瀬にこだわる必要はない。(女性)
少子化で利用減少が進むと思うから。(男性)	
70歳以上	
年に数回しか利用されない。(女性)	野球場。(女性)
稲川まで足を伸ばすのはやぶさかでない。(男性)	人口の減少。(女性)
他の施設と比較して利用が少ないのでは。(女性)	市の方へ行けばいい。(女性)
ほとんどいかない、利用しない。(男性)	
③観光・レクリエーション施設	
20～29歳	
観光の目玉になるようなものが何もない。観光客の動員数が増える見込みがない。(男性)	利用しないから。(男性)
30～39歳	
人があまり来ないから。(女性)	地域の人が利用しますか。(男性)
使っているのは一部の人なのでなくていい。(女性)	利用減少と老朽化。(男性)
他に残すべき施設があるから。(男性)	残念なことだが、以前ほど観光客がにぎわっているとは思えないから。(女性)
将来的には稲川地区と、さらには旧湯沢市の学校へ通わざるを得ない状況になるのでは？だとすると早い段階で考えたほうが良いと思う。(女性)	
40～49歳	
費用対効果が悪い。(男性)	なくなるとさみしいがあまり利用しない。(女性)
小安峡温泉総合案内所と物産館は一緒によいと思う。(女性)	
50～59歳	
統合して1つの施設として可能ではないか。(女性)	人口減少。(女性)
行くことはない。(男性)	維持費が多大。(男性)
とことん山のお客が少ないから。(女性)	子供たち大人になっても遊びにくいだろうか。(男性)
収益に見合ったものとする。(男性)	夏季の営業がなく利用したことがない。(男性)
医療系、学校系、行政系は近いほうが年寄りの方が必要、廃止するとすれば民間に委託し無くない方向で。(男性)	
60～69歳	
産業系施設と統合。(男性)	大きな赤字。(男性)
負担金、利用率の観点から。(女性)	利用者が少なければ仕方がない(女性)
建物の老朽化、利用者数の減少等で。(女性)	
70歳以上	
お客さんの数が少ない。(女性)	収入の少ない事業は、市でやらなくてもよいと思う。(女性)
稲川地区統合をめざすべき。(男性)	人口が少なくなるから。(女性)
とことん山。(女性)	利用者が少ないし冬期間は閉鎖となる。(女性)
ほとんどいかない、利用しない。(男性)	他の施設と比較して利用が少ないのでは。(女性)
利用率が低い。冬期間は閉鎖である。(男性)	
④福祉・医療系施設	
新しい先生が急に辞めたことには残念だったから。15～19歳／男性	皆瀬更生園地域外の利用者が大半と思われるこの地域としての必要性が少ないため。40～49歳／男性
民営化によって機能は残すことが可能と思われるため。20～29歳／男性	近くでなくてもよいと思う。(色々悪いほうのうわさになり利用しにくい)。
医師不在で休診になるより近隣の医療機関の利用方法(市のバスで送迎など)を考えたほうがよいと思うので。30～39歳／女性	60～69歳／女性
同じようなところがある。40～49歳／女性	市の方へ行けばいい。70歳以上／女性
	シルバーとかがわからない。60～69歳／女性
⑤学校教育系施設	
15～19歳	
統合する手段をとれるから。(男性)	子供の数も減少し統合してもしょうがないと思う。15～19歳／女性
小学校と中学校が合同の学校になればいいと思います。(女性)	
20～29歳	
現在の皆瀬における子供たちの人数を考えると存続は難しいため。(女性)	子供の数が減り周辺学校などとの統合もやむを得ないと思うから。(女性)
子供の数の減少により廃止せざるをえないと考えるから。(男性)	少人数だと学校が楽しくないと思うので統合しても良いと思うから。(女性)
30～39歳	
中学校は稲川中と統合すべき。少人数により部活動の質が落ちている。(女性)	少子化が進んでしまつたらやむを得ない。(女性)
子どもが少なくなつては仕方がない。(女性)	部活(チームスポーツ等)で人数複数になる。(男性)
人口が減少し、子供も減っている。子供たちのためにも統合した方がよいと考える。(女性)	
40～49歳	
近隣の小中学校と合併すればよいのでは？と考えたため。(女性)性	子供が少なくなれば合併を考えるべき。(男性)
できれば小学校だけでも残してほしい。中学校の統合はいいと思う。(女性)	中学校は稲川中への統合も考えていいと思う。(女性)
少子化による統合、通学時間は増えるがある程度の児童生徒数は教育環境に必要。40～49歳／男性	
50～59歳	
少子化で子供が少ない。(男性)	対象の子供がいなくなれば。(男性)
人数の少ない中で学ぶより多い中で学ぶべき。(女性)	学校に通う子供たちが減っている。(男性)
60～69歳	
旧皆瀬に人数が少なすぎてマイナス。(女性)	生徒、児童の極度な減少による統合はやむを得なし。(男性)
スクールバスで通学して、子供たちにとっても人数が多いほうが心の成長にもなると思うから。(女性)	少子化で複式になるより今のうちに他地区との統合もやむを得ない。(男性)
子どもたちが安心して学べる環境を残してほしい。60～69歳／女性	
70歳以上	
子供が少なくなるから。(女性)	少子高齢化の進行で学童入学がますます減少傾向である。(女性)
子供が少ないため統合もやむを得ないのでは。(女性)	人口の減少。(女性)
児童、生徒数があまりにも少ないのは教育上マイナス。70代／男性	

## ⑥行政系施設

湯沢市役所本庁舎までいけない人の対応などは車での出張市役所等の検討の余地がある。20～29歳／男性	統合して集約化を図る。50～59歳／男性
無くて困らない。30～39歳／男性	稲川あたりまでなら遠くないと思う。50～59歳／女性
生涯学習センターに複合が可能でないかと思うから。30～39歳／女性	ITなどによって代行できる。(事務手続き等)。50～59歳／男性
本庁でも対応できるので。30～39歳／女性	最低限(住民サービス)だけ残す。60～69歳／男性
利用する人が少ないと思う。30～39歳／女性	支所でなくてもどこでも利用できるから。60～69歳／女性
利用する人が少ないと思う。30～39歳／女性	時間がかかりすぎるのであまり利用しない。60～69歳／女性
他の施設で同様のサービスを受けることができるため。30～39歳／男性	廃止する可能性が一番低そうなので。70歳以上／男性
近くにあるのはいいが、本庁舎でしかできなかつたり、数回かかることがあるなら少し遠くても1回でできるほうがいい。40～49歳／女性	稲川まで足を伸ばすのはやぶさかでない。70歳以上／男性
各家庭に1台車があるので本庁や他の支所でも手続きもできそう。40～49歳／男性	

## ⑦産業系施設

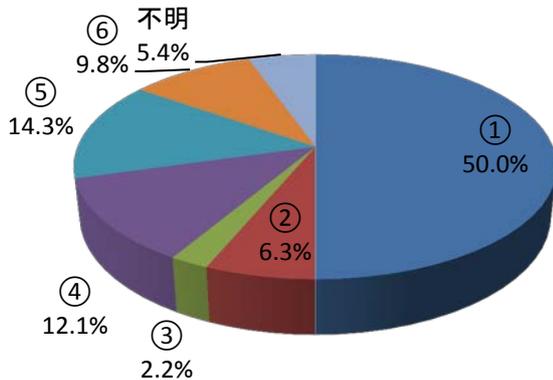
15～19歳	
加工した食べ物は観光物産館で販売すればいいと思いました。(女性)	
20～29歳	
無くて困らないから。(女性)	利用しないから。(男性)
公共施設ではなく、民間企業としてやっていけるではないかと感じるから。(女性)	
30～39歳	
知名度があまりないと思う。(女性)	必要性があまり感じない。(女性)
必要ない。(男性)	産業として行かならばもっと魅力ある場所の方が良い。(女性)
どんな施設かよくわからない。(女性)	収容が期待できる時期のみオープンでよいと思うから。(女性)
他に残すべき施設があるから。(男性)	他のものより必要性を感じない。(男性)
市の税収として期待できないから。(男性)	産業系施設は商売ができるから補助を頼っているほうがおかしい。(女性)
40～49歳	
なくなるとさみしいがあまり利用しない。(女性)	使用する機会がないためなくなっても困らない。とはいえなくなると困る人もいるかもしれない。(女性)
50～59歳	
統合して1つの施設として可能ではないか。(女性)	人口減少。(女性)
民営化をすすめる。(男性)	子供たちが都会にでていったら続かない。(男性)
何をやっているかわかりません。民間でもいいような気がします。(女性)	民間でもできるから。(男性)
収益に見合ったものとする。(男性)	民間経営すること。(男性)
行くことはない。(男性)	独自でなければ税金が多くなる。(男性)
独自でなければ税金が多くなる。(男性)	売上げが落ちていくと思う。(女性)
医療系、学校系、行政系は近いほうが年寄りの方が必要、廃止するとすれば民間に委託し無くない方向で。(男性)	
60～69歳	
利用機会がないから。(女性)	あまり利用されていないと思う。(男性)
類似の民間施設や稲川・湯沢市の施設を利用できるから。(女性)	建物の老朽化、利用者数の減少等で。(女性)
担い手がなかなかいないのでは。(女性)	かえて庵、あぐり館を利用したいときに人がいないのでは。(女性)
あまりお客さんにもあまりいないのでやむを得ない。(女性)	
70歳以上	
冬の期間の利用がないので。(女性)	稲川地区統合をめざすべき。(男性)
収入の少ない事業は市でやらなくてもよいと思う。(女性)	年寄りが多く利用が少なくなる。(女性)
かえて庵。(女性)	農業をやる人が少なくなっている。(女性)
利用者が特定、私物化している。(女性)	利用者が特定されている。(男性)
年齢不明	
利用者数が維持費に対して見合っていない。(女性)	

## ⑧市営住宅

15～19歳	
よくわからないから。(男性)	
20～29歳	
空き家も多くなってきているので、リフォームなどして安く貸すなどしたほうが移住者が増えると思うから。(女性)	公共施設を減らそうとしている皆瀬に、市営住宅があっても利用者はより不便になるだけ。(男性)
一軒家を保有する世帯が多いため。(女性)	
30～39歳	
空き家を開放できるのでは。(女性)	市営ではなく民間で行う。シェアハウス等他の策を検討。30代／女性
無くて困らない。(男性)	人が少なくなってきたから。(女性)
少子高齢化が進む中、外の地域からの移住を推進しない限り、利用者が増えるとは考えにくい。(女性)	皆瀬にそもそも必要ない。(女性)
利用する人が少ないと思う。(女性)	入居状況が多くないようなので。(女性)
あるのかわからない。(女性)	他のものより必要性を感じ無。(男性)
40～49歳	
皆平等にすべき。(女性)	1棟だけであり空き家を活用する施策に転換して代替できるのではないか。(男性)
皆瀬には一戸しかないので市が管理していかなくてもよいと思う。(女性)	利用者が少ないと思っているから。(男性)
50～59歳	
あるのか知らない。(女性)	利用しない。(男性)
利用者の有無が不明。(男性)	空き家を利用したほうが良いのではないかと思う。(男性)
出来れば一戸建てのほうがよいと考えるため。(女性)	空き家が問題になっているのに必要ですか？(女性)
市営住宅は他市で使用してもらおう。(女性)	
60～69歳	
空き家を利用。(男性)	人口減少。(男性)
一戸で意味がない。(女性)	人口減少の為。(女性)
みんな家があるので。(女性)	
70歳以上	
若い人が便利の良い街にでていく。(女性)	現状では皆瀬に必要ないと思う。(女性)
必要ないと思う。他地域でも利用可。(男性)	
年齢不明	
少子高齢化に伴い利用者が増えるとは考えにくい。(女性)	

《問11》 公共施設が減ることになった場合、どのようなことに不安を感じますか。

- ①距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保
- ②混雑による利用したい時間帯の利用の制限
- ③駐車場の十分な確保
- ④複合化など様々な機能が入ることにより使いにくくなる(分かりにくい)
- ⑤不安はない
- ⑥その他
- 不明



その他の意見

今子供が将来帰ってきにくい。20～29歳／男性  
 皆瀬地域の存続。人口減少がますます加速すると思うので。30～39歳／女性  
 さらに空洞化が進んでしまうと思う。30～39歳／女性  
 診療所については、もしなくなったら地域医療が十分にカバーできなくなるか不安。常勤医がいない現在もっと不安。30～39歳／女性  
 皆瀬地域から活動拠点がそぎ取られるような漠然とした不安がある。廃止に伴う具体的な代替策や活性化施策が明確にならないまま、財政面や計画推進という利用だけで廃止されることは納得できない。40～49歳／男性  
 どんどん住みにくくなり人口減少への不安。40～49歳／女性  
 まだわからない。40～49歳／女性  
 不便になる。使いにくくなる。40～49歳／女性  
 利便性。50～59歳／男性  
 今は車も運転できるが将来的に車を使用できなくなったら大変住みにくい場所になってしまう。50～59歳／女性  
 今まで様なサービスがなくなるのは不便。50～59歳／女性  
 利便性のある地域に引っ越しを考える。50～59歳／男性  
 人がいなくなる。50～59歳／男性  
 車の免許がなくなると外出すらできない。60～69歳／女性  
 減ることになる施設により異なるので回答困難。60～69歳／女性  
 将来の負担増を防ぐためには多少の不便は慣れていく必要があると思う。60～69歳／男性  
 国から観たら湯沢市が不要かという質問と同じである。70歳以上／女性

		n	①	②	③	④	⑤	⑥	不明
全体		224	112 50.0%	14 6.3%	5 2.2%	27 12.1%	32 14.3%	22 9.8%	12 5.4%
性別	男性	99	46.5%	8.1%	1.0%	11.1%	20.2%	8.1%	5.1%
	女性	121	52.9%	4.1%	3.3%	12.4%	9.9%	11.6%	5.8%
	性別不明	4	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	14	78.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	7.1%
	20～29歳	16	56.3%	6.3%	6.3%	6.3%	18.8%	6.3%	0.0%
	30～39歳	40	45.0%	7.5%	2.5%	12.5%	17.5%	15.0%	0.0%
	40～49歳	28	42.9%	7.1%	0.0%	14.3%	7.1%	17.9%	10.7%
	50～59歳	47	46.8%	6.4%	2.1%	10.6%	12.8%	10.6%	10.6%
	60～69歳	45	48.9%	4.4%	4.4%	11.1%	17.8%	8.9%	4.4%
	70歳以上	32	56.3%	6.3%	0.0%	18.8%	12.5%	3.1%	3.1%
	年齢不明	2	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

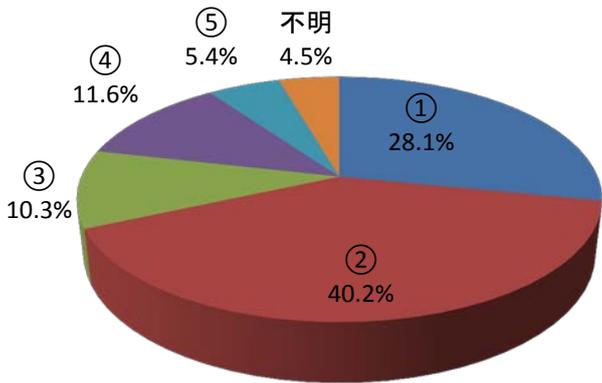
※全体比10pt以上高い場合を ■、低い場合を ■ で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

①の「距離が遠くなることによる施設への交通手段の確保」が50.0%で最も高く、全体の半数を占める。年代別に見ると、15～19歳が78.6%で最も高い。

《問12》施設にかかる維持費用を削減する方法として「複合化」がありますが、今後、このような方法をうまく活用して施設の量を減らしていくという考え方についてどう考えますか。

- ①利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである
- ②経費削減のためにはやむを得ない
- ③各地域に身近な施設を配置する必要があるため複合化は避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明



その他の意見

- 減らした結果、将来その土地はどうなるかを考えてほしい。20～29歳／男性
- 場合によっては失敗する可能性もあると思う。30～39歳／女性
- 必要ないものはなくすべき。30～39歳／男性
- 複合化を進める際は、住宅密集地域に施設を集めるのではなく、過疎地域からの距離等を配慮すべきだ。30～39歳／女性
- 複合化を進める際は、住宅密集地域に施設を集めるのではなく、過疎地域からの距離等を配慮すべきだ。30～39歳／女性
- 複合化しても古い施設は利用しにくくなるのでそこも考えてほしい。40～49歳／女性
- 行政と住民がお互いに知恵をだしあい、付加価値のある活用方法や違った角度での利用向上策を積極的に考える必要があり、それでも現状を打破できなければ複合化はやむを得ない。40～49歳／男性
- 元々こうなる前に考えなければいけなかった。50～59歳／男性
- 人件費のカットで済ますべき。50～59歳／男性
- 民間人のように施設利用してもらうために、営業マンをつけて施設があかないように努力して。50～59歳／男性
- 学校だけは複合しないで他は①です。50～59歳／女性

		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		224	28.1%	40.2%	10.3%	11.6%	5.4%	4.5%
性別	男性	99	30.3%	37.4%	9.1%	13.1%	6.1%	4.0%
	女性	121	27.3%	43.0%	10.7%	9.9%	5.0%	4.1%
	性別不明	4	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%
年代	15～19歳	14	42.9%	35.7%	0.0%	14.3%	0.0%	7.1%
	20～29歳	16	25.0%	43.8%	12.5%	12.5%	6.3%	0.0%
	30～39歳	40	27.5%	37.5%	15.0%	5.0%	12.5%	2.5%
	40～49歳	28	25.0%	42.9%	10.7%	10.7%	7.1%	3.6%
	50～59歳	47	23.4%	40.4%	6.4%	17.0%	8.5%	4.3%
	60～69歳	45	31.1%	46.7%	6.7%	11.1%	0.0%	4.4%
	70歳以上	32	31.3%	28.1%	18.8%	12.5%	0.0%	9.4%
	年齢不明	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

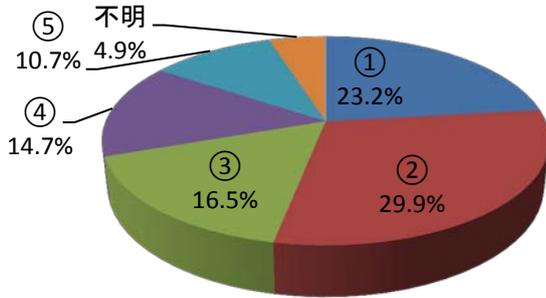
※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合参考値

POINT

②の「経費削減のためにはやむを得ない」が40.2%と最も高い。次いで、①の「利用率や利便性向上のため、積極的に複合化を進めるべきである」が、28.1%となっている。

《問13》施設の管理運営には、市の直営管理や指定管理者制度(公の施設の管理を市が指定する団体に管理してもらう制度)、民営化など様々な形態がありますが、地域の身近な施設を、地域住民(自治組織など)が自ら管理運営することについてどう考えますか。

- ①地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである
- ②経費削減につながるとすればやむを得ない
- ③市が直営で管理することが望ましいので避けるべきだ
- ④わからない
- ⑤その他
- 不明



その他の意見

ある程度施設を減らしてから管理してもらう制度を考えて良いのでは。40～49歳/女性  
 地域自治組織の活動拠点としてよいことではあるが、単なる下請けにならないような自立して、なおかつ継続していける体制づくりが必要あり、付加価値の高い活動につながるような行政の支援とサポートが必要である。40～49歳/男性  
 施設の種類にもよるが、地域で運営管理していくには、人の配置や経営面の管理、ノウハウも必要。そういった体制支援もなく経費削減だけが目的になっても受けても利用者もまた困ることになる。40～49歳/女性  
 ただ働きになるのではなく、相当な時給がでるのなら良いかもしれない。ボランティアのように住民にさせるのはこの収入レベルの低い地域で無理があるのではないかと。40代/女性  
 地域住民自らが運営するのもいいが、その余裕・余力があるのかわからない。40～49歳/女性  
 希望者がいればよいがそれを住民に強要するのはよくない。自治組織に運営指導したり、ノウハウを教えるなどしないと「はいみさんでやってください」と言ってもやれないと思う。50～59歳/女性  
 民と官といっしょにやるほうがいいのでは。50～59歳/女性  
 税金を得るための考えが足りないと思う。50～59歳/男性  
 市はその方向でやりたいのだけれど、全く丸投げでは自治の継続は無理だと思います。どこまでをどういうふうにと、住民との話し合いをしっかりとってから進めるべきです。60～69歳/女性  
 コネだけの雇用をやめ、広く年をきめずその場を広げるべき。60～69歳/女性

人口が減ることによって一人あたりの負担がどんどん増えるのでやめてほしい。20～29歳/男性

地域住民の数が少ないので無理だと思う。となれば廃止を。30代/男性

地域住民の意見を取り入れつつ、市のノウハウをいかした管理運営ができればよいと思う。自治組織等の単独運営が可能になるまでにサポートが受けられるのであれば民営化できる施設もあると考える。30～39歳/女性

良さがあると思う。30～39歳/男性

必要のない施設はなくすべき。30～39歳/男性

住民組織が運営管理できるくらいしっかりしているのならよいと思う。30～39歳/女性

人材がいなくてその方法もいいのか。30～39歳/男性

人口減少が進んでいるため全ての地域住民が管理するのではなく市と地域住民で運営することが望ましいと思う。30～39歳/女性

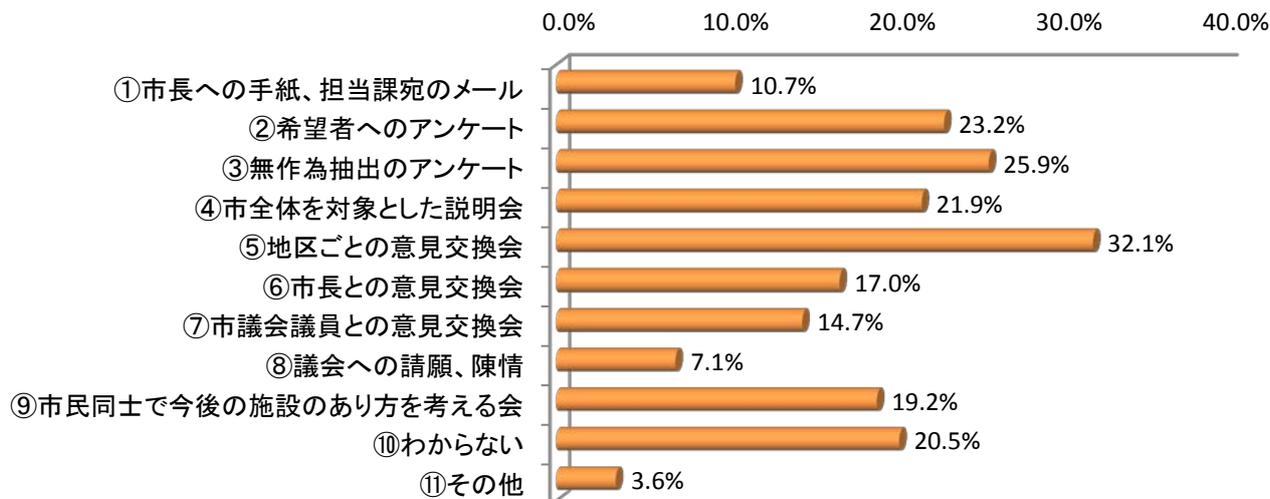
		n	①	②	③	④	⑤	不明
全体		224	52 23.2%	67 29.9%	37 16.5%	33 14.7%	24 10.7%	11 4.9%
性別	男性	99	20.2%	30.3%	21.2%	14.1%	10.1%	4.0%
	女性	121	26.4%	29.8%	11.6%	14.9%	11.6%	5.8%
	性別不明	4	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
年代	15～19歳	14	35.7%	35.7%	14.3%	0.0%	7.1%	7.1%
	20～29歳	16	43.8%	25.0%	6.3%	12.5%	12.5%	0.0%
	30～39歳	40	27.5%	22.5%	17.5%	12.5%	20.0%	0.0%
	40～49歳	28	21.4%	21.4%	3.6%	25.0%	21.4%	7.1%
	50～59歳	47	14.9%	34.0%	19.1%	19.1%	10.6%	2.1%
	60～69歳	45	22.2%	31.1%	20.0%	15.6%	4.4%	6.7%
	70歳以上	32	18.8%	34.4%	25.0%	9.4%	0.0%	12.5%
	年齢不明	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を■、低い場合を■で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

POINT

②の「経費削減につながるとすればやむを得ない」が29.9%で最も高い。次いで、①の「地域の实情に合わせた、独自性のある運営が可能となるため、積極的に進めるべきである」が、23.2%となっており、肯定(容認)の意見が53.1%となっている。

《問14》公共施設の再編を含めて、市政に関する意見を提出したり、議論に参加する場合の方法として、あなたが参加等してみたいものは何ですか。(3つまで)



その他の意見

市全体を対象とした意見交換会。30～39歳／女性

市へ手紙をだそうと思ったりもしたが、その内容が見て終わるのは意味がない。広報などで公開するなど市民への信用の手紙はやっている意味があるのか。30～39歳／女性

子育て世代の意見交換会。40～49歳／男性

SNS。40～49歳／女性

一般人として上記内容に時間をとられるのはいいとは思わない。「施設がこのように変わります」の報告で十分、ただ弱い人々が困らないように考えて。50～59歳／男性

	n	MA	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
全体	224	439	24 10.7%	52 23.2%	58 25.9%	49 21.9%	72 32.1%	38 17.0%	33 14.7%	16 7.1%	43 19.2%	46 20.5%	8 3.6%
性別													
男性	99	196	11.1%	23.2%	24.2%	21.2%	33.3%	18.2%	15.2%	8.1%	19.2%	20.2%	4.0%
女性	121	234	9.9%	24.0%	28.1%	22.3%	30.6%	14.9%	14.0%	6.6%	19.0%	20.7%	3.3%
性別不明	4	9	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%
年代													
15～19歳	14	28	14.3%	42.9%	28.6%	21.4%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	7.1%	14.3%	0.0%
20～29歳	16	35	25.0%	25.0%	43.8%	37.5%	25.0%	12.5%	12.5%	6.3%	18.8%	12.5%	0.0%
30～39歳	40	83	12.5%	22.5%	25.0%	22.5%	32.5%	20.0%	10.0%	15.0%	20.0%	17.5%	10.0%
40～49歳	28	59	3.6%	32.1%	28.6%	14.3%	35.7%	14.3%	21.4%	3.6%	28.6%	21.4%	7.1%
50～59歳	47	67	8.5%	17.0%	12.8%	21.3%	10.6%	17.0%	10.6%	4.3%	10.6%	27.7%	2.1%
60～69歳	45	101	8.9%	22.2%	33.3%	26.7%	46.7%	17.8%	20.0%	6.7%	24.4%	17.8%	0.0%
70歳以上	32	62	9.4%	18.8%	21.9%	12.5%	43.8%	18.8%	15.6%	3.1%	21.9%	25.0%	3.1%
年齢不明	2	4	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※全体比10pt以上高い場合を  、低い場合を   で表記(性別不明・年齢不明以外) ※回答者5人以下の場合は参考値

**POINT** ⑤の「地区ごとの意見交換会」が、32.1%で最も高い。  
年代別に見ると、60～69歳が46.7%で最も高く、70歳以上が43.8%で高い。50～59歳が10.6%で最も低い。